

**Canon**

**GX5000 series**  
**オンラインマニュアル - 取扱説明書 -**

# 目次

オンラインマニュアルのみかた. . . . .	7
本文中の記号. . . . .	8
タッチ機能対応のデバイスをご使用の場合 (Windows) . . . . .	9
商標・ライセンスについて. . . . .	10
プリンターのネットワーク設定情報を印刷したい. . . . .	29
工場出荷時初期値 (ネットワーク) を確認したい. . . . .	35
無線ダイレクトで接続する. . . . .	37
プリンターのネットワークや端末機器との接続を切り替える. . . . .	41
ネットワーク接続 早わかりと関連リンク. . . . .	42
制限事項について. . . . .	45
ネットワーク接続で役立つ情報 (Windows/macOS) . . . . .	47
同じ名前のプリンターを検出したときは. . . . .	48
プリンターのネットワークや端末機器との接続を切り替える. . . . .	41
IEEE802.1X/EAP (WPA/WPA2 エンタープライズ) を設定する. . . . .	50
ネットワーク設定アシスタント (macOS) . . . . .	53
ネットワーク設定アシスタントについて. . . . .	54
ネットワーク設定アシスタントを起動する. . . . .	55
ネットワークの診断・修復. . . . .	56
診断・修復機能がサポートされない機種一覧. . . . .	57
セット方法. . . . .	58
用紙をセットする. . . . .	59
用紙のセットについて. . . . .	60
後トレイに写真用紙やはがき、普通紙をセットする. . . . .	61
カセットに普通紙をセットする. . . . .	67
後トレイに封筒をセットする. . . . .	72
インクを補充する. . . . .	77
インクを補充する. . . . .	78
インク残量を確認する. . . . .	84
インクについて知っておきたいこと. . . . .	85
印刷にかすれやむらがあるときには. . . . .	86
お手入れの手順について. . . . .	87
ノズルチェックパターンを印刷する. . . . .	89
ノズルチェックパターンを確認する. . . . .	90

プリントヘッドをクリーニングする.....	91
プリントヘッドを強力クリーニングする.....	92
プリントヘッド位置を調整する.....	93
パソコンからメンテナンス機能を実行する（macOS）.....	94
メンテナンスのためにリモート UI を開く.....	95
プリントヘッドをクリーニングする.....	96
プリントヘッドの位置を調整する.....	99
プリンターを清掃する.....	100
給紙ローラーをクリーニングする.....	101
インクふき取りクリーニングを行う.....	103
メンテナンスカートリッジを交換する.....	106
メンテナンスカートリッジの状態を液晶モニターで確認する.....	110
本製品の基本情報.....	111
安全ガイド.....	112
安全にお使いいただくために.....	113
法規制情報.....	116
取り扱い上のご注意.....	117
原稿を印刷するときの注意事項.....	118
使用時の注意.....	119
プリンターを移送するときの注意.....	120
プリンターの修理依頼・貸与・譲渡・破棄をするときの注意.....	122
いつもきれいな印刷を楽しむためのポイント.....	123
各部の名称と使いかた.....	124
各部の名称と役割.....	125
前面.....	126
背面.....	127
内部.....	128
操作パネル.....	130
電源について.....	131
電源が入っているか確認する.....	132
電源を入れる／切る.....	133
電源プラグ／電源コードについて.....	135
電源プラグを抜く.....	136
液晶モニター画面と操作パネルの使いかた.....	137
文字や数字を入力する.....	138

プリンターの設定を変更する.....	139
パソコンで設定を変更する (macOS) .....	140
プリンターの電源を操作する.....	141
プリンターの設定を変更する.....	142
プリンターの操作パネルで設定を変更する.....	143
プリンターの操作パネルで設定を変更する.....	144
プリンターの操作パネルで設定できる項目.....	145
印刷設定.....	146
LAN 設定.....	147
その他の本体設定.....	151
言語選択.....	153
ファームウェアのアップデート.....	154
管理者パスワード設定.....	155
設定リセット.....	157
給紙設定.....	158
インク残量管理.....	159
ECO 設定について.....	160
夜間利用モードについて.....	161
システム情報.....	162
使用実績を確認する.....	163
仕様.....	164
用紙に関する情報.....	167
使用できる用紙について.....	168
用紙の最大積載枚数.....	171
使用できない用紙について.....	174
用紙の取り扱いについて.....	175
エコノミーモードについて.....	176
プリント.....	177
パソコンから印刷する.....	178
アプリケーションソフトで印刷する (macOS AirPrint) .....	179
印刷を行う.....	180
はがきに印刷する.....	184
プリンターを追加する.....	186
プリンターの設定画面の開きかた.....	187
印刷の進行状況を確認する.....	188
不要になった印刷ジョブを削除する.....	189

不要になったプリンターをプリンターリストから削除する. . . . .	190
キヤノンのアプリケーションソフトを使って印刷する. . . . .	191
スマートフォン/タブレットから印刷する. . . . .	192
印刷時の用紙設定. . . . .	193
<b>よくあるご質問. . . . .</b>	<b>196</b>
ネットワークに関する質問と回答一覧. . . . .	199
ネットワークに関するトラブル. . . . .	202
プリンターが見つからない (Windows/macOS) . . . . .	203
ネットワークにプリンターが見つからない. . . . .	204
[プリンターの接続] 画面から先に進めない (USB 接続したプリンターが見つからない) . . . . .	208
Wi-Fi ルーター関連のトラブル. . . . .	210
ネットワークキー (パスワード) を忘れてしまった/わからない. . . . .	211
Wi-Fi ルーターを買い替えた、または設定を変更したらプリンターが使えなくなった. . . . .	213
ネットワークに関するプリンター設定/スマートフォン/タブレットのトラブル. . . . .	215
プリンターの診断機能でネットワークトラブルを解決する. . . . .	216
ネットワークに関するプリンター設定を調べたい. . . . .	223
プリンターの LAN 設定を初期設定状態に戻す. . . . .	226
スマートフォン/タブレットから印刷 (スキャン) しているときのトラブル. . . . .	227
スマートフォン/タブレットから印刷 (スキャン) できない. . . . .	228
<b>印刷に関するトラブル. . . . .</b>	<b>232</b>
印刷が始まらない. . . . .	233
用紙がうまく送られない/「用紙なし」のエラーが発生する. . . . .	236
印刷 (コピー) 結果に満足できない. . . . .	239
インクが出ない/印刷がかすれる/違う色になる/白いすじが入る. . . . .	242
モノクロで印刷される. . . . .	244
線がずれる/ゆがむ. . . . .	245
印刷面が汚れる/こすれる/インクがにじむ/用紙が反る. . . . .	246
<b>本体に関するトラブル. . . . .</b>	<b>249</b>
電源が入らない. . . . .	250
電源が自動的に切れてしまう. . . . .	251
USB 接続トラブル. . . . .	252
日本語以外の言語が表示されている. . . . .	254
<b>インストール/ダウンロードに関するトラブル. . . . .</b>	<b>255</b>
MP ドライバー (プリンタードライバー) がインストールできない (Windows) . . . . .	256
ネットワーク環境で MP ドライバー (プリンタードライバー) をアップデートする (Windows) . . . . .	257

エラー表示／メッセージについて.....	258
4桁の英数字が表示されている.....	259
トラブルが発生したときは.....	260
メッセージが表示されている.....	261
修理に出すときは.....	264
エラーのサポート番号一覧.....	268
用紙がつまったときの対処方法.....	270
内部につまっている用紙を取り除く.....	274
つまっている用紙を背面から取り除く.....	278
1000.....	283
1003.....	284
1070.....	285
1200.....	286
1401.....	287
1496.....	288
1723.....	289
1724.....	290
1725.....	291
1726.....	292
1727.....	293
輸送用テープなどが残っています（1890）.....	294
2110.....	295
2113.....	297
2114.....	299
2200.....	301
3252.....	302
4103.....	303
5100.....	304
5200.....	305

## オンラインマニュアルのみかた

---

- ▶ 動作環境
- ▶ 本文中の記号
- ▶ タッチ機能対応のデバイスをご使用の場合（Windows）
- ▶ オンラインマニュアルの印刷方法
- ▶ 商標・ライセンスについて
- ▶ 操作説明で使用している画面について

## 本文中の記号

---

### 警告

取り扱いを誤った場合に、死亡・重傷または財産の損害を負う可能性がある内容が書かれています。安全に使用していただくために、かならずこの警告事項をお守りください。

### 注意

取り扱いを誤った場合に、傷害または財産の損害を負う可能性がある内容が書かれています。安全に使用していただくために、かならずこの注意事項をお守りください。

### 重要

製品の故障・損傷や誤った操作を防ぐために、守っていただきたい重要事項が書かれています。かならずお読みください。

### 参考

操作の参考になることや補足説明が書かれています。

### 基本

ご使用の製品の基本的な操作について説明しています。

### 参考

- ご使用の製品によって、アイコンは異なる場合があります。

## タッチ機能対応のデバイスをご使用の場合（Windows）

---

タッチ操作の場合、本文中の「右クリック」を OS の設定に合わせて読み替える必要があります。たとえば、ご使用の OS で「長押し」に設定している場合は、「右クリック」を「長押し」に読み替えてください。

## 商標・ライセンスについて

- Microsoft は、Microsoft Corporation の登録商標です。
- Windows は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- Windows Vista は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- Microsoft Edge は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- Internet Explorer は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- Mac、Mac OS、macOS、OS X、AirMac、App Store、AirPrint、AirPrint ロゴ、Bonjour、iPad、iPad Air、iPad mini、iPadOS、iPhone、iPod touch および Safari は、米国およびその他の国で登録された Apple Inc. の商標です。
- IOS は、米国およびその他の国で登録された Cisco の商標であり、ライセンスに基づいて使用していません。
- Google Cloud Print、Google Chrome、Chrome OS、Chromebook、Android、Google Drive、Google Apps および Google Analytics は、Google Inc. の登録商標または商標です。Google Play および Google Play ロゴは、Google LLC の商標です。
- Adobe、Acrobat、Flash、Photoshop、Photoshop Elements、Lightroom および Adobe RGB、Adobe RGB (1998) は、Adobe Systems Incorporated (アドビ システムズ社) の米国ならびにその他の国における登録商標または商標です。
- Bluetooth は、米国 Bluetooth SIG, Inc. の商標であり、キヤノンはライセンスに基づいて使用していません。
- Autodesk、AutoCAD は、米国および/またはその他の国における、Autodesk, Inc.、その子会社、関連会社の登録商標または商標です。
- QR コードは、株式会社デンソーウェーブの日本とそれ以外の国における商標です。
- USB Type-C™ is a trademark of USB Implementers Forum.
- The Mopria® word mark and the Mopria® Logo are registered and/or unregistered trademarks of Mopria Alliance, Inc. in the United States and other countries. Unauthorized use is strictly prohibited.
- HP-GL、HP-GL/2 は、米国ヒューレット・パカード社の米国およびその他の国における登録商標または商標です。

### ▶▶▶ 参考

- Windows Vista の正式名称は、Microsoft Windows Vista operating system です。

Copyright (c) 2003-2015 Apple Inc. All rights reserved.

Redistribution and use in source and binary forms, with or without modification, are permitted provided that the following conditions are met:

1. Redistributions of source code must retain the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer.
2. Redistributions in binary form must reproduce the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer in the documentation and/or other materials provided with the distribution.
3. Neither the name of Apple Inc. ("Apple") nor the names of its contributors may be used to endorse or promote products derived from this software without specific prior written permission.

THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY APPLE AND ITS CONTRIBUTORS "AS IS" AND ANY EXPRESS OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE ARE DISCLAIMED. IN NO EVENT SHALL APPLE OR ITS CONTRIBUTORS BE LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL, EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES; LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS; OR BUSINESS INTERRUPTION) HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT, STRICT LIABILITY, OR TORT (INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE) ARISING IN ANY WAY OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.

Apache License

Version 2.0, January 2004

<http://www.apache.org/licenses/>

TERMS AND CONDITIONS FOR USE, REPRODUCTION, AND DISTRIBUTION

1. Definitions.

"License" shall mean the terms and conditions for use, reproduction, and distribution as defined by Sections 1 through 9 of this document.

"Licensor" shall mean the copyright owner or entity authorized by the copyright owner that is granting the License.

"Legal Entity" shall mean the union of the acting entity and all other entities that control, are controlled by, or are under common control with that entity. For the purposes of this definition, "control" means (i) the power, direct or indirect, to cause the direction or management of such entity, whether by contract or otherwise, or (ii) ownership of fifty percent (50%) or more of the outstanding shares, or (iii) beneficial ownership of such entity.

"You" (or "Your") shall mean an individual or Legal Entity exercising permissions granted by this License.

"Source" form shall mean the preferred form for making modifications, including but not limited to software source code, documentation source, and configuration files.

"Object" form shall mean any form resulting from mechanical transformation or translation of a Source form, including but not limited to compiled object code, generated documentation, and conversions to other media types.

"Work" shall mean the work of authorship, whether in Source or Object form, made available under the License, as indicated by a copyright notice that is included in or attached to the work (an example is provided in the Appendix below).

"Derivative Works" shall mean any work, whether in Source or Object form, that is based on (or derived from) the Work and for which the editorial revisions, annotations, elaborations, or other modifications represent, as a whole, an original work of authorship. For the purposes of this License, Derivative Works shall not include works that remain separable from, or merely link (or bind by name) to the interfaces of, the Work and Derivative Works thereof.

"Contribution" shall mean any work of authorship, including the original version of the Work and any modifications or additions to that Work or Derivative Works thereof, that is intentionally submitted to Licensor for inclusion in the Work by the copyright owner or by an individual or Legal Entity authorized to submit on behalf of the copyright owner. For the

purposes of this definition, "submitted" means any form of electronic, verbal, or written communication sent to the Licensor or its representatives, including but not limited to communication on electronic mailing lists, source code control systems, and issue tracking systems that are managed by, or on behalf of, the Licensor for the purpose of discussing and improving the Work, but excluding communication that is conspicuously marked or otherwise designated in writing by the copyright owner as "Not a Contribution."

"Contributor" shall mean Licensor and any individual or Legal Entity on behalf of whom a Contribution has been received by Licensor and subsequently incorporated within the Work.

2. Grant of Copyright License. Subject to the terms and conditions of this License, each Contributor hereby grants to You a perpetual, worldwide, non-exclusive, no-charge, royalty-free, irrevocable copyright license to reproduce, prepare Derivative Works of, publicly display, publicly perform, sublicense, and distribute the Work and such Derivative Works in Source or Object form.
3. Grant of Patent License. Subject to the terms and conditions of this License, each Contributor hereby grants to You a perpetual, worldwide, non-exclusive, no-charge, royalty-free, irrevocable (except as stated in this section) patent license to make, have made, use, offer to sell, sell, import, and otherwise transfer the Work, where such license applies only to those patent claims licensable by such Contributor that are necessarily infringed by their Contribution(s) alone or by combination of their Contribution(s) with the Work to which such Contribution(s) was submitted. If You institute patent litigation against any entity (including a cross-claim or counterclaim in a lawsuit) alleging that the Work or a Contribution incorporated within the Work constitutes direct or contributory patent infringement, then any patent licenses granted to You under this License for that Work shall terminate as of the date such litigation is filed.
4. Redistribution. You may reproduce and distribute copies of the Work or Derivative Works thereof in any medium, with or without modifications, and in Source or Object form, provided that You meet the following conditions:
  1. You must give any other recipients of the Work or Derivative Works a copy of this License; and
  2. You must cause any modified files to carry prominent notices stating that You changed the files; and
  3. You must retain, in the Source form of any Derivative Works that You distribute, all copyright, patent, trademark, and attribution notices from the Source form of the Work, excluding those notices that do not pertain to any part of the Derivative Works; and
  4. If the Work includes a "NOTICE" text file as part of its distribution, then any Derivative Works that You distribute must include a readable copy of the attribution notices contained within such NOTICE file, excluding those notices that do not pertain to any part of the Derivative Works, in at least one of the following places: within a NOTICE text file distributed as part of the Derivative Works; within the Source form or documentation, if provided along with the Derivative Works; or, within a display generated by the Derivative Works, if and wherever such third-party notices normally appear. The contents of the NOTICE file are for informational purposes only and do not modify the License. You may add Your own attribution notices within Derivative Works that You distribute, alongside or as an addendum to the NOTICE text from the Work, provided that such additional attribution notices cannot be construed as modifying the License.

You may add Your own copyright statement to Your modifications and may provide additional or different license terms and conditions for use, reproduction, or distribution

of Your modifications, or for any such Derivative Works as a whole, provided Your use, reproduction, and distribution of the Work otherwise complies with the conditions stated in this License.

5. Submission of Contributions. Unless You explicitly state otherwise, any Contribution intentionally submitted for inclusion in the Work by You to the Licensor shall be under the terms and conditions of this License, without any additional terms or conditions. Notwithstanding the above, nothing herein shall supersede or modify the terms of any separate license agreement you may have executed with Licensor regarding such Contributions.
6. Trademarks. This License does not grant permission to use the trade names, trademarks, service marks, or product names of the Licensor, except as required for reasonable and customary use in describing the origin of the Work and reproducing the content of the NOTICE file.
7. Disclaimer of Warranty. Unless required by applicable law or agreed to in writing, Licensor provides the Work (and each Contributor provides its Contributions) on an "AS IS" BASIS, WITHOUT WARRANTIES OR CONDITIONS OF ANY KIND, either express or implied, including, without limitation, any warranties or conditions of TITLE, NON-INFRINGEMENT, MERCHANTABILITY, or FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE. You are solely responsible for determining the appropriateness of using or redistributing the Work and assume any risks associated with Your exercise of permissions under this License.
8. Limitation of Liability. In no event and under no legal theory, whether in tort (including negligence), contract, or otherwise, unless required by applicable law (such as deliberate and grossly negligent acts) or agreed to in writing, shall any Contributor be liable to You for damages, including any direct, indirect, special, incidental, or consequential damages of any character arising as a result of this License or out of the use or inability to use the Work (including but not limited to damages for loss of goodwill, work stoppage, computer failure or malfunction, or any and all other commercial damages or losses), even if such Contributor has been advised of the possibility of such damages.
9. Accepting Warranty or Additional Liability. While redistributing the Work or Derivative Works thereof, You may choose to offer, and charge a fee for, acceptance of support, warranty, indemnity, or other liability obligations and/or rights consistent with this License. However, in accepting such obligations, You may act only on Your own behalf and on Your sole responsibility, not on behalf of any other Contributor, and only if You agree to indemnify, defend, and hold each Contributor harmless for any liability incurred by, or claims asserted against, such Contributor by reason of your accepting any such warranty or additional liability.

END OF TERMS AND CONDITIONS

---- Part 1: CMU/UCD copyright notice: (BSD like) ----

Copyright 1989, 1991, 1992 by Carnegie Mellon University

Derivative Work - 1996, 1998-2000

Copyright 1996, 1998-2000 The Regents of the University of California

All Rights Reserved

Permission to use, copy, modify and distribute this software and its documentation for any purpose and without fee is hereby granted, provided that the above copyright notice appears in all copies and that both that copyright notice and this permission notice appear in supporting documentation, and that the name of CMU and The Regents of the University of California not

be used in advertising or publicity pertaining to distribution of the software without specific written permission.

CMU AND THE REGENTS OF THE UNIVERSITY OF CALIFORNIA DISCLAIM ALL WARRANTIES WITH REGARD TO THIS SOFTWARE, INCLUDING ALL IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS. IN NO EVENT SHALL CMU OR THE REGENTS OF THE UNIVERSITY OF CALIFORNIA BE LIABLE FOR ANY SPECIAL, INDIRECT OR CONSEQUENTIAL DAMAGES OR ANY DAMAGES WHATSOEVER RESULTING FROM THE LOSS OF USE, DATA OR PROFITS, WHETHER IN AN ACTION OF CONTRACT, NEGLIGENCE OR OTHER TORTIOUS ACTION, ARISING OUT OF OR IN CONNECTION WITH THE USE OR PERFORMANCE OF THIS SOFTWARE.

---- Part 2: Networks Associates Technology, Inc copyright notice (BSD) ----

Copyright (c) 2001-2003, Networks Associates Technology, Inc

All rights reserved.

Redistribution and use in source and binary forms, with or without modification, are permitted provided that the following conditions are met:

- \* Redistributions of source code must retain the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer.
- \* Redistributions in binary form must reproduce the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer in the documentation and/or other materials provided with the distribution.
- \* Neither the name of the Networks Associates Technology, Inc nor the names of its contributors may be used to endorse or promote products derived from this software without specific prior written permission.

THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY THE COPYRIGHT HOLDERS AND CONTRIBUTORS ``AS IS'' AND ANY EXPRESS OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE ARE DISCLAIMED. IN NO EVENT SHALL THE COPYRIGHT HOLDERS OR CONTRIBUTORS BE LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL, EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES; LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS; OR BUSINESS INTERRUPTION) HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT, STRICT LIABILITY, OR TORT (INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE) ARISING IN ANY WAY OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.

---- Part 3: Cambridge Broadband Ltd. copyright notice (BSD) ----

Portions of this code are copyright (c) 2001-2003, Cambridge Broadband Ltd.

All rights reserved.

Redistribution and use in source and binary forms, with or without modification, are permitted provided that the following conditions are met:

- \* Redistributions of source code must retain the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer.
- \* Redistributions in binary form must reproduce the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer in the documentation and/or other materials provided with the distribution.

\* The name of Cambridge Broadband Ltd. may not be used to endorse or promote products derived from this software without specific prior written permission.

THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY THE COPYRIGHT HOLDER ``AS IS'' AND ANY EXPRESS OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE ARE DISCLAIMED. IN NO EVENT SHALL THE COPYRIGHT HOLDER BE LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL, EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES; LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS; OR BUSINESS INTERRUPTION) HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT, STRICT LIABILITY, OR TORT (INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE) ARISING IN ANY WAY OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.

----- Part 4: Sun Microsystems, Inc. copyright notice (BSD) -----

Copyright c 2003 Sun Microsystems, Inc., 4150 Network Circle, Santa Clara, California 95054, U.S.A. All rights reserved.

Use is subject to license terms below.

This distribution may include materials developed by third parties.

Sun, Sun Microsystems, the Sun logo and Solaris are trademarks or registered trademarks of Sun Microsystems, Inc. in the U.S. and other countries.

Redistribution and use in source and binary forms, with or without modification, are permitted provided that the following conditions are met:

\* Redistributions of source code must retain the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer.

\* Redistributions in binary form must reproduce the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer in the documentation and/or other materials provided with the distribution.

\* Neither the name of the Sun Microsystems, Inc. nor the names of its contributors may be used to endorse or promote products derived from this software without specific prior written permission.

THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY THE COPYRIGHT HOLDERS AND CONTRIBUTORS ``AS IS'' AND ANY EXPRESS OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE ARE DISCLAIMED. IN NO EVENT SHALL THE COPYRIGHT HOLDERS OR CONTRIBUTORS BE LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL, EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES; LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS; OR BUSINESS INTERRUPTION) HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT, STRICT LIABILITY, OR TORT (INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE) ARISING IN ANY WAY OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.

----- Part 5: Sparta, Inc copyright notice (BSD) -----

Copyright (c) 2003-2012, Sparta, Inc

All rights reserved.

Redistribution and use in source and binary forms, with or without modification, are permitted provided that the following conditions are met:

- \* Redistributions of source code must retain the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer.
- \* Redistributions in binary form must reproduce the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer in the documentation and/or other materials provided with the distribution.
- \* Neither the name of Sparta, Inc nor the names of its contributors may be used to endorse or promote products derived from this software without specific prior written permission.

THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY THE COPYRIGHT HOLDERS AND CONTRIBUTORS ``AS IS'' AND ANY EXPRESS OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE ARE DISCLAIMED. IN NO EVENT SHALL THE COPYRIGHT HOLDERS OR CONTRIBUTORS BE LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL, EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES; LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS; OR BUSINESS INTERRUPTION) HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT, STRICT LIABILITY, OR TORT (INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE) ARISING IN ANY WAY OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.

----- Part 6: Cisco/BUPTNIC copyright notice (BSD) -----

Copyright (c) 2004, Cisco, Inc and Information Network Center of Beijing University of Posts and Telecommunications.

All rights reserved.

Redistribution and use in source and binary forms, with or without modification, are permitted provided that the following conditions are met:

- \* Redistributions of source code must retain the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer.
- \* Redistributions in binary form must reproduce the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer in the documentation and/or other materials provided with the distribution.
- \* Neither the name of Cisco, Inc, Beijing University of Posts and Telecommunications, nor the names of their contributors may be used to endorse or promote products derived from this software without specific prior written permission.

THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY THE COPYRIGHT HOLDERS AND CONTRIBUTORS ``AS IS'' AND ANY EXPRESS OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE ARE DISCLAIMED. IN NO EVENT SHALL THE COPYRIGHT HOLDERS OR CONTRIBUTORS BE LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL, EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES; LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS; OR BUSINESS INTERRUPTION) HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT, STRICT LIABILITY, OR TORT (INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE) ARISING IN ANY WAY OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.

---- Part 7: Fabasoft R&D Software GmbH & Co KG copyright notice (BSD) ----

Copyright (c) Fabasoft R&D Software GmbH & Co KG, 2003 oss@fabasoft.com

Author: Bernhard Penz <bernhard.penz@fabasoft.com>

Redistribution and use in source and binary forms, with or without modification, are permitted provided that the following conditions are met:

- \* Redistributions of source code must retain the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer.
- \* Redistributions in binary form must reproduce the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer in the documentation and/or other materials provided with the distribution.
- \* The name of Fabasoft R&D Software GmbH & Co KG or any of its subsidiaries, brand or product names may not be used to endorse or promote products derived from this software without specific prior written permission.

THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY THE COPYRIGHT HOLDER ``AS IS" AND ANY EXPRESS OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE ARE DISCLAIMED. IN NO EVENT SHALL THE COPYRIGHT HOLDER BE LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL, EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES; LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS; OR BUSINESS INTERRUPTION) HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT, STRICT LIABILITY, OR TORT (INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE) ARISING IN ANY WAY OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.

---- Part 8: Apple Inc. copyright notice (BSD) ----

Copyright (c) 2007 Apple Inc. All rights reserved.

Redistribution and use in source and binary forms, with or without modification, are permitted provided that the following conditions are met:

1. Redistributions of source code must retain the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer.
2. Redistributions in binary form must reproduce the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer in the documentation and/or other materials provided with the distribution.
3. Neither the name of Apple Inc. ("Apple") nor the names of its contributors may be used to endorse or promote products derived from this software without specific prior written permission.

THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY APPLE AND ITS CONTRIBUTORS "AS IS" AND ANY EXPRESS OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE ARE DISCLAIMED. IN NO EVENT SHALL APPLE OR ITS CONTRIBUTORS BE LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL, EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES; LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS; OR BUSINESS INTERRUPTION) HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT, STRICT LIABILITY, OR TORT (INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE) ARISING IN ANY WAY OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.

---- Part 9: ScienceLogic, LLC copyright notice (BSD) -----

Copyright (c) 2009, ScienceLogic, LLC

All rights reserved.

Redistribution and use in source and binary forms, with or without modification, are permitted provided that the following conditions are met:

\* Redistributions of source code must retain the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer.

\* Redistributions in binary form must reproduce the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer in the documentation and/or other materials provided with the distribution.

\* Neither the name of ScienceLogic, LLC nor the names of its contributors may be used to endorse or promote products derived from this software without specific prior written permission.

THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY THE COPYRIGHT HOLDERS AND CONTRIBUTORS "AS IS" AND ANY EXPRESS OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE ARE DISCLAIMED. IN NO EVENT SHALL THE COPYRIGHT HOLDERS OR CONTRIBUTORS BE LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL, EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES; LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS; OR BUSINESS INTERRUPTION) HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT, STRICT LIABILITY, OR TORT (INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE) ARISING IN ANY WAY OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.

LEADTOOLS

Copyright (C) 1991-2009 LEAD Technologies, Inc.

CMap Resources

-----  
Copyright 1990-2009 Adobe Systems Incorporated.

All rights reserved.

Copyright 1990-2010 Adobe Systems Incorporated.

All rights reserved.

Redistribution and use in source and binary forms, with or without modification, are permitted provided that the following conditions are met:

Redistributions of source code must retain the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer.

Redistributions in binary form must reproduce the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer in the documentation and/or other materials provided with the distribution.

Neither the name of Adobe Systems Incorporated nor the names of its contributors may be used to endorse or promote

products derived from this software without specific prior written permission.

THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY THE COPYRIGHT HOLDERS AND CONTRIBUTORS "AS IS" AND ANY EXPRESS OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE ARE DISCLAIMED. IN NO EVENT SHALL THE COPYRIGHT HOLDER OR CONTRIBUTORS BE LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL, EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES; LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS; OR BUSINESS INTERRUPTION) HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT, STRICT LIABILITY, OR TORT (INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE) ARISING IN ANY WAY OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.

-----

#### MIT License

Copyright (c) 1998, 1999, 2000 Thai Open Source Software Center Ltd

Permission is hereby granted, free of charge, to any person obtaining a copy of this software and associated documentation files (the "Software"), to deal in the Software without restriction, including without limitation the rights to use, copy, modify, merge, publish, distribute, sublicense, and/or sell copies of the Software, and to permit persons to whom the Software is furnished to do so, subject to the following conditions:

The above copyright notice and this permission notice shall be included in all copies or substantial portions of the Software.

THE SOFTWARE IS PROVIDED "AS IS", WITHOUT WARRANTY OF ANY KIND, EXPRESS OR IMPLIED, INCLUDING BUT NOT LIMITED TO THE WARRANTIES OF MERCHANTABILITY, FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE AND NONINFRINGEMENT. IN NO EVENT SHALL THE AUTHORS OR COPYRIGHT HOLDERS BE LIABLE FOR ANY CLAIM, DAMAGES OR OTHER LIABILITY, WHETHER IN AN ACTION OF CONTRACT, TORT OR OTHERWISE, ARISING FROM, OUT OF OR IN CONNECTION WITH THE SOFTWARE OR THE USE OR OTHER DEALINGS IN THE SOFTWARE.

Copyright 2000 Computing Research Labs, New Mexico State University

Copyright 2001-2015 Francesco Zappa Nardelli

Permission is hereby granted, free of charge, to any person obtaining a copy of this software and associated documentation files (the "Software"), to deal in the Software without restriction, including without limitation the rights to use, copy, modify, merge, publish, distribute, sublicense, and/or sell copies of the Software, and to permit persons to whom the Software is furnished to do so, subject to the following conditions:

The above copyright notice and this permission notice shall be included in all copies or substantial portions of the Software.

THE SOFTWARE IS PROVIDED "AS IS", WITHOUT WARRANTY OF ANY KIND, EXPRESS OR IMPLIED, INCLUDING BUT NOT LIMITED TO THE WARRANTIES OF MERCHANTABILITY, FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE AND NONINFRINGEMENT. IN NO EVENT SHALL THE

COMPUTING RESEARCH LAB OR NEW MEXICO STATE UNIVERSITY BE LIABLE FOR ANY CLAIM, DAMAGES OR OTHER LIABILITY, WHETHER IN AN ACTION OF CONTRACT, TORT OR OTHERWISE, ARISING FROM, OUT OF OR IN CONNECTION WITH THE SOFTWARE OR THE USE OR OTHER DEALINGS IN THE SOFTWARE.

Written by Joel Sherrill <joel@OARcorp.com>.

COPYRIGHT (c) 1989-2000.

On-Line Applications Research Corporation (OAR).

Permission to use, copy, modify, and distribute this software for any purpose without fee is hereby granted, provided that this entire notice is included in all copies of any software which is or includes a copy or modification of this software.

THIS SOFTWARE IS BEING PROVIDED "AS IS", WITHOUT ANY EXPRESS OR IMPLIED WARRANTY. IN PARTICULAR, THE AUTHOR MAKES NO REPRESENTATION OR WARRANTY OF ANY KIND CONCERNING THE MERCHANTABILITY OF THIS SOFTWARE OR ITS FITNESS FOR ANY PARTICULAR PURPOSE.

(1) Red Hat Incorporated

Copyright (c) 1994-2009 Red Hat, Inc. All rights reserved.

This copyrighted material is made available to anyone wishing to use, modify, copy, or redistribute it subject to the terms and conditions of the BSD License. This program is distributed in the hope that it will be useful, but WITHOUT ANY WARRANTY expressed or implied, including the implied warranties of MERCHANTABILITY or FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE. A copy of this license is available at <http://www.opensource.org/licenses>. Any Red Hat trademarks that are incorporated in the source code or documentation are not subject to the BSD License and may only be used or replicated with the express permission of Red Hat, Inc.

(2) University of California, Berkeley

Copyright (c) 1981-2000 The Regents of the University of California.

All rights reserved.

Redistribution and use in source and binary forms, with or without modification, are permitted provided that the following conditions are met:

\* Redistributions of source code must retain the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer.

\* Redistributions in binary form must reproduce the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer in the documentation and/or other materials provided with the distribution.

\* Neither the name of the University nor the names of its contributors may be used to endorse or promote products derived from this software without specific prior written permission.

THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY THE COPYRIGHT HOLDERS AND CONTRIBUTORS "AS IS" AND ANY EXPRESS OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE ARE DISCLAIMED. IN NO EVENT SHALL THE COPYRIGHT OWNER OR CONTRIBUTORS BE LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL, EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES; LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS; OR BUSINESS INTERRUPTION) HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN

CONTRACT, STRICT LIABILITY, OR TORT (INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE) ARISING IN ANY WAY OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.

## The FreeType Project LICENSE

-----

2006-Jan-27

Copyright 1996-2002, 2006 by

David Turner, Robert Wilhelm, and Werner Lemberg

Introduction

=====

The FreeType Project is distributed in several archive packages; some of them may contain, in addition to the FreeType font engine, various tools and contributions which rely on, or relate to, the FreeType Project.

This license applies to all files found in such packages, and which do not fall under their own explicit license. The license affects thus the FreeType font engine, the test programs, documentation and makefiles, at the very least.

This license was inspired by the BSD, Artistic, and IJG (Independent JPEG Group) licenses, which all encourage inclusion and use of free software in commercial and freeware products alike. As a consequence, its main points are that:

- o We don't promise that this software works. However, we will be interested in any kind of bug reports. ( `as is' distribution)
- o You can use this software for whatever you want, in parts or full form, without having to pay us. ( `royalty-free' usage)
- o You may not pretend that you wrote this software. If you use it, or only parts of it, in a program, you must acknowledge somewhere in your documentation that you have used the FreeType code. ( `credits')

We specifically permit and encourage the inclusion of this software, with or without modifications, in commercial products.

We disclaim all warranties covering The FreeType Project and assume no liability related to The FreeType Project.

Finally, many people asked us for a preferred form for a credit/disclaimer to use in compliance with this license. We thus encourage you to use the following text:

""""

Portions of this software are copyright © <year> The FreeType Project (www.freetype.org). All rights reserved.

""""

Please replace <year> with the value from the FreeType version you actually use.

Legal Terms

=====

0. Definitions

-----

Throughout this license, the terms `package`, `FreeType Project`, and `FreeType archive` refer to the set of files originally distributed by the authors (David Turner, Robert Wilhelm, and Werner Lemberg) as the `FreeType Project`, be they named as alpha, beta or final release.

`You` refers to the licensee, or person using the project, where `using` is a generic term including compiling the project's source code as well as linking it to form a `program` or `executable`.

This program is referred to as `a program using the FreeType engine`.

This license applies to all files distributed in the original FreeType Project, including all source code, binaries and documentation, unless otherwise stated in the file in its original, unmodified form as distributed in the original archive.

If you are unsure whether or not a particular file is covered by this license, you must contact us to verify this.

The FreeType Project is copyright (C) 1996-2000 by David Turner, Robert Wilhelm, and Werner Lemberg. All rights reserved except as specified below.

### 1. No Warranty

-----

THE FREETYPE PROJECT IS PROVIDED `AS IS' WITHOUT WARRANTY OF ANY KIND, EITHER EXPRESS OR IMPLIED, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE. IN NO EVENT WILL ANY OF THE AUTHORS OR COPYRIGHT HOLDERS BE LIABLE FOR ANY DAMAGES CAUSED BY THE USE OR THE INABILITY TO USE, OF THE FREETYPE PROJECT.

### 2. Redistribution

-----

This license grants a worldwide, royalty-free, perpetual and irrevocable right and license to use, execute, perform, compile, display, copy, create derivative works of, distribute and sublicense the FreeType Project (in both source and object code forms) and derivative works thereof for any purpose; and to authorize others to exercise some or all of the rights granted herein, subject to the following conditions:

- o Redistribution of source code must retain this license file (`FTL.TXT') unaltered; any additions, deletions or changes to the original files must be clearly indicated in accompanying documentation. The copyright notices of the unaltered, original files must be preserved in all copies of source files.

- o Redistribution in binary form must provide a disclaimer that states that the software is based in part of the work of the FreeType Team, in the distribution documentation. We also encourage you to put an URL to the FreeType web page in your documentation, though this isn't mandatory.

These conditions apply to any software derived from or based on the FreeType Project, not just the unmodified files. If you use our work, you must acknowledge us. However, no fee need be paid to us.

### 3. Advertising

-----

Neither the FreeType authors and contributors nor you shall use the name of the other for commercial, advertising, or promotional purposes without specific prior written permission.

We suggest, but do not require, that you use one or more of the following phrases to refer to this software in your documentation or advertising materials: `FreeType Project', `FreeType Engine', `FreeType library', or `FreeType Distribution'.

As you have not signed this license, you are not required to accept it. However, as the FreeType Project is copyrighted material, only this license, or another one contracted with the authors, grants you the right to use, distribute, and modify it.

Therefore, by using, distributing, or modifying the FreeType Project, you indicate that you understand and accept all the terms of this license.

#### 4. Contacts

-----

There are two mailing lists related to FreeType:

o [freetype@nongnu.org](mailto:freetype@nongnu.org)

Discusses general use and applications of FreeType, as well as future and wanted additions to the library and distribution.

If you are looking for support, start in this list if you haven't found anything to help you in the documentation.

o [freetype-devel@nongnu.org](mailto:freetype-devel@nongnu.org)

Discusses bugs, as well as engine internals, design issues, specific licenses, porting, etc.

Our home page can be found at

<http://www.freetype.org>

--- end of FTL.TXT ---

The TWAIN Toolkit is distributed as is. The developer and distributors of the TWAIN Toolkit expressly disclaim all implied, express or statutory warranties including, without limitation, the implied warranties of merchantability, noninfringement of third party rights and fitness for a particular purpose. Neither the developers nor the distributors will be liable for damages, whether direct, indirect, special, incidental, or consequential, as a result of the reproduction, modification, distribution or other use of the TWAIN Toolkit.

JSON for Modern C++

Copyright (c) 2013-2017 Niels Lohmann

Permission is hereby granted, free of charge, to any person obtaining a copy of this software and associated documentation files (the "Software"), to deal in the Software without restriction, including without limitation the rights to use, copy, modify, merge, publish, distribute, sublicense, and/or sell copies of the Software, and to permit persons to whom the Software is furnished to do so, subject to the following conditions:

The above copyright notice and this permission notice shall be included in all copies or substantial portions of the Software.

THE SOFTWARE IS PROVIDED "AS IS", WITHOUT WARRANTY OF ANY KIND, EXPRESS OR IMPLIED, INCLUDING BUT NOT LIMITED TO THE WARRANTIES OF MERCHANTABILITY, FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE AND NONINFRINGEMENT. IN NO EVENT SHALL THE AUTHORS OR COPYRIGHT HOLDERS BE LIABLE FOR ANY CLAIM, DAMAGES OR OTHER LIABILITY, WHETHER IN AN ACTION OF CONTRACT, TORT OR OTHERWISE, ARISING FROM,

OUT OF OR IN CONNECTION WITH THE SOFTWARE OR THE USE OR OTHER DEALINGS IN THE SOFTWARE.

Copyright (c) 2011 - 2015 ARM LIMITED

All rights reserved.

Redistribution and use in source and binary forms, with or without modification, are permitted provided that the following conditions are met:

- Redistributions of source code must retain the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer.
- Redistributions in binary form must reproduce the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer in the documentation and/or other materials provided with the distribution.
- Neither the name of ARM nor the names of its contributors may be used to endorse or promote products derived from this software without specific prior written permission.

THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY THE COPYRIGHT HOLDERS AND CONTRIBUTORS "AS IS" AND ANY EXPRESS OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE ARE DISCLAIMED. IN NO EVENT SHALL COPYRIGHT HOLDERS AND CONTRIBUTORS BE LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL, EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES; LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS; OR BUSINESS INTERRUPTION) HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT, STRICT LIABILITY, OR TORT (INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE) ARISING IN ANY WAY OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.

Copyright (c) 2014, Kenneth MacKay

All rights reserved.

Redistribution and use in source and binary forms, with or without modification, are permitted provided that the following conditions are met:

- \* Redistributions of source code must retain the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer.
- \* Redistributions in binary form must reproduce the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer in the documentation and/or other materials provided with the distribution.

THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY THE COPYRIGHT HOLDERS AND CONTRIBUTORS "AS IS" AND ANY EXPRESS OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE ARE DISCLAIMED. IN NO EVENT SHALL THE COPYRIGHT HOLDER OR CONTRIBUTORS BE LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL, EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES; LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS; OR BUSINESS INTERRUPTION) HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT, STRICT LIABILITY, OR TORT (INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE) ARISING IN ANY WAY OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.

Copyright (c) 2006, CRYPTOGRAMS by <appro@openssl.org> All rights reserved.

Redistribution and use in source and binary forms, with or without modification, are permitted provided that the following conditions are met:

- \* Redistributions of source code must retain copyright notices, this list of conditions and the following disclaimer.
- \* Redistributions in binary form must reproduce the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer in the documentation and/or other materials provided with the distribution.
- \* Neither the name of the CRYPTOGRAMS nor the names of its copyright holder and contributors may be used to endorse or promote products derived from this software without specific prior written permission.

ALTERNATIVELY, provided that this notice is retained in full, this product may be distributed under the terms of the GNU General Public License (GPL), in which case the provisions of the GPL apply INSTEAD OF those given above.

THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY THE COPYRIGHT HOLDER AND CONTRIBUTORS "AS IS" AND ANY EXPRESS OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE ARE DISCLAIMED. IN NO EVENT SHALL THE COPYRIGHT OWNER OR CONTRIBUTORS BE LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL, EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES; LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS; OR BUSINESS INTERRUPTION) HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT, STRICT LIABILITY, OR TORT (INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE) ARISING IN ANY WAY OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.

ISC License

Copyright (c) 2013-2017

Frank Denis <j at pureftpd dot org>

Permission to use, copy, modify, and/or distribute this software for any purpose with or without fee is hereby granted, provided that the above copyright notice and this permission notice appear in all copies.

THE SOFTWARE IS PROVIDED "AS IS" AND THE AUTHOR DISCLAIMS ALL WARRANTIES WITH REGARD TO THIS SOFTWARE INCLUDING ALL IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS. IN NO EVENT SHALL THE AUTHOR BE LIABLE FOR ANY SPECIAL, DIRECT, INDIRECT, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES OR ANY DAMAGES WHATSOEVER RESULTING FROM LOSS OF USE, DATA OR PROFITS, WHETHER IN AN ACTION OF CONTRACT, NEGLIGENCE OR OTHER TORTIOUS ACTION, ARISING OUT OF OR IN CONNECTION WITH THE USE OR PERFORMANCE OF THIS SOFTWARE.

Copyright (c) 2008 The NetBSD Foundation, Inc.

All rights reserved.

This code is derived from software contributed to The NetBSD Foundation by Lennart Augustsson (lennart@augustsson.net) at Carlstedt Research & Technology.

Redistribution and use in source and binary forms, with or without modification, are permitted provided that the following conditions are met:

1. Redistributions of source code must retain the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer.
2. Redistributions in binary form must reproduce the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer in the documentation and/or other materials provided with the distribution.

THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY THE NETBSD FOUNDATION, INC. AND CONTRIBUTORS ``AS IS" AND ANY EXPRESS OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE ARE DISCLAIMED. IN NO EVENT SHALL THE FOUNDATION OR CONTRIBUTORS BE LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL, EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES; LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS; OR BUSINESS INTERRUPTION) HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT, STRICT LIABILITY, OR TORT (INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE) ARISING IN ANY WAY OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.

Copyright (c) 2000 Intel Corporation

All rights reserved.

Redistribution and use in source and binary forms, with or without modification, are permitted provided that the following conditions are met:

- \* Redistributions of source code must retain the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer.
- \* Redistributions in binary form must reproduce the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer in the documentation and/or other materials provided with the distribution.
- \* Neither name of Intel Corporation nor the names of its contributors may be used to endorse or promote products derived from this software without specific prior written permission.

THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY THE COPYRIGHT HOLDERS AND CONTRIBUTORS "AS IS" AND ANY EXPRESS OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE ARE DISCLAIMED. IN NO EVENT SHALL INTEL OR CONTRIBUTORS BE LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL, EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES; LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS; OR BUSINESS INTERRUPTION) HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT, STRICT LIABILITY, OR TORT (INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE) ARISING IN ANY WAY OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.

Lua

Copyright © 1994–2014 Lua.org, PUC-Rio.

Permission is hereby granted, free of charge, to any person obtaining a copy of this software and associated documentation files (the "Software"), to deal in the Software without restriction, including without limitation the rights to use, copy, modify, merge, publish, distribute, sublicense, and/or sell copies of the Software, and to permit persons to whom the Software is furnished to do so, subject to the following conditions:

The above copyright notice and this permission notice shall be included in all copies or substantial portions of the Software.

THE SOFTWARE IS PROVIDED "AS IS", WITHOUT WARRANTY OF ANY KIND, EXPRESS OR IMPLIED, INCLUDING BUT NOT LIMITED TO THE WARRANTIES OF MERCHANTABILITY, FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE AND NONINFRINGEMENT. IN NO EVENT SHALL THE AUTHORS OR COPYRIGHT HOLDERS BE LIABLE FOR ANY CLAIM, DAMAGES OR OTHER LIABILITY, WHETHER IN AN ACTION OF CONTRACT, TORT OR OTHERWISE, ARISING FROM, OUT OF OR IN CONNECTION WITH THE SOFTWARE OR THE USE OR OTHER DEALINGS IN THE SOFTWARE.

LuaSocket

LuaSocket 2.0.2 license  
Copyright © 2004-2007 Diego Nehab

Permission is hereby granted, free of charge, to any person obtaining a copy of this software and associated documentation files (the "Software"), to deal in the Software without restriction, including without limitation the rights to use, copy, modify, merge, publish, distribute, sublicense, and/or sell copies of the Software, and to permit persons to whom the Software is furnished to do so, subject to the following conditions:

The above copyright notice and this permission notice shall be included in all copies or substantial portions of the Software.

THE SOFTWARE IS PROVIDED "AS IS", WITHOUT WARRANTY OF ANY KIND, EXPRESS OR IMPLIED, INCLUDING BUT NOT LIMITED TO THE WARRANTIES OF MERCHANTABILITY, FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE AND NONINFRINGEMENT. IN NO EVENT SHALL THE AUTHORS OR COPYRIGHT HOLDERS BE LIABLE FOR ANY CLAIM, DAMAGES OR OTHER LIABILITY, WHETHER IN AN ACTION OF CONTRACT, TORT OR OTHERWISE, ARISING FROM, OUT OF OR IN CONNECTION WITH THE SOFTWARE OR THE USE OR OTHER DEALINGS IN THE SOFTWARE.

LuneScript

Copyright (c) 2018 ifritJP

Permission is hereby granted, free of charge, to any person obtaining a copy of this software and associated documentation files (the "Software"), to deal in the Software without restriction, including without limitation the rights to use, copy, modify, merge, publish, distribute, sublicense, and/or sell copies of the Software, and to permit persons to whom the Software is furnished to do so, subject to the following conditions:

The above copyright notice and this permission notice shall be included in all copies or substantial portions of the Software.

THE SOFTWARE IS PROVIDED "AS IS", WITHOUT WARRANTY OF ANY KIND, EXPRESS OR IMPLIED, INCLUDING BUT NOT LIMITED TO THE WARRANTIES OF MERCHANTABILITY, FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE AND NONINFRINGEMENT. IN NO EVENT SHALL THE AUTHORS OR COPYRIGHT HOLDERS BE LIABLE FOR ANY CLAIM, DAMAGES OR OTHER LIABILITY, WHETHER IN AN ACTION OF CONTRACT, TORT OR OTHERWISE, ARISING FROM, OUT OF OR IN CONNECTION WITH THE SOFTWARE OR THE USE OR OTHER DEALINGS IN THE SOFTWARE.

下記は Wi-Fi に対応している製品にのみ該当します。

(c) 2009-2013 by Jeff Mott. All rights reserved.

Redistribution and use in source and binary forms, with or without modification, are permitted provided that the following conditions are met:

- \* Redistributions of source code must retain the above copyright notice, this list of conditions, and the following disclaimer.
- \* Redistributions in binary form must reproduce the above copyright notice, this list of conditions, and the following disclaimer in the documentation or other materials provided with the distribution.
- \* Neither the name CryptoJS nor the names of its contributors may be used to endorse or promote products derived from this software without specific prior written permission.

THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY THE COPYRIGHT HOLDERS AND CONTRIBUTORS "AS IS," AND ANY EXPRESS OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE, ARE DISCLAIMED. IN NO EVENT SHALL THE COPYRIGHT HOLDER OR CONTRIBUTORS BE LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL, EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES; LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS; OR BUSINESS INTERRUPTION) HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT, STRICT LIABILITY, OR TORT (INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE) ARISING IN ANY WAY OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.

# プリンターのネットワーク設定情報を印刷したい

プリンターの操作パネルから、現在の LAN 設定を印刷することで確認することができます。

## 重要

- ネットワーク設定情報を印刷した用紙には、お使いのネットワークに関する重要な情報が記載されています。お取り扱いには、十分ご注意ください。

### 1. プリンターの電源が入っていることを確認する

### 2. [A4/レターサイズの普通紙を3枚以上セットする](#)

### 3. セットアップボタンを押す

[セットアップメニュー] 画面が表示されます。

### 4. [本体設定] を選び、OK ボタンを押す

### 5. [LAN 設定] を選び、OK ボタンを押す

### 6. [LAN 設定情報印刷] を選び、OK ボタンを押す

ネットワーク設定情報の印刷が開始されます。

確認できる項目は以下のとおりです。(プリンターの設定によっては設定値が表示されない項目もあります。)

項目番号	項目	項目の内容	現在の状態
1	Product Information	製品情報	—
1-1	Product Name	製品名	XXXXXXXX
1-2	ROM Version	ROM バージョン	XXXXXXXX
1-3	Serial Number	シリアルナンバー	XXXXXXXX
2	Network Diagnostics	ネットワーク診断	—
2-1	Diagnostic Result	診断結果	XXXXXXXX
2-2	Result Codes	診断結果コード	XXXXXXXX
2-3	Result Code Details	診断結果コードの詳細	診断結果と診断結果コードについては「 <a href="#">プリンターの診断機能でネットワークトラブルを解決する</a> 」を参照してください。
3	Wireless LAN	無線 LAN (Wi-Fi) の動作モード	Enable (有効) / Disable (無効)
3-2	Infrastructure	インフラストラクチャー	Enable (有効) / Disable (無効)
3-2-1	Signal Strength	電波強度	0~100 (%)
3-2-2	Link Quality	接続強度	0~100 (%)

3-2-3	Frequency	周波数	XX (GHz)
3-2-4	MAC Address	MAC アドレス	XX:XX:XX:XX:XX:XX
3-2-5	Connection	接続状態	Active (接続) /Inactive (未接続)
3-2-6	SSID	SSID	無線 LAN (Wi-Fi) のネットワーク名 (SSID)
3-2-7	Channel	無線チャンネル番号	XXX (1~13、36、40、44、48、52、56、60、64、100、104、108、112、116、120、124、128、132、136、140、149、153、157、161、165)
3-2-8	Encryption	暗号方式の種類	none /TKIP /AES
3-2-10	Authentication	認証方式の種類	none (なし) /auto (自動) /open (オープン) /shared /WPA-PSK /WPA2-PSK
3-2-11	TCP/IPv4	TCP/IPv4 の動作モード	Enable (有効) /Disable (無効)
3-2-12	IP Address	IP アドレス	XXX.XXX.XXX.XXX
3-2-13	Subnet Mask	サブネットマスク	XXX.XXX.XXX.XXX
3-2-14	Default Gateway	デフォルトゲートウェイ	XXX.XXX.XXX.XXX
3-2-15	TCP/IPv6	TCP/IPv6 の動作モード	Enable (有効) /Disable (無効)
3-2-16	Link Local Address	リンクローカルアドレス	XXXX:XXXX:XXXX:XXXX XXXX:XXXX:XXXX:XXXX
3-2-17	Link Local Prefix Length	リンクローカルプレフィックス長	XXX
3-2-18	Stateless Address1	ステートレスアドレス 1	XXXX:XXXX:XXXX:XXXX XXXX:XXXX:XXXX:XXXX
3-2-19	Stateless Prefix Length1	ステートレスプレフィックス長 1	XXX
3-2-20	Stateless Address2	ステートレスアドレス 2	XXXX:XXXX:XXXX:XXXX XXXX:XXXX:XXXX:XXXX
3-2-21	Stateless Prefix Length2	ステートレスプレフィックス長 2	XXX
3-2-22	Stateless Address3	ステートレスアドレス 3	XXXX:XXXX:XXXX:XXXX XXXX:XXXX:XXXX:XXXX
3-2-23	Stateless Prefix Length3	ステートレスプレフィックス長 3	XXX
3-2-24	Stateless Address4	ステートレスアドレス 4	XXXX:XXXX:XXXX:XXXX XXXX:XXXX:XXXX:XXXX

3-2-25	Stateless Prefix Length4	ステートレスプレフィックス長 4	XXX
3-2-26	Default Gateway1	デフォルトゲートウェイ 1	XXXX:XXXX:XXXX:XXXX XXXX:XXXX:XXXX:XXXX
3-2-27	Default Gateway2	デフォルトゲートウェイ 2	XXXX:XXXX:XXXX:XXXX XXXX:XXXX:XXXX:XXXX
3-2-28	Default Gateway3	デフォルトゲートウェイ 3	XXXX:XXXX:XXXX:XXXX XXXX:XXXX:XXXX:XXXX
3-2-29	Default Gateway4	デフォルトゲートウェイ 4	XXXX:XXXX:XXXX:XXXX XXXX:XXXX:XXXX:XXXX
3-2-33	IPsec	IPsec 設定	Active (有効) /Inactive (無効)
3-2-34	Security Protocol	セキュリティ方法	ESP/ESP & AH/AH/空欄 (未選択)
3-2-35	Wireless LAN DRX	無線インフラの間欠受信設定	Enable (有効) /Disable (無効)
3-3	Wireless Direct/ Access Point Mode	無線ダイレクトの動作モード	Enable (有効) /Disable (無効)
3-3-1	MAC Address	MAC アドレス	XX:XX:XX:XX:XX:XX
3-3-2	Connection	接続状態	Active (接続) /Inactive (未接続)
3-3-3	SSID	SSID	無線ダイレクトのネットワーク名 (SSID)
3-3-4	Password	パスワード	無線ダイレクトのパスワード
3-3-5	Channel	無線チャンネル番号	3
3-3-6	Encryption	暗号方式の種類	AES
3-3-7	Authentication	認証方式の種類	WPA2-PSK
3-3-8	TCP/IPv4	TCP/IPv4 の動作モード	Enable (有効) /Disable (無効)
3-3-9	IP Address	IP アドレス	XXX.XXX.XXX.XXX
3-3-10	Subnet Mask	サブネットマスク	XXX.XXX.XXX.XXX
3-3-11	Default Gateway	デフォルトゲートウェイ	XXX.XXX.XXX.XXX
3-3-12	TCP/IPv6	TCP/IPv6 の動作モード	Enable (有効) /Disable (無効)
3-3-13	Link Local Address	リンクローカルアドレス	XXXX:XXXX:XXXX:XXXX XXXX:XXXX:XXXX:XXXX
3-3-14	Link Local Prefix Length	リンクローカルプレフィックス長	XXX

3-3-15	IPsec	IPsec 設定	Active (有効) /Inactive (無効)
3-3-16	Security Protocol	セキュリティ方法	ESP/ESP & AH/AH/空欄 (未選択)
3-3-17	Wireless LAN DRX	無線ダイレクトの間欠受信設定	Enable (有効) /Disable (無効)
4	Wired LAN	有線 LAN の動作モード	Enable (有効) /Disable (無効)
4-1	MAC Address	MAC アドレス	XX:XX:XX:XX:XX:XX
4-2	Connection	有線 LAN の状態	Active (接続) /Inactive (未接続)
4-3	TCP/IPv4	TCP/IPv4 の動作モード	Enable (有効) /Disable (無効)
4-4	IP Address	IP アドレス	XXX.XXX.XXX.XXX
4-5	Subnet Mask	サブネットマスク	XXX.XXX.XXX.XXX
4-6	Default Gateway	デフォルトゲートウェイ	XXX.XXX.XXX.XXX
4-7	TCP/IPv6	TCP/IPv6 の動作モード	Enable (有効) /Disable (無効)
4-8	Link Local Address	リンクローカルアドレス	XXXX:XXXX:XXXX:XXXX XXXX:XXXX:XXXX:XXXX
4-9	Link Local Prefix Length	リンクローカルプレフィックス長	XXX
4-10	Stateless Address1	ステートレスアドレス 1	XXXX:XXXX:XXXX:XXXX XXXX:XXXX:XXXX:XXXX
4-11	Stateless Prefix Length1	ステートレスプレフィックス長 1	XXX
4-12	Stateless Address2	ステートレスアドレス 2	XXXX:XXXX:XXXX:XXXX XXXX:XXXX:XXXX:XXXX
4-13	Stateless Prefix Length2	ステートレスプレフィックス長 2	XXX
4-14	Stateless Address3	ステートレスアドレス 3	XXXX:XXXX:XXXX:XXXX XXXX:XXXX:XXXX:XXXX
4-15	Stateless Prefix Length3	ステートレスプレフィックス長 3	XXX
4-16	Stateless Address4	ステートレスアドレス 4	XXXX:XXXX:XXXX:XXXX XXXX:XXXX:XXXX:XXXX
4-17	Stateless Prefix Length4	ステートレスプレフィックス長 4	XXX
4-18	Default Gateway1	デフォルトゲートウェイ 1	XXXX:XXXX:XXXX:XXXX

			XXXX:XXXX:XXXX:XXXX
4-19	Default Gateway2	デフォルトゲートウェイ 2	XXXX:XXXX:XXXX:XXXX XXXX:XXXX:XXXX:XXXX
4-20	Default Gateway3	デフォルトゲートウェイ 3	XXXX:XXXX:XXXX:XXXX XXXX:XXXX:XXXX:XXXX
4-21	Default Gateway4	デフォルトゲートウェイ 4	XXXX:XXXX:XXXX:XXXX XXXX:XXXX:XXXX:XXXX
4-25	IPsec	IPsec 設定	Active (有効) /Inactive (無効)
4-26	Security Protocol	セキュリティ方法	ESP/ESP & AH/AH/空欄 (未選択)
4-27	Wired LAN DRX	有線 LAN 間欠受信	Enable (有効) /Disable (無効)
5	Other Settings	その他の設定	—
5-1	Printer Name	プリンター名	プリンター名
5-2	Wireless Direct DevName	無線ダイレクトのデバイス名	無線ダイレクトのデバイス名
5-4	WSD Printing	WSD 印刷設定	Enable (有効) /Disable (無効)
5-5	WSD Timeout	タイムアウト時間	1/5/10/15/20 (分)
5-6	LPD Printing	LPD 印刷設定	Enable (有効) /Disable (無効)
5-7	RAW Printing	RAW 印刷設定	Enable (有効) /Disable (無効)
5-9	Bonjour	Bonjour 設定	Enable (有効) /Disable (無効)
5-10	Bonjour Service Name	Bonjour のサービス名	Bonjour のサービス名
5-11	LLMNR	LLMNR 設定	Enable (有効) /Disable (無効)
5-12	SNMP	SNMP 設定	Enable (有効) /Disable (無効)
5-14	DNS Server	DNS サーバーの自動取得	Auto/Manual
5-15	Primary Server	プライマリサーバーアドレス	XXX.XXX.XXX.XXX
5-16	Secondary Server	セカンダリサーバーアドレス	XXX.XXX.XXX.XXX
5-17	Proxy Server	プロキシサーバー	Enable (使用する) /Disable (使用しない)
5-18	Proxy Address	プロキシアドレス	XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX
5-19	Proxy Port	ポート指定	1~65535
5-20	Cert. Fingerprt(SHA-1)	証明書の拇印 (SHA-1)	xxxxxxxx xxxxxxxx xxxxxxxx xxxxxxxx xxxxxxxx

5-21	Cert. Fingerprt(SHA-256)	証明書の拇印 (SHA-256)	XXXXXXXX XXXXXXXX XXXXXXXX XXXXXXXX XXXXXXXX XXXXXXXX XXXXXXXX XXXXXXXX
------	-----------------------------	---------------------	--

(XX は英数字を示す)

## 工場出荷時初期値（ネットワーク）を確認したい

### ネットワーク接続の初期値

項目名	初期値
[有線 LAN の有効/無効]	[無効]
ネットワーク名 (SSID)	BJNPSETUP
無線 LAN (Wi-Fi) セキュリティ	無効
[IP アドレス] ([IPv4])	[自動設定]
IP アドレス ([IPv6])	自動設定
[プリンター名設定] *	XXXXXXXXXXXXXXXXXX
[IPv6 の有効/無効]	[有効]
[WSD の有効/無効]	[有効]
[タイムアウト設定] (WSD)	[15 分]
[Bonjour の有効/無効]	[有効]
サービス名	Canon GX5000 series
[LPR 設定]	[有効]
[RAW プロトコル]	[有効]
[LLMNR]	[有効]
[間欠受信設定] ([Wi-Fi])	[有効]
[間欠受信設定] ([有線 LAN])	[有効]

(XX は英数字を示す)

\* ご使用のプリンターにより異なります。プリンターの操作パネルから設定を確認することができます。

➔ [LAN 設定](#)

### 無線ダイレクトの初期値

項目名	初期値
[無線ダイレクトネットワーク名]	DIRECT-abXX-GX5000series *1
パスワード	YYYYYYYYYY *2
セキュリティ方式	[WPA2-PSK(AES)]
[接続要求の確認設定]	表示する

\*1 "ab"はランダムに生成、"XX"はプリンターの MAC アドレスの下 2 桁。(プリンターの電源を初めて入れたときに設定されます。)

\*2 プリンターの電源を初めて入れたときに、自動的に設定されます。

## 無線ダイレクトで接続する

各種機器（パソコンやスマートフォン、タブレットなど）とは、以下の2通りの方法で接続できます。

- Wi-Fi 接続（Wi-Fi ルーターを介して各種機器と接続する）
- 無線で直接接続（Wi-Fi ルーターを介さず各種機種と直接接続する）

ここでは、無線で直接接続して印刷などができる「無線ダイレクト」について説明します。

### • 接続する

1. [プリンターの無線ダイレクトを有効にする](#)
2. [スマートフォン/タブレット/パソコンをプリンターに接続する](#)

### • 設定を変更する

- ➡ [無線ダイレクトの設定を変更する](#)

## 重要

- 無線ダイレクトは、各種機器とプリンターを5台まで同時に接続することができます。
- 無線ダイレクトで接続する前に、制限事項を確認してください。
  - ➡ [制限事項について](#)
- プリンターによっては、IEEE802.1X/EAP（WPA/WPA2 エンタープライズ）をサポートしています。IEEE802.1X/EAP（WPA/WPA2 エンタープライズ）が有効のときに、無線ダイレクトを有効にすると、IEEE802.1X/EAP（WPA/WPA2 エンタープライズ）は無効に設定されます。IEEE802.1X/EAP（WPA/WPA2 エンタープライズ）が有効時は、管理者モードを有効にして、無線ダイレクトの設定を変更できないようにしてください。

## プリンターの無線ダイレクトを有効にする

1. プリンターの電源が入っていることを確認する
2. セットアップボタンを1回または2回押す  
[セットアップメニュー] 画面が表示されます。
3. [本体設定] を選び、OK ボタンを押す
4. [LAN 設定] を選び、OK ボタンを押す
5. [無線ダイレクト] を選び、OK ボタンを押す
6. [無線ダイレクトの切換] を選び、OK ボタンを押す
7. 表示されたメッセージを確認し、[はい] を選び、OK ボタンを押す

無線ダイレクトが有効になり、プリンターと各種機器を直接無線で接続することができます。

## 参考

- 設定終了後、◀▶ ボタンを押して [ネットワーク(SSID)を表示]、[セキュリティ方式を表示]、[無線ダイレクトネットワーク名] を選択して確認できます。

- セキュリティ方式を表示するときに、パスワードを同時に表示するかを確認する画面が表示されます。パスワードを表示する場合は [はい] を、表示しない場合は [いいえ] を選びます。
- 表示されるパスワードは、各種機器と接続するときが必要です。ご使用の機器によっては、パスワードの入力が不要な場合もあります。
- 無線ダイレクト対応の各種機器をプリンターに接続する場合は、表示されるプリンターの SSID / デバイス名をご使用の機器で選んでください。
- SSID / デバイス名とパスワードを変更する場合は、以下を参照してください。  
➡ [無線ダイレクトの設定を変更する](#)

## スマートフォン／タブレット／パソコンをプリンターに接続する

### 1. スマートフォン／タブレット／パソコンの Wi-Fi 機能を有効にする

各種機器の「設定」メニューなどにある、「Wi-Fi」を有効にします。

Wi-Fi 機能を有効にする手順については、ご使用の機器の取扱説明書を参照してください。

### 2. スマートフォン／タブレット／パソコンで、「DIRECT-XXXX-GX5000series」(X は英数字) を選ぶ

#### ▶▶▶ 参考

- 「DIRECT-XXXX-GX5000series」が表示されない場合は、プリンターが無線ダイレクトに設定されていない可能性があります。  
「[プリンターの設定を無線ダイレクトに変更する](#)」を参照して、プリンターを無線ダイレクトに設定してください。

### 3. [パスワード] をスマートフォン／タブレット／パソコンへ入力する

スマートフォン／タブレット／パソコンとプリンターが接続されます。

#### ▶▶▶ 参考

- プリンターに設定されているパスワードを確認してください。  
以下の方法で確認することができます。
  - ネットワーク設定情報を印刷する。  
➡ [プリンターのネットワーク設定情報を印刷したい](#)
- ご使用の各種機器によっては、プリンターに Wi-Fi 接続するときにパスワードの入力を求められますので、プリンターに設定されているパスワードを入力してください。
- 「[無線ダイレクトの設定を変更する](#)」の [接続要求の確認設定] で確認画面を表示させる設定にしている場合、無線ダイレクト対応機器がプリンターに接続するとき、プリンターの液晶モニターに接続の許可を求める確認画面が表示されます。  
表示されている機器名がご使用の各種機器名と同じであることを確認して、[はい] を選んでください。

ご使用のスマートフォン／タブレットに Canon PRINT Inkjet/SELPHY をインストールすると、スマートフォン／タブレットから印刷などができるようになります。Canon PRINT Inkjet/SELPHY は App Store や Google Play からダウンロードできます。

- ➔ iOS 機器はこちら
- ➔ Android 機器はこちら

## 無線ダイレクトの設定を変更する

以下の手順で、無線ダイレクトの設定を変更することができます。

### ▶▶▶ 参考

- 無線ダイレクトの設定を変更するには、あらかじめ無線ダイレクトを有効にする必要があります。

➔ [プリンターの無線ダイレクトを有効にする](#)

#### 1. プリンターの電源が入っていることを確認する

#### 2. セットアップボタンを 1 回または 2 回押す

[セットアップメニュー] 画面が表示されます。

#### 3. [本体設定] を選び、OK ボタンを押す

#### 4. [LAN 設定] を選び、OK ボタンを押す

#### 5. [無線ダイレクト] を選び、OK ボタンを押す

#### 6. 項目を選ぶ

◀▶ ボタンを押して、設定したい項目に切り替えてください。

- [ネットワーク名(SSID)変更]

無線ダイレクトで使用する識別名 (SSID) を変更します。

識別名 (SSID) は Wi-Fi Direct 対応の各種機器に表示されるプリンターの名称となります。

識別名 (SSID) を変更する場合は、以下の手順で行います。

- 手動で設定する場合

1. [手動設定] を選び、OK ボタンを押す
2. 入力/編集するため、OK ボタンを押す

◀▶ ボタンを押して 1 文字ごとに入力し、OK ボタンを押します。

セットアップボタンを押すと入力する文字の種類 (英大小文字、数字、記号) を変更できます。

戻るボタンを押すと 1 文字消すことができます。

3. 入力内容を確認し、OK ボタンを長押しする
4. 表示されたメッセージを確認し、[はい] を選び、OK ボタンを押す
5. 表示されたメッセージを確認し、OK ボタンを押す

- 自動で設定する場合

1. [自動更新] を選び、OK ボタンを押す
2. [はい] を選び、OK ボタンを押す

## ▶▶▶ 参考

- 設定終了後、◀▶ ボタンを押して [ネットワーク(SSID)を表示]、[セキュリティ方式を表示]、[無線ダイレクトネットワーク名] を選択して確認できます。
- セキュリティ方式を表示するときに、パスワードを同時に表示するかを確認する画面が表示されます。パスワードを表示する場合は [はい] を、表示しない場合は [いいえ] を選びます。

### • [パスワードの変更]

無線ダイレクトのパスワードを変更します。

#### ◦ 手動で設定する場合

1. [手動設定] を選び、OK ボタンを押す
2. 新しいパスワードを入力する (10 文字)

◀▶ ボタンを押して 1 文字ごとに入力し、OK ボタンを押します。

セットアップボタンを押すと入力する文字の種類 (英大小文字、数字) を変更できます。

戻るボタンを押すと 1 文字消すことができます。

3. 入力内容を確認し、OK ボタンを長押しする
4. 表示されたメッセージを確認し、[はい] を選び、OK ボタンを押す

#### ◦ 自動で設定する場合

1. [自動更新] を選び、OK ボタンを押す
2. [はい] を選び、OK ボタンを押す

## ▶▶▶ 参考

- 設定終了後、◀▶ ボタンを押して [ネットワーク(SSID)を表示]、[セキュリティ方式を表示]、[無線ダイレクトネットワーク名] を選択して確認できます。
- セキュリティ方式を表示するときに、パスワードを同時に表示するかを確認する画面が表示されます。パスワードを表示する場合は [はい] を、表示しない場合は [いいえ] を選びます。

### • [接続要求の確認設定]

Wi-Fi Direct 対応機器がプリンターに接続するときの、確認画面の設定を変更します。

Wi-Fi Direct 対応機器がプリンターに接続しようとしたときに、接続を通知する画面を表示させたい場合 [はい] を選び、OK ボタンを押します。

## ▶▶▶ 重要

- 不正なアクセスを防ぐために、確認画面を表示させる設定にしておくことをお勧めします。

## ▶▶▶ 参考

- プリンターの無線ダイレクトの設定を変更した場合は、各種機器で接続先の設定を変更してください。

## プリンターのネットワークや端末機器との接続を切り替える

新しく LAN 接続したパソコンをプリンターにつないだり、接続方法を USB から LAN に変更する場合、無線 LAN (Wi-Fi) の接続方式を変更する場合は以下の項目を確認してください。

- ➡ [他のパソコンに LAN 接続する / USB 接続を LAN 接続に切り替える](#)
- ➡ [LAN の接続方法を切り替える](#)
- ➡ [無線 LAN \(Wi-Fi\) の接続方法を切り替える](#)

### 他のパソコンに LAN 接続する / USB 接続を LAN 接続に切り替える

ネットワーク接続されたパソコンにプリンターを追加したい場合や、USB 接続 (USB ケーブル) しているプリンターをネットワーク接続に切り替える場合には、ウェブページのセットアップガイドからセットアップを行います。

### LAN の接続方法を切り替える

プリンターを LAN 接続で使用しているときに、接続方法 (有線 LAN 接続または無線 LAN 接続 (Wi-Fi)) を切り替えたい場合は、以下の方法で行ってください。

#### • Windows をご使用の場合 :

- ウェブページのセットアップガイドからセットアップを再度行う。
- プリンターの操作パネルで無線 LAN (Windows) または有線 LAN を有効にし、その後ネットワーク設定アシスタントの [ネットワーク設定] 画面で設定を行う。

設定の詳細は、以下を参照してください。

- ➡ [無線 LAN 接続 \(Wi-Fi\) の設定をする / 設定を変更する](#)
- ➡ [有線 LAN 接続 \(LAN ケーブル\) の設定をする / 設定を変更する](#)

#### • macOS をご使用の場合 :

- ウェブページのセットアップガイドからセットアップを再度行う。

### 無線 LAN (Wi-Fi) の接続方法を切り替える

- **プリンターを 2.4GHz または 5GHz の無線 LAN 接続 (Wi-Fi) で使用しているときに無線ダイレクトに切り替えたい場合 :**

そのまま無線ダイレクト接続が可能です。2.4GHz では無線ダイレクト接続と無線 LAN 接続 (Wi-Fi) を併用できます。5GHz では無線ダイレクト (最後に設定した接続) のみが有効になります。

- ➡ [無線ダイレクトで接続する](#)

- **プリンターを無線ダイレクトで使用しているときに 5GHz の無線 LAN 接続 (Wi-Fi) に切り替えたい場合 :**

#### ◦ Windows をご使用の場合 :

セットアップガイドの「接続モードの変更」を参照してください。

#### ◦ macOS をご使用の場合 :

セットアップガイドの「接続モードの変更」を参照してください。

## ネットワーク接続 早わかりと関連リンク

### 無線 LAN 接続 (Wi-Fi) とは

プリンターとパソコン/スマートフォン/タブレットなどの各種機器を、Wi-Fi ルーターを使用して無線 LAN (Wi-Fi) で接続します。

Wi-Fi ルーターをお持ちの場合は、Wi-Fi ルーターを使用して接続することをお勧めします。



- Wi-Fi ルーターの種類によって接続方法が異なります。
- プリンターで、ネットワーク名 (SSID) やセキュリティ方式などのネットワーク設定を変更できます。
- 各種機器と Wi-Fi ルーターの接続が完了していて、各種機器の画面に  (Wi-Fi のアイコン) が表示されているときは、Wi-Fi ルーターを使用してプリンターと接続できます。

### 無線ダイレクト接続とは

プリンターとパソコン/スマートフォン/タブレットなどの各種機器を、Wi-Fi ルーターを使用せずに無線 LAN (Wi-Fi) で接続します。



- 無線ダイレクトで接続する場合、ご使用の環境によってはインターネットに接続できなくなる可能性があります。その間、プリンターの各種ウェブサービスを使用することはできません。
- Wi-Fi ルーター経由でインターネットに接続している各種機器を、無線ダイレクトのプリンターに接続すると、各種機器と Wi-Fi ルーターの接続は切断されます。このとき、お使いの各種機器によっては、モバイルデータ通信回線に自動的に切り替わることがあります。モバイルデータ通信でインターネットに接続する際の通信料は、お客様のご負担となりますので、ご注意ください。
- 無線ダイレクトは、複数の機器を同時に 5 台まで接続することができます。すでに 5 台接続された状態で、6 台目を接続しようとする、エラーが表示されます。エラーが表示された場合は、プリンターを使用しない機器の接続を解除して、再度設定してください。
- ネットワーク名 (SSID) やセキュリティ方式などのネットワーク設定は、プリンターが自動で設定します。

➡ [無線ダイレクトで接続する](#)

### 有線 LAN 接続とは

プリンター、ハブまたはルーターを LAN ケーブルで接続します。LAN ケーブルを用意してください。



## USB 接続について（参考）

### ▶▶▶ 参考

- プリンターとパソコンを USB ケーブルで直接接続する方法もあります (USB 接続)。USB ケーブルを用意してください。USB 接続をネットワーク接続に切り替えるには、「[プリンターのネットワークや端末機器との接続を切り替える](#)」を参照してください。

## ネットワーク接続の設定・セットアップ

プリンターとパソコンやスマートフォン/タブレットの接続設定を行います。

ウェブサイトからセットアップができます。

### 無線ダイレクトで接続する

#### ➡ [無線ダイレクトで接続する](#)

## ネットワーク接続の設定を変更する

プリンターとパソコンやスマートフォン/タブレットの接続設定を変更する方法は、以下を参照してください。

- ネットワークの接続方法を変更する場合：
  - ➡ [プリンターのネットワークや端末機器との接続を切り替える](#)
  - ➡ 接続モードの変更
- パソコン、スマートフォン/タブレットをプリンターに追加で接続する場合：
  - ➡ [プリンターのネットワークや端末機器との接続を切り替える](#)

## ネットワーク設定アシスタントを使用した診断・設定

ネットワーク設定アシスタントは、パソコンとプリンターのネットワーク接続に問題があるときに、プリンターとパソコンの設定を確認・診断し、修復するためのユーティリティです。以下のリンクからダウンロードできます。

#### ➡ 「ネットワーク設定アシスタント」を使ってプリンターの接続状態を確認

- ネットワークの設定、変更 (Windows)

Windows をご使用の場合は、ネットワーク設定アシスタントでネットワークの設定をすることができます。

#### ➡ [ネットワーク設定アシスタント \(Windows\)](#)

- ネットワークの診断・修復法 (Windows/macOS)

ネットワーク設定アシスタントでネットワークの診断、修復をすることができます。

- **Windows をご使用の場合：**

#### ➡ [ネットワーク設定アシスタント \(Windows\)](#)

- **macOS をご使用の場合：**

#### ➡ [ネットワーク設定アシスタント \(macOS\)](#)

## ネットワーク接続で役立つ情報

プリンターをネットワーク接続で使用するときに役立つ情報を記載しています。以下を参照してください。

- ➡ [ネットワーク接続で役立つ情報 \(Windows/macOS\)](#)
- ➡ ウェブブラウザからプリンターの設定を変更する
- ➡ 不正アクセス防止対策について

## トラブルシューティング

ネットワーク接続に関するトラブルシューティングについては、「[ネットワークに関する質問と回答一覧](#)」を参照してください。

### ご注意、制限事項

それぞれの制限、注意事項については以下を参照してください。

- ネットワーク接続に関する制限事項：
  - ➡ [制限事項について](#)
- 無線 LAN (Wi-Fi) 製品をご使用時のセキュリティに関する注意事項：
  - ➡ Wi-Fi 対応機器ご使用時におけるセキュリティに関するご注意
- ウェブサービスを使って印刷するときの注意事項：
  - ➡ ウェブサービスを使って印刷するときのご注意

## 制限事項について

すでにパソコンなどの機器がプリンターに接続された状態で、新たに別の機器を接続する場合は、接続していた機器と同じ接続方法で接続してください。

異なる接続方法で接続すると、使用していたパソコンなどの機器の接続が切断されます。

有線 LAN に対応していないプリンターは、有線 LAN で接続できません。

### Wi-Fi ルーター経由で接続

- このプリンターは、Wi-Fi 接続と有線 LAN 接続の同時使用はできません。
- パソコンなどの機器と Wi-Fi ルーターが接続されていることを確認してください。設定を確認する方法については、Wi-Fi ルーターに付属のマニュアルを参照するか、メーカーにお問い合わせください。すでに Wi-Fi ルーターを使用しないでプリンターと接続している機器は、Wi-Fi ルーター経由で接続し直してください。
- Wi-Fi ルーターの構成やルーター機能の有無、設定方法、セキュリティの設定はご使用の環境によって異なります。詳細については、ご使用の機器のマニュアルを参照するか、メーカーにお問い合わせください。
- このプリンターは、お客様がお住まいの国と地域によっては、5 GHz を使用する無線 LAN 規格には対応していません。
- ご使用の機器が「IEEE802.11n only」モードに設定されている場合、セキュリティ方式に TKIP を使用できません。設定を「IEEE802.11n only」以外に変更してください。設定変更中は、ご使用の機器と Wi-Fi ルーターとの接続が一時的に切断されます。設定が完了するまでは、本ガイドの画面を操作しないでください。
- 屋外で Wi-Fi 接続する場合は、5 GHz のネットワーク (SSID) に接続しないでください。プリンターで使用できる 5 GHz の周波数は、お客様がお住まいの国と地域によっては、屋内のみ許可されている帯域が含まれています。Wi-Fi ルーターの 5 GHz のネットワーク (SSID) については、Wi-Fi ルーターに付属のマニュアルを参照するか、メーカーにお問い合わせください。
- オフィスでご使用の場合は、ネットワーク管理者にご相談ください。
- セキュリティで保護されていないネットワーク環境に接続する場合は、お客様の個人情報などのデータが第三者に漏洩する危険性があります。十分、ご注意ください。

### 無線ダイレクト

#### 重要

- Wi-Fi ルーター経由でインターネットに接続しているパソコンなどの機器を、無線ダイレクトのプリンターに接続すると、Wi-Fi ルーターとの接続は切断されます。このとき、お使いの機器によっては、モバイルデータ通信回線に自動的に切り替わることがあります。モバイルデータ通信でインターネットに接続すると、ご契約内容によっては課金が発生することがありますのでご注意ください。
  - パソコンなどの機器とプリンターを無線ダイレクトで接続すると、Wi-Fi 設定に接続情報が保存されます。接続を切断したり、別の Wi-Fi ルーターに接続したりしても、自動でプリンターに接続される場合があります。
  - 無線ダイレクトのプリンターに自動で接続しないようにするには、プリンターを使用したあとに接続モードを変更するか、パソコンなどの機器の Wi-Fi 設定で自動的に接続しないように設定してください。設定を変更する方法については、パソコンなどの機器に付属のマニュアルを参照するか、メーカーにお問い合わせください。

- 無線ダイレクトでパソコンなどの機器とプリンターを接続する場合、ご使用の環境によってはインターネットに接続できなくなる可能性があります。その間、プリンターの各種ウェブサービスを使用することはできません。
- 無線ダイレクトは、複数の機器を同時に 5 台まで接続することができます。すでに 5 台接続された状態で、6 台目を接続しようとする、エラーが表示されます。  
エラーが表示された場合は、プリンターを使用しない機器の接続を解除して、再度設定してください。
- 無線ダイレクトでプリンターに接続しているパソコンなどの機器同士での通信はできません。
- 無線ダイレクト使用中は、プリンターのファームウェアアップデートができない場合があります。
- Wi-Fi ルーターを使用しないでプリンターと接続したパソコンなどの機器を、再度セットアップする場合は、接続状態を一度解除してください。Wi-Fi 設定画面でパソコンなどの機器とプリンターの接続を切断しておいてください。

## 有線 LAN で接続

- このプリンターは、Wi-Fi 接続と有線 LAN 接続の同時使用はできません。
- ルーターをご使用の場合は、プリンターとパソコンを LAN 側（同一セグメント内）に接続してください。

## ネットワーク接続で役立つ情報（Windows/macOS）

---

- ▶ 同じ名前のプリンターを検出したときは
- ▶ プリンターのネットワークや端末機器との接続を切り替える
- ▶ IEEE802.1X/EAP（WPA/WPA2 エンタープライズ）を設定する

## 同じ名前のプリンターを検出したときは

プリンターを検出したときに、検出結果で同じ名前のプリンターが複数表示される場合があります。

プリンターの設定と検出結果を照合して、使用するプリンターを選んでください。

- **Windows をご使用の場合 :**

プリンターに設定されている MAC アドレスやプリンターのシリアルナンバーと、検出結果の画面に表示されている MAC アドレスやシリアルナンバーを照合して、使用するプリンターを選んでください。

- **macOS をご使用の場合 :**

検出結果の画面のプリンター名は、プリンター名の末尾に MAC アドレスが付加されて表示される、または Bonjour を使用して設定したプリンター名で表示されます。

プリンターに設定されている MAC アドレス、Bonjour を使用して設定したプリンター名やプリンターのシリアルナンバーと、検出結果の画面に表示されている MAC アドレス、Bonjour を使用して設定したプリンター名やシリアルナンバーを照合して、使用するプリンターを選んでください。

### ▶▶▶ 参考

- 検出結果の画面にシリアルナンバーが表示されない場合があります。

プリンターの MAC アドレスやシリアルナンバーは、ネットワーク設定情報を印刷することで確認することができます。

➡ [プリンターのネットワーク設定情報を印刷したい](#)

### ▶▶▶ 参考

- プリンターのシリアルナンバーは、液晶モニターに表示して確認できる機種もあります。

➡ [システム情報](#)

## プリンターのネットワークや端末機器との接続を切り替える

新しく LAN 接続したパソコンをプリンターにつないだり、接続方法を USB から LAN に変更する場合、無線 LAN (Wi-Fi) の接続方式を変更する場合は以下の項目を確認してください。

- ➡ [他のパソコンに LAN 接続する / USB 接続を LAN 接続に切り替える](#)
- ➡ [LAN の接続方法を切り替える](#)
- ➡ [無線 LAN \(Wi-Fi\) の接続方法を切り替える](#)

### 他のパソコンに LAN 接続する / USB 接続を LAN 接続に切り替える

ネットワーク接続されたパソコンにプリンターを追加したい場合や、USB 接続 (USB ケーブル) しているプリンターをネットワーク接続に切り替える場合には、ウェブページのセットアップガイドからセットアップを行います。

### LAN の接続方法を切り替える

プリンターを LAN 接続で使用しているときに、接続方法 (有線 LAN 接続または無線 LAN 接続 (Wi-Fi)) を切り替えたい場合は、以下の方法で行ってください。

#### • Windows をご使用の場合 :

- ウェブページのセットアップガイドからセットアップを再度行う。
- プリンターの操作パネルで無線 LAN (Windows) または有線 LAN を有効にし、その後ネットワーク設定アシスタントの [ネットワーク設定] 画面で設定を行う。

設定の詳細は、以下を参照してください。

- ➡ [無線 LAN 接続 \(Wi-Fi\) の設定をする / 設定を変更する](#)
- ➡ [有線 LAN 接続 \(LAN ケーブル\) の設定をする / 設定を変更する](#)

#### • macOS をご使用の場合 :

- ウェブページのセットアップガイドからセットアップを再度行う。

### 無線 LAN (Wi-Fi) の接続方法を切り替える

- **プリンターを 2.4GHz または 5GHz の無線 LAN 接続 (Wi-Fi) で使用しているときに無線ダイレクトに切り替えたい場合 :**

そのまま無線ダイレクト接続が可能です。2.4GHz では無線ダイレクト接続と無線 LAN 接続 (Wi-Fi) を併用できます。5GHz では無線ダイレクト (最後に設定した接続) のみが有効になります。

- ➡ [無線ダイレクトで接続する](#)

- **プリンターを無線ダイレクトで使用しているときに 5GHz の無線 LAN 接続 (Wi-Fi) に切り替えたい場合 :**

#### ◦ Windows をご使用の場合 :

セットアップガイドの「接続モードの変更」を参照してください。

#### ◦ macOS をご使用の場合 :

セットアップガイドの「接続モードの変更」を参照してください。

# IEEE802.1X/EAP (WPA/WPA2 エンタープライズ) を設定する

## 概要

IEEE802.1X/EAP のスイッチ/アクセスポイント(オーセンティケーター)をご使用の場合、本プリンターを有線 LAN または Wi-Fi 接続することができます。

## 参考

- 本ウェブページ「IEEE802.1X/EAP (WPA/WPA2 エンタープライズ) の設定」は、ネットワーク管理者向けの説明です。  
ネットワーク管理者に設定を依頼してください。

## 設定の流れ

### 1. 機材を準備する

下記機材を用意します。

- IEEE802.1X/EAP 対応のスイッチ/アクセスポイント(オーセンティケーター)
- 認証(Radius)サーバー

### 2. 認証(Radius)サーバー、オーセンティケーターの各種設定を行う

認証(Radius)サーバー、オーセンティケーターをあらかじめ設定しておいてください。

## 参考

- 認証(Radius)サーバーおよび IEEE802.1X/EAP スwitch/アクセスポイント(オーセンティケーター)の設定は各々の取扱説明書に従ってください。

### 3. リモート UI が使用できるように準備する

セキュリティ各種設定を本プリンターに行う場合はリモート UI で設定します。

リモート UI の概要は以下を参照してください。

- ➡ [ウェブブラウザから設定を変更/確認する](#)

ここでは無線ダイレクトを使用した設定を案内します。

以下を参照し、無線ダイレクトで接続してください。

- ➡ [無線ダイレクトで接続する](#)

## 重要

- 有線 LAN またはインフラストラクチャー (Wi-Fi 接続) を使用して設定する場合は、それらのモードでネットワークに仮接続できるようにネットワーク側で対応を行ってください。
- リモート UI メニューのセキュリティ項目に [IEEE802.1X/EAP 設定] があります。

### 4. リモート UI で [セキュリティ] → [IEEE802.1X/EAP 設定] を選ぶ

### 5. リモート UI で [認証方式] を選ぶ

- [ログイン名] (文字数:96 文字以内) :

認証サーバへ接続するログイン名です。

## ▶▶▶ 重要

- [認証サーバー名を検証する] を選択した場合は、認証サーバー名を設定します。
- [認証サーバー証明書を検証する] を選択した場合は、CA 証明書の登録が別途必要です。

## 6. [認証方式] を選択する

PEAP、EAP-TTLS または EAP-TLS を選択します。

## 7. [認証方式] を設定する

PEAP、EAP-TTLS、EAP-TLS の認証に必要なデータを設定します。

認証サーバーから送信される証明書（サーバー証明書）を検証するための CA 証明書を登録する必要があります。

### • PEAP を選択した場合：

クライアント認証に使用されるユーザ名とパスワードを設定してください。

通常は、[認証サーバー証明書を検証する] を選択してください。

### • EAP-TLS を選択した場合：

クライアント認証用に別途クライアント証明書を登録します。

通常は、[認証サーバー証明書を検証する] を選択してください。

### • EAP-TTLS を選択した場合：

認証用プロトコルとして MSCHAPv2 または PAP を選択します。

クライアント認証に使用されるユーザ名とパスワードを設定してください。

## 8. 設定を保存する

[OK] を選んで、IEEE802.1X/EAP 設定を保存します。

## 9. CA 証明書を登録する

[CA 証明書] → [CA 証明書のアップロード] を選び、CA 証明書（X.509 DER 形式）をアップロード（登録）してください。

最大 5 件登録可能です。

## 10. 鍵と証明書を登録する

### EAP-TLS を選択した場合：

[鍵と証明書の設定] → [鍵と証明書のアップロード] を選び、クライアント証明書（X.509 DER 形式）をアップロード（登録）してください。

## ▶▶▶ 参考

- PEAP または EAP-TTLS を選択する場合、この操作は不要です。

## 11. 脆弱暗号規制を設定する

[規制する] を選択してください。

## 12. 脆弱証明書規制を設定する

[規制する] を選択してください。

## 13. [IEEE802.1X/EAP の有効/無効] を選んで IEEE802.1X/EAP を有効にする

[OK] を選んで、設定を保存すると、IEEE802.1X/EAP が有効になります。

### ▶▶▶ 参考

- 操作パネルで、IEEE802.1X/EAP の有効/無効の設定を行うことができます。  
なお、操作パネルでは、IEEE802.1X/EAP の詳細設定を行うことはできません。

## 14. IEEE802.1X/EAP スイッチ(オーセンティケーター)、IEEE802.1X/EAP アクセスポイントに接続する

IEEE802.1X/EAP が有効になると、操作パネルの Wi-Fi 詳細設定画面で IEEE802.1X/EAP アクセスポイントの SSID 検索をすることが可能になります。

接続する IEEE802.1X/EAP アクセスポイントの SSID を選択すると、アクセスポイントに接続されます。

有線 LAN の場合は、LAN ケーブルを IEEE802.1X/EAP スイッチに接続してください。

## 接続できないときは

IEEE802.1X/EAP スイッチ(オーセンティケーター)、アクセスポイントに接続できないときは、上記手順 3 からの設定をやり直してください。

### ▶▶▶ 重要

- IEEE802.1X/EAP アクセスポイントに接続すると、無線ダイレクトが無効になります。リモート UI を使用時は、操作パネルの設定で無線ダイレクトを有効に設定し、無線ダイレクトで再度接続してください。

### ▶▶▶ 参考

- 操作パネルのセットアップメニューで [本体設定] から [LAN 設定] → [Wi-Fi] → [詳細設定] → [IEEE802.1X/EAP 設定] → [直前の認証結果] を確認して、トラブルシューティングの参考にしてください。
  1. スイッチ/アクセスポイントの電源が入っていないことが推定されると [Wi-Fi ルーターの電源を確認してください] が表示されます。
  2. 複数の問題が発生するなどエラーを特定できない場合、[エラーが発生しました] が表示されます。
  3. 接続処理の問題または暗号-認証不一致を検出すると、[Wi-Fi ルーターへの接続に失敗しました 《マニュアルを参照》] が表示されます。
  4. 上記以外の表示がされた場合は、表示に従って対応してください。

## ネットワーク設定アシスタント (macOS)

---

- ▶ ネットワーク設定アシスタントについて
- ▶ ネットワーク設定アシスタントを起動する
- ▶ ネットワークの診断・修復
- ▶ 診断・修復機能がサポートされない機種一覧

## ネットワーク設定アシスタントについて

ネットワーク設定アシスタントは、ネットワーク設定アシスタントがインストールされているパソコンとプリンターの接続に問題があるときに、プリンターとパソコンの状態を診断し、修復するためのユーティリティです。

### 重要

- プリンターをネットワーク接続でお使いになる場合は、Wi-Fi ルーターや LAN ケーブルなど、利用形態に応じて接続環境を準備してください。
- ネットワーク設定アシスタントのインストール時に、ファイアウォールのブロック機能を解除してください。

## ネットワーク設定アシスタントを起動する

Dock 内の [LaunchPad] を起動し、[Canon Utilities]、[ネットワーク設定アシスタント] の順に選びます。

ネットワーク設定アシスタントを起動すると以下の画面が表示されます。



ご使用のパソコンに設定されているパスワードを入力し、[ヘルパーをインストール] を選ぶと、ネットワークの診断・修復が始まります。

➡ [ネットワークの診断・修復](#)

## ネットワークの診断・修復

ネットワーク上のプリンターから印刷できないなど、トラブルが発生したときにパソコンの設定やパソコンとプリンターの接続状態を診断し、修復します。

### ▶▶▶ 重要

- 機種によっては、ネットワークの修復・診断機能を使用できません。

詳細は以下を参照してください。

➡ [診断・修復機能がサポートされない機種一覧](#)

ネットワーク設定アシスタントを起動すると、パソコンの設定を確認します。表示される画面の指示に従って操作してください。

### ▶▶▶ 参考

- ネットワークの診断・修復機能では、以下を確認します。
  - パソコンがルーターに接続されているか
  - プリンターがネットワーク上で検出されるか
  - 電波強度、通信レベルが十分か（無線 LAN 接続（Wi-Fi）の場合）
  - プリンターのポートの設定とネットワークの設定が合っているか

## 診断・修復機能がサポートされない機種一覧

---

以下の機種は、ネットワーク設定アシスタントの「診断・修復機能」を使用することはできません。

- G4000 series
- PRO-500 series
- PRO-1000 series
- MB2100 series
- MB2700 series
- MB5100 series
- MB5400 series
- iB4000 series
- PRO-520
- PRO-540
- PRO-560
- PRO-540S
- PRO-560S
- PRO-2000
- PRO-4000
- PRO-6000
- PRO-4000S
- PRO-6000S
- TS9000 series
- TS8000 series
- TS6000 series
- TS5000 series
- MG3000 series
- E470 series

## セット方法

---

- ▶ 用紙をセットする
- ▶ インクを補充する

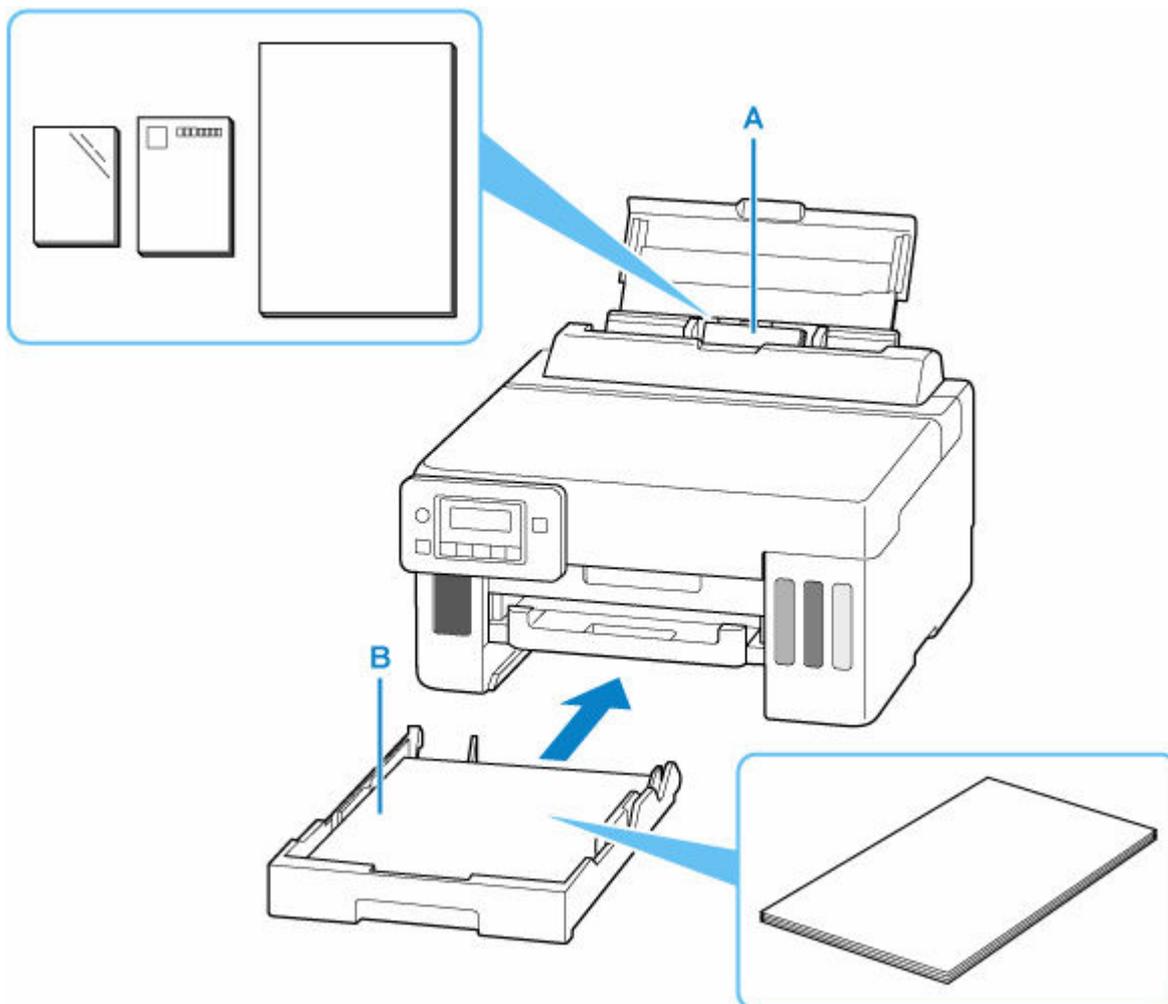
## 用紙をセットする

---

- ▶ 用紙のセットについて
- ▶ 後トレイに写真用紙やはがき、普通紙をセットする
- ▶ カセットに普通紙をセットする
- ▶ 後トレイに封筒をセットする

## 用紙のセットについて

用紙は、後トレイ (A) とカセット (B) の 2 箇所にセットすることができます。



### 後トレイ

写真用紙やはがき、普通紙など、使用できるすべての用紙をセットできます。

➡ [使用できる用紙について](#)

### カセット

A4、B5、A5、レターサイズ、Executive の普通紙をセットできます。

### ▶▶▶ 参考

- 印刷する際は、用紙サイズと用紙の種類を正しく設定してください。用紙サイズと用紙の種類を間違えると、給紙箇所が違ったり、正しい印刷品質で印刷されなかったりする場合があります。

それぞれの給紙箇所への用紙のセット方法については、以下を参照してください。

- ➡ [後トレイに写真用紙やはがき、普通紙をセットする](#)
- ➡ [カセットに普通紙をセットする](#)
- ➡ [後トレイに封筒をセットする](#)

## 後トレイに写真用紙やはがき、普通紙をセットする

写真用紙やはがき、普通紙をセットします。

はがきに印刷するときは、「[はがきに印刷するときの注意](#)」の内容を確認してからはがきをセットしてください。

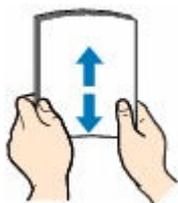
封筒も後トレイにセットします。

➔ [後トレイに封筒をセットする](#)

### 用紙セットの操作

#### 1. 用紙の準備をする

セットする用紙をそろえます。用紙に反りがあるときは、反りを直してください。



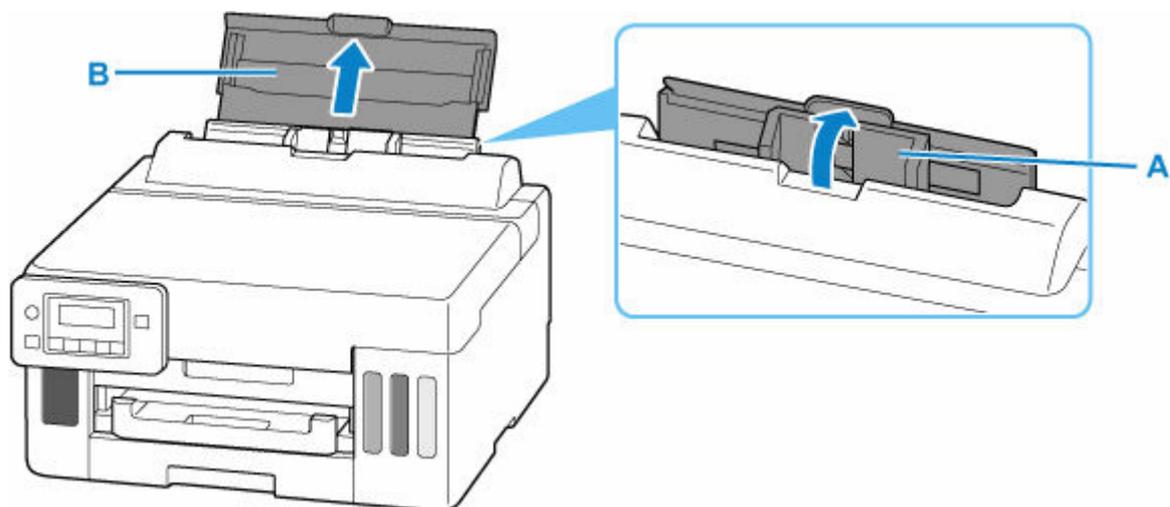
#### 参考

- 用紙の端をきれいにそろえてからセットしてください。用紙の端をそろえずにセットすると、紙づまりの原因となることがあります。
- 用紙に反りがあるときは、逆向きに曲げて反りを直してから（表面が波状にならないように）セットしてください。

反りの直しかたについては「[印刷面が汚れる／こすれる／インクがにじむ／用紙が反る](#)」の **チェック3** を参照してください。

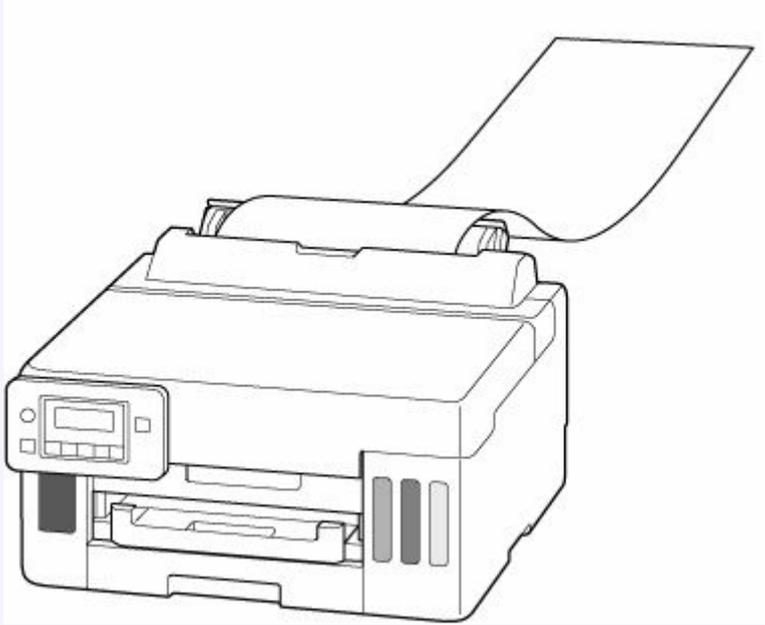
- キヤノン写真用紙・絹目調 SG-201 をご使用の場合は、用紙が反っていてもそのまま1枚ずつセットして使用してください。丸めると用紙の表面にひび割れが発生し、印刷品質が低下する場合があります。

#### 2. 後トレイカバー (A) を開き、用紙サポート (B) を引き出す

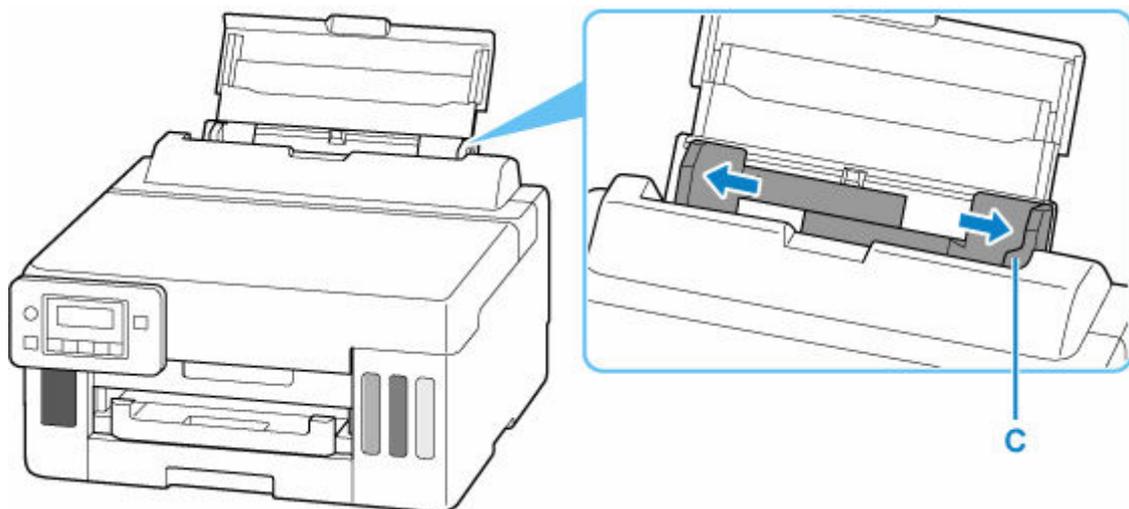


## ▶▶▶ 参考

- 長尺用紙は、用紙サポートは引き出さずセットしてください。また、用紙の重さによっては先端が浮き上がり、印刷がずれることがあります。後トレイからはみ出している部分を保持するなど、用紙の先端が浮き上がらないようにしてください。

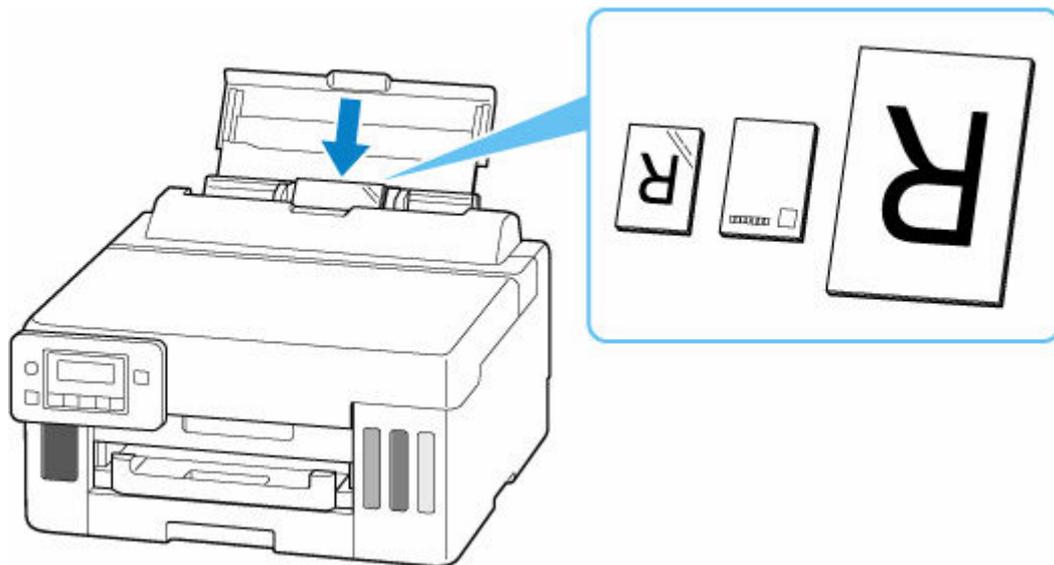


### 3. 右の用紙ガイド (C) を広げる



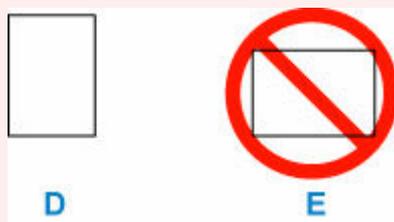
### 4. 印刷したい面を表にして、用紙を縦にセットする

用紙をセットすると、液晶モニターに後トレイの用紙情報の登録画面が表示されます。



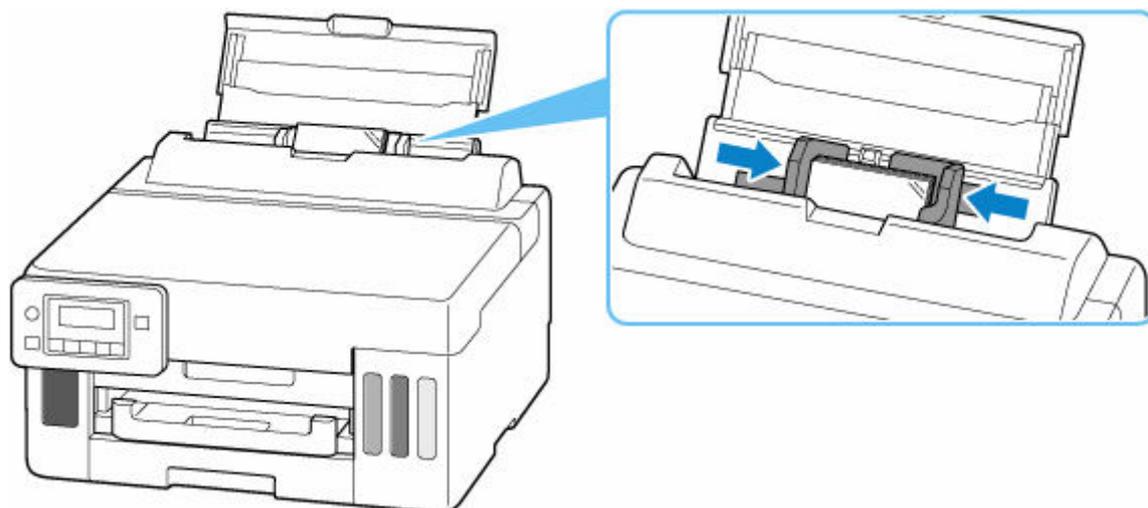
### 重要

- 用紙（往復はがきを除く）は縦方向（D）にセットしてください。横方向（E）にセットすると紙づまりの原因となります。



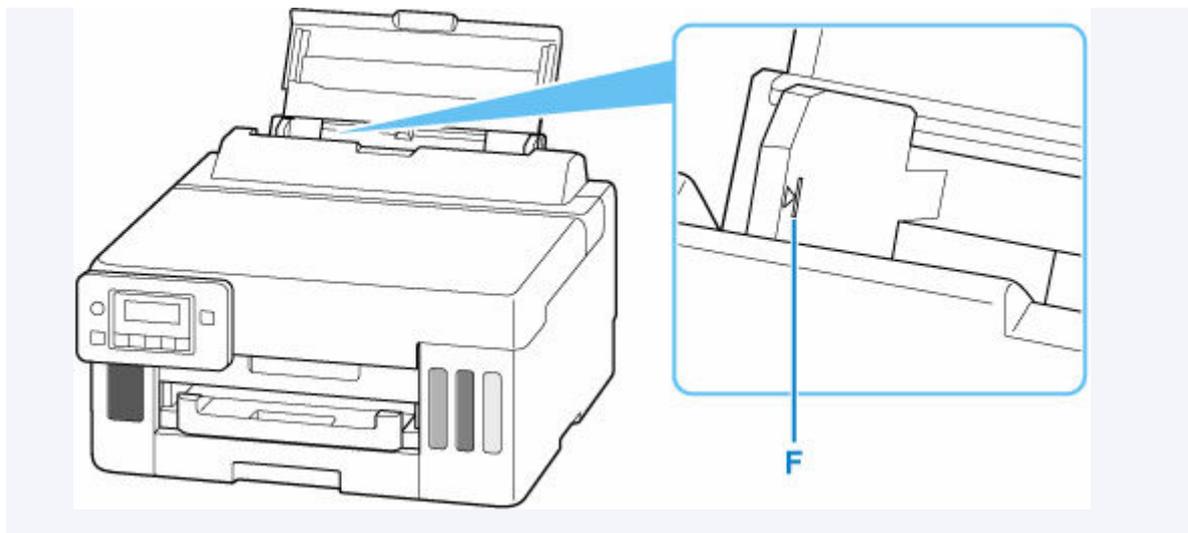
### 5. 右の用紙ガイドを動かし、用紙の両端に合わせる

用紙ガイドを用紙に強く突き当てすぎないようにしてください。うまく給紙されない場合があります。



### 参考

- 用紙は最大用紙量のマーク（F）の線を超えないようにセットしてください。



6. OK ボタンを押す

後トレイの用紙情報の登  
[OK]次へ

7. セットした用紙に合わせて、◀▶ ボタンでサイズを選び、OK ボタンを押す

サイズ: ◀ **L判** ▶  
種類: \*普通紙

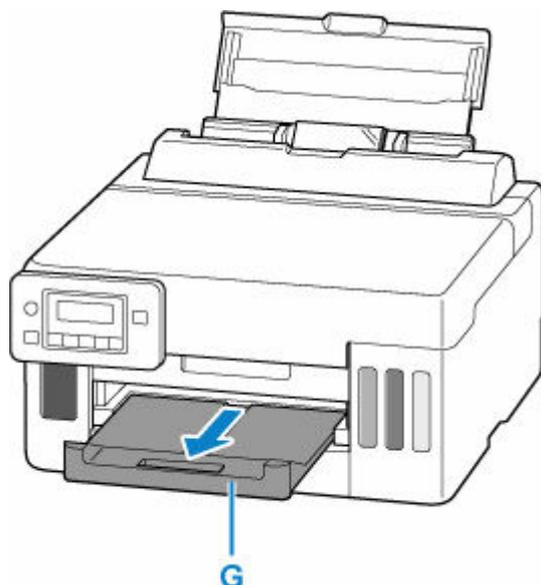
▶▶▶ 参考

- 現在設定されている用紙サイズや用紙種類には \* が付きます。

8. セットした用紙に合わせて、◀▶ ボタンで種類を選び、OK ボタンを押す

サイズ: L判  
種類: ◀ **光沢コート** ▶

9. 排紙トレイ (G) を引き出す



## 参考

- 用紙には、写真がきれいに印刷できるよう表面に特殊なコーティングが施されたものや、文書に適したものなどさまざまな種類があります。印刷の設定画面には、それぞれの用紙に最適な画質で印刷できるよう、あらかじめ用紙ごとに異なる設定（インクの使いかた、インクのふき出し方法、ノズルとの間隔など）が用意されています。用紙の設定が正しくないと、カラーの発色がよくないことや、印刷面がこすれることがあります。なお、インクのにじみや色むらが気になる場合は、印刷設定で画質を優先する設定を選んでお試しください。
- 印刷のミスを防ぐため、本製品には後トレイにセットした用紙の設定と印刷時の用紙の設定が一致するかどうかを検知する機能があります。後トレイの用紙の設定に合わせて印刷の設定を行ってください。この機能がオンになっている場合、設定が合っていないと、印刷ミスを防ぐためにエラーメッセージが表示されますので、用紙の設定を確認して正しく設定し直してください。
- 長尺用紙に印刷する場合、排出された用紙を手で保持するか、用紙が落ちないような場所で使用してください。用紙が落下すると印字面が汚れたり、傷つくことがあります。また、手で保持する場合、印刷中は無理に用紙を引っ張らないでください。

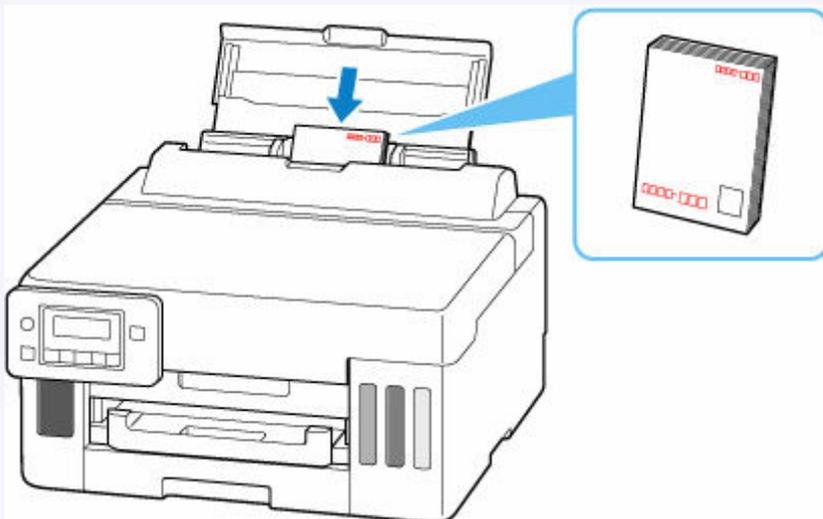
## はがきに印刷するときの注意

### 重要

- 写真付きはがきやステッカーが貼ってあるはがきには印刷できません。
- 往復はがきは折り曲げないでください。折り目が付くと、正しく給紙できず印字ずれや紙づまりの原因になります。

### 参考

- はがき、往復はがきに印刷するときは、印刷したい面を表にして、郵便番号を下に向けてセットしてください。



#### ➡ [用紙セットの操作](#)

#### ➡ はがきに印刷する (Windows)

#### ➡ [はがきに印刷する](#) (macOS)

- はがきや往復はがきは、自動両面印刷には対応していません。
- はがきの両面に1面ずつ印刷するときは、きれいに印刷するために、通信面を印刷したあとにあて名面を印刷することをお勧めします。

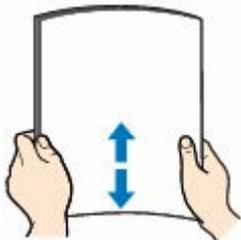
- はがきを持つときは、できるだけ端を持ち、インクが乾くまで印刷面に触れないでください。

## カセットに普通紙をセットする

カセットには A4、B5、A5、レターサイズ、Executive の普通紙をセットします。

### 1. 用紙の準備をする

セットする用紙をそろえます。用紙に反りがあるときは、反りを直してください。

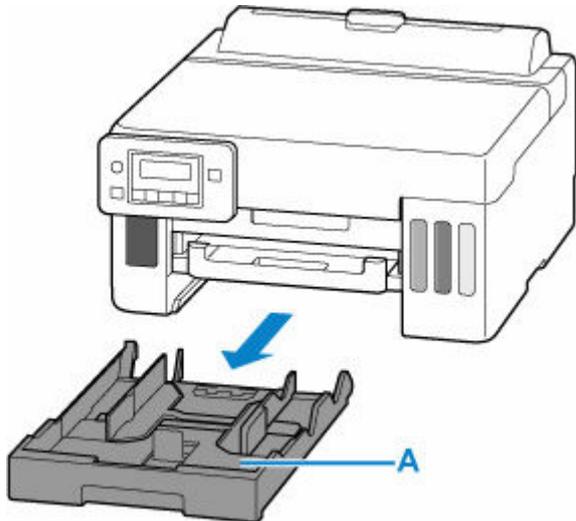


#### 参考

- 用紙の端をきれいにそろえてからセットしてください。用紙の端をそろえずにセットすると、紙づまりの原因となることがあります。
- 用紙に反りがあるときは、逆向きに曲げて反りを直してから（表面が波状にならないように）セットしてください。

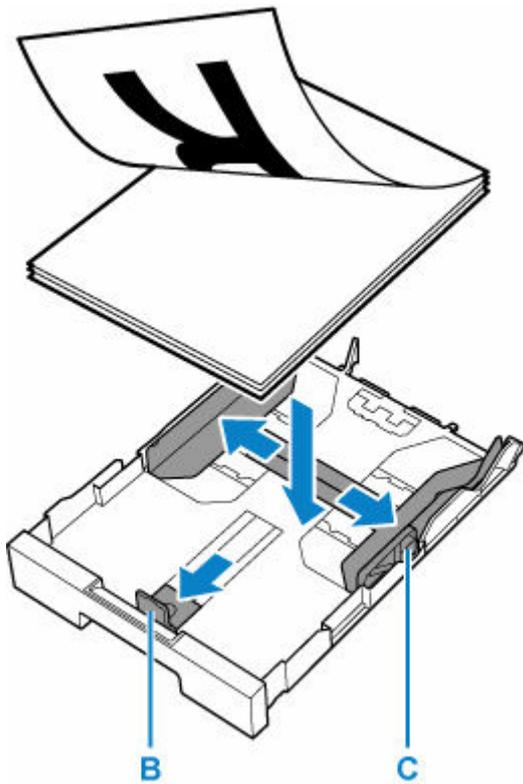
反りの直し方については「[印刷面が汚れる／こすれる／インクがにじむ／用紙が反る](#)」の **チェック3** を参照してください。

### 2. カセット (A) を手前に引き出す



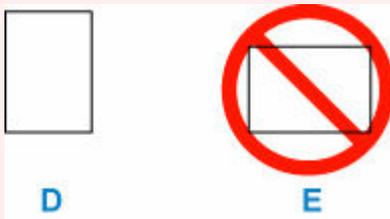
### 3. 手前の用紙ガイド (B) と右の用紙ガイド (C) を広げる

### 4. 印刷したい面を下にして、カセットの中央に合わせて用紙を縦にセットする



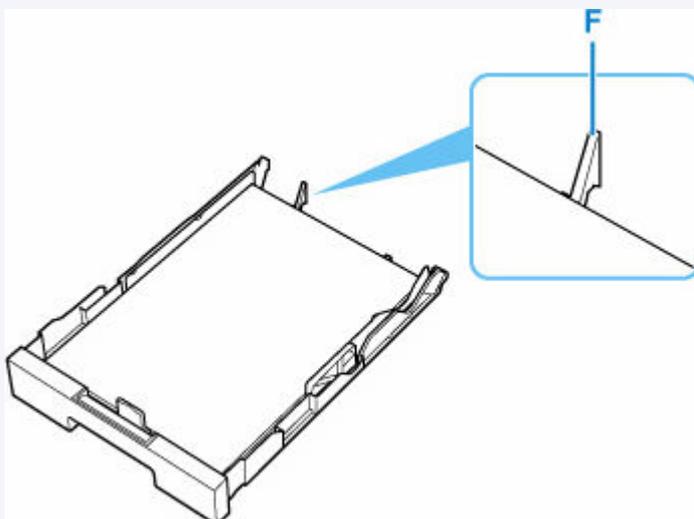
### 重要

- 用紙は縦方向 (D) にセットしてください。横方向 (E) にセットすると紙づまりの原因となります。



### 参考

- 用紙は、図のようにカセットの縁に合わせて重ねてください。  
用紙を突起 (F) に突き当てると、正しく給紙されない場合があります。

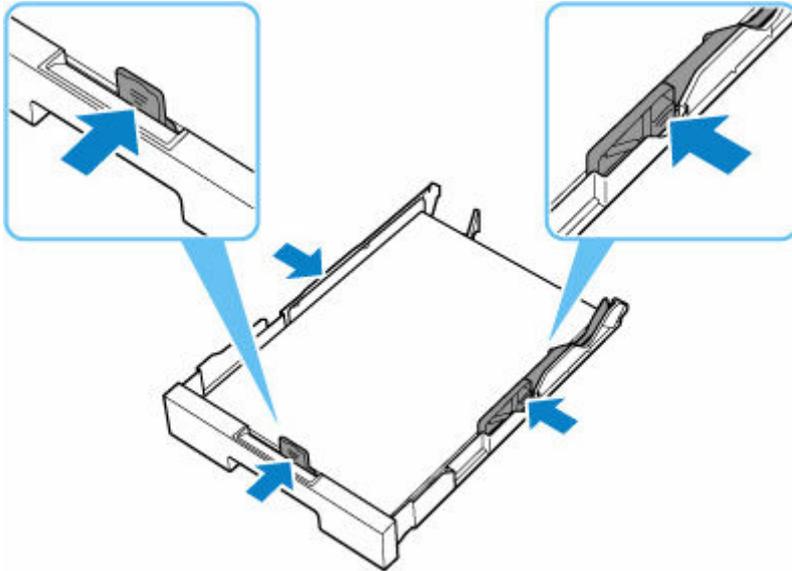


## 5. 手前の用紙ガイドを用紙の端に合わせる

用紙ガイドが「カチッ」と音がして止まる位置に合わせてください。

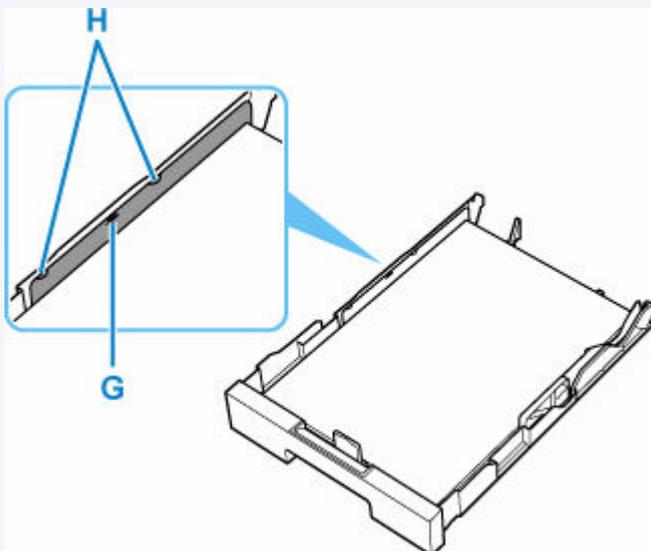
## 6. 右の用紙ガイドを動かし、用紙の端に合わせる

用紙ガイドを用紙に強く突き当てすぎないようにしてください。うまく給紙されない場合があります。



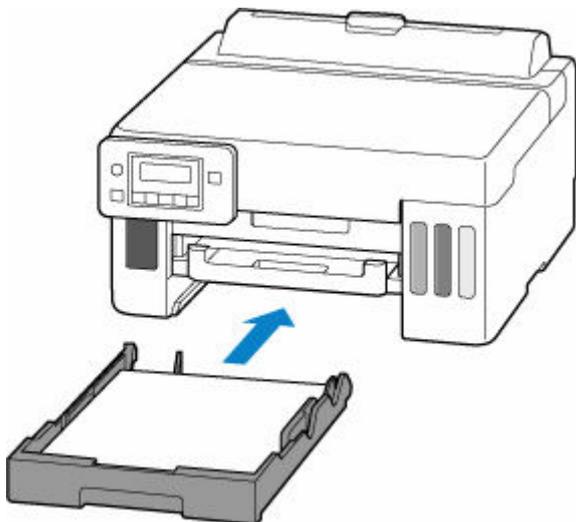
### ▶▶▶ 参考

- 用紙は最大用紙量のマーク (G) の線を超えないようにセットしてください。
- 用紙は用紙ガイドのツメ (H) より下にセットしてください。



## 7. カセットを本体に差し込む

奥に突き当たるまでまっすぐ押し込んでください。



カセットを差し込むと、液晶モニターにカセットの用紙情報の登録画面が表示されます。

### 8. OK ボタンを押す

カセットの用紙情報を登  
録 [OK] 次へ

### 9. セットした用紙に合わせて、◀ ▶ ボタンでサイズを選び、OK ボタンを押す

サイズ: \*A4 ▶  
種類: \*普通紙

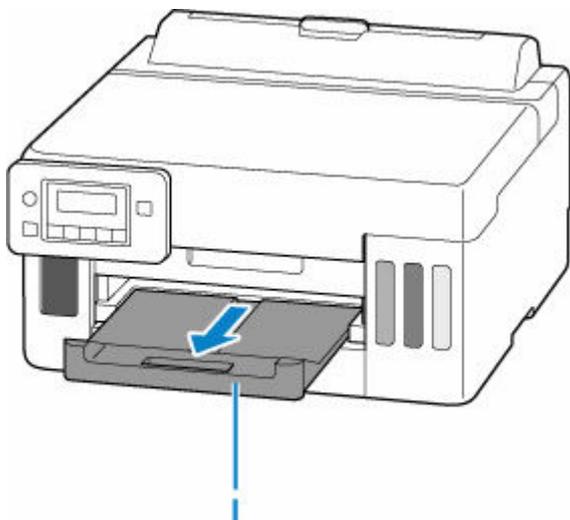
#### ▶▶▶ 参考

- 現在設定されている用紙サイズや用紙種類には \* が付きます。

### 10. 用紙種類を確認し、OK ボタンを押す

サイズ: \*A4  
種類: \*普通紙

### 11. 排紙トレイ (I) を引き出す



## ▶▶▶ 参考

- 印刷のミスを防ぐため、本製品にはカセットにセットした用紙の設定と印刷時の用紙の設定が一致するかどうかを検知する機能があります。カセットの用紙の設定に合わせて印刷の設定を行ってください。この機能がオンになっている場合、設定が合っていないと、印刷ミスを防ぐためにエラーメッセージが表示されますので、用紙の設定を確認して正しく設定し直してください。

## 後トレイに封筒をセットする

封筒は後トレイにセットします。

プリンタードライバーで適切に設定することにより、あて名は封筒の向きに合わせて、自動的に回転して印刷されます。

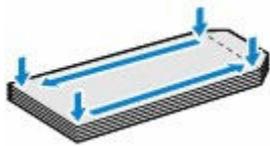
### 重要

- 次のような封筒は、紙づまりや故障の原因になるため使用できません。
  - 角形封筒
  - 型押しやコーティングなどの加工された封筒
  - ふたが二重になっている封筒
  - ふたがシールになっている長形封筒
  - ふた部分の乾燥糊が湿って、粘着性が出てしまった封筒

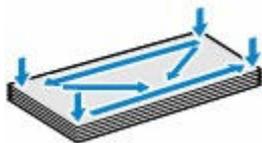
### 1. 封筒の準備をする

- 封筒の四隅と縁を押して平らにします。

#### 長形封筒



#### 洋形封筒



- 封筒が反っている場合は、両手で対角線上の端を持って、逆方向に軽く曲げます。

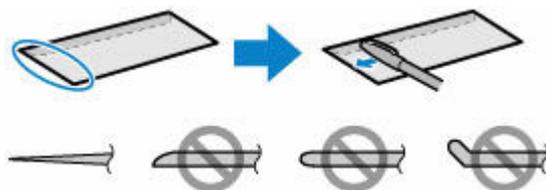


- 封筒のふた部分が折れ曲がっている場合は平らにします。
- 挿入方向の先端部をペンで押して平らに伸ばします。

#### 長形封筒



## 洋形封筒

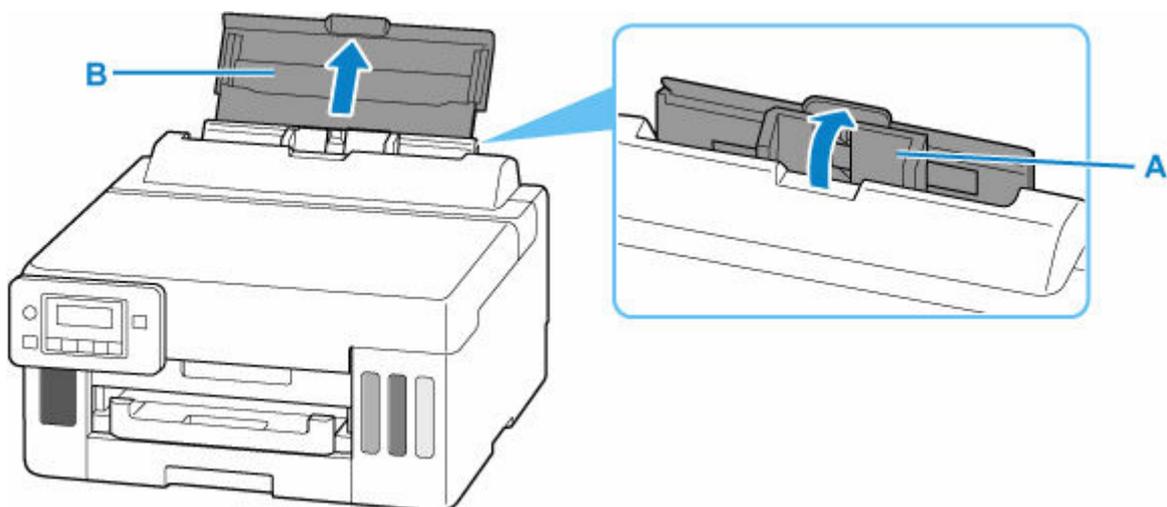


上の図は、封筒の先端部の断面図です。

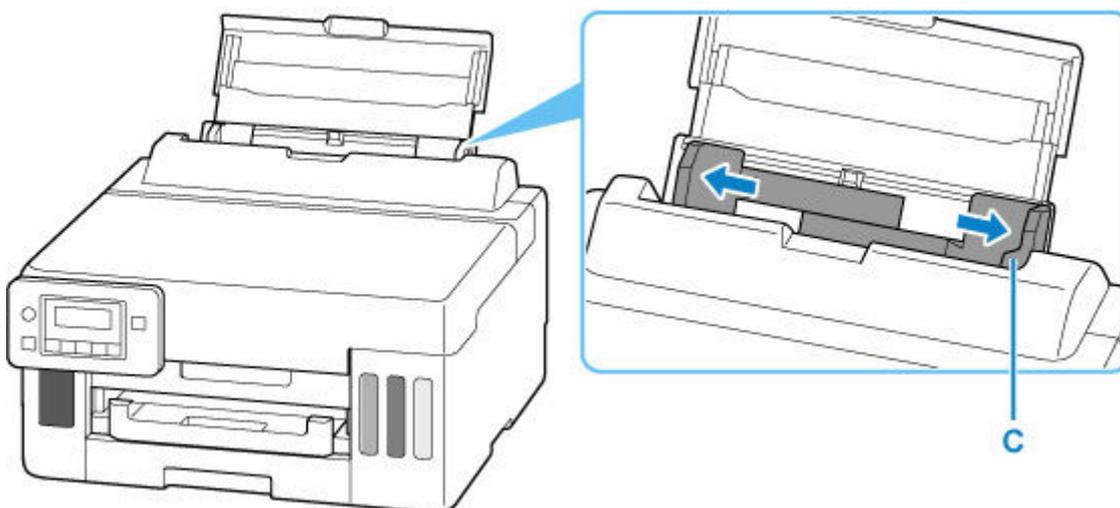
### 重要

- 平らになっていなかったり、端がそろっていなかったりすると、紙づまりの原因になることがあります。反りやふくらみが 3 mm (0.12 in.) を超えないようにしてください。

## 2. 後トレイカバー (A) を開き、用紙サポート (B) を引き出す



## 3. 右の用紙ガイド (C) を広げる



## 4. 封筒の印刷したい面を表にして、封筒を縦にセットする

一度に 10 枚までセットできます。

### • 長形封筒

ふたを折りたたまずに上に向け、縦置きでセットします。



- **洋形封筒**

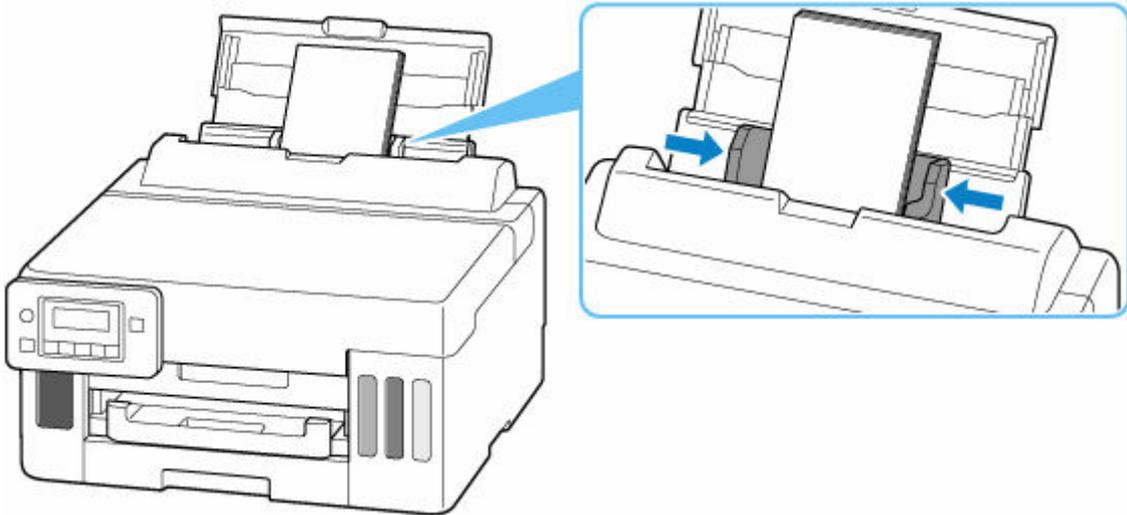
あて名面を表にし、ふたを折りたたんで、縦置きでセットします。



封筒をセットすると、液晶モニターに後トレイの用紙情報の登録画面が表示されます。

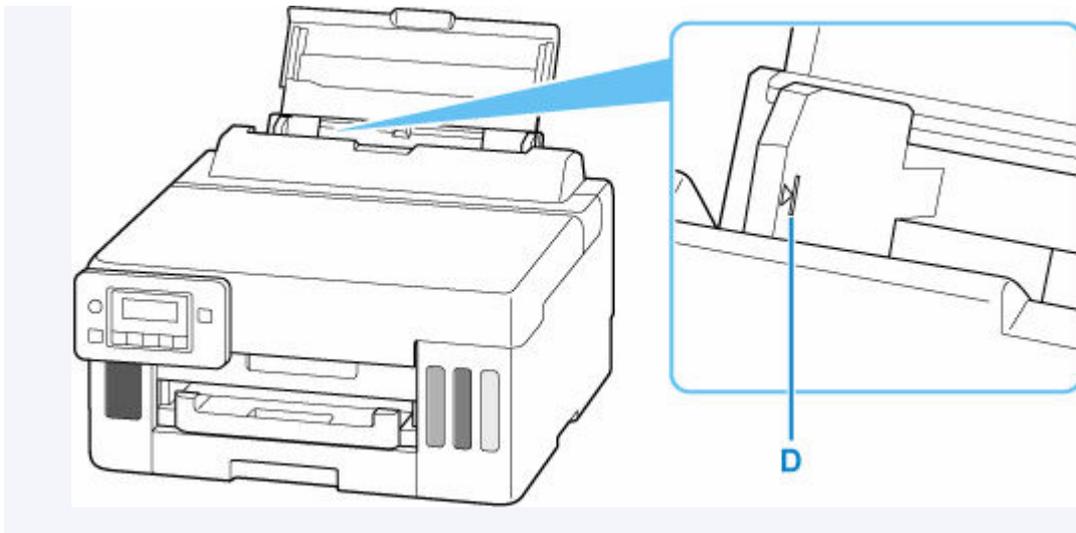
## 5. 右の用紙ガイドを動かし、封筒の両端に合わせる

用紙ガイドを封筒に強く突き当てすぎないようにしてください。うまく給紙されない場合があります。



### ▶▶▶ 参考

- 封筒は最大用紙量のマーク（D）の線を超えないようにセットしてください。



**6. OK ボタンを押す**

後トレイの用紙情報の登  
[OK]次へ

**7. セットした封筒に合わせて、◀▶ ボタンでサイズを選び、OK ボタンを押す**

サイズ: ◀ 洋形4号 ▶  
種類: \*普通紙

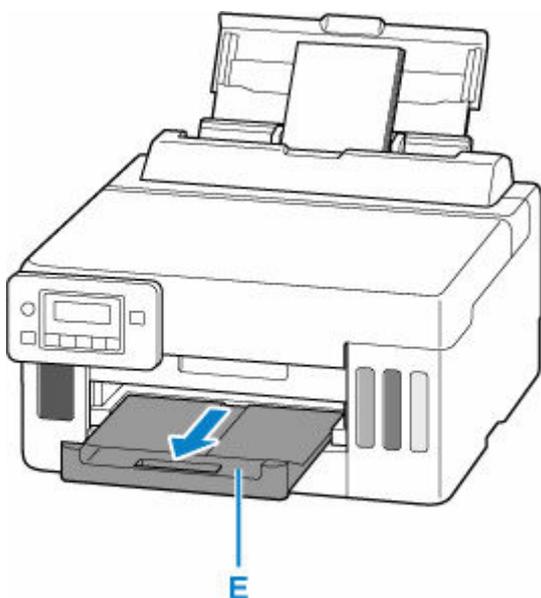
▶▶▶ 参考

- 現在設定されている用紙サイズや用紙種類には \* が付きます。

**8. ◀▶ ボタンで [封筒] を選び、OK ボタンを押す**

サイズ: 洋形4号  
種類: ◀ 封筒 ▶

**9. 排紙トレイ (E) を引き出す**



## ▶▶▶ 参考

- 印刷のミスを防ぐため、本製品には後トレイにセットした用紙の設定と印刷時の用紙の設定が一致するかどうかを検知する機能があります。後トレイの用紙の設定に合わせて印刷の設定を行ってください。この機能がオンになっている場合、設定が合っていないと、印刷ミスを防ぐためにエラーメッセージが表示されますので、用紙の設定を確認して正しく設定し直してください。

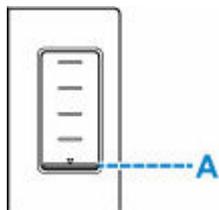
## インクを補充する

---

- ▶ インクを補充する
- ▶ インク残量を確認する
- ▶ インクについて知っておきたいこと

## インクを補充する

インクの残量に関する警告やエラーが発生すると、液晶モニターにエラーメッセージが表示されてお知らせします。インクの残量に関する警告やエラーが発生している状態ではプリンターを使って印刷することはできません。プリンター前面のインクタンクの指標でインクの残量を確認し、インクがインクタンクの下限ライン (A) に近づいた場合はインクを補充してください。



### 参考

- インクが残っているのに印刷がかすれたり、すじが入ったりする場合は、「[お手入れの手順について](#)」を参照してください。
- インクボトルの取り扱い上のご注意については、「[インクボトルについてのご注意](#)」を参照してください。

## インクの補充操作

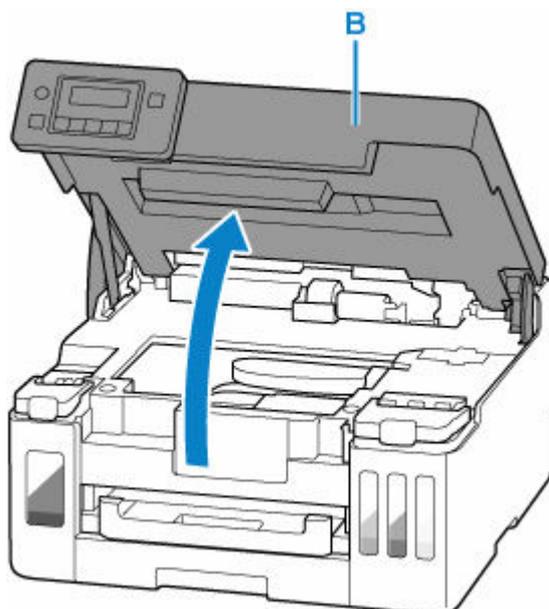
インクの補充は、次の手順で行います。

### 重要

- 絶対にしないでください！  
インクを入れたあとのプリンターを傾けたり、立てたり、逆さにしたりしないでください。インクが漏れる恐れがあります。

### 1. [プリンターの電源が入っていることを確認する](#)

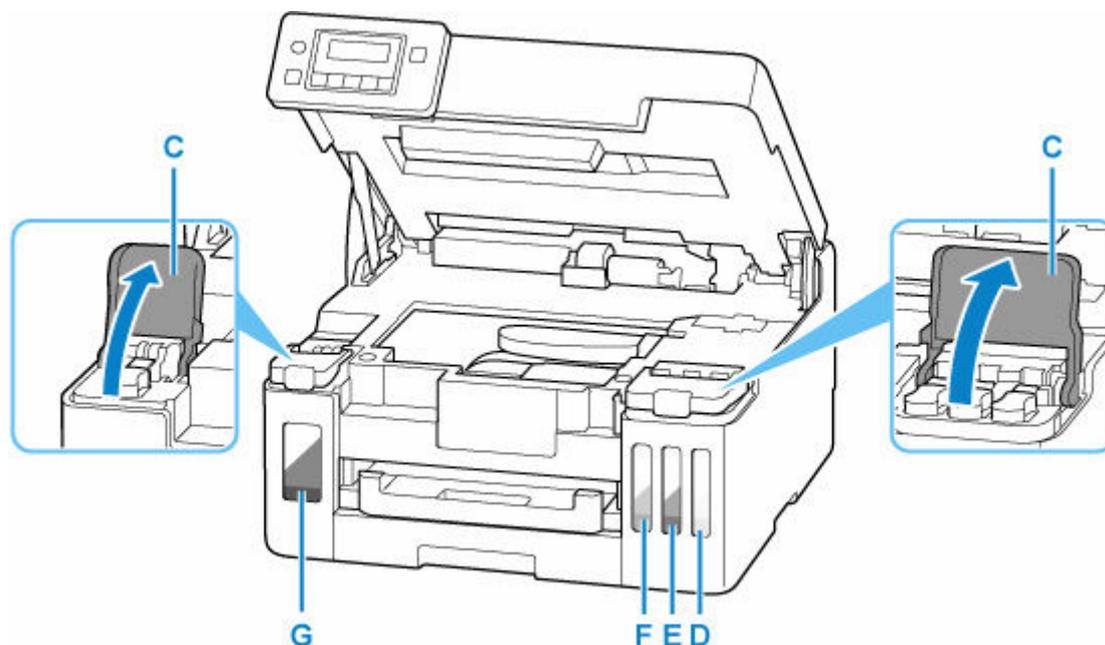
### 2. トップカバー (B) を開く



**重要**

- プリンター内部のチューブやその他の部分に触れないでください。プリンターの故障の原因となります。

**3. 補充するインクタンクのインクタンクカバー (C) を開く**



- D: イエロー
- E: マゼンタ
- F: シアン
- G: ブラック

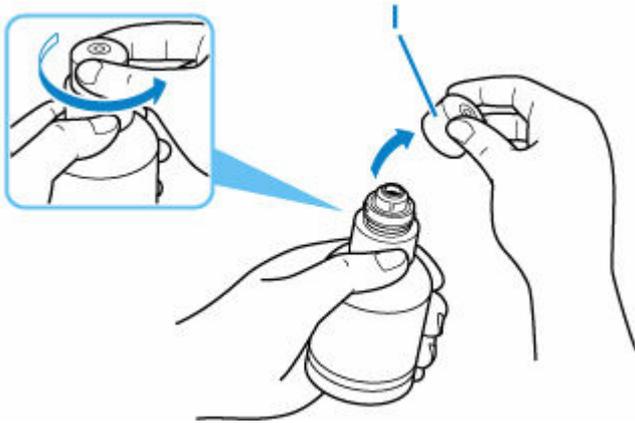
**4. タンクキャップ (H) を開く**



**重要**

- インクタンクのタンクキャップは、慎重に開けてください。タンクキャップの内側にインクが付着していると、開けたときにインクが飛び散ることがあります。

**5. インクボトルを上向きに持ち、ボトルキャップ (I) をゆっくりひねって取り外す**



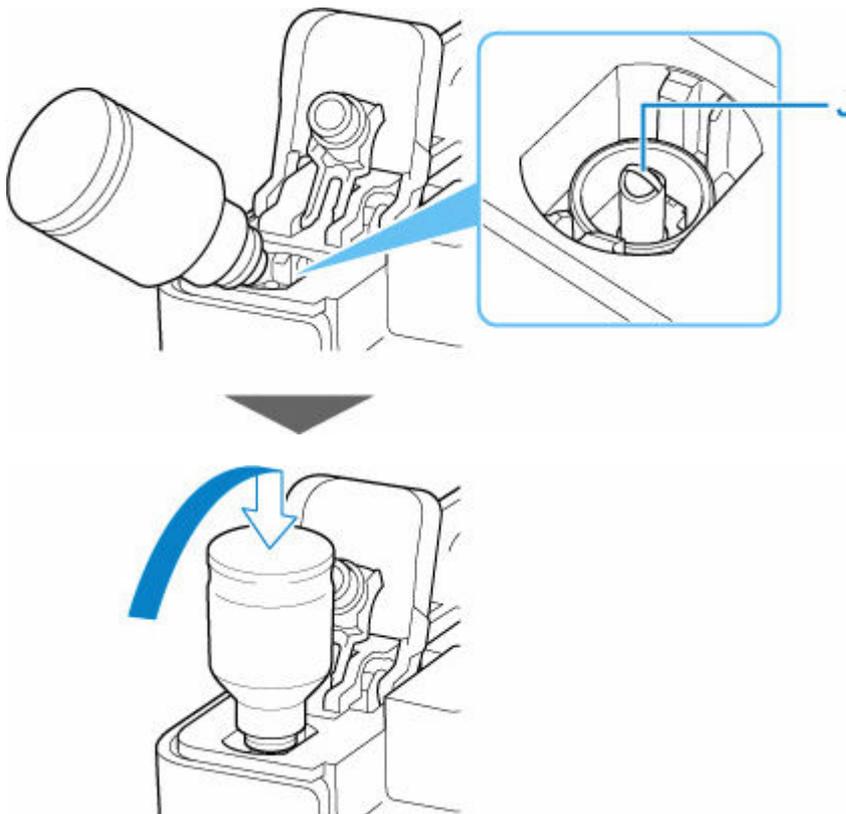
**重要**

- 開封時にインクが飛び散る可能性がありますので、インクボトルを振らないでください。

## 6. インクタンクにインクを注入する

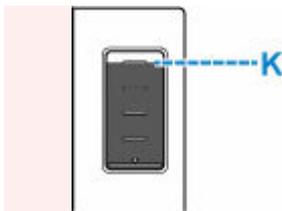
インクボトルの先端をインクタンクの注入口 (J) に合わせ、ボトルをゆっくりと垂直に立ててから押し込みます。

インクが補充されます。ボトルが倒れないように手で支えてください。



**重要**

- 各色のインクタンクに対して、確実に、対応する色のインクボトルからインクを充填してください。
- インクタンクにインクが注入されない場合は、インクボトルをゆっくりと抜き差ししてください。
- インクは、インクタンクの上限ライン (K) まで補充してください。



## 7. インクが上限ラインまで補充されたら、インクボトルを注入口から抜く

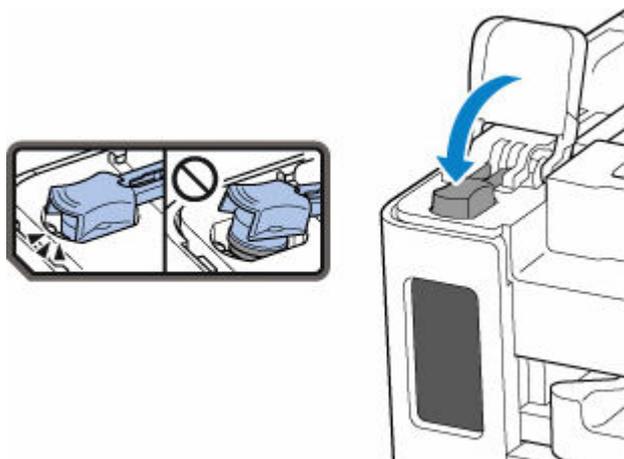
インクボトルを少し持ち上げ、ゆっくりとボトルを横に倒すようにして注入口から抜きます。

### 重要

- インクボトルをタンクに差したままにしないでください。
- インクボトルはキャップをしっかりと閉じて、垂直にして保管してください。

## 8. インクタンクのタンクキャップを閉じる

タンクキャップをしっかりと差し込みます。

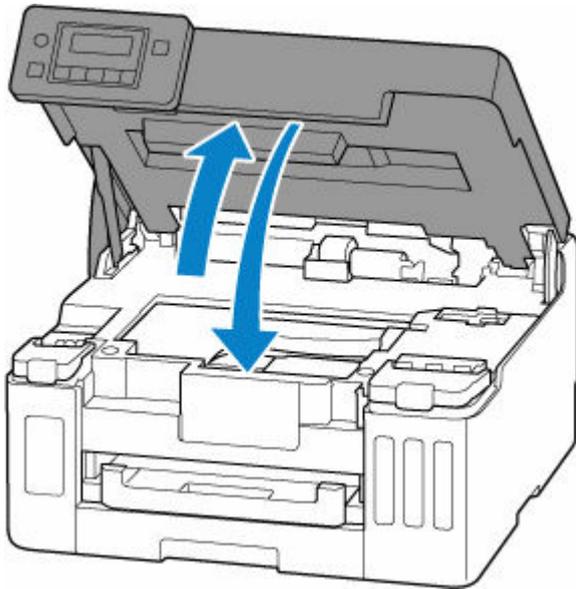


## 9. インクタンクカバーをしっかりと閉じる



## 10. トップカバーを閉じる

トップカバーはいったん持ち上げて、ゆっくりと下ろします。



### ▶▶▶ 参考

- トップカバーを閉じたあとに液晶モニターにエラーメッセージが表示されている場合は、エラーの対処をしてください。

➡ [トラブルが発生したときは](#)

## インクボトルについてのご注意

### ▶▶▶ 重要

- お子様の手の届かないところに保管してください。
- インクは飲み物ではありません。
- 誤ってなめたり、飲んだりした場合は、口をすすぐか、コップ 1、2 杯の水を飲み、直ちに医師にご相談ください。また、インクが目に入った場合は、すぐに水で洗い流し、直ちに医師にご相談ください。
- インクが皮膚に付着した場合は、すぐに水や石けん水で洗い流してください。万一、刺激が残る場合は、直ちに医師にご相談ください。
- 保管する際は、インクボトルのボトルキャップをしっかりと閉めて、常時立てた状態で保管してください。横に倒すと、インクが漏れる可能性があります。
- インクタンクにインクを補充する際は、インクが周囲に飛び散らないように、十分ご注意ください。
- インクが衣服や持ち物に付着した場合、洗っても落ちない可能性があります。
- 当社指定のプリンターにインクを補充する目的以外に使用しないでください。
- 火気の近く、暖房器具の近く、自動車の中など、高温となる場所に放置しないでください。容器が変形してインクが漏れたり、インクの品質が劣化したりする可能性があります。
- インクボトルに衝撃を与えないでください。インクボトルが破損したり、ボトルキャップが外れたりすることで、インクが漏れる可能性があります。
- 他の容器に入れ替えないでください。インクの誤飲、誤用の原因となったり、インクの品質が劣化したりする可能性があります。
- 水で薄めたり、他のインクなどと混ぜたりしないでください。プリンター本体が故障する原因となる可能性があります。
- 開封したインクボトルは、ボトルキャップを外したまま放置しないでください。インクが乾燥し、再度補充したときにプリンターが正常に動作しない場合があります。
- 最適な印刷品位を得るためには、年に 1 回程度はインクタンクの上限ラインまでインクを補充することをお勧めします。

## ▶▶▶ 参考

- 黒のみの文章を印刷したり、モノクロ写真を印刷したりするときにも、ブラック以外のインクが使われることがあります。また、プリンターの性能を維持するために行うクリーニングや強力クリーニングでも、各色のインクが使われます。

インクが少なくなった場合は、速やかにインクを補充してください。

➡ [インクについて知っておきたいこと](#)

## インク残量を確認する

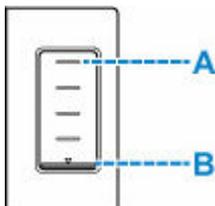
インク残量は、プリンター前面のインクタンクの指標で確認することができます。

インクが上限ライン (A) まであればインクが満杯の状態です。

インクが下限ライン (B) に近づいた場合はインクが少なくなっていますので、インクを補充してください。

### 参考

- インク残量は、インクタンクを目視で確認してください。



### 参考

- インクの残量に関するエラーが発生すると、液晶モニターにエラーメッセージが表示されます。
  - ➡ [トラブルが発生したときは](#)
- プリントヘッドを保護し印刷の品位を保つため、インクタンクに一定量のインクを残した状態でインクの補充をお知らせします。インクボトルの印刷枚数の目安は、インクタンクに残る一定量のインクを含めずに算出されています。
- インクはインクタンクからプリンターの内部へ供給されます。そのため、初回起動時や輸送後に使用するときなどは、インクの減りが早く見えることがあります。

## インクについて知っておきたいこと

### 印刷以外にもインクが使われる？

意外かもしれませんが、インクは印刷以外にも使われることがあります。

初めてプリンターをご使用になる際は、プリントヘッドのノズルにインクを満たし、印刷可能な状態にするため、インクを消費します。

このため、同梱されているインクボトルは2回目以降に使用するインクボトルより印刷可能枚数は少なくなります。

きれいな印刷を保つためにインクが使われることもあります。本製品には、インクがふき出されるノズルを自動的にクリーニングし、目づまりを防ぐ機能が付いています。クリーニングの際は、わずかな量ですがインクが消費されます。

#### 重要

- 消費されたインクは、メンテナンスカートリッジに排出されます。メンテナンスカートリッジは満杯になると交換が必要です。満杯が近づいたことを知らせるメッセージが表示された場合は、速やかに新しいメンテナンスカートリッジをご用意ください。

➡ [メンテナンスカートリッジを交換する](#)

### モノクロ印刷でもカラーインクが使われる？

モノクロ印刷でも、印刷する用紙の種類やプリンタードライバーの設定によってブラック以外のインクが使われることがあります。モノクロでしか印刷していなくてもカラーインクが減るのはそのためです。

プリントヘッドのクリーニングの場合も同様に、クリーニングで「ブラック」を指定したときに、ブラックインクとともにカラーインクが消費されます。

## 印刷にかすれやむらがあるときには

---

- ▶ お手入れの手順について
- ▶ ノズルチェックパターンを印刷する
- ▶ ノズルチェックパターンを確認する
- ▶ プリントヘッドをクリーニングする
- ▶ プリントヘッドを強カクリーニングする
- ▶ プリントヘッド位置を調整する

## お手入れの手順について

印刷結果がかすれるときや、色が正しく印刷されないとき、罫線がずれるなど印刷結果が思わしくないときは、以下の手順に沿ってお手入れを行ってください。

### 重要

- プリントヘッドを洗淨したり、ふいたりしないでください。プリントヘッドの故障の原因になります。

### 参考

- インクが残っているか確認してください。
  - ➡ [インク残量を確認する](#)
- Windows をご使用の場合、プリンタードライバーで印刷品質の設定を上げることで、印刷結果が改善される場合があります。
  - ➡ 印刷品質の変更や画像データの補正

## 印刷がかすれている、むらがある場合：

### ステップ1 ノズルチェックパターンを印刷する

プリンターから行う

- ➡ [ノズルチェックパターンを印刷する](#)

パソコンから行う

- Windows をご使用の場合：
  - ➡ ノズルチェックパターンを印刷する
- macOS をご使用の場合：
  - ➡ ノズルチェックパターンを印刷する

### ステップ2 [ノズルチェックパターンを確認](#)する

パターンに欠けや横すじがある場合



### ステップ3 プリントヘッドをクリーニングする

プリンターから行う

- ➡ [プリントヘッドをクリーニングする](#)

パソコンから行う

- Windows をご使用の場合：
  - ➡ プリントヘッドをクリーニングする
- macOS をご使用の場合：
  - ➡ [プリントヘッドをクリーニングする](#)

クリーニング後、ノズルチェックパターンを印刷して確認：➡ [ステップ1](#)

## ステップ 1 からステップ 3 の手順を 2 回繰り返しても改善されない場合



### || ステップ 4 | プリントヘッドを強カクリーニングする

プリンターから行う

- ➡ [プリントヘッドを強カクリーニングする](#)

パソコンから行う

- Windows をご使用の場合：
  - ➡ [プリントヘッドをクリーニングする](#)
- macOS をご使用の場合：
  - ➡ [プリントヘッドをクリーニングする](#)

強カクリーニング後、ノズルチェックパターンを印刷して確認：➡ [ステップ 1](#)

ステップ 4 までの操作を行っても症状が改善されない場合は、電源を切って 24 時間以上経過したあとに、もう一度強カクリーニングを行ってください。

それでも改善されない場合は、インクシステムリフレッシュを行ってください。

インクシステムリフレッシュは非常に多くのインクを消費します。頻繁に行うとインクが早く消費されますので、必要な場合のみ実行してください。

### ▶▶▶ 重要

- インクが不足した状態でインクシステムリフレッシュを行うと、故障の原因になる可能性があります。インクシステムリフレッシュを行う前に、インク残量を確認してください。

プリンターから行う

- ➡ [インクシステムリフレッシュをするには](#)

パソコンから行う

- ➡ [インクシステムリフレッシュ](#)

それでも改善されない場合は、プリントヘッドが故障している可能性があります。キヤノンホームページまたはキヤノンお客様相談センターに修理をご依頼ください。

## ■ 罫線がずれるなど印刷に均一感がない場合：

### || ステップ | プリントヘッド位置を調整する

プリンターから行う

- ➡ [プリントヘッド位置を調整する](#)

パソコンから行う

- Windows をご使用の場合：
  - ➡ [自動でプリントヘッドの位置を調整する](#)
- macOS をご使用の場合：
  - ➡ [プリントヘッドの位置を調整する](#)

## ノズルチェックパターンを印刷する

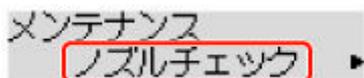
プリントヘッドのノズルからインクが正しく出ているかを確認するために、ノズルチェックパターンを印刷します。

### ▶▶▶ 参考

- インク残量が少ないとノズルチェックパターンが正しく印刷されません。インク残量が少ない場合は [インクを補充](#)してください。

用意するもの：A4 またはレターサイズの普通紙 1 枚

1. [プリンターの電源が入っていることを確認する](#)
2. カセットに A4 またはレターサイズの普通紙を 1 枚セットする
  - ➡ [カセットに普通紙をセットする](#)
3. セットアップボタンを押して ◀▶ ボタンで [メンテナンス] を選び、OK ボタンを押す
  - ➡ [液晶モニター画面と操作パネルの使いかた](#)
4. ◀▶ ボタンで [ノズルチェック] を選び、OK ボタンを押す



ノズルチェックパターンが印刷されます。

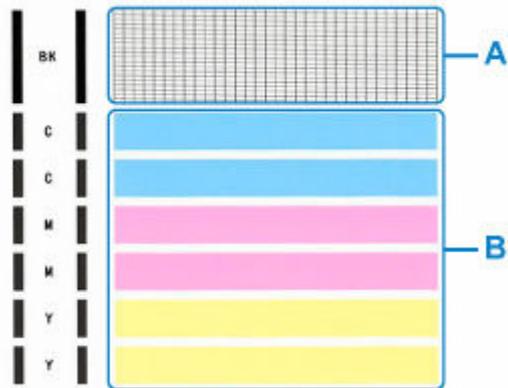
ノズルチェックパターンの印刷が終了するまで、ほかの操作を行わないでください。

5. [ノズルチェックパターンを確認する](#)

## ノズルチェックパターンを確認する

ノズルチェックパターンを確認し、必要な場合はクリーニングを行います。

パターン A に欠けがないか、パターン B に横すじが入っていないかを確認する



パターン A に欠けがある場合



C : 欠けがない

D : 欠けがある

パターン B に横すじがある場合



E : 横すじがない

F : 横すじがある

パターン A またはパターン B のいずれかの色が印刷されない場合



(マゼンタのパターンが印刷されない例)

上記のいずれかに該当する場合は、[プリントヘッドのクリーニング](#)を行ってください。

## プリントヘッドをクリーニングする

ノズルチェックパターンに欠けや横すじがある場合は、プリントヘッドのクリーニングを行ってください。ノズルのつまりを解消し、プリントヘッドを良好な状態にします。インクを消耗しますので、クリーニングは必要な場合のみ行ってください。

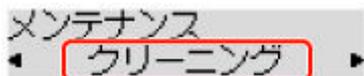
### 重要

- プリントヘッドのクリーニングを行う際は、メンテナンスカートリッジの空き容量を確認してください。空き容量が少ない場合は、[新しいメンテナンスカートリッジに交換](#)してください。メンテナンスカートリッジの空き容量が少ないと、メッセージが表示され、クリーニングは行えません。

#### 1. [プリンターの電源が入っていることを確認する](#)

2. セットアップボタンを押して ◀▶ ボタンで [メンテナンス] を選び、OK ボタンを押す  
➔ [液晶モニター画面と操作パネルの使いかた](#)

3. ◀▶ ボタンで [クリーニング] を選び、OK ボタンを押す



プリントヘッドのクリーニングが開始されます。

クリーニングが終了するまで、ほかの操作を行わないでください。終了まで約 1~2 分かかります。

#### 4. [プリントヘッドの状態を確認する](#)

[ノズルチェックパターンを印刷](#)して確認してください。

### 参考

- クリーニングを 2 回繰り返しても改善されないときは、[強力クリーニング](#)を行ってください。

## プリントヘッドを強カクリーニングする

プリントヘッドのクリーニングを行っても効果がない場合は、強カクリーニングを行ってください。強カクリーニングは、通常のクリーニングよりインクを消耗しますので、必要な場合のみ行ってください。

### 重要

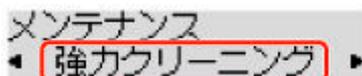
- 強カクリーニングを行う際は、メンテナンスカートリッジの空き容量を確認してください。空き容量が少ない場合は、[新しいメンテナンスカートリッジに交換](#)してください。メンテナンスカートリッジの空き容量が少ないと、メッセージが表示され、クリーニングは行えません。

#### 1. [プリンターの電源が入っていることを確認する](#)

#### 2. セットアップボタンを押して ◀▶ ボタンで [メンテナンス] を選び、OK ボタンを押す

➡ [液晶モニター画面と操作パネルの使いかた](#)

#### 3. ◀▶ ボタンで [強カクリーニング] を選び、OK ボタンを押す



プリントヘッドの強カクリーニングが開始されます。

強カクリーニングが終了するまで、ほかの操作を行わないでください。終了まで約 2 分かかります。

#### 4. プrintヘッドの状態を確認する

[ノズルチェックパターンを印刷](#)して確認してください。

改善されない場合は、電源を切って 24 時間以上経過したあとに、もう一度強カクリーニングを行ってください。

## プリントヘッド位置を調整する

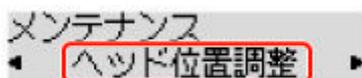
罫線がずれるなど、印刷結果に均一感が見られないときには、プリントヘッド位置を調整します。

### ▶▶▶ 参考

- インク残量が少ないとプリントヘッド位置調整シートが正しく印刷されません。  
インク残量が少ない場合は[インクを補充](#)してください。
- プrintヘッド位置調整シートの印刷中にインクがなくなったときには、液晶モニターにエラーメッセージが表示されます。  
➡ [トラブルが発生したときは](#)

用意するもの：A4 またはレターサイズの普通紙 1 枚

1. [プリンターの電源が入っていることを確認する](#)
2. カセットに A4 またはレターサイズの普通紙を 1 枚セットする  
➡ [カセットに普通紙をセットする](#)
3. セットアップボタンを押して ◀▶ ボタンで [メンテナンス] を選び、OK ボタンを押す  
➡ [液晶モニター画面と操作パネルの使いかた](#)
4. ◀▶ ボタンで [ヘッド位置調整] を選び、OK ボタンを押す



プリントヘッド位置調整シートが印刷され、プリントヘッド位置が自動的に調整されます。

印刷が終了するまで約 1~2 分かかります。

### ▶▶▶ 参考

- 自動調整が正しく行えなかったときには、液晶モニターにエラーメッセージが表示されます。  
➡ [トラブルが発生したときは](#)

### ▶▶▶ 参考

- Windows をご使用の場合、記載の手順でプリントヘッド位置調整を行っても印刷結果が思わしくないときは、パソコンから手動でプリントヘッドの位置調整を行ってください。  
➡ [手動でプリントヘッドの位置を調整する](#)
- [メンテナンス] 画面で [ヘッド調整値印刷] を選ぶと、現在の調整値を印刷して確認することができます。

## パソコンからメンテナンス機能を実行する (macOS)

---

- ▶ メンテナンスのためにリモート UI を開く
- ▶ プリントヘッドをクリーニングする
- ▶ プリントヘッドの位置を調整する

## メンテナンスのためにリモート UI を開く

リモート UI から、プリンターのメンテナンスを行ったり、プリンターの設定を変更したりすることができます。

リモート UI を開くには、次の手順で行います。

1. [システム環境設定] を開き、[プリンタとスキャナ] を選ぶ
2. プリンターリストからお使いの機種を選び、[オプションとサプライ...] をクリックする
3. [一般] タブの [プリンタの Web ページを表示...] をクリックする

リモート UI が起動します。

### ▶▶▶ 参考

- リモート UI の起動後にパスワードを入力する必要がある場合があります。その場合は、パスワードを入力し [OK] をクリックしてください。パスワードがわからない場合は、「パスワードと Cookie について」を参照してください。

## 関連項目

- ➡ [プリントヘッドをクリーニングする](#)
- ➡ [プリントヘッドの位置を調整する](#)
- ➡ ノズルチェックパターンを印刷する
- ➡ [プリンターの電源を操作する](#)
- ➡ [プリンターの設定を変更する](#)
- ➡ プリンターの動作音を抑える

## プリントヘッドをクリーニングする

クリーニングや強カクリーニングを行うと、プリントヘッドのノズルの目づまりを改善することができます。インクは十分あるのにかすれたり、特定の色が印刷できなくなったりしたときに実行してください。また、強カクリーニングを行っても状態が改善しないときには、インクシステムリフレッシュを行ってください。

各操作を行う前に、[メンテナンスカートリッジの空き容量が不足していないことを確認](#)してください。

### [クリーニング]

#### 1. [リモートUI](#) から [ユーティリティ] を選ぶ

#### 2. [クリーニング] をクリックする

クリーニングを行う前に、プリンターの電源が入っていることを確認してください。次の項目をチェックしてください。その後、必要に応じてクリーニングを行ってください。

- [インクは残っていますか？](#)

#### 3. クリーニングを実行する

[はい] をクリックします。  
クリーニングが開始されます。

#### 4. クリーニングを完了する

続けてノズルチェックパターン印刷のメッセージが表示されます。

#### 5. 結果を確認する

改善されているか確認する場合は [はい] を、確認しない場合は [いいえ] をクリックします。  
クリーニングを1回行っても改善しないときは、もう一度繰り返してください。

### 重要

- [クリーニング] は少量のインクを使用します。  
頻繁に行うと、インクが早く消費されます。必要な場合のみ実行してください。

### [強カクリーニング]

[強カクリーニング] は、より強力なクリーニング機能です。[クリーニング] を2回繰り返しても改善しないときに実行してください。

#### 1. [リモートUI](#) から [ユーティリティ] を選ぶ

#### 2. [強カクリーニング] をクリックする

強カクリーニングを行う前に、プリンターの電源が入っていることを確認してください。次の項目をチェックしてください。その後、必要に応じて強カクリーニングを行ってください。

- [インクは残っていますか？](#)

#### 3. 強カクリーニングを実行する

[はい] をクリックします。

強カクリーニングが開始されます。

#### 4. 強カクリーニングを完了する

続けてノズルチェックパターン印刷のメッセージが表示されます。

#### 5. 結果を確認する

改善されているか確認する場合は [はい] を、確認しない場合は [いいえ] をクリックします。

### 重要

- [強カクリーニング] は、[クリーニング] よりも多くのインクを使用します。頻繁に行うと、インクが早く消費されます。必要な場合のみ実行してください。
- [強カクリーニング] を行っても状態が改善しない場合は、電源を切り、電源プラグを抜かずに 24 時間以上経過したあとに、もう一度 [強カクリーニング] を行ってください。それでも改善されない場合は、[インクシステムリフレッシュ] を行ってください。  
[インクシステムリフレッシュ] は大量のインクを消費します。

## 【インクシステムリフレッシュ】

[インクシステムリフレッシュ] は、[強カクリーニング] を行っても改善しないときに実行してください。

#### 1. リモート UI から [ユーティリティ] を選ぶ

#### 2. [インクシステムリフレッシュ] をクリックする

インクシステムリフレッシュを行うインクグループを選びます。

インクシステムリフレッシュを行う前に、プリンターの電源が入っていることを確認してください。次の項目をチェックしてください。その後、必要に応じてインクシステムリフレッシュを行ってください。

- [インクは残っていますか？](#)

#### 3. インクシステムリフレッシュを実行する

[はい] をクリックします。

インクシステムリフレッシュが開始されます。

#### 4. インクシステムリフレッシュを完了する

続けてノズルチェックパターン印刷のメッセージが表示されます。

#### 5. 結果を確認する

改善されているか確認する場合は [はい] を、確認しない場合は [いいえ] をクリックします。

### 重要

- [インクシステムリフレッシュ] は、非常に多くのインクを使用します。頻繁に行うと、インクが早く消費されます。必要な場合のみ実行してください。
- インク残量が不足した状態で [インクシステムリフレッシュ] を行うと、故障の原因になる可能性があります。

## ▶▶▶ 参考

- [インクシステムリフレッシュ] を行っても改善しないときは、インクがなくなっているか、プリントヘッドが消耗している可能性があります。この場合の具体的な対処方法については、「[インクが出ない／印刷がかすれる／違う色になる／白いすじが入る](#)」を参照してください。

## ■ 関連項目

- ➡ ノズルチェックパターンを印刷する

## プリントヘッドの位置を調整する

ヘッド位置調整を行うと、プリントヘッドの取り付け位置の誤差が補正され、色や線のずれなどが改善されます。

### [ヘッド位置調整-自動]

#### 1. [リモートUI](#) から [ユーティリティ] を選ぶ

#### 2. [ヘッド位置調整-自動] をクリックする

メッセージが表示されます。

#### 3. プリンターに用紙をセットする

カセットに A4 サイズの普通紙を 1 枚セットします。

#### 4. ヘッド位置調整を実行する

プリンターの電源が入っていることを確認して、[はい] をクリックします。  
ヘッド位置調整が開始されます。画面のメッセージに従って操作してください。

#### ▶▶▶ 重要

- 印刷中は、トップカバーを開けないでください。トップカバーを開けると印刷が途中で止まります。

#### ▶▶▶ 参考

- [ヘッド位置調整値を印刷] をクリックすると、現在の設定を印刷して確認することができます。

## プリンターを清掃する

---

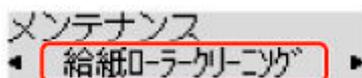
- ▶ プリンターの外側を清掃する
- ▶ 給紙ローラーをクリーニングする
- ▶ インクふき取りクリーニングを行う
- ▶ カセットの内部を清掃する

## 給紙ローラーをクリーニングする

給紙ローラーに紙粉や汚れがつくと、用紙がうまく送られないことがあります。そのような場合は、給紙ローラーのクリーニングを行います。給紙ローラーのクリーニングは給紙ローラーが磨耗しますので、必要な場合のみ行ってください。

用意するもの：A4 またはレターサイズの普通紙 3 枚

1. [プリンターの電源が入っていることを確認する](#)
2. クリーニングする給紙箇所にセットされている用紙をすべて取り除く
3. セットアップボタンを押して ◀ ▶ ボタンで [メンテナンス] を選び、OK ボタンを押す
  - ➔ [液晶モニター画面と操作パネルの使いかた](#)
4. ◀ ▶ ボタンで [給紙ローラークリーニング] を選び、OK ボタンを押す



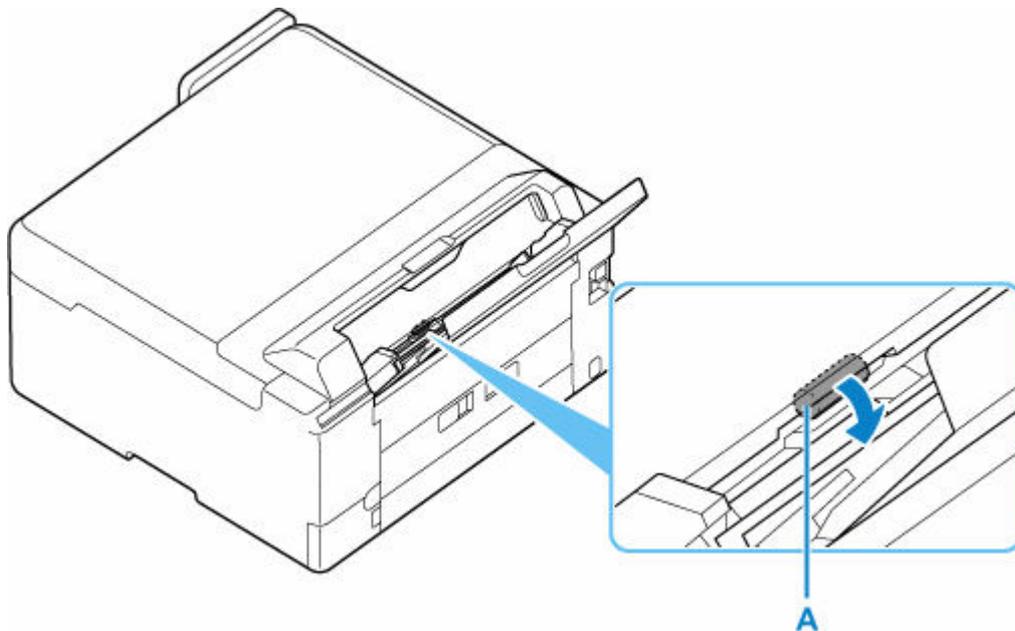
5. ◀ ▶ ボタンでクリーニングする給紙箇所 ([後トレイ] または [カセット]) を選び、OK ボタンを押す  
給紙ローラーが回転し、用紙を使用しないクリーニングが開始されます。
6. 給紙ローラーの回転が停止したことを確認し、手順 5 で選んだ給紙箇所に A4 またはレターサイズの普通紙を 3 枚セットする
  - ➔ [後トレイに写真用紙やはがき、普通紙をセットする](#)
  - ➔ [カセットに普通紙をセットする](#)

### 7. OK ボタンを押す

クリーニングが開始されます。用紙が排出されるとクリーニングが終了します。

上記の操作を行っても改善されない場合は、次の操作を行ってください。

1. 電源を切ってから電源コードを抜く
2. 水を含ませてかたく絞った布で、後トレイの給紙ローラー (A) を 2 周以上回転させながら拭く  
給紙ローラーには、直接手で触れないでください。給紙性能が低下するおそれがあります。



### 3. 再度、給紙ローラーのクリーニングを実行する

上記の操作を行っても改善されない場合は、キヤノンホームページまたはキヤノンお客様相談センターに修理をご依頼ください。

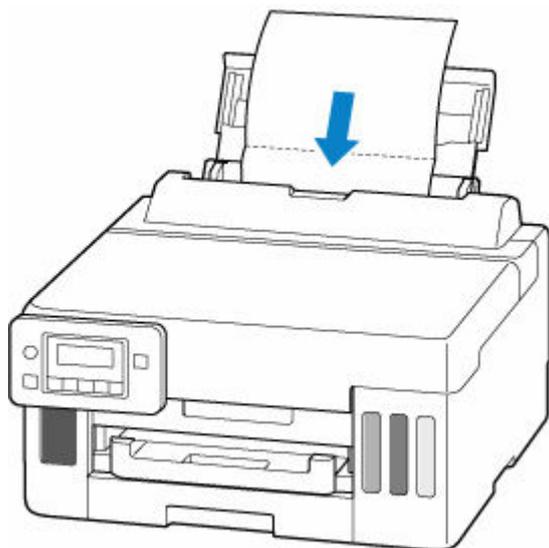
## インクふき取りクリーニングを行う

プリンター内部の汚れを取ります。プリンター内部が汚れていると、印刷した用紙が汚れる場合がありますので、定期的に行うことをお勧めします。

用意するもの：A4 またはレターサイズの普通紙 \*1 枚

\* 新しい用紙を用意してください。

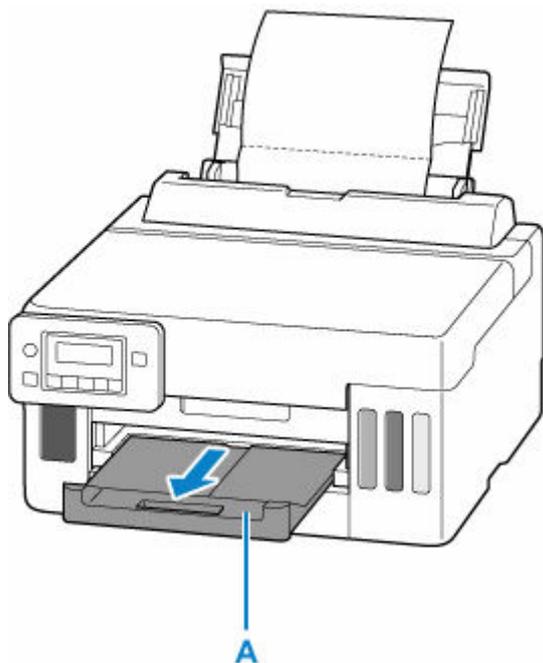
1. プリンターの電源が入っていることを確認する
2. 後トレイにセットされている用紙をすべて取り除く
3. A4 またはレターサイズの普通紙を横半分に折ってから開く
4. 開いた面が表になるように、後トレイに 1 枚だけセットする



用紙をセットすると、液晶モニターに後トレイの用紙情報の登録画面が表示されます。[サイズ:]で[A4]または[レター]を選び、[種類:]で[普通紙]を選びます。

サイズ: \*A4  
種類: \*普通紙 ▶

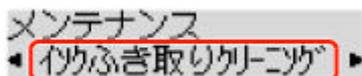
5. 排紙トレイ (A) を引き出す



6. セットアップボタンを押し、◀▶ ボタンで [メンテナンス] を選び、OK ボタンを押す

➡ [液晶モニター画面と操作パネルの使いかた](#)

7. ◀▶ ボタンで [インクふき取りクリーニング] を選び、OK ボタンを押す



インクふき取りクリーニングが実行され、用紙が排出されます。

排出された用紙の山折り部分を確認し、インクが付いている場合は再度クリーニングを行います。

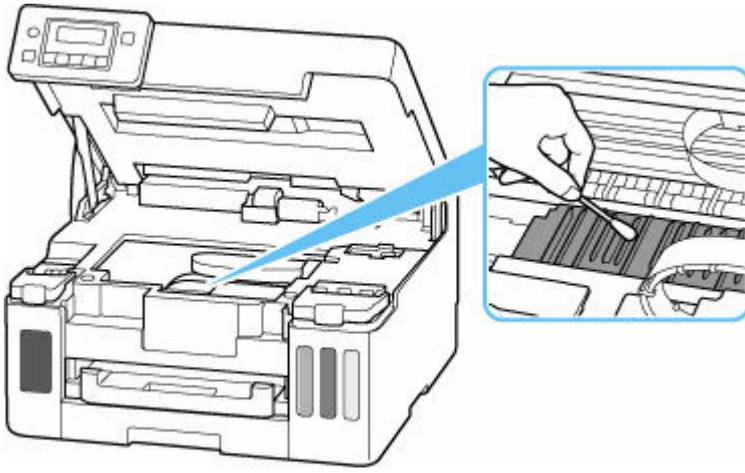
#### ▶▶▶ 参考

- 再度インクふき取りクリーニングを行う場合は、新しい用紙をご使用ください。

再度クリーニングを行ってもインクが付くときは、プリンター内部の突起が汚れている場合があります。綿棒などを使って突起からインク汚れを丁寧にふき取ってください。

#### ▶▶▶ 重要

- 清掃する前に、電源を切り、電源プラグを抜いてください。



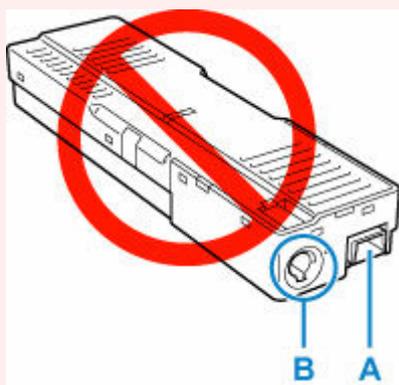
## メンテナンスカートリッジを交換する

メンテナンスカートリッジに関する警告やエラーが発生すると、液晶モニターにエラーメッセージを表示してお知らせします。エラーメッセージの内容を確認してから、エラーの対処をしてください。

➡ [トラブルが発生したときは](#)

### 重要

- メンテナンスカートリッジが満杯に近づいたことを知らせるメッセージが表示された場合は、速やかに新しいメンテナンスカートリッジをご用意ください。満杯になるとエラーメッセージが表示され、新しいメンテナンスカートリッジに交換するまで本製品の動作が停止します。
- メンテナンスカートリッジの端子 (A) や開口部 (B) には触れないでください。



### 参考

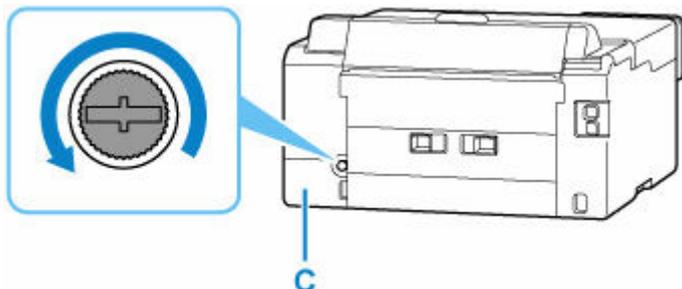
- メンテナンスカートリッジをご購入の際は、以下の型番のものをご指定ください。  
メンテナンスカートリッジ MC-G01

#### 1. 新しいメンテナンスカートリッジを準備する

パッケージからメンテナンスカートリッジ本体と付属のビニール袋を取り出してください。

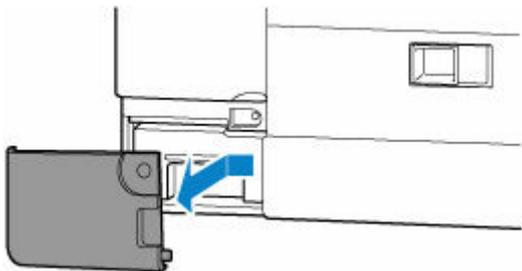
#### 2. [プリンターの電源を切る](#)

#### 3. メンテナンスカバー (C) のコインビスを外す



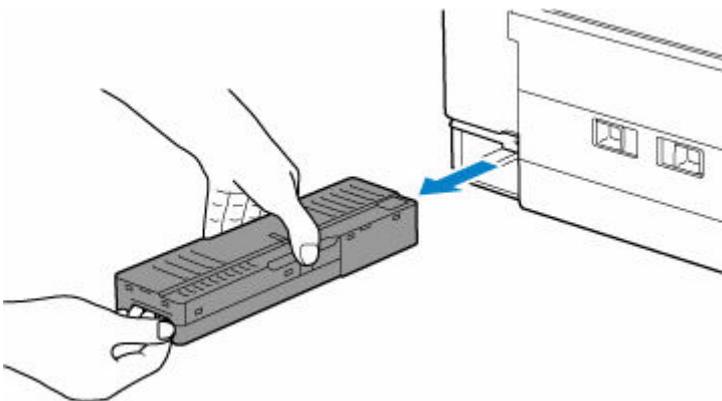
#### 4. メンテナンスカバーを取り外す

メンテナンスカバーの穴に指をかけて外します。



## 5. メンテナンスカートリッジを引き出す

メンテナンスカートリッジの底面が床や机につかないように手で上部を押さえてください。

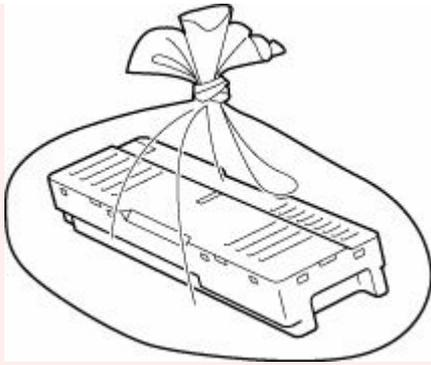


### 重要

- 取り外したメンテナンスカートリッジは、机などの上に置いたり、落としたりしないようにご注意ください。底面の汚れが付着したり、中のインクが飛び散る場合があります。
- 取り外したメンテナンスカートリッジは、上下逆さにしないでください。インクが漏れる場合があります。



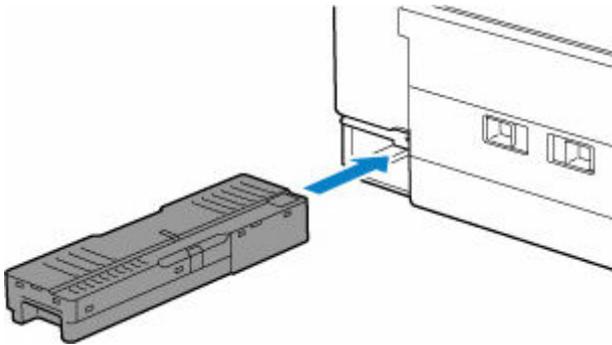
- 使用済みのものは、速やかに新しいメンテナンスカートリッジに付属されているビニール袋に入れ、インクが漏れないように、袋の口を縛るなどして密封してください。



- インクなどが付着する可能性があるため、本体の内部に手を入れないでください。
- 取り外したメンテナンスカートリッジは、必ず法令や地域、自治体の条例、指示に従って処分してください。

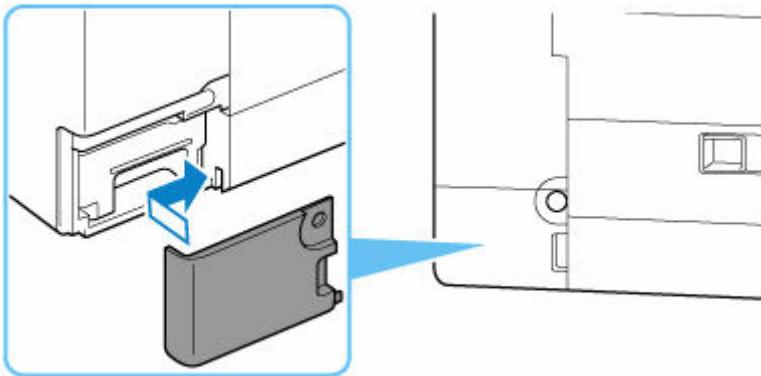
事業所など業務でお使いの場合は、産業廃棄物処理業者に廃棄物処理を委託するなど、法令に従って廃棄してください。

## 6. 新しいメンテナンスカートリッジを突き当たるまでまっすぐに差し込む

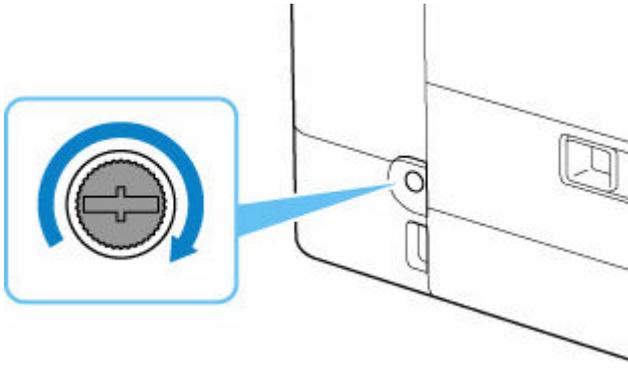


## 7. メンテナンスカバーを取り付ける

メンテナンスカバーの裏側にあるツメをプリンターの穴に合わせてから閉じます。



## 8. コインビスで固定する

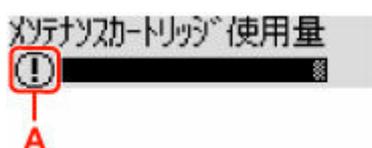


## メンテナンスカートリッジの状態を液晶モニターで確認する

1. [プリンターの電源が入っていることを確認する](#)
2. セットアップボタンを押して ◀ ▶ ボタンで [メンテナンスカートリッジ情報] を選び、OK ボタンを押す
  - ➔ [液晶モニター画面と操作パネルの使いかた](#)
3. メンテナンスカートリッジの状態を確認する



メンテナンスカートリッジの使用量についてお知らせがあるときは、図の A の部分にマークが表示されます。



- ① メンテナンスカートリッジが満杯に近づきました。新しいメンテナンスカートリッジをご用意ください。
- ⊗ メンテナンスカートリッジが満杯になりました。新しいメンテナンスカートリッジに交換してください。

➔ [メンテナンスカートリッジを交換する](#)

### ▶▶▶ 参考

- この画面は、メンテナンスカートリッジの推定使用量を表示しています。

## 本製品の基本情報

---

### ▶ 安全ガイド

- 安全にお使いいただくために
- 法規制情報

### ▶ 取り扱い上のご注意

- 印刷を中止するとき
- 原稿を印刷するときの注意事項
- 使用時の注意
- プリンターを移送するときの注意
- プリンターの修理依頼・貸与・譲渡・破棄をするときの注意
- いつもきれいな印刷を楽しむためのポイント

### ▶ 各部の名称と使いかた

- 各部の名称と役割
- 電源について
- 液晶モニター画面と操作パネルの使いかた
- 文字や数字を入力する

### ▶ プリンターの設定を変更する

- パソコンで設定を変更する (Windows)
- パソコンで設定を変更する (macOS)
- プリンターの操作パネルで設定を変更する

### ▶ 仕様

## 安全ガイド

---

- ▶ 安全にお使いいただくために
- ▶ 法規制情報

## 安全にお使いいただくために

### 安全にお使いいただくために

- 安全にお使いいただくために、以下の事項を必ずお守りください。また、本製品の取扱説明書に記載されていること以外には行わないでください。思わぬ事故を起こしたり、火災や感電の原因になります。
- 各安全マーク/宣言文は、それぞれ該当する国/地域の電圧/周波数にのみ有効です。

#### 警告

- 心臓ペースメーカーをお使いの方へ  
本製品からは微弱な磁気が出ています。異常を感じた場合は、本製品から離れて、医師にご相談ください。
- 以下の場合はすぐに電源を切ってください  
そのまま使用すると、火災や感電の原因になります。すぐに電源ボタンを押して電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いた上、修理を依頼してください。
  - 本体内部に異物（金属片や液体など）が入った。
  - 発煙した、異臭がする、異音がする。
  - 電源プラグや電源コードが、発熱している、錆びている、曲がっている、擦れている、損傷がある。
- 守ってください（火災・感電・けがの原因）
  - 本製品をアルコール、シンナーなどの可燃性溶剤の近くに設置しない。
  - 本製品を分解、改造しない。
  - 付属のケーブル類を使用する。また、付属のケーブル類を、他の機器に転用しない。
  - 指定された電源電圧や周波数以外で使用しない。
  - 電源プラグを確実にコンセントの奥まで差し込む。
  - 電源プラグは濡れた手で抜き差ししない。
  - 電源コードやケーブル類を傷つけない／加工しない／引っ張らない／束ねない／結ばない／無理に曲げない。
  - 電源コードに重いものをのせない。
  - 1つのコンセントに複数の電源プラグを差し込まない。延長コードを複数接続しない。
  - 近隣で雷が発生したときは、電源プラグをコンセントから抜き、本製品を使用しない。
  - 清掃するときは、ケーブル類と電源プラグは必ず抜き、アルコール、シンナーなどの可燃性の高いスプレーや液体は使用しない。
  - 電源プラグや電源コードは1か月に1度コンセントから抜いて、ほこりがたまっていないか、発熱、錆び、曲がり、擦れ、亀裂のような異常な状態になっていないかを確認する。

#### 注意

- 印刷中はプリンター内部に手を入れないでください。
- 印刷直後、プリントヘッドの金属部分に手を触れないでください。
- 本体の可動部周辺に下記のマークが表示されています。  
手を触れたり、指を入れたりしないように注意してください。なお、お使いの機種によってはマークが表示されていない場合もあります。



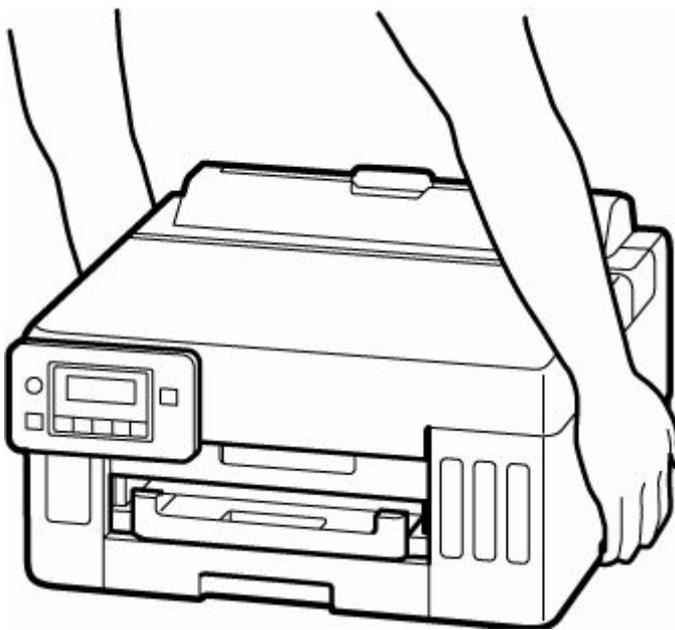
**可動部あり**

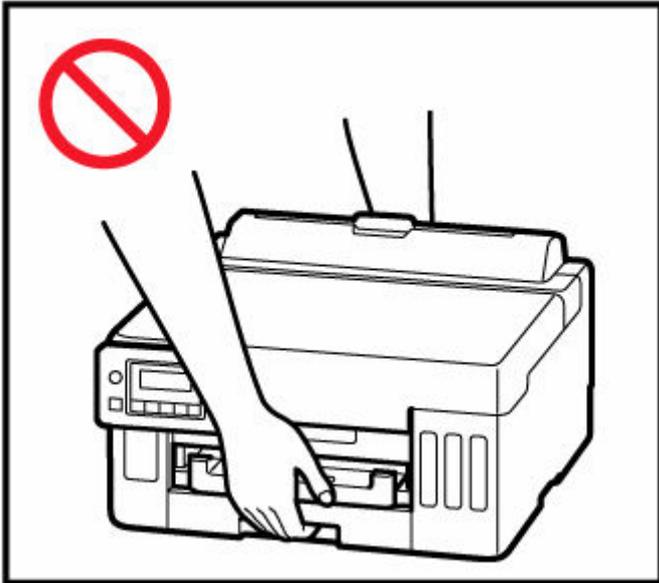
可動路もしくは可動領域から体を離してください。

- インクボトルについて
  - お子様の手が届かないところに保管してください。

- インクは飲み物ではありません。  
誤ってなめたり、飲んだりした場合は、口をすすぐか、コップ 1、2 杯の水を飲み、直ちに医師にご相談ください。また、インクが目に入った場合は、すぐに水で洗い流し、直ちに医師にご相談ください。
  - インクが皮膚に付着した場合は、すぐに水や石けん水で洗い流してください。万一刺激が残る場合は、直ちに医師にご相談ください。
  - 保管する際は、インクボトルのボトルキャップをしっかりと閉めて、常時立てた状態で保管してください。横に倒すと、インクが漏れる可能性があります。
  - インクタンクにインクを補充する際は、インクが周囲に飛び散らないように、十分ご注意ください。
  - インクが衣服や持ち物に付着した場合、洗っても落ちない可能性があります。
  - 火気の近く、暖房器具の近く、自動車の中など、高温となる場所に放置しないでください。容器が変形してインクが漏れたり、インクの品質が劣化したりする可能性があります。
  - インクボトルに衝撃を与えないでください。インクボトルが破損したり、ボトルキャップが外れたりすることで、インクが漏れる可能性があります。
  - 他の容器に入れ替えないでください。インクの誤飲、誤用の原因となったり、インクの品質が劣化したりする可能性があります。
- プリンターを運ぶときは

図のように、必ず本体側面を両手でしっかり支えて持ってください。





## 取り扱い上のご注意

### 設置場所について

使用環境については、「[仕様](#)」を参照してください。

- 不安定な場所や振動のある場所に設置しないでください。
- 高温になる場所（直射日光が当たる場所、火気の近くなど）、湿度の高い場所、屋外、ほこりの多い場所に設置しないでください。
- 毛足の長いじゅうたんやカーペットの上に設置しないでください。毛やほこりが本体内部に入る恐れがあります。
- プリンター背面を壁に接触させて設置しないでください。

### 電源について

- いつでも電源プラグが抜けるように、コンセントの周囲にはものを置かないでください。
- 電源コードを抜くときは、必ずプラグを持って抜いてください。

コードを引っ張ると、損傷することがあります。

### その他

- プリンターを「傾ける」、「立てる」、「逆さにする」などの行為はやめてください。インクが漏れる恐れがあります。
- プリンターの上にものを置かないでください。  
特にクリップやホチキス針などの金属物、液体や引火性溶剤（アルコール・シンナー）の入った容器などを置かないでください。
- プrintヘッドやインクボトルを火中に投じないでください。
- プrintヘッドやインクボトルに穴を開けるなどの改造や分解をするとインクが漏れ、故障の原因となることがあります。改造・分解はお勧めしません。
- 本製品は、エコマークに基づく揮発性物質の放散基準を満たしていますが、より快適な環境を保つため、部屋の換気を行うようにしてください。

## 法規制情報

### 電波について

#### 使用上の注意

- 本製品を医療用の装置や電子機器の近くで使用しないでください。電波の干渉により、それらの装置や機器の動作や性能に影響を与えることがあります。
- 本製品には電波法に基づく認証を受けた無線装置が内蔵されており、証明ラベルは無線装置に貼付されています。
- 本製品は屋外での使用を禁止しております。

#### 電波干渉に関するご注意

本プリンターの使用周波数帯では、電子レンジ等の産業・科学・医療用機器のほか工場の製造ライン等で使用されている移動体識別用の構内無線局（免許を要する無線局）及び特定小電力無線局（免許を要しない無線局）並びにアマチュア無線局（免許を要する無線局）が運用されています。

1. 本プリンターを使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局及び特定小電力無線局並びにアマチュア無線局が運用されていないことを確認してください。
2. 万一、本プリンターから移動体識別用の構内無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合には、速やかに使用周波数を変更するか又は電波の発射を停止した上、「サポートガイド」を参照し、混信回避のための処置等（例えば、パーティションの設置など）について相談してください。
3. その他、本プリンターから移動体識別用の特定小電力無線局あるいはアマチュア無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合など何かお困りのことが起きたときは、「サポートガイド」を参照し、お問い合わせください。

### 環境および化学安全情報

製品の環境情報および化学安全情報（SDS）につきましては、キヤノンのウェブサイト（[canon.jp/ecology](http://canon.jp/ecology)）にてご覧いただけます。

### 使用済み製品の廃棄について

ご家庭で使用された場合は、お住まいの地方自治体のルールに従い、一般廃棄物として廃棄をお願いいたします。

業務上使用された場合は、産業廃棄物として廃棄をお願いいたします。

キヤノンのウェブサイト（[canon.jp/ecology](http://canon.jp/ecology)）でも処理についてのご案内をしておりますので、ご確認ください。

## 取り扱い上のご注意

---

- ▶ 印刷を中止するときは
- ▶ 原稿を印刷するときの注意事項
- ▶ 使用時の注意
- ▶ プリンターを移送するときの注意
- ▶ プリンターの修理依頼・貸与・譲渡・破棄をするときの注意
- ▶ いつもきれいな印刷を楽しむためのポイント

## 原稿を印刷するときの注意事項

以下を原稿として複製し加工すると、法律により罰せられる場合がありますのでご注意ください。

### 著作物など

他人の著作物を権利者に無断で複製などすることは、個人的または家庭内その他これに準ずる限られた範囲においての使用を目的とする場合をのぞき違法となります。また、人物の写真などを複製などする場合には肖像権が問題になることがあります。

### 通貨、有価証券など

以下のものを本物と偽って使用する目的で複製すること、またはその本物と紛らわしい物を作成することは法律により罰せられます。

- 紙幣、貨幣、銀行券（外国のものを含む）
- 郵便為替証書
- 株券、社債券
- 定期券、回数券、乗車券
- 国債証券、地方債証券
- 郵便切手、印紙
- 手形、小切手
- その他の有価証券

### 公文書など

以下のものを本物と偽って使用する目的で偽造することは法律により罰せられます。

- 公務員または役所が作成した免許書、登記簿謄本その他の証明書や文書
- 私人が作成した契約書その他権利義務や事実証明に関する文書
- 役所または公務員の印影、署名または記号
- 私人の印影または署名

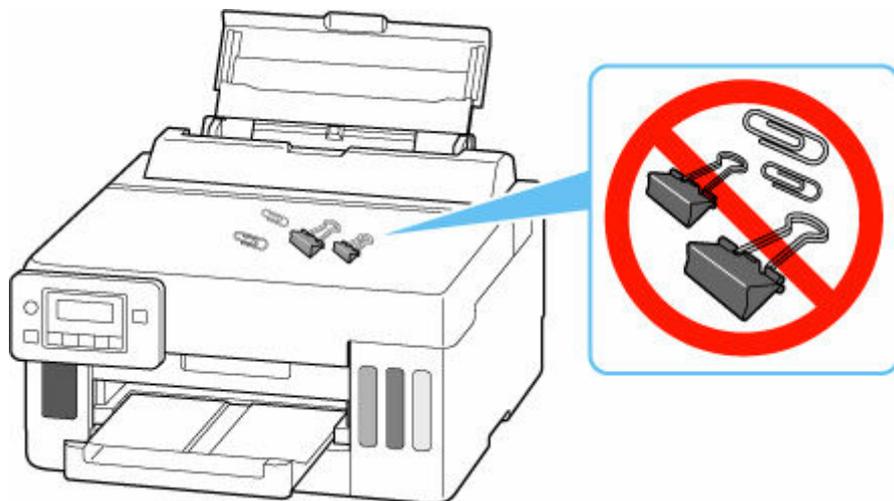
[関係法律]

- 刑法
- 著作権法
- 通貨及証券模造取締法
- 外国に於て流通する貨幣紙幣銀行券証券偽造変造及模造に關する法律
- 郵便法
- 郵便切手類模造等取締法
- 印紙犯罪処罰法
- 印紙等模造取締法

## 使用時の注意

### トップカバーの上に物を置かないで!

トップカバー上には物を置かないでください。トップカバーを開けたときに後トレイに物が落ち、故障の原因になります。また、上から物が落ちる場所などには、プリンターを置かないでください。



## プリンターを移送するときの注意

引越などでプリンターを別の場所に移送するときは、次のことに注意してください。

### 重要

- インクタンク内のインクを抜くことはできません。
- インクタンクのタンクキャップがしっかり差し込まれていることを確認してください。インクタンクカバーが浮いている場合は、タンクキャップを正しく差し込んでください。
- プリントヘッドは取り付けられた状態で、プリンターの移送の準備を行ってください。プリントヘッドの乾燥を防ぐため自動的にキャップをして保護します。
- プリントヘッドは外さないでください。インクが漏れるおそれがあります。
- プリンター内部がインクで汚れている場合は、水気をよく絞った柔らかい布で清掃してください。
- プリンターを移送するときは、インクが漏れないように本体を袋に入れてください。
- 丈夫な箱にプリンターの底面が下になるように入れ、保護材を十分につめて梱包し、プリンターが安全に移送されるようにしてください。
- プリンターを傾けないように注意してください。プリンターを傾けると、インクが漏れるおそれがあります。
- 運送業者に輸送を依頼するときは、プリンターの底面を下にした状態で、「精密機器」および「天地無用」を指定してください。



- プリンター梱包後の箱を、傾けたり、立てたり、逆さにしたりしないでください。インクが漏れる恐れがあります。

1. セットアップボタンを押して ◀ ▶ ボタンで [メンテナンス] を選び、OK ボタンを押す  
➡ [液晶モニター画面と操作パネルの使いかた](#)
2. ◀ ▶ ボタンで [輸送モード] を選び、OK ボタンを押す
3. ◀ ▶ ボタンで [はい] を選び、OK ボタンを押す  
輸送モードに移行します。  
完了すると自動的に電源が切れます。
4. 電源ランプが消えていることを確認して、[電源プラグをコンセントから抜く](#)

**重要**

- 電源ランプが点灯／点滅しているときは、電源プラグをコンセントから抜かないでください。プリンターの不良や故障の原因になり、印刷できなくなることがあります。

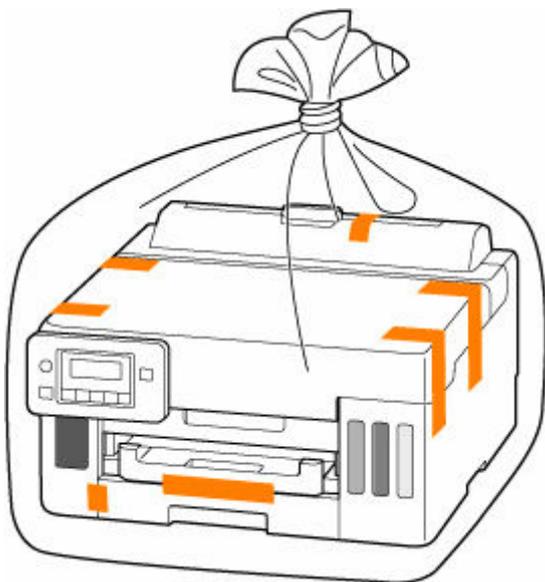
**5. 排紙トレイを収納する**

**6. 用紙サポートを収納し、後トレイカバーを閉じる**

**7. 接続ケーブルと電源コードを取り外す**

**8. 各カバー類が開かないようにテープを貼って固定し、袋に入れる**

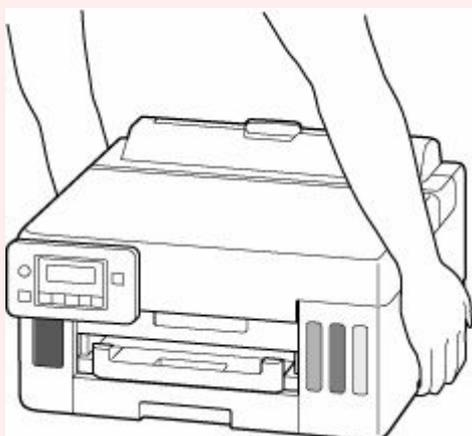
インクが漏れないように、袋の口をテープなどで閉じて密封してください。



**9. プリンターの周囲を保護材ではさんで箱に入れる**

**重要**

- 本製品は下図のように持って運んでください。カセットに手を掛けると、カセットが抜ける場合があります。



## プリンターの修理依頼・貸与・譲渡・破棄をするときの注意

プリンターに個人情報を登録したり、各種パスワードなどのセキュリティ情報を設定したりしたときは、それらの情報がプリンター内に残っている可能性があります。

情報の漏洩をさけるため、プリンターを修理・貸与などで一時的に手放すときや、譲渡または破棄するときには、以下の作業を行ってください。

- セットアップボタンを押し、[本体設定] → [設定リセット] → [すべてのデータ] を順に選び、[はい] を選んでください。

## いつもきれいな印刷を楽しむためのポイント

きれいな印刷を保つカギは、プリントヘッドの乾燥と目づまりを防ぐこと。そのために次のことを守って、いつもきれいな印刷を楽しんでください。

### ▶▶▶ 参考

- 用紙によっては、印刷した部分を蛍光ペンや水性ペンでなぞったり、水や汗が付着したりすると、インクがにじむことがあります。

## 電源が切れるまで電源プラグは抜かない

電源ボタンを押して電源を切ると、本製品は自動的にプリントヘッド（インクのふき出し口）にキャップをして乾燥を防ぐようになっています。ところが、電源ランプが消える前にコンセントから電源プラグを抜いてしまうと、プリントヘッドが正しくキャップされずに乾燥や目づまりの原因となります。

[電源プラグを抜く](#)ときは電源ランプが消えていることを確認してください。

## 定期的に印刷しよう

サインペンは長期間使われないと、キャップをしていてもペン先が乾いて書けなくなることがあります。同様に、プリントヘッドも印刷をしないと乾燥して目づまりを起こす場合があります。最低でも、月に1回程度は印刷することをお勧めします。

## 各部の名称と使いかた

---

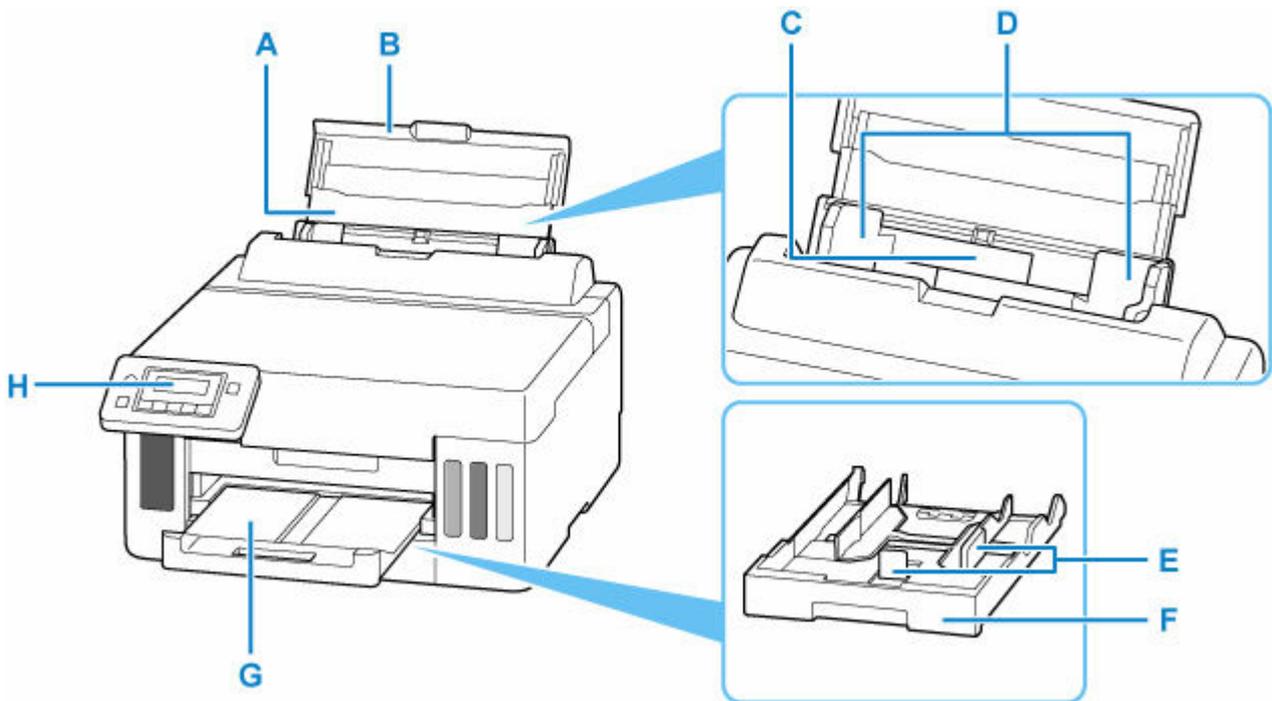
- ▶ 各部の名称と役割
- ▶ 電源について
- ▶ 液晶モニター画面と操作パネルの使いかた
- ▶ 文字や数字を入力する

## 各部の名称と役割

---

- ▶ 前面
- ▶ 背面
- ▶ 内部
- ▶ 操作パネル

## 前面



### A: 用紙サポート

後トレイに用紙をセットするときに引き伸ばします。

### B: 後トレイカバー

後トレイに用紙をセットするときに開きます。

### C: 後トレイ

一度に同じサイズ、種類の用紙を複数枚セットでき、自動的に1枚ずつ給紙されます。

- ➡ [後トレイに写真用紙やはがき、普通紙をセットする](#)
- ➡ [後トレイに封筒をセットする](#)

### D: 用紙ガイド

用紙の両端に合わせます。

### E: 用紙ガイド

用紙の両端および手前に合わせます。

### F: カセット

A4、B5、A5、レターサイズ、Executiveの普通紙をセットして、本体へ差し込みます。

- ➡ [カセットに普通紙をセットする](#)

### G: 排紙トレイ

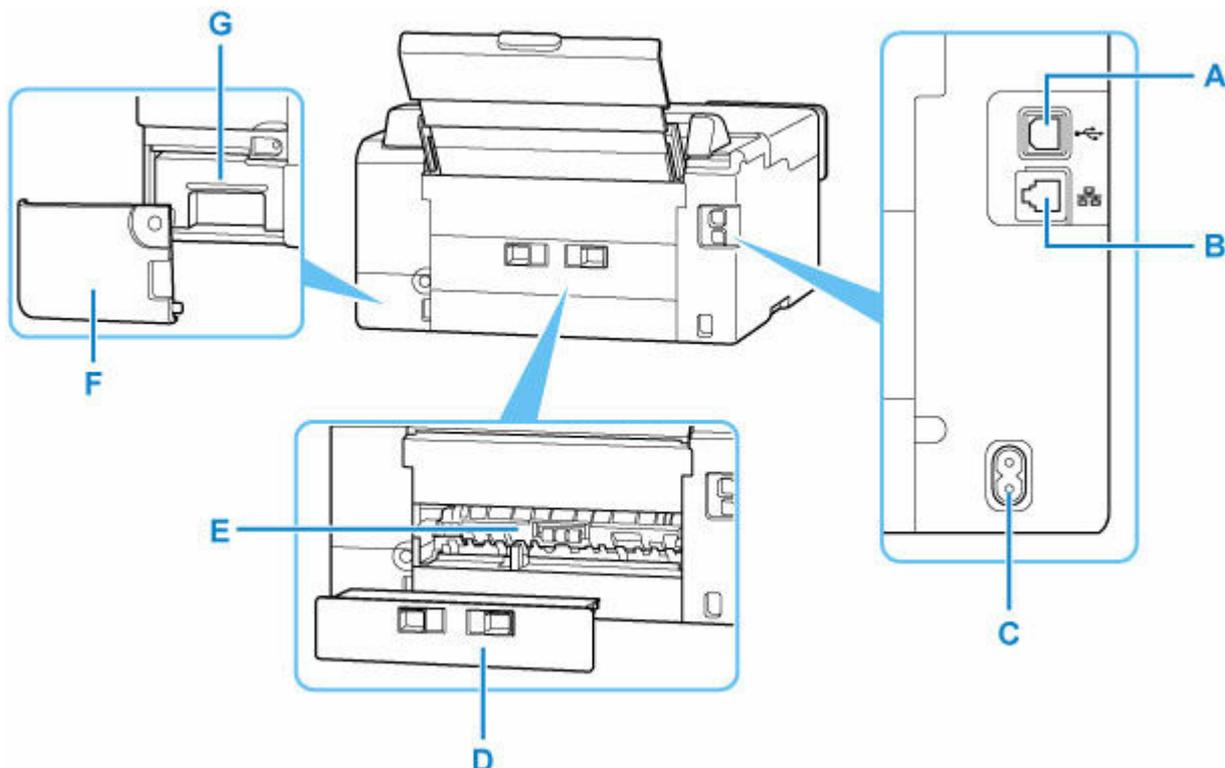
印刷された用紙が排紙されます。印刷する前に、手前に引き出してください。

### H: 操作パネル

プリンターの設定や操作をするときに使用します。

- ➡ [操作パネル](#)

## 背面



### A : USB ケーブル接続部

USB ケーブルでパソコンと接続するためのコネクタです。

### B : LAN ケーブル接続部

LAN ケーブルでネットワーク接続するためのコネクタです。

### C : 電源コード接続部

付属の電源コードを接続するためのコネクタです。

### D : 背面カバー

紙づまりのときに取り外します。

### E : 搬送ユニット

紙づまりのときに取り外し、つまった用紙を取り除きます。

### F : メンテナンスカバー

メンテナンスカートリッジを交換するときに取り外します。

### G : メンテナンスカートリッジ

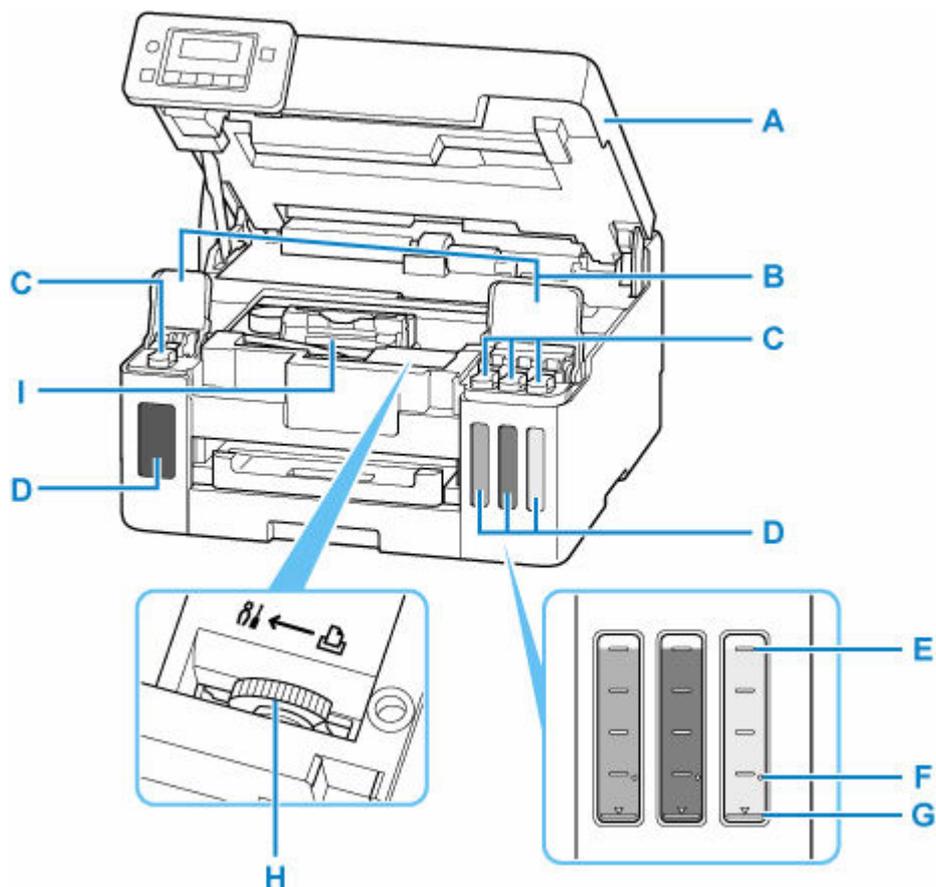
クリーニングなどで使用したインクを吸収します。

➡ [メンテナンスカートリッジを交換する](#)

## 重要

- 金属部分に触れないでください。
- パソコンにプリンターを接続して印刷しているときに、USB ケーブルや LAN ケーブルを抜き差ししないでください。故障の原因になります。

## 内部



### A: トップカバー

インクを補充するときや、内部につまった用紙を取り除くときに開きます。

### B: インクタンクカバー

インクを補充するときに開きます。

### C: タンクキャップ

インクを補充するときに開きます。

### D: インクタンク

左側がブラック、右側がカラー（シアン、マゼンタ、イエロー）のインクタンクです。

インクが少なくなったら補充します。

➡ [インクを補充する](#)

### E: 上限ライン

インクの最大容量を示す線です。

### F: シングルドット

インクシステムリフレッシュを行うときに必要なインクの量を示す点です。

### G: 下限ライン

印刷に十分なインク量の下限を示す線です。インク量がこの下限ラインを下回る前にインクを補充してください。

### H: インクバルブレバー

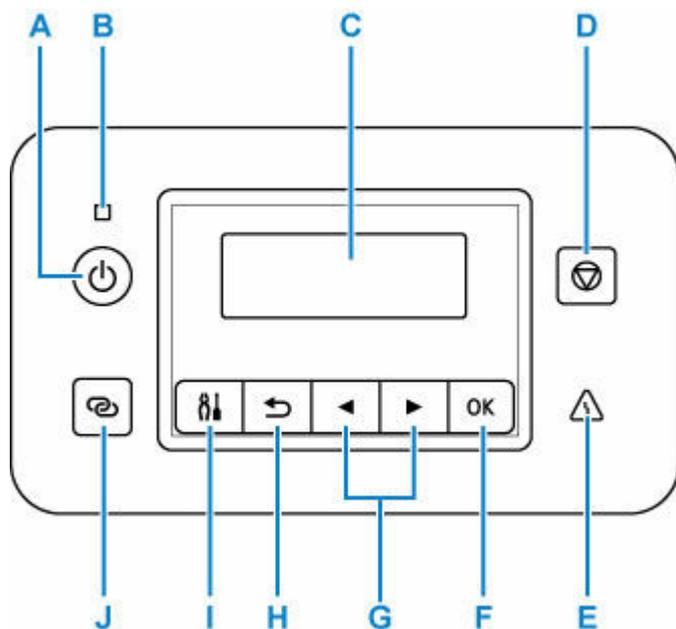
プリンターを移送するときに操作します。

➡ [修理に出すときは](#)

## **I: プリントヘッドホルダー**

プリントヘッドが取り付けられています。

## 操作パネル



### A: 電源ボタン

電源を入れる／切るときに押します。

➡ [電源を入れる／切る](#)

### B: 電源ランプ

電源を入れると点滅した後、点灯します。

### C: 液晶モニター

メッセージやメニュー項目、動作状況などが表示されます。

### D: ストップボタン

印刷中やメニューを選んでいるときに押すと、それぞれの動作を中止します。

### E: エラーランプ

エラーが発生したときに点灯または点滅します。

### F: OK ボタン

選んだ項目を確定するときや、エラーを解除するときなどに押します。

### G: ◀▶ ボタン

設定項目などを選ぶときに使用します。また、文字を入力するときにも使用します。

### H: 戻るボタン

前の画面に戻ります。

### I: セットアップボタン

セットアップメニューを表示し、プリンターの設定やメンテナンスを行うことができます。また、文字の入力モードを選ぶときにも使用します。

### J: ワイヤレスコネクトボタン

ボタンを長押しすると、Wi-Fi ルーターを操作せず、各種機器（スマートフォンなど）から直接プリンターに、Wi-Fi ルーターの情報を設定できます。

## 電源について

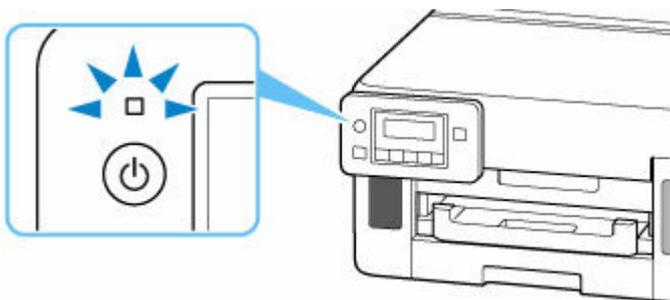
---

- ▶ 電源が入っているか確認する
- ▶ 電源を入れる／切る
- ▶ 電源プラグ／電源コードについて
- ▶ 電源プラグを抜く

## 電源が入っているか確認する

電源が入っているときは、電源ランプが点灯します。

電源ランプが点灯しているときは、液晶モニターが消えていても、電源が入っている状態です。



### 参考

- 電源を入れた直後は、印刷が開始されるまで少し時間がかかります。
- 約 5 分間操作をしないと、液晶モニターの表示が消えます。そのときは、操作パネルのボタンを押すか、印刷の操作をすると画面の表示が復帰します。

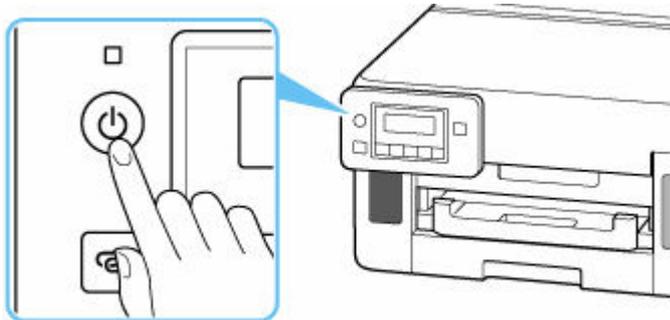
## 電源を入れる／切る

### 電源を入れる

プリンターの電源ボタンを押して、電源を入れる

電源ランプが点滅した後、点灯します。

➡ [電源が入っているか確認する](#)



### 参考

- 電源を入れた直後は、印刷が開始されるまで少し時間がかかります。
- 液晶モニターにエラーメッセージが表示された場合は、「[トラブルが発生したときは](#)」を参照してください。
- USB 接続またはネットワーク経由で印刷を開始したとき、自動的にプリンターの電源が入るように設定することができます。ご利用開始時は、自動で電源が入る設定にはなっていません。

プリンターから行う

➡ [ECO 設定について](#)

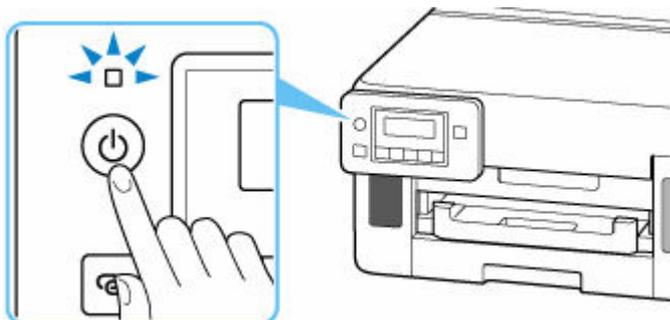
パソコンから行う

- Windows をご使用の場合：
  - ➡ [プリンターの電源を操作する](#)
- macOS をご使用の場合：
  - ➡ [プリンターの電源を操作する](#)

### 電源を切る

プリンターの電源ボタンを押して、電源を切る

電源ランプの点滅が終わると電源が切れます。



## ▶▶▶ 重要

- 電源を切ったあと[電源プラグを抜く](#)ときは、電源ランプが消えたことを確認してください。

## ▶▶▶ 参考

- 一定時間、プリンターの操作をしなかったり、パソコンなどから印刷が開始されなかったりする場合は、自動的に電源を切るように設定することができます。ご利用開始時は、自動で電源を切る設定になっています。

## 電源プラグ／電源コードについて

---

電源プラグや電源コードは1ヶ月に一度コンセントを抜いて、下記のような異常な状態になっていないか確認してください。

- 発熱していないか
- さびていないか
- 曲がっていないか
- 擦れていないか
- 裂けていないか

### 注意

- 電源プラグや電源コードが上記のように異常な状態になっている場合は、そのまま使用すると火災や感電の原因となることがあります。[電源プラグをコンセントから抜き](#)、キヤノンホームページまたはキヤノンお客様相談センターに修理をご依頼ください。
-

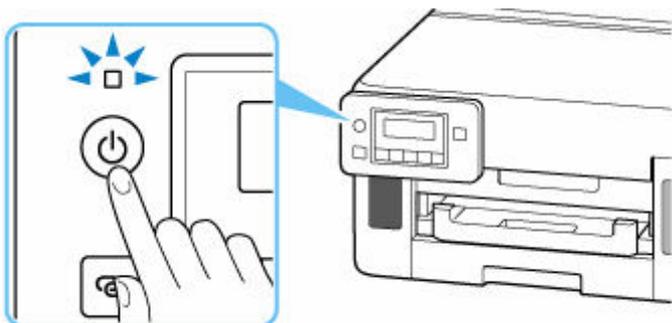
## 電源プラグを抜く

電源プラグをコンセントから抜くときは、かならず以下の手順に従ってください。

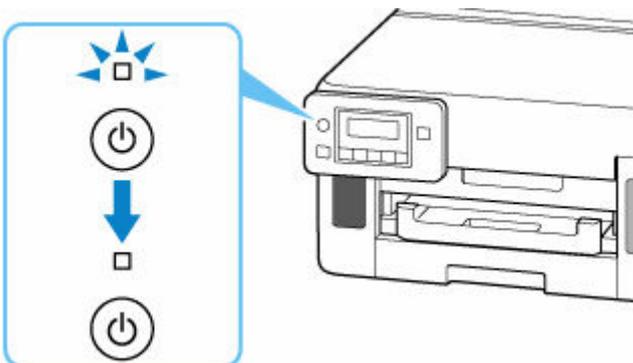
### 重要

- 電源プラグは、電源ボタンを押して電源ランプが消えたことを確認してから抜いてください。電源ランプが点灯または点滅中に電源プラグを抜くと、プリントヘッドの乾燥や目づまりの原因となり、きれいに印刷できなくなる場合があります。

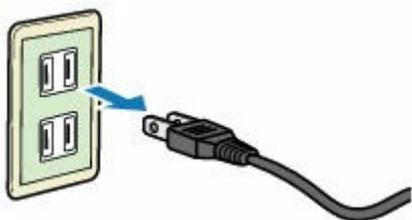
#### 1. プリンターの電源ボタンを押して、電源を切る



#### 2. 電源ランプが消えたことを確認する

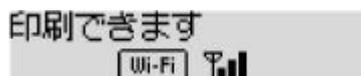


#### 3. 電源プラグをコンセントから抜く



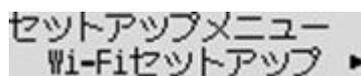
## 液晶モニター画面と操作パネルの使いかた

プリンターの電源を入れると、待機画面が表示されます。



セットアップボタンを押すと、セットアップの画面に切り替わります。

### セットアップ



メニュー画面や設定画面では、◀▶ ボタンで項目や設定を選び、OK ボタンを押して操作を進めます。

### 参考

- 設定項目の変更については、「[プリンターの操作パネルで設定を変更する](#)」を参照してください。

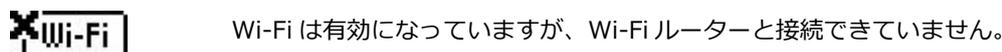
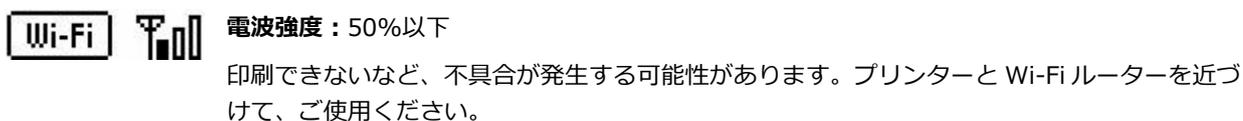
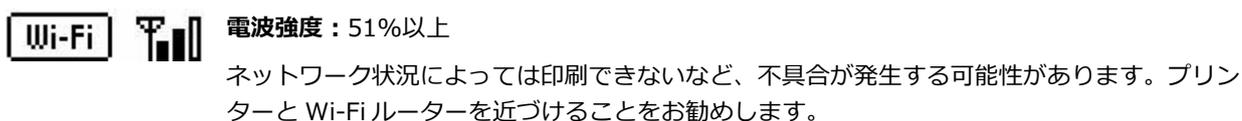
## ネットワーク状況の表示について

Wi-Fi の状態やネットワーク状況は待機画面にアイコンで表示されます。



待機画面に **Wi-Fi** が表示されている場合は、Wi-Fi が有効になっていて、Wi-Fi ルーターと接続できています。

電波の状態によって、表示されるアイコンは変化します。



液晶モニターに **LAN** が表示されている場合は、有線 LAN が有効になっています。

### 参考

- Wi-Fi や有線 LAN が無効になっているときは、**Wi-Fi** アイコンや **LAN** アイコンは表示されません。

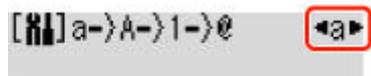
## 文字や数字を入力する

本製品では、ネットワークの設定を行うときなど、操作パネルのボタンを使用して英数字や記号を入力（または修正）することができます。

### 文字入力モードを切り替える

現在の入力モードは、液晶モニターの右上の表示で確認できます。

操作パネルのセットアップボタンを押すたびに、文字の入力モードが、英小文字→英大文字→数字→記号の順に切り替わり、先頭の入力可能な文字が表示されます。



それぞれのモードで入力できる文字は、次のとおりです。

モード	入力可能な文字
英小文字	a b c d e f g h i j k l m n o p q r s t u v w x y z ä ö ü SP
英大文字	A B C D E F G H I J K L M N O P Q R S T U V W X Y Z Ä Ö Ü SP
数字	1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 SP
記号	. @ - _ SP * # ! " , ; : ^ ` = /   ' ? \$ % & + ( ) [ ] { } < > ¥ ~

SP : 空白（スペース）を表します。

#### 参考

- それぞれの画面では、入力できるモードや文字のみ表示されます。

## 文字や数字を入力する

◀▶ ボタンで文字を選び、OK ボタンを押して確定します。



すべての文字や数字の入力が終わったら、OK ボタンを長押しします。確認のメッセージが表示されたら、[はい] を選び、OK ボタンを押します。

- 空白を挿入する場合  
英小文字モード、英大文字モード、または数字モードに切り替えて ◀ ボタンを 1 回押すか、記号モードに切り替えて ▶ ボタンを 4 回押します。
- 直前に入力した文字を削除する場合  
戻るボタンを押します。直前の文字以外は削除できません。

#### 参考

- 文字や数字の入力を中止する場合は、ストップボタンを押します。確認のメッセージが表示されたら、[はい] を選び、OK ボタンを押します。

## プリンターの設定を変更する

---

- ▶ パソコンで設定を変更する (Windows)
- ▶ パソコンで設定を変更する (macOS)
- ▶ プリンターの操作パネルで設定を変更する

## パソコンで設定を変更する (macOS)

---

- ▶ プリンターの電源を操作する
- ▶ プリンターの設定を変更する

# プリンターの電源を操作する

リモート UI から、プリンターの電源を操作します。

## 【電源管理設定】

【電源管理設定】では、自動電源オフ、自動電源オンの設定を行うことができます。

自動電源オフは、データが送られてこなかったり、プリンターからの操作が一定時間行われなかったりしたときに、自動的にプリンターの電源を切る機能です。

自動電源オンは、データが送られてくると自動的にプリンターの電源が入る機能です。

1. [リモート UI](#) から **【本体設定】** を選ぶ
2. **【電源管理設定】** をクリックする
3. **【自動電源管理を使う】** を選んで、**【OK】** をクリックする
4. メッセージの内容を確認し、**【OK】** をクリックする
5. 以下の項目を設定する

### 【自動電源オフ】

一覧から設定したい時間を指定します。指定した時間内にデータが送られてこなかったり、プリンターからの操作が行われなかったりしたとき、プリンターの電源が自動的に切れるようになります。

### 【自動電源オン】

チェックマークを付けると、データが送られてくると自動的にプリンターの電源が入るようになります。

6. **設定を適用する**

**【OK】** をクリックします。

これ以降、プリンターは変更した設定で動作するようになります。

# プリンターの設定を変更する

必要に応じてプリンターの設定を変更します。

## 1. プリンターの電源が入っていることを確認して、[リモート UI](#) から [本体設定] を選ぶ

## 2. 必要に応じて、次の項目を設定する

### [印刷設定] - [用紙のこすれ改善]

高濃度のページを印刷する場合に、プリントヘッドと用紙の間隔を広げて、用紙のこすれを改善することができます。

用紙のこすれを改善するときはチェックマークを付けます。

### [特殊設定] - [用紙の設定不一致を検知]

チェックマークを外すと、パソコンからの印刷時に、プリントダイアログで設定した用紙設定と、プリンター本体で登録する用紙情報が異なっても、メッセージを表示させずに印刷を続けることができます。

### [インク乾燥待ち時間]

次ページの印刷開始までに、プリンターが休止する時間の長さを設定できます。一覧で設定した数字が大きいほど長く、小さいほど短くなります。

印刷面が完全に乾かないうちに次ページが排紙されて、用紙が汚れるような場合は、インク乾燥待ち時間を長く設定してください。

## 3. 設定を適用する

[OK] をクリックします。

これ以降、プリンターは変更した設定で動作するようになります。

## プリンターの操作パネルで設定を変更する

---

- ▶ プリンターの操作パネルで設定を変更する
- ▶ プリンターの操作パネルで設定できる項目
- ▶ 印刷設定
- ▶ LAN 設定
- ▶ その他の本体設定
- ▶ 言語選択
- ▶ ファームウェアのアップデート
- ▶ 管理者パスワード設定
- ▶ 設定リセット
- ▶ 給紙設定
- ▶ インク残量管理
- ▶ ECO 設定について
- ▶ 夜間利用モードについて
- ▶ システム情報
- ▶ 使用実績を確認する

## プリンターの操作パネルで設定を変更する

ここでは、用紙のこすれ改善を設定する操作を例に、設定変更の手順について説明します。

### ▶▶▶ 参考

- 現在設定されている項目には \* が表示されます。

#### 1. プリンターの電源が入っていることを確認する

#### 2. セットアップボタンを押す

[セットアップメニュー] 画面が表示されます。

#### 3. [本体設定] を選び、OK ボタンを押す

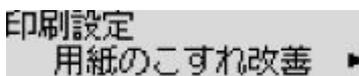
[本体設定] 画面が表示されます。

#### 4. 設定する項目を選び、OK ボタンを押す

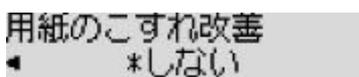


選んだ項目の設定画面が表示されます。

#### 5. メニューを選び、OK ボタンを押す



#### 6. 設定項目を選び、OK ボタンを押す



プリンターの操作パネルで設定できる項目については、以下を参照してください。

- ➡ [プリンターの操作パネルで設定できる項目](#)

## プリンターの操作パネルで設定できる項目

### ▶▶▶ 参考

- 設定項目によっては、設定を変更するときに管理者パスワードが必要な場合があります。

### 本体に関する項目

- ➔ [その他の本体設定](#)
- ➔ [言語選択](#)
- ➔ [ECO 設定について](#)
- ➔ [夜間利用モードについて](#)

### 用紙／印刷に関する項目

- ➔ [印刷設定](#)
- ➔ [給紙設定](#)

### 保守／管理に関する項目

- ➔ [LAN 設定](#)
- ➔ [ファームウェアのアップデート](#)
- ➔ [管理者パスワード設定](#)
- ➔ [設定リセット](#)
- ➔ [インク残量管理](#)
- ➔ [システム情報](#)
- ➔ [使用実績を確認する](#)

## 印刷設定

この設定項目は、[セットアップメニュー] 中の [本体設定] から選んでください。

- **用紙のこすれ改善**

印刷面がこすれてしまった場合のみ設定します。

▶▶▶ **重要**

- 印刷速度が遅くなったり、画質が低下したりする場合がありますので、印刷終了後は [しない] に戻してください。

- **左右の印刷位置調整**

左右の余白が均一でない場合に、印刷位置を調整します。

用紙の左右中央を中心として、左右プラスマイナス 3 mm (0.12 in.) の範囲で 0.1 mm (0.004 in.) 刻みで印刷位置を調整できます。

▶▶▶ **重要**

- A4 またはレターサイズ用の紙では、調整できる範囲に制限があるため、その制限値を超える調整はできません。

- **普通紙の印刷目的**

普通紙に印刷する場合、[文書のみ] または [文書と写真] に設定します。

▶▶▶ **参考**

- 印刷の結果、粒状感やムラが気になる場合は、[文書と写真] を選択してください。

## LAN 設定

この設定項目は、[セットアップメニュー] 中の [本体設定] から選んでください。

### 重要

- 設定を変更するときに管理者パスワードが必要な場合があります。

- ➡ [Wi-Fi](#)
- ➡ [無線ダイレクト](#)
- ➡ [有線 LAN](#)
- ➡ [LAN 設定情報印刷](#)

## Wi-Fi

### • Wi-Fi の有効/無効

Wi-Fi を有効または無効に設定します。

### • Wi-Fi セットアップ

Wi-Fi 接続の設定方法を選びます。

- PC/スマホで簡単接続

Wi-Fi ルーターを操作せず、各種機器（スマートフォンなど）から直接プリンターに、Wi-Fi ルーターの情報を設定したい場合を選びます。セットアップの手順などについては各種機器（スマートフォンなど）に表示される案内に従ってください。

- プリンターで手動接続

Wi-Fi 接続の設定を手動で行うときに選びます。

- WPS（プッシュボタン方式）

Wi-Fi Protected Setup（WPS）プッシュボタン方式に対応している Wi-Fi ルーターを使用して Wi-Fi 接続の設定をするときに選びます。表示される案内に従って操作してください。

- その他の設定

- 詳細設定

Wi-Fi 接続の設定を手動で行うときに選びます。

- WPS（PIN コード方式）

Wi-Fi Protected Setup（WPS）PIN コード方式に対応している Wi-Fi ルーターを使用して Wi-Fi 接続の設定をするときに選びます。表示される案内に従って操作してください。

### • 詳細設定

設定項目については、以下を参照してください。

- ➡ [詳細設定](#)

## 無線ダイレクト

### • 無線ダイレクトの切替

無線ダイレクトを有効または無効に設定します。

- **ネットワーク名 (SSID) 変更**

無線ダイレクト時の識別名 (SSID/Wi-Fi Direct 対応の各種機器に表示されるプリンターの名称) を変更します。

- **パスワードの変更**

無線ダイレクト利用時のパスワードを変更します。

- **接続要求の確認設定**

Wi-Fi Direct 対応機器がプリンターに接続したときにプリンターの液晶モニターに確認画面を表示するかどうかを設定します。

- **詳細設定**

設定項目については、以下を参照してください。

➔ [詳細設定](#)

## 有線 LAN

- **有線 LAN の有効/無効**

有線 LAN を有効または無効に設定します。

- **詳細設定**

設定項目については、以下を参照してください。

➔ [詳細設定](#)

## LAN 設定情報印刷

IP アドレスやネットワーク名 (SSID) などのネットワーク設定情報を印刷して確認できます。

確認できる項目については、以下を参照してください。

➔ [プリンターのネットワーク設定情報を印刷したい](#)

### 重要

- ネットワーク設定情報を印刷した用紙には、ご使用のパソコンに関する重要な情報が記載されています。お取り扱いには、十分ご注意ください。

## 詳細設定

- **プリンター名設定**

プリンター名を設定します。最大 15 文字まで入力できます。

### 参考

- すでに LAN 接続されている機器と同じプリンター名は使用できません。
- プリンター名の最初と最後の文字に、- (ハイフン) は使用できません。

- **TCP/IP 設定**

IPv4 または IPv6 の設定を行います。

## • WSD 設定

WSD (Windows がサポートするネットワークプロトコルの一つ) を利用するときの設定項目です。

- WSD の有効/無効

WSD の有効/無効を選びます。

### ▶▶▶ 参考

- 本設定を有効にした場合、Windows のネットワークエクスプローラーにプリンターアイコンが表示されます。

- WSD 受信の最適化

[有効] に設定すると、WSD 印刷のデータ受信を高速で行います。

- タイムアウト設定

タイムアウトの時間を設定します。

## • Bonjour 設定

Bonjour を使用するときの設定します。

- Bonjour の有効/無効

[有効] に設定すると、Bonjour を使用してネットワークの設定ができるようになります。

- サービス名入力

Bonjour のサービス名を設定します。最大 48 文字まで入力できます。

### ▶▶▶ 参考

- すでに LAN 接続されている機器と同じサービス名は使用できません。

## • LPR 設定

LPR の設定 (有効/無効) を切り替えます。

## • RAW プロトコル

RAW 印刷の有効/無効を切り替えます。

## • LLMNR

LLMNR (Link-Local Multicast Name Resolution) の有効/無効を切り替えます。[有効] を選ぶと、DNS サーバーがない環境でも、プリンター名からプリンターの IP アドレスを割り出すことができます。

## • IPP 設定

[有効] に設定すると、IPP プロトコルを使って、ネットワーク経由で印刷できます。

## • 間欠受信設定

間欠受信 (断続的にデータを受信) を設定できます。

- Wi-Fi

[有効] に設定すると、Wi-Fi 使用時にデータ受信を断続的に行います。

- 有線 LAN

[有効] に設定すると、有線 LAN に対応している機器に接続しているときに、データ受信を断続的に行います。間欠受信によって、消費電力を抑えることができます。

## ▶▶▶ 参考

- ご使用のルーターによっては、[有効] に設定していても間欠受信ができない場合があります。
- 間欠受信は、本製品がスタンバイ状態（液晶モニターが自動消灯している状態）のときのみ行われます。

### • IPsec 設定

[有効] に設定すると、IPsec のセキュリティを設定できます。

### • IEEE802.1X/EAP 設定

IEEE802.1X/EAP（WPA/WPA2 エンタープライズ）を使用するときに設定します。

#### ◦ 有効/無効の設定

IEEE802.1X/EAP の有効/無効を切り替えます。

#### ◦ EAP ルーター検索

IEEE802.1X/EAP のスイッチ/アクセスポイントを検索し、表示します。

#### ◦ 直前の認証結果

IEEE802.1X/EAP 設定の直前の認証結果を表示します。

## その他の本体設定

この設定項目は、[セットアップメニュー] 中の [本体設定] から選んでください。

### ▶▶▶ 重要

- 設定を変更するときに管理者パスワードが必要な場合があります。

#### ● 日付/時刻設定

現在の日付/時刻を設定します。

#### ● 日付表示形式

日付の表示形式を選びます。

#### ● サマータイム設定

サマータイムを設定します。

- 開始日時

サマータイムを開始する月/週/曜日/時刻を指定します。

- 終了日時

サマータイムを終了する月/週/曜日/時刻を指定します。

#### ● タイムゾーン

お住まいの国や地域に合わせて、タイムゾーンを設定します。

タイムゾーンをプリンターに設定すると、本体から送信されるメールの正しい送信時刻をご使用のメールソフトに表示させる事ができます。

#### ● 音の調整

音量を調節します。

- キータッチ音量

操作パネルのボタンを押したときに出る音の音量を選びます。

- アラーム音量

アラーム音の音量を選びます。

#### ● キーリピート

[する] を選ぶと、文字などを入力するときに、◀▶ ボタンの長押しで数値や文字などの候補をすばやく表示することができます。

#### ● 使用するインクを制御

使用するインクを指定することができます。

- 全色 (標準)

カラーインクとブラックインクの両方を使用します。

- ブラックのみ

ブラックインクのみを使用します。

### ▶▶▶ 参考

- いずれかのインクが下限ラインに到達した場合は、印刷はできません。

- **印刷品質固定**

普通紙に印刷する場合の印刷品質を設定します。

- **画面ロック設定**

管理者以外がパネル操作をできないようにロックします。

- **ジョブ履歴**

- ジョブ履歴の印刷

プリントジョブの履歴を印刷します。

- ジョブ履歴公開制限

開発者向けのメニューです。

## 言語選択

この設定項目は、[セットアップメニュー] 中の [本体設定] から選んでください。

液晶モニターに表示する言語を変更します。

### 重要

- 設定を変更するときに管理者パスワードが必要な場合があります。

日本語/英語/ドイツ語/フランス語/イタリア語/スペイン語/ポルトガル語/オランダ語/デンマーク語/ノルウェー語/スウェーデン語/フィンランド語/ロシア語/ウクライナ語/ポーランド語/チェコ語/スロベニア語/ハンガリー語/スロバキア語/クロアチア語/ルーマニア語/ブルガリア語/トルコ語/ギリシャ語/エストニア語/ラトビア語/リトアニア語/簡体中文/韓国語/繁体中文/インドネシア語/ベトナム語

## ファームウェアのアップデート

この設定項目は、[セットアップメニュー] 中の [本体設定] から選んでください。

プリンターのファームウェアのアップデート、ファームウェアのバージョンの確認、アップデートの通知、DNS サーバーおよびプロキシサーバーの設定を行います。

### 重要

- 設定を変更するときに管理者パスワードが必要な場合があります。
- この機能を使用する場合は、プリンターがインターネットに接続されていることを確認してください。

#### • アップデートの実行

プリンターのファームウェアのアップデートを行います。表示される案内に従ってアップデートを行ってください。

#### • 現在のバージョン

現在のファームウェアのバージョンを確認できます。

#### • アップデートの通知設定

ファームウェアのアップデートが可能なときに、液晶モニターにアップデートの通知画面が表示されるように設定できます。

[待機中/電源オフ時] を選ぶと、待機中に通知することに加えて、電源ボタンを押したときにもアップデートの通知が表示されます。

#### • 自動アップデート設定

[する] を選ぶと、ファームウェアを自動で最新バージョンにアップデートします。

#### • DNS サーバー設定

DNS サーバーの設定を行います。[自動設定] または [手動設定] を選んでください。[手動設定] を選んだ場合は、表示に従って設定を行ってください。

#### • プロキシサーバー設定

プロキシサーバーの設定を行います。[使用する] または [使用しない] を選んでください。[使用する] を選んだ場合は、表示に従って設定を行ってください。

## 管理者パスワード設定

管理者パスワードを設定、解除することができます。

### 重要

- プリンターはご利用開始時から管理者パスワードが設定されています。管理者パスワードはプリンターのシリアルナンバーに設定されています。プリンターのシリアルナンバーは9文字（前半4文字がアルファベット、後半5文字が数字）で、本体のシールに記載されています。
- 設定を変更するときに管理者パスワードが必要な場合があります。

### 1. プリンターの電源が入っていることを確認する

### 2. セットアップボタンを押す

[セットアップメニュー] 画面が表示されます。

### 3. [本体設定] を選び、OK ボタンを押す

### 4. [管理者パスワード設定] を選び、OK ボタンを押す

### 5. 管理者パスワードを入力する

管理者パスワードが設定されていないときは、手順7に進んでください。

### 6. [管理者パスワード変更] を選び、OK ボタンを押す

管理者パスワードを設定しない場合は、[管理者パスワード解除] を選びます。表示された画面で [はい] を選んでください。

### 7. 管理者パスワードの有効範囲を選ぶ

#### [リモート UI/ツール]

リモート UI や一部のソフトウェアを使用して設定を変更するときに、管理者パスワードの入力が必要になります。

#### [パネル/リモート UI/ツール]

本製品の操作パネル、リモート UI や一部のソフトウェアを使用して設定を変更するときに、管理者パスワードの入力が必要になります。

### 8. 管理者パスワードを入力する

### 重要

- パスワードを変更する場合は、以下の文字制限があります。
  - 4~32文字で設定してください。
  - 使用可能な文字は半角英数字です。
  - セキュリティの観点から、パスワードは半角英数字を組み合わせ、8文字以上にすることを勧めます。

### 9. OK ボタンを押す

## 10. 設定した管理者パスワードを再入力する

管理者パスワードが有効になります。

## 設定リセット

この設定項目は、[セットアップメニュー] 中の [本体設定] から選んでください。  
プリンターの設定をご利用開始時の設定に戻すことができます。

### 重要

- 設定を変更するときに管理者パスワードが必要な場合があります。

- **Web サービス設定**

Web サービスの設定のみをご利用開始時の設定に戻します。

- **LAN 設定**

LAN の設定をご利用開始時の設定に戻します。

- **設定データ**

用紙サイズや用紙の種類、各設定の項目などをご利用開始時の設定に戻します。

- **すべてのデータ**

上記の設定のすべてをご利用開始時の設定に戻します。リモート UI や IJ Network Device Setup Utility (アイジェイ・ネットワーク・デバイス・セットアップ・ユーティリティ) で設定した管理者パスワードも、初期設定に戻ります。

### 参考

- 次の設定項目は、ご利用開始時の設定には戻りません。
  - 表示する言語
  - プリントヘッド位置調整結果
  - [使用実績の印刷] に記録されている、本製品の使用累計
  - SSL/TLS (暗号通信) 設定の CSR (証明書署名要求) の生成状態

## 給紙設定

この設定項目は、[セットアップメニュー] から選んでください。

### ▶▶▶ 参考

- 用紙のサイズや種類を登録しておく、セットした用紙と印刷時の用紙設定が合っていない場合に、印刷前にメッセージを表示させることができます。

詳しくは以下を参照してください。

➡ [印刷時の用紙設定](#)

- **用紙情報の登録**

後トレイとカセットそれぞれでセットする用紙のサイズ、種類を登録します。

- **用紙の不一致を検知**

[する] を選ぶと、[用紙情報の登録] で設定した用紙のサイズ、種類と印刷時の用紙設定が一致しているかを検知します。一致しない状態で印刷を開始した場合は、エラーメッセージが表示されます。

- **用紙の交換を確認**

[する] を選ぶと、用紙の交換操作を検知します。用紙を交換したときに用紙情報の登録画面が表示されるので、用紙のサイズと種類を登録してください。

## インク残量管理

この設定項目は、[セットアップメニュー] から選んでください。

### ▶▶▶ 重要

- 設定を変更するときに管理者パスワードが必要な場合があります。

#### • インク残量カウントをリセット

インクタンクのインク残量カウントをリセットします。

[はい] を選ぶと、すべてのインクタンクのインク残量カウントを一括してリセットすることができます。

[いいえ] を選ぶと、インク色を指定して任意のインクタンクのインク残量カウントをリセットすることができます。

### ▶▶▶ 重要

- インクタンクの上限ラインまでインクを補充したあと、インク残量カウントをリセットしてください。  
インクが満杯でない状態でインク残量カウントをリセットすると、インク残量が正しく検知できません。

## ECO 設定について

ECO 設定を使うと、節電のためにプリンターの電源を自動的にオン/オフすることができます。

### 重要

- 設定を変更するときに管理者パスワードが必要な場合があります。

➡ [プリンターの電源を自動でオフする](#)

➡ [プリンターの電源を自動でオンする](#)

### プリンターの電源を自動でオフする

一定の時間プリンターを操作しなかった場合や、印刷データが送られなかった場合に、自動的にプリンターの電源が切れるように設定することができます。

#### 1. [プリンターの電源が入っていることを確認する](#)

#### 2. セットアップボタンを押す

[セットアップメニュー] 画面が表示されます。

#### 3. [ECO 設定] を選び、OK ボタンを押す

#### 4. [省電力設定] を選び、OK ボタンを押す

#### 5. [自動電源オフ] を選び、OK ボタンを押す

#### 6. 自動的にプリンターの電源を切るまでの時間を選び、OK ボタンを押す

### プリンターの電源を自動でオンする

印刷データが送られたときに、自動的にプリンターの電源が入るように設定することができます。

#### 1. [プリンターの電源が入っていることを確認する](#)

#### 2. セットアップボタンを押す

[セットアップメニュー] 画面が表示されます。

#### 3. [ECO 設定] を選び、OK ボタンを押す

#### 4. [省電力設定] を選び、OK ボタンを押す

#### 5. [自動電源オン] を選び、OK ボタンを押す

#### 6. [する] を選び、OK ボタンを押す

## 夜間利用モードについて

夜間など、プリンターの動作音が気になるときに、動作音をおさえることができます。

### ▶▶▶ 重要

- 設定を変更するときに管理者パスワードが必要な場合があります。

以下の手順で設定します。

#### 1. プリンターの電源が入っていることを確認する

#### 2. セットアップボタンを押す

[セットアップメニュー] 画面が表示されます。

#### 3. [夜間利用モード] を選び、OK ボタンを押す

#### 4. [する] または [使用時間を指定] を選び、OK ボタンを押す

[使用時間を指定] を選んだ場合は、開始時刻と終了時刻を指定します。

### ▶▶▶ 重要

- [しない] を選んだときに比べ、動作が遅くなります。
- 設定によっては、効果が少ない場合があります。また、準備動作時の音などは、通常の音と変わりません。

## システム情報

---

この設定項目は、[セットアップメニュー] から選んでください。

- **現在のバージョン**

現在のファームウェアのバージョンを表示します。

- **プリンター名**

現在設定されているプリンター名を表示します。

- **シリアル番号**

プリンターのシリアルナンバーを表示します。

## 使用実績を確認する

---

プリンターの使用実績を印刷して確認することができます。

**1. プリンターの電源が入っていることを確認する**

**2. A4 またはレターサイズの普通紙をセットする**

**3. セットアップボタンを押す**

[セットアップメニュー] 画面が表示されます。

**4. [使用実績の印刷] を選び、OK ボタンを押す**

使用実績が印刷されます。

# 仕様

## 装置の概要

インターフェイス	<p><b>プリンター接続部：</b> Hi-Speed USB *</p> <p><b>ネットワーク接続部：</b> 有線 LAN 100BASE-TX / 10BASE-T Wi-Fi IEEE802.11n / IEEE802.11g / IEEE802.11b / IEEE802.11a</p> <p>* Hi-Speed USB でのご使用は、パソコン側が Hi-Speed USB に対応している必要があります。また、Hi-Speed USB インターフェイスは USB 1.1 の完全上位互換ですので、パソコン側のインターフェイスが USB 1.1 でも接続してご使用いただけます。</p> <p>USB とネットワークは同時に使用することができます。 Wi-Fi と有線 LAN を同時に使用することはできません。</p>
動作環境	<p><b>温度：</b> 5 ～ 35 ℃</p> <p><b>湿度：</b> 10 ～ 90 % RH (結露しないこと)</p> <p>※温度・湿度条件によっては、プリンターの性能を発揮できず、印刷品質の低下が起きる場合があります。</p> <p>推奨環境は、以下のとおりです。</p> <p><b>温度：</b> 15 ～ 30 ℃</p> <p><b>湿度：</b> 10 ～ 80 % RH (結露しないこと)</p> <p>※写真印刷用紙などの温度・湿度条件については、用紙のパッケージまたは用紙に付属の取扱説明書を参照してください。</p>
保存環境	<p><b>温度：</b> 0 ～ 40 ℃</p> <p><b>湿度：</b> 5 ～ 95 % RH (結露しないこと)</p>
電源	AC 100-240 V 50/60 Hz (付属の電源コードはお買い求めの国・地域専用です。)
消費電力	<p><b>印刷時：</b> 20 W 以下 *1</p> <p><b>待機時 (スリープ時)：</b> 0.8 W 以下 *1*2</p> <p><b>待機時 (すべてのインターフェイス接続時)：</b> 1.4 W 以下</p> <p><b>電源 OFF 時：</b> 0.2 W 以下 *3</p> <p>*1 USB 接続時 *2 スリープへの移行時間は変更できません。 *3 電源を切った状態でも若干の電力が消費されています。電力消費をなくすためには、電源プラグをコンセントから抜いてください。</p>
外形寸法 (幅 x 奥行き x 高さ)	約 399 x 416 x 238 mm (約 15.8 x 16.4 x 9.4 in.) ※カセットとトレイ類を格納した状態
質量	本体 約 9.0 kg (19.8 lb) ※プリントヘッドを取り付けた状態

## ネットワーク仕様

通信プロトコル	SNMP、HTTP、TCP/IP (IPv4/IPv6)
有線 LAN 部	<p>準拠規格 : IEEE802.3u (100BASE-TX) / IEEE802.3 (10BASE-T)</p> <p>伝送速度 : 10 Mbps/100 Mbps (自動切替)</p> <p>セキュリティ : IEEE802.1X (EAP-TLS/EAP-TTLS/PEAP)</p>
Wi-Fi 部	<p>準拠規格 : IEEE802.11n / IEEE802.11g / IEEE802.11b / IEEE802.11a</p> <p>周波数帯域 : 2.4 GHz 帯 / 5 GHz 帯</p> <p>チャンネル :</p> <p>2.4 GHz 帯 : 1-13</p> <p>5 GHz 帯 : W52、W53、W56</p> <p>※5 GHz 帯では、無線ダイレクトを使用できません。</p> <p>有効範囲 : 屋内 50 m (164 フィート)</p> <p>※環境条件により異なります。</p> <p>セキュリティ :</p> <p>WPA-PSK (TKIP/AES)</p> <p>WPA2-PSK (TKIP/AES)</p> <p>WPA-EAP (AES) *</p> <p>WPA2-EAP (AES) *</p> <p>* IEEE802.1X (EAP-TLS/EAP-TTLS/PEAP) 対応</p> <p>セットアップ :</p> <p>WPS (プッシュボタン方式/PIN コード方式)</p> <p>PC/スマホでかんたん接続</p>

## 動作条件

OS の動作条件が高い場合はそれに準じます。

### Windows

対応 OS	<p>Windows 10、Windows 8.1、Windows 7 SP1</p> <p>注) 対応 OS がプレインストールされているコンピューター</p> <p>プリンタードライバー、IJ Printer Assistant Tool は以下の OS に対応しています。</p> <p>Windows Server 2008 R2 SP1、Windows Server 2012 R2、Windows Server 2016、Windows Server 2019</p>
ドライバーをインストールするのに必要な容量	<p>1.5 GB 以上</p> <p>容量は予告なく変更となる場合があります。</p>

### macOS

対応 OS	macOS High Sierra 10.13.6 - macOS Big Sur 11
-------	--

## その他

iOS、iPadOS、Android、Chrome OS

ご利用頂ける機能等に制限があります。

詳細は、キヤノンのウェブサイトでご確認ください。

本マニュアルの内容は、予告なく変更することがあります。

## 用紙に関する情報

---

- ▶ **使用できる用紙について**
  - 用紙の最大積載枚数
- ▶ **使用できない用紙について**
- ▶ **用紙の取り扱いについて**
- ▶ **印刷できる範囲**

## 使用できる用紙について

最適な印刷結果を得るために、印刷に適した用紙をお選びください。キヤノンでは、文書のための用紙はもちろん、写真やイラストなどの印刷に適したさまざまな種類の用紙をご用意しています。大切な写真の印刷には、キヤノン純正紙のご使用をお勧めします。

- ➔ [用紙の種類](#)
- ➔ [サイズ](#)
- ➔ [重さ](#)

### 用紙の種類

#### キヤノン純正紙

##### 参考

- 用紙の裏表や使用上の注意については、各用紙の取扱説明書を参照してください。
- 用紙の種類やサイズは、販売されている国や地域によって異なります。用紙の種類やサイズについて詳しくは、キヤノンのウェブサイトを参照してください。

##### 文書やレポートの印刷に適する用紙：

- キヤノン普通紙・ホワイト <SW-101>
- キヤノン普通紙・ホワイト 両面厚口 <SW-201>
- キヤノン普通紙・ビジネス <FB-101>
- 高品位専用紙 <HR-101S>

##### 写真の印刷に適する用紙：

- キヤノン写真用紙・光沢 スタンダード <SD-201>
- キヤノン写真用紙・光沢 ゴールド <GL-101>
- キヤノン写真用紙・微粒面光沢 ラスター <LU-101>
- キヤノン写真用紙・絹目調 <SG-201>
- マットフォトペーパー <MP-101>

##### 年賀状や挨拶状の印刷に適する用紙：

- キヤノン写真はがき・マット <MH-101>
- キヤノン写真はがき・光沢 <KH-401>

##### オリジナルグッズが作れる用紙：

- フォトシールセット <PSHRS> (2面/4面/9面/16面)
- 貼ってはがせるプリントシール <RP-101>
- オリジナルマグネットシート <MG-101>
- アイロンプリントシート [白生地用] <LF-101>

#### キヤノン純正紙以外の用紙

- 普通紙 (再生紙を含む)

- はがき／年賀はがき
- インクジェットはがき／インクジェット紙年賀はがき
- インクジェット光沢はがき／写真用年賀はがき
- 往復はがき
- 封筒
- ➡ [用紙の最大積載枚数](#)
- ➡ プリンタードライバーやプリンター本体での用紙の設定（用紙の種類）（Windows）

## サイズ

使用できる用紙サイズは、以下のとおりです。

### ▶▶▶ 参考

- ご使用の OS により、使用できる用紙サイズや用紙の種類は異なります。

#### 定型：

- レター
- リーガル
- Executive
- A6
- A5
- A4
- B5
- B-Oficio
- M-Oficio
- Foolscap
- Legal(India)
- KG/10x15cm(4x6)
- 13x18cm(5"x7")
- 7x10
- 六切/8"x10"
- L 判
- 2L 判
- スクエア 127mm
- はがき
- 往復はがき
- 商用 10 号封筒
- DL 封筒
- 長形 3 号
- 長形 4 号

- 洋形 4 号
- 洋形 6 号
- C5 封筒
- Monarch 封筒

**非定型：**

- 最小サイズ：89.0 x 127.0 mm (3.50 x 5.00 in.)
- 最大サイズ：216.0 x 1200.0 mm (8.50 x 47.24 in.) \*

\* [用紙サイズ] の [長さ] を 676 mm (26.61 in.) を超える値に設定した場合は、[用紙の種類] は [普通紙] に設定されます。

## **重さ**

使用できる用紙の重さは以下のとおりです。

- 普通紙：64～105 g /m<sup>2</sup> (17～28 lb)

## 用紙の最大積載枚数

後トレイやカセット、排紙トレイに積載できる枚数は、以下のとおりです。

- ➔ [後トレイ/カセットの最大積載枚数](#)
- ➔ [排紙トレイの最大積載枚数](#)

### 参考

- 用紙の種類やサイズは、販売されている国や地域によって異なります。用紙の種類やサイズについては、キヤノンのウェブサイトをご参照ください。

## 後トレイ/カセットの最大積載枚数

### キヤノン純正紙

文書やレポートの印刷に適する用紙：

用紙の名称 <型番>	後トレイ	カセット
キヤノン普通紙・ホワイト <SW-101>	約 90 枚	約 225 枚
キヤノン普通紙・ホワイト 両面厚口 <SW-201>	約 80 枚	約 200 枚
キヤノン普通紙・ビジネス <FB-101>	約 100 枚	約 250 枚
高品位専用紙 <HR-101S>*1	約 80 枚	使用不可

写真の印刷に適する用紙：

用紙の名称 <型番>	後トレイ
キヤノン写真用紙・光沢 スタンダード <SD-201>*2	A4、レター、13x18cm(5"x7")、六切/ 8"x10"、2L 判：10 枚  KG/10x15cm(4x6)、L 判、スクエア 127mm、はがき：20 枚
キヤノン写真用紙・光沢 ゴールド <GL-101>*2	
キヤノン写真用紙・微粒面光沢 ラスター <LU-101>*2	
キヤノン写真用紙・絹目調 <SG-201>*2	
マットフォトペーパー <MP-101>	

年賀状や挨拶状の印刷に適する用紙：

用紙の名称 <型番>	後トレイ
キヤノン写真はがき・マット <MH-101>	20 枚
キヤノン写真はがき・光沢 <KH-401>	

オリジナルグッズ作りに適する用紙：

用紙の名称 <型番>	後トレイ
フォトシールセット <PSHRS> (2面/4面/9面/16面)	1 枚
貼ってはがせるプリントシール <RP-101>	
オリジナルマグネットシート <MG-101>	
アイロンプリントシート [白生地用] <LF-101>	

## キヤノン純正紙以外の用紙

用紙の名称	後トレイ	カセット
普通紙（再生紙を含む）*1	約 100 枚（リーガル、B-Oficio、M-Oficio、Foolscap、Legal(India) : 10 枚)	約 250 枚
はがき／年賀はがき インクジェットはがき／インクジェット紙年賀はがき	40 枚	使用不可
インクジェット光沢はがき／写真用年賀はがき 往復はがき*1	20 枚	使用不可
封筒	10 枚	使用不可

\*1 用紙の種類やご使用の環境（高温・多湿や低温・低湿の場合）によっては、正常に紙送りできない場合があります。この場合は、セットする枚数を半分以下に減らしてください。

\*2 用紙を重ねてセットすると、用紙を引き込む際に印刷面に跡が付いたり、用紙がうまく送られなかったりする場合があります。その場合は、用紙を 1 枚ずつセットしてください。

## 排紙トレイの最大積載枚数

### キヤノン純正紙

文書やレポートの印刷に適する用紙：

用紙の名称 <型番>	排紙トレイ
キヤノン普通紙・ホワイト <SW-101> キヤノン普通紙・ホワイト 両面厚口 <SW-201> キヤノン普通紙・ビジネス <FB-101>	約 75 枚
高品位専用紙 <HR-101S>	約 65 枚

年賀状や挨拶状の印刷に適する用紙：

用紙の名称 <型番>	排紙トレイ
キヤノン写真はがき・マット <MH-101> キヤノン写真はがき・光沢 <KH-401>	20 枚

### キヤノン純正紙以外の用紙

用紙の名称	排紙トレイ
普通紙（再生紙を含む）	約 75 枚（リーガル：10 枚）
はがき／年賀はがき インクジェットはがき／インクジェット紙年賀はがき インクジェット光沢はがき／写真用年賀はがき	20 枚

上記以外の用紙については、にじみや変色を防ぐため、続けて印刷するときは、先に印刷した用紙を排紙トレイから取り出すことをお勧めします。

## 使用できない用紙について

以下の用紙は使用しないでください。きれいに印刷できないだけでなく、紙づまりや故障の原因になります。

- 折れている／反りのある／しわが付いている用紙
- 濡れている用紙
- はがきより薄い紙、普通紙やメモ用紙を裁断した用紙（はがき／L判など、A5サイズより小さい用紙に印刷する場合）
- 絵はがき
- 一度折り曲げた往復はがき
- 写真付きはがきやステッカーを貼ったはがき
- 角形封筒
- ふたが二重になっている封筒
- ふたがシールになっている長形封筒
- 型押しやコーティングなどの加工された封筒
- ふた部分の乾燥糊が湿って、粘着性が出てしまった封筒
- 穴のあいている用紙
- 長方形または正方形以外の形状の用紙
- ホチキスや粘着剤などでとじている用紙
- ラベルシールなど裏面に粘着剤が付いている用紙
- 表面にラメなどが付いている用紙

## 用紙の取り扱いについて

---

- すべての用紙は、こすったり、傷をつけたりしないように丁寧に扱ってください。
- できるだけ用紙の端を持ち、印刷面に触れないようにしてください。手についた汗や油分が印刷面に付くと、印刷品質が低下する場合があります。
- 印刷後は、インクが十分に乾いてから取り扱ってください。また乾いたあとも、できるだけ印刷した面に触れないよう丁寧に扱ってください。顔料インクの特性上、こすったり、引っかいたりすると、インクがはがれる場合があります。
- 用紙は印刷する直前に、印刷する枚数だけをパッケージから取り出して使用してください。
- 反りを防ぐため、使用しない用紙は用紙が入っていたパッケージに入れ、水平に置いて保管してください。また、高温・多湿・直射日光を避けて保管してください。

## エコノミーモードについて

[印刷品質] で [エコノミー] を選ぶと、インクの消費が抑えられます。そのため、[印刷品質] で [標準] を選択した時より多くの印字が可能となります。

- **印字可能枚数 (A4 普通紙)**

ブラックインクボトル 1 本の印字可能枚数

[標準] モード : 6,000 枚

[エコノミー] モード : 9,000 枚

カラーインクボトル 1 本の印字可能枚数

[標準] モード : 14,000 枚

[エコノミー] モード : 21,000 枚

- **測定条件**

- 測定画像 :

カラー印刷の場合 A4 カラー文書 ISO/IEC24712

- 測定方法 :

キヤノンオリジナル

- 使用用紙 :

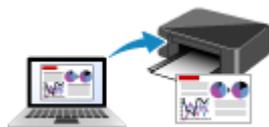
普通紙

- ドライバー設定 :

普通紙設定時のデフォルト設定 ([印刷品質] は [エコノミー]) に設定

※印字可能枚数は、はじめてプリンターをご使用になる際に充填したインクボトルではなく、2 回目以降に充填するインクボトルを使用して算出しています。

# プリント



パソコンから印刷する



スマートフォン/タブレットから印刷する



PIXUS/MAXIFY クラウドリンクを利用する



印刷時の用紙設定

## パソコンから印刷する

---

- ▶ アプリケーションソフトで印刷する (Windows プリンタードライバー)
- ▶ アプリケーションソフトで印刷する (macOS AirPrint)
- ▶ キヤノンのアプリケーションソフトを使って印刷する
- ▶ Chrome OS から印刷する

## アプリケーションソフトで印刷する (macOS AirPrint)

---

- ▶ 印刷を行う 📄基本
- ▶ はがきに印刷する
- ▶ プリンターを追加する
- ▶ プリンターの設定画面の開きかた
- ▶ 印刷の進行状況を確認する
- ▶ 不要になった印刷ジョブを削除する
- ▶ 不要になったプリンターをプリンターリストから削除する

## 印刷を行う

本プリンターは、macOS の標準印刷システム (AirPrint) に対応しています。  
特別なソフトウェアなどをインストールすることなく、本プリンターを Mac に接続すればすぐに印刷を行うことができます。

### お使いの環境を確認する

はじめに、お使いの環境を確認してください。

- AirPrint の動作環境  
最新バージョンの OS がインストールされている Mac
- 使用条件  
Mac とプリンターが次のいずれかの方法で接続されていること
  - 同一のネットワーク上で LAN 接続されている
  - Wi-Fi ルーターを介さずに直接接続されている (ダイレクト接続)
  - USB 接続されている

### Mac から印刷する

#### 1. [プリンターの電源が入っていることを確認する](#)

##### ▶▶▶ 参考

- [自動電源オン] を有効にしている場合、印刷ジョブを受信するとプリンターの電源は自動的に入ります。

#### 2. [プリンターに用紙をセットする](#)

#### 3. [プリンターで用紙のサイズと用紙の種類を選ぶ](#)

セットした用紙のサイズ、用紙の種類をプリンターの操作パネルで登録します。  
登録方法については、「[印刷時の用紙設定](#)」を参照してください。

#### 4. [お使いのアプリケーションソフトから印刷を開始する](#)

プリントダイアログが表示されます。

#### 5. [プリンターを選ぶ](#)

プリントダイアログの [プリンタ] でお使いの機種を選びます。



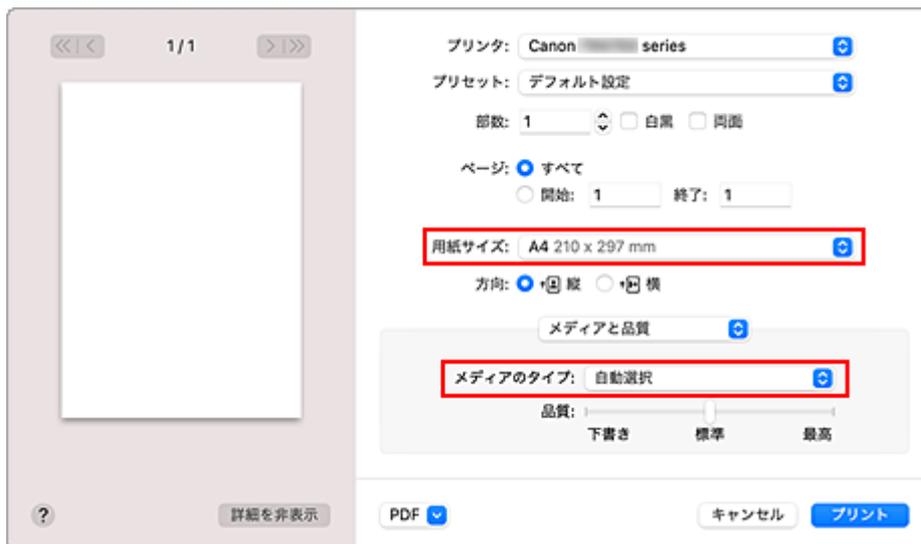
## ▶▶▶ 参考

- [詳細を表示] をクリックすると、設定画面が詳細表示に切り替わります。

## 6. 印刷設定を確認する

[用紙サイズ] や、ポップアップメニューの [メディアと品質] から [配紙トレイ]、[メディアのタイプ]、そのほかの項目を設定します。

用紙の両面に印刷しない場合は、[両面] のチェックマークを外します。



## ▶▶▶ 重要

- プリントダイアログで設定した用紙のサイズと、プリンター本体で登録する用紙サイズが異なる場合、エラーが発生することがあります。印刷する用紙に合わせて、プリントダイアログとプリンター本体それぞれの正しい項目を選んでください。
- [配紙トレイ] で [自動選択] を選んでいる場合は、用紙によって給紙口が異なります。カセット（主トレイ）から給紙できる用紙は [A4]、[A5]、[JIS B5]、[US エグゼクティブ]、[レター] の普通紙のみです。
- 写真用紙やはがきなどの両面印刷ができない用紙に印刷するときは、[両面] のチェックマークを外してください。

## ▶▶▶ 参考

- プリントダイアログでは、レイアウトや印刷順序など印刷全般の設定ができます。印刷設定については、macOS のヘルプを参照してください。

## 7. [プリント] をクリックする

設定に従って印刷されます。

### 重要

- 長尺印刷を行う場合は、インクの残量が十分あることを確認してください。
- [用紙サイズ] でユーザー定義用紙を設定した場合、特定の長さ以上に設定すると、「用紙の種類：普通紙、印刷品質：標準」で印刷されます。

### 参考

- プリンターの電源が入ってから無線 LAN 接続 (Wi-Fi) で通信できるようになるまで、数分かかる可能性があります。プリンターがネットワークに接続されていることを確認してから、印刷を実行してください。
- プリンターの Bonjour 設定が無効の場合は、使用することができません。プリンターの LAN 設定を確認し、Bonjour 設定を有効にしてください。
- 印刷しているときのトラブルについては、「AirPrint で印刷できない」を参照してください。
- お使いのアプリケーションソフトによっては、設定画面の表示が異なる場合があります。

## 封筒印刷について

Mac から封筒に印刷するときは、以下を参考にしてください。

- 長形封筒に印刷する場合

	印刷結果イメージ	印刷データの向き	封筒セットの向き
縦書き		 印刷結果イメージと 180 度反転した印刷データを作成します	 ↓ ふたを折りたたまずに手前に向け、縦書きでセットします
横書き		 印刷結果イメージと 180 度反転した印刷データを作成します	 ↓ ふたを折りたたまずに手前に向け、縦書きでセットします

- 洋形封筒に印刷する場合

印刷結果イメージ	印刷データの向き	封筒セットの向き
----------	----------	----------

縦書き			 <p data-bbox="893 448 1428 515">あて名面を上にし、ふたを折りたたんで、ふたが右側になるように縦置きでセットします</p>
横書き		 <p data-bbox="518 840 869 907">印刷結果イメージと 180 度反転した印刷データを作成します</p>	 <p data-bbox="893 862 1428 929">あて名面を上にし、ふたを折りたたんで、ふたが右側になるように縦置きでセットします</p>

# はがきに印刷する

はがき印刷の手順を説明します。

## 1. プリンターにはがきをセットする

## 2. プリンターで用紙のサイズと用紙の種類を選ぶ

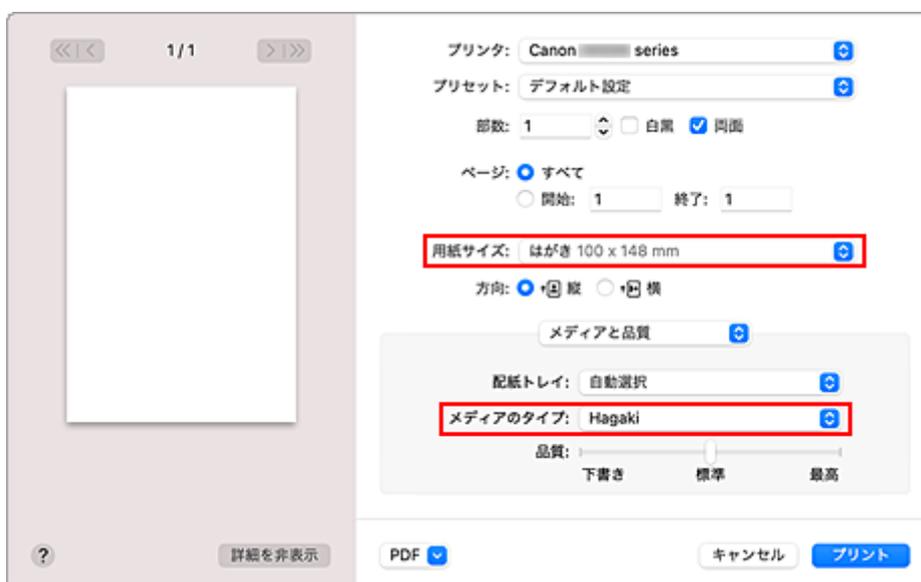
プリンターの操作パネルから、用紙のサイズに [はがき] を登録します。

また、お使いの用紙に合わせて、用紙の種類に [IJ はがき]、[IJ 写真はがき]、または [はがき] を登録します。はがきのあて名面に印刷するときは、[はがき] を登録してください。

## 3. プリントダイアログで [用紙サイズ]、[メディアのタイプ] を選ぶ

プリントダイアログの [用紙サイズ] で、[はがき] を選びます。

プリントダイアログの [メディアのタイプ] で、[はがき]、[はがき(あて名面)]、[インクジェットはがき(あて名面)]、[インクジェットはがき(通信面)]、[インクジェット写真用はがき(あて名面)]、[インクジェット写真用はがき(通信面)] のいずれかを選びます。



### 重要

- 写真付きはがきやステッカーが貼ってあるはがきには印刷できません。

## 4. [両面] のチェックマークを外す



### 重要

- はがきでは両面印刷ができないため、[両面] のチェックマークを外してください。[両面] のチェックマークを付けて印刷すると、思い通りの印刷結果にならないことがあります。
- きれいに印刷するために、通信面を印刷したあとにあて名面を印刷することをお勧めします。

## 5. [プリント] をクリックする

設定に従ってはがきに印刷されます。

# プリンターを追加する

お使いの Mac にプリンターを追加する手順を説明します。

一度削除したプリンターを追加し直す場合は、[システム環境設定] の [プリンタとスキャナ] を開き、プリンターリストの [+] をクリックして、下記の手順を行ってください。

プリンターを USB 接続でお使いの場合、USB ケーブルで Mac に接続すると、プリンターが自動的に追加されます。下記の操作は必要ありません。

## 1. 表示されたダイアログで [デフォルト] が選ばれていることを確認する

### ▶▶▶ 参考

- ご使用のプリンターが表示されるまで、しばらく時間がかかる場合があります。

## 2. プリンターを選ぶ

[Bonjour] と表示されているプリンターを選びます。

### ▶▶▶ 参考

- プリンターが表示されない場合は、以下のことを確認してください。
  - プリンターの電源が入っていること
  - セキュリティソフトウェアのファイアウォール機能がオフになっていること
  - 無線 LAN 接続 (Wi-Fi) の場合: プリンターが Wi-Fi ルーターに接続されている、または直接パソコンに接続 (ダイレクト接続) されていること
  - 有線 LAN 接続の場合: プリンターが LAN ケーブルでネットワーク機器に接続されていること

## 3. [ドライバ] からお使いのプリンターまたは [セキュリティ保護された AirPrint] ([Secure AirPrint]) を選ぶ

## 4. [追加] をクリックする

お使いの Mac にプリンターが追加されます。

## プリンターの設定画面の開きかた

---

プリンターの設定画面は、お使いのアプリケーションソフトから表示できます。

### ページ設定ダイアログを開く

印刷する前にページ（用紙）設定を行う場合、この方法を使います。

1. お使いのアプリケーションソフトの [ファイル] メニューから [ページ設定...]、または [用紙設定] を選ぶ

ページ設定ダイアログが表示されます。

### プリントダイアログを開く

印刷する前に印刷設定を行う場合、この方法を使います。

1. お使いのアプリケーションソフトの [ファイル] メニューから [プリント...] を選ぶ

プリントダイアログが表示されます。

# 印刷の進行状況を確認する

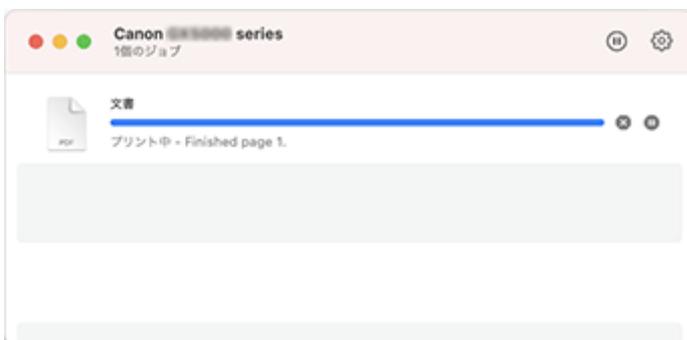
次の手順で印刷の進行状況を確認します。

## 1. 印刷状況の確認画面を起動する

- 印刷データがプリンターに送られている場合  
印刷状況の確認画面が自動的に起動します。Dock 上に表示されるプリンターのアイコンをクリックすると、印刷状況の確認画面が表示されます。
- 印刷データがプリンターに送られていない場合  
[システム環境設定] を開き、[プリンタとスキャナ] を選びます。  
プリンターリストからお使いの機種を選び、[プリントキューを開く...] をクリックすると、印刷状況の確認画面が表示されます。

## 2. 印刷状況を確認する

印刷中または印刷待ちのファイル名が確認できます。



- ⊗ 指定した印刷ジョブを削除します。
- ⏸ 指定した文書の印刷を一時停止します。
- ⏪ 指定した文書の印刷を再開します。
- ⏸ すべての文書の印刷を一時停止します。
- ▶ すべての文書の印刷を一時停止しているときのみ表示され、すべての文書の印刷を再開します。

### 重要

- エラーが発生した場合は、印刷状況の確認画面にエラーメッセージが表示されます。
- エラーメッセージの内容は OS のバージョンによって異なる場合があります。
- エラーメッセージ内で表示されるプリンター各部の名称は、本マニュアルの表記と異なる場合があります。
- エラーメッセージの内容がわかりにくい場合は、プリンター本体の操作パネルに表示されているエラーメッセージを確認してください。

## 不要になった印刷ジョブを削除する

印刷が開始されない場合、途中で印刷をやめたり、印刷に失敗したりしたときのデータが残っている可能性があります。

印刷状況の確認画面で、不要になった印刷ジョブを削除してください。

1. [システム環境設定] を開き、[プリンタとスキャナ] を選ぶ
2. お使いの機種を選んで、[プリントキューを開く...] をクリックする

印刷状況の確認画面が表示されます。

3. 不要な印刷ジョブを選んで、 (削除) をクリックする

印刷ジョブが削除されます。

## 不要になったプリンターをプリンターリストから削除する

使わなくなったプリンターはプリンターリストから削除することができます。

プリンターを削除する前に、プリンターとパソコンを接続しているケーブルを取り外してください。

管理者の権限を持ったユーザーでログオンしていない場合は、プリンターの削除はできません。管理者ユーザーについては、[システム環境設定] を開き、[ユーザとグループ] からご確認ください。

### 1. [システム環境設定] を開き、[プリンタとスキャナ] を選ぶ

### 2. プリンターリストからプリンターを削除する

プリンターのリストから、削除したいプリンターを選び、[-] をクリックします。

確認のメッセージが表示されたら、[プリンタを削除] をクリックします。

## キヤノンのアプリケーションソフトを使って印刷する

---

- ▶ Easy-PhotoPrint Editor ガイド

## スマートフォン／タブレットから印刷する

---

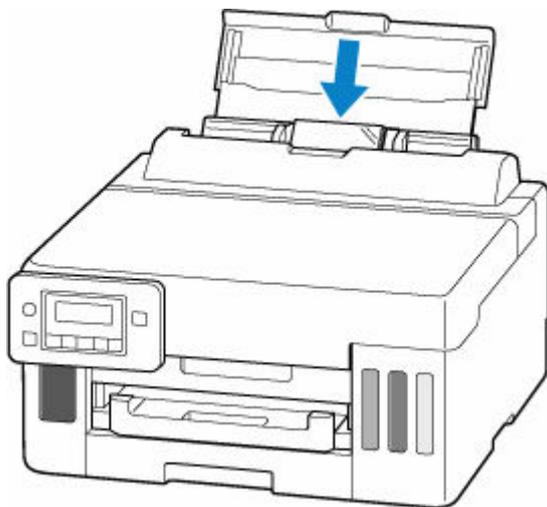
- ▶ iPhone／iPad／iPod touch (iOS) から印刷する
- ▶ スマートフォン／タブレット (Android) から印刷する

## 印刷時の用紙設定

用紙のサイズや種類を登録しておく、セットした用紙と印刷時の用紙設定が合っていない場合に、印刷前にメッセージが表示されます。

### 用紙をセットした後

- 後トレイに用紙をセットしたとき



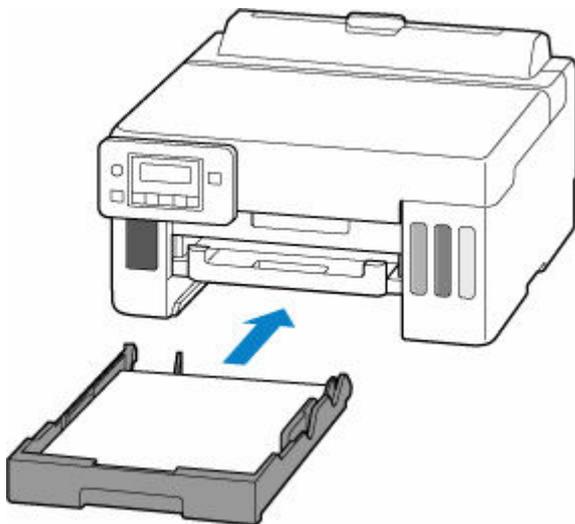
後トレイの用紙情報を登録する画面が表示されます。

後トレイの用紙情報の登  
[OK]次へ

サイズ: \*A4 ▶  
種類: \*普通紙

後トレイにセットした用紙に合わせて、用紙サイズと用紙種類を登録してください。

- カセットをセットしたとき



カセットの用紙情報を登録する画面が表示されます。

カセットの用紙情報を登  
[OK]次へ

サイズ: \*A4 ▶  
種類: \*普通紙

カセットにセットした用紙に合わせて、用紙サイズを登録してください。

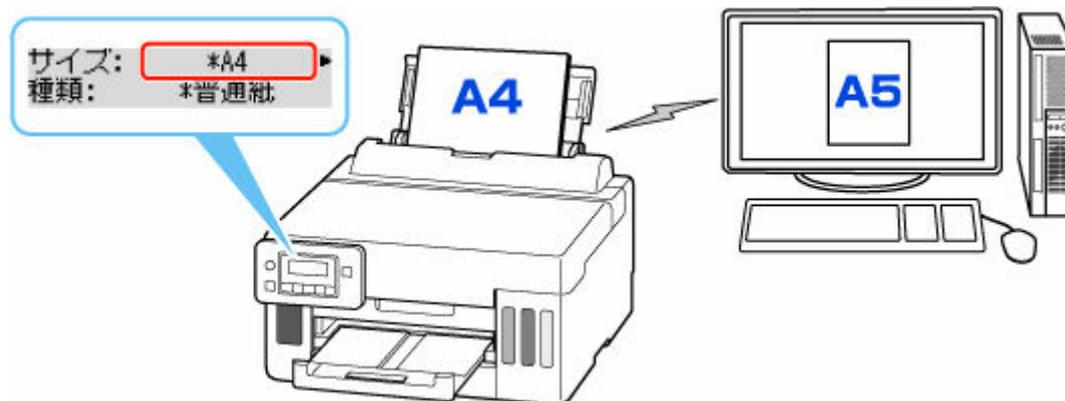
## 参考

- プリンタードライバー（Windows）で指定できる用紙の設定と、プリンターの液晶モニターで登録できる用紙情報の適切な組み合わせについては、以下を参照してください。
  - ➔ プリンタードライバーやプリンター本体での用紙の設定（用紙の種類）
  - ➔ プリンタードライバーやプリンター本体での用紙の設定（用紙のサイズ）

## 印刷するときの用紙設定が、プリンターに登録した用紙情報と異なっているとき

例：

- 印刷するときの用紙設定：A5 サイズ
- プリンターに登録した用紙情報：A4 サイズ



印刷しようとする時、メッセージが表示されます。

表示された内容を確認して、OK ボタンを押した後、処理方法を選んでください。

### 現在の用紙で印刷

印刷するときに設定した用紙サイズまたは用紙種類のまま、印刷する場合があります。

例えば、印刷するときの用紙サイズの設定が A5 サイズで、給紙時に A4 サイズと登録していた場合、A5 サイズの設定のまま後トレイまたはカセットにセットされている用紙に印刷します。

### 用紙を交換して印刷

後トレイまたはカセットの用紙を交換してから印刷する場合があります。

例えば、印刷するときの用紙サイズの設定が A5 サイズで、給紙時に A4 サイズと登録していた場合、後トレイまたはカセットの用紙を A5 サイズの用紙に交換してから印刷します。

用紙を交換した後、セットした用紙の用紙情報を登録する画面が表示されます。セットした用紙に合わせて登録してください。

### 中止

印刷を中止します。

印刷するときに指定した用紙設定を変更する場合は選びます。用紙設定を変更して印刷をやり直してください。

## よくあるご質問



エラー

- ➔ [エラーのサポート番号一覧](#)
- ➔ [トラブルが発生したときは](#)
- ➔ [メッセージが表示されている](#)
- ➔ [4桁の英数字が表示されている](#)
- ➔ [用紙がつまったときの対処方法](#)
- ➔ サポート番号 [1000](#)
- ➔ サポート番号 [1003](#)
- ➔ [修理に出すときは](#)



ネットワーク

- ➔ [ネットワークにプリンターが見つからない \(Windows/macOS\)](#)
- ➔ [プリンターの診断機能でネットワークトラブルを解決する](#)
- ➔ [プリンターのネットワークや端末機器との接続を切り替える](#)
- ➔ [プリンターのネットワーク設定情報を印刷したい](#)
- ➔ [ステータスコードについて確認したい](#)
- ➔ [ネットワークキー \(パスワード\) を忘れてしまった/わからない](#)
- ➔ [無線ダイレクトで接続する](#)

ネットワークに関するその他の質問は[こちら](#)



印刷

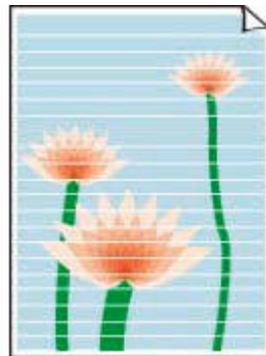
- ➔ [印刷が始まらない](#)
- ➔ [インクが出ない/印刷がかすれる/違う色になる/白いすじが入る](#)



[インクが出ない](#)



[違う色になる](#)



[白いすじが入る](#)

- ➔ [印刷 \(コピー\) 結果に満足できない](#)
- ➔ [用紙がつまったときの対処方法](#)
- ➔ 通常使うプリンターが勝手に変わる (Windows)
- ➔ AirPrint で印刷できない



インストール

- ➔ [MP ドライバー（プリンタードライバー）がインストールできない（Windows）](#)
- ➔ [ネットワーク環境で MP ドライバー（プリンタードライバー）をアップデートする（Windows）](#)
- ➔ [\[プリンターの接続\] 画面から先に進めない（USB 接続したプリンターが見つからない）](#)
- ➔ セットアップのときに IP アドレスやホスト名を指定してプリンターを検索する
- ➔ セットアップガイド-ネットワークと接続する-
- ➔ [プリンターのネットワークや端末機器との接続を切り替える](#)

## 問題の解決

### うまく動かない

- ➔ [電源が入らない](#)
- ➔ [電源が自動的に切れてしまう](#)
- ➔ [日本語以外の言語が表示されている](#)
- ➔ [液晶モニターの表示が消えている](#)
- ➔ [USB 接続トラブル](#)
- ➔ [印刷が始まらない](#)
- ➔ 印刷（コピー）が途中で止まる
- ➔ AirPrint で印刷できない
- ➔ [ネットワークにプリンターが見つからない（Windows/macOS）](#)
- ➔ [用紙がつまったときの対処方法](#)
- ➔ [用紙がうまく送られない／「用紙なし」のエラーが発生する](#)
- ➔ 自動両面印刷でうまく印刷できない
- ➔ [印刷（コピー）結果に満足できない](#)
- ➔ [スマートフォン／タブレットから印刷（スキャン）できない](#)

### うまく設定できない（ネットワーク）

- ➔ [ネットワークにプリンターが見つからない（Windows/macOS）](#)
- ➔ [プリンターの診断機能でネットワークトラブルを解決する](#)
- ➔ [ネットワークキー（パスワード）を忘れてしまった／わからない](#)
- ➔ プリンターに設定した管理者パスワードを忘れてしまった
- ➔ [Wi-Fi ルーターを買い替えた、または設定を変更したらプリンターが使えなくなった](#)
- ➔ ネットワーク設定の途中パソコン画面にメッセージが表示された
- ➔ [ネットワークに関するプリンター設定を調べたい](#)
- ➔ [プリンターの LAN 設定を初期設定状態に戻す](#)

### うまく設定できない（インストール）

- ➔ [MP ドライバー（プリンタードライバー）がインストールできない（Windows）](#)
- ➔ [ネットワーク環境で MP ドライバー（プリンタードライバー）をアップデートする（Windows）](#)

### エラーメッセージが表示されている

- ➔ [トラブルが発生したときは](#)
- ➔ [メッセージが表示されている](#)
- ➔ [4桁の英数字が表示されている](#)
- ➔ [エラーのサポート番号一覧](#)

## 機能別トラブル

---

- ➡ [ネットワーク](#)
- ➡ [印刷](#)
- ➡ [スマートフォン／タブレットから印刷（スキャン）](#)
- ➡ [本体](#)
- ➡ [インストール／ダウンロード](#)
- ➡ [エラー表示／メッセージ](#)
- ➡ [トラブルが解決しないときは](#)
- ➡ [修理に出すときは](#)

## ネットワークに関する質問と回答一覧

ネットワークに関してよくあるご質問です。ご使用の、またはご使用になりたい接続方法を下から選んでください。



### 無線 LAN 接続 (Wi-Fi) でご使用の場合

#### プリンターが見つからない

- ➔ [ネットワークにプリンターが見つからない \(Windows/macOS\)](#)
- ➔ [\[プリンターの接続\] 画面から先に進めない \(USB 接続したプリンターが見つからない\)](#)
- ➔ セットアップのときに IP アドレスやホスト名を指定してプリンターを検索する
- ➔ [同じ名前のプリンターを検出したときは](#)
- ➔ [プリンターのネットワークや端末機器との接続を切り替える](#)

#### 印刷/接続ができなくなった

- ➔ [プリンターの診断機能でネットワークトラブルを解決する](#)
- ➔ [Wi-Fi ルーターを買い替えた、または設定を変更したらプリンターが使えなくなった](#)
- ➔ プリンターと Wi-Fi ルーターを「PC/スマホでかんたん接続」を使用して接続したい
- ➔ スマートフォン/タブレットを Wi-Fi ルーターに接続できない
- ➔ Wi-Fi ルーターのボタンを使用してプリンターと Wi-Fi ルーターを接続したい
- ➔ [プリンターのネットワークや端末機器との接続を切り替える](#)
- ➔ [ネットワークにプリンターが見つからない \(Windows/macOS\)](#)

#### LAN の設定について知りたい、LAN の設定を変更したい

- ➔ [ネットワークキー \(パスワード\) を忘れてしまった/わからない](#)
- ➔ プリンターに設定した管理者パスワードを忘れてしまった
- ➔ [ネットワークに関するプリンター設定を調べたい](#)
- ➔ [プリンターの LAN 設定を初期設定状態に戻す](#)
- ➔ Wi-Fi ルーターのネットワーク名 (SSID) /パスワードを確認したい
- ➔ スマートフォン/タブレットが選んでいる Wi-Fi ルーターのネットワーク名 (SSID) を確認したい
- ➔ Wi-Fi ルーターのプライバシーセパレーター、SSID セパレーター、ネットワーク分離機能について
- ➔ [工場出荷時初期値 \(ネットワーク\) を確認したい](#)
- ➔ [プリンターのネットワークや端末機器との接続を切り替える](#)
- ➔ [プリンターのネットワーク設定情報を印刷したい](#)
- ➔ ステータスコードについて確認したい

#### スマートフォン/タブレットから印刷 (スキャン) するときは

- ➔ プリンターと Wi-Fi ルーターを「PC/スマホでかんたん接続」を使用して接続したい
- ➔ スマートフォン/タブレットを Wi-Fi ルーターに接続できない
- ➔ スマートフォン/タブレットが選んでいる Wi-Fi ルーターのネットワーク名 (SSID) を確認したい
- ➔ スマートフォン/タブレットを使用してセットアップをしたい
- ➔ [スマートフォン/タブレットから印刷 \(スキャン\) できない](#)

- ➔ Canon PRINT Inkjet/SELPHY をダウンロードしたい

#### 使用中にこのようなことが起こったら

- ➔ ネットワーク設定の途中パソコン画面にメッセージが表示された
- ➔ [ネットワークにプリンターが見つからない](#) (Windows/macOS)

### 無線ダイレクトでご使用の場合

---

#### 印刷／接続ができなくなった

- ➔ [プリンターの診断機能でネットワークトラブルを解決する](#)
- ➔ [ネットワークにプリンターが見つからない](#) (Windows/macOS)

#### LAN の設定について知りたい、LAN の設定を変更したい

- ➔ [ネットワークキー \(パスワード\) を忘れてしまった／わからない](#)
- ➔ [プリンターに設定した管理者パスワードを忘れてしまった](#)
- ➔ [ネットワークに関するプリンター設定を調べたい](#)
- ➔ [プリンターの LAN 設定を初期設定状態に戻す](#)
- ➔ [工場出荷時初期値 \(ネットワーク\) を確認したい](#)
- ➔ [プリンターのネットワーク設定情報を印刷したい](#)
- ➔ [プリンターのネットワークや端末機器との接続を切り替える](#)
- ➔ [ステータスコードについて確認したい](#)

#### スマートフォン／タブレットから印刷 (スキャン) するときは

- ➔ [スマートフォン／タブレットから印刷 \(スキャン\) できない](#)
- ➔ Canon PRINT Inkjet/SELPHY をダウンロードしたい

#### 使用中にこのようなことが起こったら

- ➔ ネットワーク設定の途中パソコン画面にメッセージが表示された
- ➔ [ネットワークにプリンターが見つからない](#) (Windows/macOS)

### 有線 LAN 接続でご使用の場合

---

#### プリンターが見つからない

- ➔ セットアップのときに IP アドレスやホスト名を指定してプリンターを検索する
- ➔ [ネットワークにプリンターが見つからない](#) (Windows/macOS)
- ➔ [同じ名前のプリンターを検出したときは](#)

#### 印刷／接続ができなくなった

- ➔ [プリンターの診断機能でネットワークトラブルを解決する](#)
- ➔ [ネットワークにプリンターが見つからない](#) (Windows/macOS)

#### LAN の設定について知りたい、LAN の設定を変更したい

- ➔ [プリンターに設定した管理者パスワードを忘れてしまった](#)
- ➔ [ネットワークに関するプリンター設定を調べたい](#)
- ➔ [プリンターの LAN 設定を初期設定状態に戻す](#)
- ➔ [工場出荷時初期値 \(ネットワーク\) を確認したい](#)
- ➔ [プリンターのネットワークや端末機器との接続を切り替える](#)
- ➔ [プリンターのネットワーク設定情報を印刷したい](#)
- ➔ [ステータスコードについて確認したい](#)

#### 使用中にこのようなことが起こったら

- ➔ ネットワーク設定の途中パソコン画面にメッセージが表示された

➡ [ネットワークにプリンターが見つからない](#) (Windows/macOS)

## ネットワークに関するトラブル

---

- ▶ プリンターが見つからない (Windows/macOS)
- ▶ Wi-Fi ルーター関連のトラブル
- ▶ ネットワークに関するプリンター設定/スマートフォン/タブレットのトラブル

## プリンターが見つからない (Windows/macOS)

---

- ▶ ネットワークにプリンターが見つからない (Windows/macOS)
- ▶ [プリンターの接続] 画面から先に進めない (USB 接続したプリンターが見つからない)
- ▶ セットアップのときに IP アドレスやホスト名を指定してプリンターを検索する

## ネットワークにプリンターが見つからない

次のような場合は、プリンターのセットアップをやり直してください。

- パソコンまたは Wi-Fi ルーターを買い替えた場合
- Wi-Fi ルーターの設定を変更した場合
- プリンターの接続方法（無線 LAN (Wi-Fi) /USB) を変更した場合
- プリンターに設定した管理者パスワードを忘れてしまった場合

セットアップメニューの [本体設定] から [設定リセット] → [すべてのデータ] を選び、管理者パスワードを初期設定に戻してから、セットアップをやり直してください。

➡ [設定リセット](#)

セットアップ手順の詳細はこちらを参照してください。

### 上記以外の場合：

接続する機器やネットワークの設定を変更していないにもかかわらず、プリンターが突然使えなくなった場合、またはセットアップの途中でプリンターが見つからない場合は、問題をネットワーク設定アシスタントで確認、解決してください。状態が改善したあとで、セットアップをやり直してください。

ネットワーク設定アシスタントはネットワーク問題の強力な解決ツールです。

|| [ステップ 1 ネットワークの基本項目を確認する](#)

|| [ステップ 2 ネットワーク設定アシスタントを使用して解決する](#)

|| [ステップ 3 解決ツールで問題が解決できない場合](#)

#### ステップ 1：ネットワークの基本項目を確認する

##### チェック 1 電源を確認する

プリンターと、ネットワーク機器（Wi-Fi ルーターなど）の電源が入っているか確認してください。

セットアップ中の場合は、セットアップを中断して、Wi-Fi ルーター（モデム）→ プリンターの順番で確認します。

##### 1. Wi-Fi ルーターなどのネットワーク機器の電源を確認する

電源が入っていない場合は、電源を入れます。すでに電源が入っている場合は、電源を入れ直してください。

ネットワーク機器は、電源を入れたあと、使用できる状態になるまで時間がかかる場合があります。

Wi-Fi ルーターなどのネットワーク機器が使用できる状態になったら、次へ進みます。

##### 2. プリンターの電源を確認する

電源が入っていない場合は、電源を入れます。すでに電源が入っている場合は、電源を入れ直してください。

ネットワーク機器とプリンターの電源を確認したら、次のチェックに進んでください。

##### チェック 2 パソコンのネットワーク接続を確認する

パソコンとネットワーク機器（Wi-Fi ルーターなど）の設定が完了していれば、パソコンがネットワークに接続できる状態になっています。

## 1. ネットワーク機器（Wi-Fi ルーターなど）の設定を確認する

インターネットに接続して、任意のウェブページが閲覧できるか確認します。ご使用のパソコンから任意のウェブページが閲覧できない場合は、Wi-Fi ルーターの MAC アドレスフィルタリング、IP フィルタリングなどのセキュリティ設定や DHCP 機能など、接続に関する設定を確認してください。

プリンターが接続している Wi-Fi ルーターのネットワーク名（SSID）は、ネットワーク情報を印刷して確認できます。

➔ [プリンターのネットワーク設定情報を印刷したい](#)

### 参考

- Wi-Fi ルーターの機種によっては、ネットワーク名（SSID）の末尾の数字や記号で周波数帯（2.4GHz または 5GHz）、用途（パソコン用またはゲーム機用）を区別している場合があります。
- Wi-Fi ルーターの詳細や設定方法については、Wi-Fi ルーター付属の取扱説明書を参照するか、Wi-Fi ルーターのメーカーにお問い合わせください。

暗号化の設定を行っている場合は、そのネットワーク名（SSID）の暗号化キーを設定してください。詳しくは、「[暗号化の設定方法がわからない](#)」を参照してください。

## 2. パソコンのネットワーク設定を確認する

パソコンのネットワークに関する確認方法については、パソコンに付属の取扱説明書を参照するか、パソコンのメーカーにお問い合わせください。

Wi-Fi ルーターとパソコンの設定が確認できたら、Wi-Fi ルーターの情報を基にして、パソコンから任意のウェブページが閲覧できるように設定を変更します。

パソコンのネットワーク接続確認と上記の対処が終わったら、次のチェックに進んでください。

### チェック 3 プリンターのネットワーク設定を確認する

➔ [無線 LAN（Wi-Fi）の場合](#)

➔ [有線 LAN の場合](#)

#### 無線 LAN（Wi-Fi）の場合

プリンターのセットアップボタンを 1 回または 2 回押したときに、プリンターの液晶モニターに  アイコンが表示されていることを確認してください。

#### または アイコンが表示されていない場合

プリンターは無線 LAN（Wi-Fi）を使用する設定になっていません。

セットアップメニューの [本体設定] から [LAN 設定] → [Wi-Fi] を選び、[Wi-Fi の有効/無効] を [有効] に設定してください。

#### アイコンが表示されている場合

 アイコンは、Wi-Fi ルーターとプリンターが接続されていない状態を示しています。プリンターのネットワーク設定を確認してください。また、次のチェックで Wi-Fi ルーターとプリンターの設置場所を再検討してください。

## 有線 LAN の場合

### 1. 電源と LAN ケーブルを確認する

LAN 接続を使ったセットアップのときに、セットアップの画面でプリンターが見つからないときは、すべてのネットワーク機器が LAN ケーブルでルーターやハブと接続されていて、かつ、すべての機器の電源が入っていることを確認します。

- ・ LAN ケーブルが接続されていない場合

ルーターやハブと、パソコンやプリンターを LAN ケーブルで接続してください。

プリンターの電源が入っていることを確認してください。

➡ [電源について](#)

プリンターの電源が確認できたら、ルーターやハブの電源が入っていることを確認してください。

- ・ LAN ケーブルが接続されていて、電源が入っていない場合

各機器の電源を入れてください。

- ・ LAN ケーブルが接続されていて、電源が入っている場合

すでに電源が入っている場合は、電源を切ってから、電源を入れ直してください。

### ▶▶▶ 参考

- ・ 電源を入れ直したあと、使用できる状態になるまで時間がかかる場合があります。電源を入れて、しばらくたったら、次へ進みます。

### 2. プリンターの有線 LAN 設定を確認する

プリンターのセットアップボタンを 1 回または 2 回押したときに、プリンターの液晶モニターに  アイコンが表示されていることを確認してください。

- ・ 表示されていない場合

プリンターの有線 LAN の設定が有効になっていません。プリンターを有線 LAN で使用する設定に変更する必要があります。

セットアップメニューの [本体設定] から [LAN 設定] → [有線 LAN] を選び、[有線 LAN の有効/無効] を [有効] に設定してください。

### チェック 4 Wi-Fi ルーターの設置場所を確認する

プリンターと Wi-Fi ルーターの距離が離れすぎているか確認してください。

プリンターは Wi-Fi ルーターとの距離が見通し 50 m (164 ft.) 以内の屋内で使用していただくものです。プリンターと Wi-Fi ルーターを適正な距離に近づけてください。

プリンターと Wi-Fi ルーターを、無線通信可能な見通しのよい場所に設置してください。壁越しやフロア間でも通信できますが、通信状態が悪くなる可能性があります。金属は電波を反射し、コンクリートは電波を減衰させるため、金属、コンクリート、金属性の素材が入った木材、土壁、断熱材は電波を通さないことがあります。壁の材質により通信できない場合は、壁を挟まない場所でお使いください。

また、無線 LAN (Wi-Fi) で使用している電波と同じ周波数帯の電波を発生させる機器 (電子レンジなど) が近くにあると、電波干渉を起こすことがあります。電波発生源からできるだけ離して設置してください。

## ステップ 2 : ネットワーク設定アシスタントを使用して解決する

ネットワーク設定アシスタントを利用してネットワーク接続の診断と修復を行ってください。

以下のページからネットワーク設定アシスタントをダウンロードし、パソコンにインストールできます。

➡ 「ネットワーク設定アシスタント」を使ってプリンターの接続状態を確認

ネットワーク設定アシスタントの起動のしかたは、以下を参照してください。

### • Windows をご使用の場合 :

➡ ネットワーク設定アシスタントを起動する

### • macOS をご使用の場合 :

➡ [ネットワーク設定アシスタントを起動する](#)

## ステップ 3 : 解決ツールで問題が解決できない場合

**チェック 1** [プリンターのプロパティ] 画面の [ポート] シートで [双方向サポートを有効にする] にチェックマークが付いているか確認する (Windows)

付いていない場合はチェックマークを付けて、双方向通信を行ってください。

**チェック 2** ファイアウォール関連のセキュリティソフトウェアの設定を確認する

セキュリティソフトウェアのファイアウォール機能を使用しているときに、キヤノンのソフトウェアがネットワークにアクセスしようとしていることを警告するメッセージが表示される場合があります。警告メッセージが表示されたら、キヤノンのソフトウェアからのアクセスを常に許可するように設定してください。

また、ネットワーク環境を切り替えるソフトウェアをお使いの場合は、その設定を確認してください。

**チェック 3** AirMac とプリンターを無線 LAN 接続 (Wi-Fi) している場合、ネットワーク名 (SSID) に半角英数字以外が使用されていないか確認する (macOS)

半角英数字以外の文字が入っていると、正しく接続されません。プリンターのネットワーク名 (SSID) を半角英数字のみに変更してください。

**チェック 4** プリンターの診断機能でネットワークトラブルを解決する

以下のページを参照してください。

➡ [プリンターの診断機能でネットワークトラブルを解決する](#)



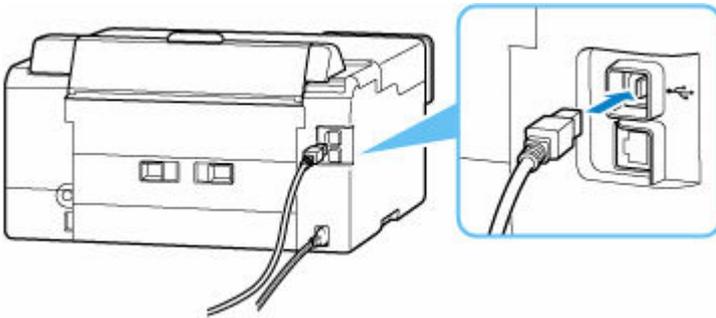
## [プリンターの接続] 画面から先に進めない (USB 接続したプリンターが見つからない)



[プリンターの接続] 画面から先に進めない場合は、以下の項目を確認してください。

**チェック1** プリンターの USB ケーブル接続部とパソコンが USB ケーブルでしっかり接続されていることを確認してください

下の図のようにパソコンとプリンターを USB ケーブルで接続してください。USB ケーブル接続部は、プリンターの背面にあります。



### 重要

- 「Type-B」コネクタの向きを確認し、プリンターに接続してください。詳細は USB ケーブルに付属の取扱説明書を参照してください。

**チェック2** 以下の手順に従って、プリンターとパソコンの接続をやり直してください

### 重要

- macOS をご使用の場合は、[プリンタとスキャナ] の画面左下に、カギのアイコンがあるか確認してください。

カギのアイコンが  (ロック) になっている場合は、アイコンをクリックしてロックを解除してください。(ロックを解除するには管理者の名前とパスワードが必要です。)

1. プリンターとパソコンから USB ケーブルを抜き、接続し直す
2. プリンターが処理中でないことを確認し、プリンターの電源を切る
3. プリンターの電源を入れる

**チェック3** 以下の手順に従って、MP ドライバー (プリンタードライバー) を再度インストールしてください

1. 最新の MP ドライバー (プリンタードライバー) をダウンロードする

## 2. プリンターの電源を切る

## 3. パソコンを再起動する

再起動後、手順 1 でダウンロードしたドライバーをインストールします。

### ▶▶ 重要

- MP ドライバー（プリンタードライバー）をインストールするとき、プリンターの名称を正しく選択してください。
- Windows をご使用の場合：  
パソコンを再起動する場合、シャットダウンではなく再起動を選んでください。

## Wi-Fi ルーター関連のトラブル

---

- ▶ ネットワークキー（パスワード）を忘れてしまった／わからない
- ▶ Wi-Fi ルーターのネットワーク名（SSID）／パスワードを確認したい
- ▶ Wi-Fi ルーターを買い替えた、または設定を変更したらプリンターが使えなくなった
- ▶ Wi-Fi ルーターのボタンを使用してプリンターと Wi-Fi ルーターを接続したい
- ▶ Wi-Fi ルーターのプライバシーセパレーター、SSID セパレーター、ネットワーク分離機能について

## ネットワークキー（パスワード）を忘れてしまった／わからない

ネットワーク設定アシスタントを利用してネットワーク接続の診断と修復を行ってください。

以下のページからネットワーク設定アシスタントをダウンロードし、パソコンにインストールできます。

➡ 「ネットワーク設定アシスタント」を使ってプリンターの接続状態を確認

ネットワーク設定アシスタントの起動のしかたは、以下を参照してください。

- **Windows をご使用の場合：**
  - ➡ ネットワーク設定アシスタントを起動する
- **macOS をご使用の場合：**
  - ➡ [ネットワーク設定アシスタントを起動する](#)

ネットワーク設定アシスタントで診断と修復を行っても改善しない場合は、以下の項目を確認してください。

- ➡ [WPA/WPA2 を設定した Wi-Fi ルーターと接続できない（設定した Wi-Fi のパスワードを忘れてしまった）](#)
- ➡ [暗号化の設定方法がわからない](#)

### **Q** WPA/WPA2 を設定した Wi-Fi ルーターと接続できない（設定した Wi-Fi のパスワードを忘れてしまった）

#### **A**

Wi-Fi ルーターの設定を確認してください。確認方法については、Wi-Fi ルーターの取扱説明書を参照するか、メーカーにお問い合わせください。また、パソコンと Wi-Fi ルーターが、その設定で通信できることを確認してください。

### **Q** 暗号化の設定方法がわからない

#### **A**

WPA、WPA2、WPA/WPA2 のいずれかを選択してください。

パソコンと Wi-Fi ルーターが、選択した設定で通信できることを確認してください。確認方法については、Wi-Fi ルーターの取扱説明書を参照するか、メーカーにお問い合わせください。

- **WPA/WPA2 を設定する場合（Windows）**

認証タイプや Wi-Fi のパスワード、動的暗号化の種類は、プリンターと Wi-Fi ルーターおよびパソコンで合わせる必要があります。

Wi-Fi のパスワードは、Wi-Fi ルーターで設定したパスワードを入力してください。

動的暗号化の種類（暗号化方式）は、TKIP（基本的な暗号化）または AES（強固な暗号化）が自動で選ばれます。

詳細については、「[WPA/WPA2 詳細] 画面が表示された場合は」を参照してください。

## ▶▶▶ 参考

- 本製品では、認証タイプとして「WPA/WPA2-PSK (WPA/WPA2 パーソナル)」または「WPA2-PSK (WPA2 パーソナル)」をサポートしています。
- プリンターによっては、IEEE802.1X/EAP (WPA/WPA2 エンタープライズ) をサポートしています。IEEE802.1X/EAP (WPA/WPA2 エンタープライズ) の設定には、認証 (Radius) サーバーの設定も必要になります。

詳しくはネットワーク管理者にお問い合わせください。

- 本ウェブページは、機種をまたがる共通ページです。お使いのプリンターの仕様によっては、記載の一部 (スキャナー/コピーなど) が該当しないことがあります。ご了承ください。  
ご使用のプリンターが搭載している機能については、「[仕様](#)」でご確認いただけます。



## Wi-Fi ルーターを買い替えた、または設定を変更したらプリンターが使えなくなった



Wi-Fi ルーターを買い替えた場合は、新しい Wi-Fi ルーターに合わせて、プリンターのネットワークの設定をやり直してください。

ウェブページのセットアップガイドからセットアップを行ってください。

### 参考

- ネットワーク設定アシスタントを利用するとネットワーク接続の診断と修復を行うことができます。以下のページからネットワーク設定アシスタントをダウンロードし、パソコンにインストールしてください。
  - ➡ 「ネットワーク設定アシスタント」を使ってプリンターの接続状態を確認
- ネットワーク設定アシスタントの起動のしかたは、以下を参照してください。
  - Windows をご使用の場合：
    - ➡ ネットワーク設定アシスタントを起動する
  - macOS をご使用の場合：
    - ➡ [ネットワーク設定アシスタントを起動する](#)

ネットワークの設定をやり直しても解決しない場合は、以下を参照してください。

- ➡ [Wi-Fi ルーターで MAC アドレスフィルタリングまたは IP アドレスフィルタリングの設定や、暗号化の設定を行ったら、プリンターと通信できなくなった](#)
- ➡ [プリンターに暗号化が設定されている場合、Wi-Fi ルーターの暗号方式を変更したら通信ができなくなった](#)



## Wi-Fi ルーターで MAC アドレスフィルタリングまたは IP アドレスフィルタリングの設定や、暗号化の設定を行ったら、プリンターと通信できなくなった



### チェック1 Wi-Fi ルーターの設定を確認してください

確認方法については、Wi-Fi ルーターの取扱説明書を参照するか、メーカーにお問い合わせください。また、パソコンと Wi-Fi ルーターがその設定で通信できることを確認してください。

### チェック2 Wi-Fi ルーターで MAC アドレスフィルタリングまたは IP アドレスフィルタリングを行った場合、パソコンやネットワーク機器とプリンター双方の MAC アドレスまたは IP アドレスが登録されていることを確認してください

**チェック3** WPA/WPA2 キーまたはパスワードを入力した場合、パソコンやネットワーク機器とプリンター双方で設定した暗号化キーと一致していることを確認してください

Wi-Fi のパスワードの長さや書式、認証方式は、プリンターと Wi-Fi ルーターおよびパソコンで合わせる必要があります。

詳しくは、「[暗号化の設定方法がわからない](#)」を参照してください。

### ▶▶▶ 参考

- プリンターによっては、IEEE802.1X/EAP (WPA/WPA2 エンタープライズ) をサポートしていません。IEEE802.1X/EAP (WPA/WPA2 エンタープライズ) の設定には、認証 (Radius) サーバーの設定も必要になります。

詳しくはネットワーク管理者にお問い合わせください。

- 本ウェブページは、機種をまたがる共通ページです。お使いのプリンターの仕様によっては、記載の一部 (スキャナー/コピーなど) が該当しないことがあります。ご了承ください。

ご使用のプリンターが搭載している機能については、「[仕様](#)」でご確認いただけます。

**Q** プリンターに暗号化が設定されている場合、Wi-Fi ルーターの暗号方式を変更したら通信ができなくなった

**A**

Wi-Fi ルーターの暗号方式の設定を変更した後にパソコンとプリンターが通信できなくなった場合は、パソコンと Wi-Fi ルーターの暗号方式の設定がプリンターの設定と一致しているか確認してください。

- ➔ [Wi-Fi ルーターで MAC アドレスフィルタリングまたは IP アドレスフィルタリングの設定や、暗号化の設定を行ったら、プリンターと通信できなくなった](#)

## ネットワークに関するプリンター設定/スマートフォン/タブレットのトラブル

---

- ▶ プリンターの診断機能でネットワークトラブルを解決する
- ▶ ネットワークに関するプリンター設定を調べたい
- ▶ ステータスコードについて確認したい
- ▶ プリンターのネットワーク設定情報を印刷したい
- ▶ プリンターの LAN 設定を初期設定状態に戻す
- ▶ 工場出荷時初期値（ネットワーク）を確認したい
- ▶ 無線ダイレクトで接続する

## プリンターの診断機能でネットワークトラブルを解決する

- ➔ [プリンターがネットワーク上で見つからない／印刷できない](#)
- ➔ [無線ダイレクト中のプリンターと通信できない](#)

### Q プリンターがネットワーク上で見つからない／印刷できない

#### A

##### ネットワーク設定情報を印刷する

##### ▶▶▶ 参考

- **[Wi-Fi]** は Wi-Fi に関係している項目を示します。
- **[LAN]** は有線 LAN に関係している項目を示します。

以下の手順で、プリンターのネットワーク設定情報を印刷します。

##### || ステップ 1 | プリンター、Wi-Fi ルーターの電源が入っていることを確認する

Wi-Fi ルーターの電源を入れ直します。

約 5 分待って、プリンターの電源を入れ直してください。

##### || ステップ 2 | お使いのパソコン／スマートフォン／タブレットがインターネットに接続されているか確認する

各種機器と Wi-Fi ルーターが無線 LAN 接続（Wi-Fi）、または有線 LAN で正しく接続され、インターネットが問題なく使用できるか確認してください。

##### || ステップ 3 | **[Wi-Fi]** プリンターの Wi-Fi 設定が有効になっていること、Wi-Fi を表すアイコン が表示されていることを確認する

**[LAN]** 有線 LAN が有効になっていること、有線 LAN を表すアイコン  が表示されていることを確認する

##### || ステップ 4 | **[Wi-Fi]** プリンターと各種機器（パソコン／スマートフォン／タブレット）を、Wi-Fi ルーターの近くに移動する

プリンターと各種機器、Wi-Fi ルーターの距離が離れすぎていると、通信状態が悪くなります。プリンターと各種機器を Wi-Fi ルーターに近づけてみてください。

##### **[LAN]** LAN ケーブルの挿入を確認する

LAN ケーブルをプリンターおよび Wi-Fi ルーターにもう一度正しく接続してください。

##### || ステップ 5 | ネットワーク設定情報を印刷する

お使いのプリンターで、ネットワーク設定情報を印刷してください。

- ➔ [プリンターのネットワーク設定情報を印刷したい](#)

## ▶▶▶ 参考

- IEEE802.1X/EAP (WPA/WPA2 エンタープライズ) のトラブルシューティングは以下を参照してください。

➔ [IEEE802.1X/EAP \(WPA/WPA2 エンタープライズ\) を設定する](#)

## ネットワーク設定情報を確認する

印刷したネットワーク設定情報から、項目 2-2 の記載を確認します。

### C-0

**[Wi-Fi] [LAN]** 正常に接続されています。それでもネットワーク上にプリンターが見つからない、または印刷ができない場合は、以下のチェック項目を確認してください。

## ▶▶▶ 参考

- 項目「2-2」に「C-0」以外のコードが一緒に表示されている場合は、そちらのコードについての対応も参照してください。

### チェック 1 **[Wi-Fi] [LAN]** パソコンのファイアウォール関連のセキュリティソフトウェアが動作していませんか？

キヤノンのソフトウェアがネットワークにアクセスしようとしていることを警告するメッセージが表示される場合があります。警告メッセージが表示されたら、アクセスを常に許可するように設定してください。

セキュリティソフトウェアを一度終了して、プリンターが認識/使用できるようになっているか確認してください。使用できるようになっている場合は、ファイアウォールの設定が原因です。ファイアウォールの設定を変更し、プリンターが認識/使用できるように設定してください。詳しくはセキュリティソフトウェアのメーカーにお問い合わせください。

また、ネットワーク環境を切り替えるソフトウェアをお使いの場合は、その設定を確認してください。

### チェック 2 **[Wi-Fi]** プリンターのネットワーク名 (SSID) と通信を行う Wi-Fi ルーターのネットワーク名 (SSID) 設定が一致していますか？

印刷したネットワーク設定情報の項目「3-2-6」と、接続したい Wi-Fi ルーターのネットワーク名 (SSID) を確認します。一致していない場合、接続したい Wi-Fi ルーターのネットワーク名 (SSID) とパスワードを確認した上で、手動でセットアップを行ってください。

### チェック 3 **[Wi-Fi]** Wi-Fi ルーターのプライバシーセパレーター、SSID セパレーター、ネットワーク分離機能が有効になっていませんか？

有効になっている場合は、セットアップを行う前にこれらの機能を無効にしてください。Wi-Fi ルーターの機能については、お使いの機器のメーカーにお問い合わせください。

### チェック 4 **[Wi-Fi] [LAN]** MP ドライバー (プリンタードライバー) はインストールされていますか (Windows)

Windows をお使いで、MP ドライバー (プリンタードライバー) がインストールされていない場合は、こちらからインストールしてください。

### C-1

**[Wi-Fi]** プリンターの Wi-Fi 設定が無効になっています。(プリンターの画面に Wi-Fi を表すアイコン  が表示されていない状態です。)

プリンターの設定画面で Wi-Fi 設定を有効にしてください。

**[LAN]** プリンターの有線 LAN 設定が無効になっています。(プリンターの画面に有線 LAN を表すアイコン  が表示されていない状態です。)

プリンターの設定画面で有線 LAN 設定を有効にしてください。

## C-2

**[LAN]** 有線 LAN 接続が無効になっています。プリンターと Wi-Fi ルーターが LAN ケーブルで接続されていることを確認してください。

LAN ケーブルが抜けかかっている場合は、正しく接続してください。

LAN ケーブルが Wi-Fi ルーターの WAN 側に接続されている場合は、Wi-Fi ルーターの LAN 側に接続してください。

## C-3

**[Wi-Fi]** **[LAN]** IP アドレスが割り振られていません。(印刷したネットワーク設定情報の項目「3-2-12」が空白になっていることでも確認できます。)

以下のチェック項目を確認してください。

**チェック 1** **[Wi-Fi]** **[LAN]** プリンターが IP アドレスを自動取得するように設定している、または Wi-Fi ルーター側から手動のアドレス設定が要求されていませんか？

お使いの Wi-Fi ルーターのマニュアルを参照して、Wi-Fi ルーターの DHCP (自動取得) 設定を有効にする、またはプリンター側で有効な IP アドレスを設定してください。

**チェック 2** **[Wi-Fi]** **[LAN]** プリンターの IP アドレスを手動で設定している場合、正しい IP アドレスが設定されていない可能性があります

接続したい Wi-Fi ルーターのネットワーク名 (SSID) とパスワード、IP アドレス適用範囲を確認した上で、プリンター側で適切な IP アドレスを入力してください。不明の場合は、プリンターの IP アドレスを自動 (DHCP) に設定してください。

## C-5

**[Wi-Fi]** 指定のネットワークに接続できていません。以下のチェック項目を確認してください。

**チェック 1** **[Wi-Fi]** プリンターとネットワーク機器 (Wi-Fi ルーターなど)、パソコン/スマートフォン/タブレットなどの機器の状態を確認してください

Wi-Fi ルーターとの通信には、2.4GHz または 5GHz の周波数帯域のどちらか一方に合わせる必要があります。2.4GHz 周波数帯域のネットワーク名 (SSID) と、5GHz 周波数帯域のネットワーク名 (SSID) を組み合わせることはできません。Wi-Fi ルーターの機種によっては、ネットワーク名 (SSID) の末尾の数字や記号で周波数帯 (2.4GHz または 5GHz)、用途 (パソコン用またはゲーム機用) を区別している場合があります。プリンターに設定されているネットワーク名 (SSID) を、Wi-Fi ルーターの 2.4GHz または 5GHz 用ネットワーク名 (SSID) に合わせてください。

**チェック 2** **[Wi-Fi]** Wi-Fi ルーターに設定されているパスワードと、入力したパスワードが一致していない可能性があります

パスワードは大文字/小文字も区別されます。

パスワードを正しく入力してください。

**チェック3** **[Wi-Fi]** 無線 LAN 接続 (Wi-Fi) の通信状況を確認しながら、設置位置を調整してください

- プリンターと Wi-Fi ルーターは、無線通信が可能な見通しのよい場所に設置してください。壁越しやフロア間でも通信できますが、通信状態が悪くなる可能性があります。
- 金属は電波を反射し、コンクリートは電波を減衰させるため、金属、コンクリート、金属性の素材が入った木材、土壁、断熱材は電波を通さないことがあります。壁の材質により通信できない場合は、壁を挟まない場所でお使いください。
- 設置場所を変更後、ネットワーク設定情報の印刷を再度行って、電波の状態を確認してください。印刷したネットワーク設定情報の「3-2-1」の数値を比較して、設置場所を確定してください。

**チェック4** **[Wi-Fi]** パソコンで使用している Wi-Fi の無線チャンネル番号を確認してください

Wi-Fi ルーターに設定されている無線チャンネル番号が、確認した無線チャンネル番号に含まれていることを確認してください。Wi-Fi ルーターに設定されている無線チャンネル番号が含まれていない場合は、Wi-Fi ルーターの無線チャンネル番号を変更してください。

**チェック5** **[Wi-Fi]** 無線 LAN 接続 (Wi-Fi) の場合、Wi-Fi ルーターでアクセスできるパソコンを制限していないか確認してください

Wi-Fi ルーターの設定で、同時に接続できる機器を制限している可能性があります。制限を解除または緩和してください

Wi-Fi ルーターの接続や設定方法については、お使いの Wi-Fi ルーターの取扱説明書を参照するか、メーカーにお問い合わせください。

#### ▶▶▶ 参考

- パソコンの MAC アドレスや IP アドレスを確認する場合は、[「パソコンの IP アドレスまたは MAC アドレスを確認したい」](#)を参照してください。

**チェック6** **[Wi-Fi]** Wi-Fi ルーターが省エネモード時のみに問題が発生する場合は、Wi-Fi ルーターの省エネモードをオフにしてください

問題が突然発生するような場合は、Wi-Fi ルーターのファームウェアのアップデートなどで解決することがあります (キーの更新間隔、DHCP の更新間隔のマッチングの問題など)。詳細は Wi-Fi ルーターのメーカーにお問い合わせください。

**チェック7** **[Wi-Fi]** AirMac をご使用の場合、プリンターのネットワーク名 (SSID) に半角英数字が使用されているか確認してください (macOS)

半角英数字以外が使用されている場合、正しく無線 LAN 接続 (Wi-Fi) されません。ネットワーク名 (SSID) を半角英数字で再設定してください。

#### C-4

**[Wi-Fi]** **[LAN]** デフォルトゲートウェイが設定されていません。

プリンターの IP アドレスを手動で設定している場合、有効なデフォルトゲートウェイの IP アドレスを入力してください。デフォルトゲートウェイが不明の場合、IP アドレスを自動設定にしてください。

#### C-7

**[Wi-Fi]** 電波の状態が悪い可能性があります。

以下のチェック項目を確認してください。

**チェック** **[Wi-Fi]** 無線 LAN 接続 (Wi-Fi) の通信状況を確認しながら、設置位置を調整してください

- プリンターと Wi-Fi ルーターは、無線通信が可能な見通しのよい場所に設置してください。壁越しやフロア間でも通信できますが、通信状態が悪くなる可能性があります。
- 金属は電波を反射し、コンクリートは電波を減衰させるため、金属、コンクリート、金属性の素材が入った木材、土壁、断熱材は電波を通さないことがあります。壁の材質により通信できない場合は、壁を挟まない場所でお使いください。
- 設置場所を変更後、ネットワーク設定情報の印刷を再度行って、電波の状態を確認してください。印刷したネットワーク設定情報の「3-2-1」の数値を比較して、より数値の大きい場所に設置してください。

## ▶▶▶ 参考

- 「C-7」と「C-9」は同時に表示されているケースがあります。その場合は両方の項目を参照してください。

### C-8

**[Wi-Fi]** 接続しているクライアント数が多過ぎます。

無線ダイレクトで同時接続できる各種機器は、合計で 5 台までです。

各種機器を追加で接続する場合は、使用していない機器の接続を解除してから追加してください。

### C-9

**[Wi-Fi]** プリンター以外の各種機器の影響でノイズレベルが高く、信号レベルとの差がありません。

- 無線 LAN (Wi-Fi) で使用している電波と同じ周波数帯の電波を発生させる機器 (電子レンジ、外付けハードディスクドライブなどの USB3.0 機器) が近くにあると、電波干渉を起こすことがあります。電波発生源からできるだけ離して設置してください。
- 設置場所を変更後、電波の状態を確認してください。印刷したネットワーク設定情報の「3-2-2」の数値を比較して、より数値の大きい場所に設置してください。

## ▶▶▶ 参考

- 「C-7」と「C-9」は同時に表示されているケースがあります。その場合は両方の項目を参照してください。

### C-10

**[Wi-Fi]** Wi-Fi ルーターから IP アドレスが割り当てられていません。

以下のチェック項目を確認してください。

**チェック 1** **[Wi-Fi]** Wi-Fi ルーターに設定されているパスワードと、入力したパスワードが一致していない可能性があります

パスワードは大文字/小文字も区別されます。

パスワードを正しく入力してください。

**チェック 2** **[Wi-Fi]** プリンターのセットアップを再度行って、Wi-Fi 接続し直してください

**チェック 3** **[Wi-Fi]** Wi-Fi ルーターの DHCP を確認してください。DHCP がオフになっている場合は、オンにセットしてください

詳細は Wi-Fi ルーターのメーカーにお問い合わせください。

**[Wi-Fi]** ネットワーク名 (SSID) が初期値のままです。(ネットワーク名 (SSID) が設定されていません。) Wi-Fi ルーターのネットワーク名 (SSID) を確認してください。

接続したい Wi-Fi ルーターの SSID とパスワードを確認した上で、手動でセットアップを行ってください。

### ▶▶▶ 参考

- ネットワーク設定アシスタントを利用するとネットワーク接続の診断と修復を行うことができます。以下のページからネットワーク設定アシスタントをダウンロードし、パソコンにインストールしてください。

➡ 「ネットワーク設定アシスタント」を使ってプリンターの接続状態を確認

ネットワーク設定アシスタントの起動のしかたは、以下を参照してください。

– Windows をご使用の場合：

➡ ネットワーク設定アシスタントを起動する

– macOS をご使用の場合：

➡ [ネットワーク設定アシスタントを起動する](#)

## Q 無線ダイレクト中のプリンターと通信できない

### A

**チェック1** プリンターとパソコン/スマートフォン/タブレットなどの機器の電源を確認してください

電源が入っていない場合は、電源を入れてください。

すでに電源が入っている場合は、いったん電源を切ってから再度電源を入れてください。

**チェック2** ご使用のパソコン/スマートフォン/タブレットなどの機器の設定を確認してください

パソコン/スマートフォン/タブレットなどの機器が無線 LAN 接続 (Wi-Fi) を利用できる設定になっているか確認してください。

無線 LAN 接続 (Wi-Fi) の設定方法については、ご使用の機器に付属の取扱説明書を参照してください。

**チェック3** ネットワーク設定情報を印刷してください

[プリンターがネットワーク上で見つからない/印刷できない](#)の [ステップ 1] ~ [ステップ 5] を参照してください。

印刷したネットワーク設定情報の項目「2-2」が「C-8」になっていませんか。その場合、接続しているプリンターの数が多過ぎます。

無線ダイレクトで同時接続できる各種機器は合計で 5 台までです。

各種機器を追加で接続する場合は、使用していない機器の接続を解除してから追加してください。

**チェック4** ご使用の各種機器 (パソコン/スマートフォン/タブレットなど) が、接続先としてプリンターを選んでいるか確認してください

各種機器で、プリンターに設定されている無線ダイレクト時のネットワーク名（SSID）を選んでください。

ご使用の各種機器の接続先は、ご使用の機器から確認してください。

確認方法についてはご使用の機器の取扱説明書や、メーカーのホームページなどを参照してください。

プリンターに設定されている無線ダイレクト時のネットワーク名（SSID）は、操作パネルに表示して確認するか、ネットワーク設定情報を印刷することで確認できます。

- プリンターの液晶モニターに表示する。
  - ➡ [LAN 設定](#)
- ネットワーク設定情報を印刷する。
  - ➡ [プリンターのネットワーク設定情報を印刷したい](#)

#### **チェック5** プリンターに設定されている無線ダイレクトのパスワードを正しく入力しているか確認してください

プリンターに設定されているパスワードは、操作パネルに表示して確認するか、ネットワーク設定情報を印刷することで確認できます。

- プリンターの液晶モニターに表示する。
  - ➡ [LAN 設定](#)
- ネットワーク設定情報を印刷する。
  - ➡ [プリンターのネットワーク設定情報を印刷したい](#)

#### **チェック6** プリンターと各種機器の距離が離れすぎていないか確認してください

プリンターと各種機器の距離が離れすぎていると、通信状態が悪くなります。プリンターと各種機器を近づけてみてください。

#### **参考**

- EAP ルーターに接続して使う際には、無線ダイレクトが無効にセットされます。また、この場合に無線ダイレクトを有効にセットすると、無線 LAN（Wi-Fi）が無効にセットされます。
- IEEE802.1X/EAP（WPA/WPA2 エンタープライズ）をご利用時は、管理者モードを有効にして、無線ダイレクトの設定を変更できないようにしてください。
- 5GHz のインフラストラクチャー接続時は、無線ダイレクト設定が無効になっています。

## ネットワークに関するプリンター設定を調べたい

---

- ➔ [プリンターの IP アドレスまたは MAC アドレスを確認したい](#)
- ➔ [パソコンの IP アドレスまたは MAC アドレスを確認したい](#)
- ➔ [パソコンとプリンター、またはパソコンと Wi-Fi ルーターが通信可能かを確認したい](#)
- ➔ [ネットワーク設定情報を確認したい](#)

### Q プリンターの IP アドレスまたは MAC アドレスを確認したい

---

#### A

プリンターの LAN 設定や MAC アドレスは、設定情報を印刷して確認できます。

- ➔ [プリンターのネットワーク設定情報を印刷したい](#)

Windows をご使用の場合はパソコンの画面で確認することもできます。

- ➔ [ネットワーク設定アシスタント] 画面

### Q パソコンの IP アドレスまたは MAC アドレスを確認したい

---

#### A

パソコンに割り振られている IP アドレスおよび MAC アドレスを知りたいときは、以下の手順で確認してください。

- Windows をご使用の場合 :

1. [スタート] から [コマンド プロンプト] を選ぶ
2. 「ipconfig/all」を入力し、[Enter] キーを押す

ご使用のパソコンの IP アドレスおよび MAC アドレスが表示されます。パソコンがネットワークに接続されていない場合、IP アドレスは表示されません。

- macOS をご使用の場合 :

1. Apple メニューから [システム環境設定] を選び、[ネットワーク] をクリックする
2. ご使用のネットワークが選ばれていることを確認して、[詳細] をクリックする  
ご使用のネットワークとして [Wi-Fi] が選ばれていることを確認してください。
3. IP アドレスを確認するときは [TCP/IP] を、MAC アドレスを確認するときは [ハードウェア] をクリックする

## Q パソコンとプリンター、またはパソコンと Wi-Fi ルーターが通信可能かを確認したい

### A

ping コマンドを実行して、通信ができていないか確認します。以下の手順で確認してください。

- Windows をご使用の場合 :

1. [スタート] から [コマンド プロンプト] を選ぶ

2. 「ping XXX.XXX.XXX.XXX」を入力し、[Enter] キーを押す

XXX.XXX.XXX.XXX には、確認したいプリンターや Wi-Fi ルーターなどの IP アドレスを入力します。

通信が正しく行われている場合は、以下のようなメッセージが表示されます。

XXX.XXX.XXX.XXX からの応答: バイト数=32 時間=10ms TTL=255

[Request timed out] などが表示された場合は、正しく通信できていません。

- macOS をご使用の場合 :

1. 以下のように [ネットワークユーティリティ] を起動する

Finder の [移動] メニューから [コンピュータ] を選び、[Macintosh HD]、[システム]、[ライブラリ]、[CoreServices]、[Applications]、[ネットワークユーティリティ] の順にダブルクリックします。

2. [Ping] をクリックする

3. 以下のように ping の送信回数を確認する

[送信回数 : XXping] (XX は数字) が選ばれていることを確認します。

4. [ping コマンドを送信するネットワークアドレスを入力してください。]の欄にプリンターや Wi-Fi ルーターの IP アドレスを入力する

5. [Ping] をクリックする

XXX.XXX.XXX.XXX には、確認したいプリンターや Wi-Fi ルーターなどの IP アドレスを入力します。

以下は Ping を 3 回送信した場合の例です。

```
64 bytes from XXX.XXX.XXX.XXX: icmp_seq=0 ttl=64 time=3.394 ms
```

```
64 bytes from XXX.XXX.XXX.XXX: icmp_seq=1 ttl=64 time=1.786 ms
```

```
64 bytes from XXX.XXX.XXX.XXX: icmp_seq=2 ttl=64 time=1.739 ms
```

```
--- XXX.XXX.XXX.XXX ping statistics ---
```

```
3 packets transmitted, 3 packets received, 0% packet loss
```

以下のように表示された場合は、正しく通信できていません。

```
PING XXX.XXX.XXX.XXX (XXX.XXX.XXX.XXX) : 56 data bytes
```

---XXX.XXX.XXX.XXX ping statistics ---

3 packets transmitted, 0 packets received, 100% packet loss

## **Q** ネットワーク設定情報を確認したい

---

## **A**

プリンターの LAN 設定は、設定情報を印刷して確認できます。

➔ [プリンターのネットワーク設定情報を印刷したい](#)



## プリンターの LAN 設定を初期設定状態に戻す

---



### 重要

- 初期化を行うとプリンターのネットワーク接続情報がすべて削除され、ネットワーク経由の印刷ができなくなります。再度、ネットワーク接続でご使用になる場合は、ウェブページのセットアップガイドからセットアップをやり直してください。

プリンターの操作パネルから LAN 設定をリセットしてください。

➡ [設定リセット](#)

## スマートフォン／タブレットから印刷（スキャン）しているときの トラブル

---

- ▶ スマートフォン／タブレットから印刷（スキャン）できない

## スマートフォン/タブレットから印刷（スキャン）できない

スマートフォン/タブレットから印刷（スキャン）できない場合は、プリンターとスマートフォン/タブレットが通信できていないことが考えられます。

接続方法に従って、チェックしてください。

- ➔ [無線 LAN 接続（Wi-Fi）でプリンターと通信できない](#)
- ➔ [無線ダイレクト中のプリンターと通信できない](#)

### 参考

- 他の接続方法で印刷しているときのトラブルや、他の接続方法の設定のしかたについては、以下を参照してください。
  - ➔ PIXUS/MAXIFY クラウドリンクを利用する
  - ➔ iOS 機器を使って印刷する（AirPrint）

## Q 無線 LAN 接続（Wi-Fi）でプリンターと通信できない

### A

無線 LAN 接続（Wi-Fi）でプリンターと通信できない場合は、以下の項目を確認してください。

#### チェック1 プリンターとネットワーク機器（Wi-Fi ルーターなど）、スマートフォン/タブレットなどの機器の状態を確認してください

- 電源が入っていない場合は、電源を入れてください。
- すでに電源が入っている場合は、いったん電源を切ってから再度電源を入れてください。
- Wi-Fi ルーターのトラブルシューティング（キーの更新間隔、DHCP の更新間隔のマッチの問題、省エネモードなど）や、Wi-Fi ルーターのファームウェアのアップデートなどが必要な場合があります。

詳細については、Wi-Fi ルーターのメーカーにお問い合わせください。

#### チェック2 ご使用のスマートフォンやタブレットなどの機器の設定を確認してください

スマートフォン/タブレットなどの機器が無線 LAN 接続（Wi-Fi）を利用できる設定になっているか確認してください。

無線 LAN 接続（Wi-Fi）の設定のしかたについては、ご使用の機器に付属の取扱説明書を参照してください。

#### チェック3 プリンターと Wi-Fi ルーターが接続されているか確認してください

- プリンターのセットアップボタンを 1 回または 2 回押したときに、プリンターの液晶モニターに表示される **Wi-Fi** アイコンで、プリンターと Wi-Fi ルーターの接続の状態を確認してください。**Wi-Fi** アイコンは、プリンターのセットアップボタンを押すと表示されます。

**Wi-Fi** が表示されていない場合は、プリンターの無線 LAN（Wi-Fi）の設定が有効になっていません。プリンターを無線 LAN（Wi-Fi）で使用する設定にしてください。

- ネットワーク名（SSID）、ネットワークキー（パスワード）などのネットワーク設定が、プリンターと Wi-Fi ルーターで一致しているか確認してください。

Wi-Fi ルーターのネットワーク設定の確認方法については、Wi-Fi ルーターの取扱説明書を参照するか、メーカーにお問い合わせください。

プリンターで現在設定されているネットワーク設定は、ネットワーク情報を印刷して確認できます。

➡ [プリンターのネットワーク設定情報を印刷したい](#)

## ▶▶▶ 参考

- パソコンをお持ちの場合は、ネットワーク設定アシスタントを利用するとネットワーク接続の診断と修復を行うことができます。

以下のページからネットワーク設定アシスタントをダウンロードし、パソコンにインストールしてください。

➡ 「ネットワーク設定アシスタント」を使ってプリンターの接続状態を確認

ネットワーク設定アシスタントの起動のしかたは、以下を参照してください。

– Windows をご使用の場合：

➡ [ネットワーク設定アシスタントを起動する](#)

– macOS をご使用の場合：

➡ [ネットワーク設定アシスタントを起動する](#)

## チェック4 Wi-Fi ルーターとご使用のスマートフォン/タブレットのそれぞれのネットワーク設定が一致しているか確認してください

ネットワーク名 (SSID)、ネットワークキー (パスワード) などのネットワーク設定が、Wi-Fi ルーターとスマートフォン/タブレットで一致しているか確認してください。

スマートフォン/タブレットのネットワーク設定の確認方法については、スマートフォン/タブレットに付属の取扱説明書を参照してください。

スマートフォン/タブレットのネットワーク設定が Wi-Fi ルーターの設定と異なる場合は、Wi-Fi ルーターの設定に合わせて変更してください。

## チェック5 プリンターと Wi-Fi ルーターの距離が離れすぎているか確認してください

プリンターと Wi-Fi ルーターの距離が離れすぎていると、通信状態が悪くなります。プリンターと Wi-Fi ルーターを近づけてみてください。

## チェック6 電波の状態が悪い可能性があります。無線 LAN (Wi-Fi) の通信状況を確認しながら、設置位置を調整してください

プリンターと Wi-Fi ルーターは、無線通信が可能な見通しのよい場所に設置してください。壁越しやフロア間でも通信できますが、通信状態が悪くなる可能性があります。金属は電波を反射し、コンクリートは電波を減衰させるため、金属、コンクリート、金属性の素材が入った木材、土壁、断熱材は電波を通さないことがあります。壁の材質により通信できない場合は、壁を挟まない場所でお使いください。

また、無線 LAN (Wi-Fi) で使用している電波と同じ周波数帯の電波を発生させる機器 (電子レンジなど) が近くにあると、電波干渉を起こすことがあります。電波発生源からできるだけ離して設置してください。

プリンターの液晶モニターから、電波の状態を確認することができます。

➡ [液晶モニター画面と操作パネルの使いかた](#)

## Q 無線ダイレクト中のプリンターと通信できない



無線ダイレクト中のプリンターと通信できない場合は、以下の項目を確認してください。

**チェック1** プリンターとスマートフォン/タブレットなどの機器の状態を確認してください。

電源が入っていない場合は、電源を入れてください。

すでに電源が入っている場合は、いったん電源を切ってから再度電源を入れてください。

**チェック2** プリンターの設定を確認してください

セットアップメニューの [本体設定] から [LAN 設定] → [無線ダイレクト] を選び、[無線ダイレクトの切換] を [はい] に設定してください。

**チェック3** ご使用のスマートフォンやタブレットなどの機器の設定を確認してください

スマートフォン/タブレットなどの機器が無線 LAN 接続 (Wi-Fi) を利用できる設定になっているか確認してください。

無線 LAN 接続 (Wi-Fi) の設定のしかたについては、ご使用の機器に付属の取扱説明書を参照してください。

**チェック4** ご使用の各種機器 (スマートフォンやタブレットなど) で、接続先としてプリンターを選んでいるか確認してください

各種機器で、プリンターに設定されている無線ダイレクト時のネットワーク名 (SSID) を選んでください。

ご使用の各種機器の接続先は、ご使用の機器から確認してください。

確認方法についてはご使用の機器の取扱説明書や、メーカーのホームページなどを参照してください。

プリンターに設定されている無線ダイレクト時のネットワーク名 (SSID) は、ネットワーク設定情報を印刷して確認できます。

➡ [プリンターのネットワーク設定情報を印刷したい](#)

**チェック5** プリンターに設定されている無線ダイレクトのパスワードを正しく入力しているか確認してください

プリンターに設定されているパスワードは、ネットワーク設定情報を印刷して確認できます。

➡ [プリンターのネットワーク設定情報を印刷したい](#)

**チェック6** プリンターと各種機器の距離が離れすぎていないか確認してください

プリンターと各種機器の距離が離れすぎていると、通信状態が悪くなります。プリンターと各種機器を近づけてみてください。

**チェック7** 6 台以上の各種機器をプリンターに接続しようとしていないか確認してください

無線ダイレクト使用時に接続できる各種機器は 5 台までです。

## ▶▶▶ 参考

- プリンターによっては IEEE802.1X/EAP (WPA/WPA2 エンタープライズ) の設定が可能です。IEEE802.1X/EAP (WPA/WPA2 エンタープライズ) を有効に設定すると、無線ダイレクトは無効に設定されますので、ご注意ください。

- 本ウェブページは、機種をまたがる共通ページです。お使いのプリンターの仕様によっては、記載の一部（スキャナー／コピーなど）が該当しないことがあります。ご了承ください。  
ご使用のプリンターが搭載している機能については、「[仕様](#)」でご確認いただけます。

## 印刷に関するトラブル

---

- ▶ 印刷が始まらない
- ▶ 用紙がうまく送られない／「用紙なし」のエラーが発生する
- ▶ 印刷（コピー）結果に満足できない
- ▶ 自動両面印刷でうまく印刷できない
- ▶ 印刷（コピー）が途中で止まる
- ▶ AirPrint で印刷できない
- ▶ プリンタードライバーで選んだ給紙箇所から用紙がうまく送られない（Windows）
- ▶ 通常使うプリンターが勝手に変わる（Windows）



## 印刷が始まらない



### チェック1 プリンターの電源が入っているか確認してください

プリンターの電源が入っていない場合は、電源プラグがしっかり差し込まれていることを確認し、電源を入れてください。

電源ランプが点滅している間は、プリンターが準備動作中です。点滅から点灯に変わるまでお待ちください。

### ▶▶▶ 参考

- 写真やグラフィックなど大容量のデータを印刷するときは、印刷が始まるまでに通常よりも時間がかかります。電源ランプが点滅している間、パソコンはデータを処理してプリンターに転送しています。印刷が始まるまで、しばらくお待ちください。

### チェック2 プリンターとパソコンが通信できる状態か確認してください

USB 接続（USB ケーブル）でプリンターをご使用の場合は、プリンターの USB ケーブル接続部とパソコンが USB ケーブルでしっかり接続されていることを確認してください。USB ケーブルでしっかり接続されている場合は、次のことを確認してください。

- USB ハブなどの中継器を使用している場合は、それらを外してプリンターとパソコンを直接接続してから印刷してみてください。正常に印刷される場合は、USB ハブなどの中継器に問題があります。取り外した機器の販売元にお問い合わせください。
- USB ケーブルに不具合があることも考えられます。別の USB ケーブルに交換し、再度印刷してみてください。

ネットワーク接続でプリンターをご使用の場合は、ネットワークの設定が正しくされているか確認してください。

- ➔ [ネットワークにプリンターが見つからない](#)（Windows/macOS）

### ▶▶▶ 参考

- ネットワーク設定アシスタントを利用するとネットワーク接続の診断と修復を行うことができます。以下のページからネットワーク設定アシスタントをダウンロードし、パソコンにインストールしてください。
  - ➔ 「ネットワーク設定アシスタント」を使ってプリンターの接続状態を確認ネットワーク設定アシスタントの起動のしかたは、以下を参照してください。

#### – Windows をご使用の場合：

- ➔ ネットワーク設定アシスタントを起動する

#### – macOS をご使用の場合：

- ➔ [ネットワーク設定アシスタントを起動する](#)

### チェック3 用紙の設定と後トレイまたはカセットに登録した用紙のサイズ、種類が一致しているか確認してください

用紙の設定と、後トレイまたはカセットに登録した用紙のサイズ、種類が一致していない場合は、液晶モニターにメッセージが表示されます。表示されているメッセージに従って操作してください。

## ▶▶▶ 参考

- 印刷ミスを防止するためのメッセージを表示する／表示しないように切り替えることもできます。
  - － プリンターの操作パネルから印刷するときの表示設定を変更するには：
    - ➡ [給紙設定](#)
  - － プリンタードライバーから印刷するときの表示設定を変更するには：
    - ➡ [プリンターの設定を変更する \(Windows\)](#)
    - ➡ [プリンターの設定を変更する \(macOS\)](#)

**チェック4** パソコンからの印刷で、不要な印刷ジョブが残っている場合は、削除してください

- **Windows をご使用の場合：**
  - ➡ [不要になった印刷ジョブを削除する](#)
- **macOS をご使用の場合：**
  - ➡ [不要になった印刷ジョブを削除する](#)

**チェック5** 印刷するときに、ご使用の機種種のプリンタードライバーが選ばれているか確認してください

異なるプリンターを選んでいると、印刷は始まりません。

- **Windows をご使用の場合：**

[印刷] ダイアログで「Canon XXX series」(「XXX」は機種名) が選ばれていることを確認してください。

## ▶▶▶ 参考

- 複数のプリンターが登録されているときには、プリンターを「通常使うプリンター」に設定すると、常にプリンターが選ばれるようになります。
  - ➡ [通常使うプリンターが勝手に変わる \(Windows\)](#)

- **macOS をご使用の場合：**

プリントダイアログの [プリンタ] でご使用の機種名が選ばれていることを確認してください。

## ▶▶▶ 参考

- 複数のプリンターが登録されているときには、[システム環境設定] の [プリンタとスキャナ] で、プリンターを [デフォルトのプリンタ] に設定すると、常にプリンターが選ばれているようになります。

**チェック6** 大きなファイルを印刷していませんか (Windows)

データのサイズが大きいファイルを印刷すると、印刷が開始されるまでに時間がかかります。

しばらく待っても印刷が開始されない場合は、[印刷オプション] のダイアログで、[印刷データの欠落防止] を [オン] に設定してください。

詳しくは「[ページ設定] シートの画面説明」を参照してください。

## ▶▶▶ 重要

- [印刷データの欠落防止] を [オン] に設定すると、印刷品質が低下する場合があります。
- 印刷が終了したら、[印刷データの欠落防止] を [オフ] に戻してください。

**チェック7** パソコンから印刷している場合、パソコンを再起動してみてください

パソコンを再起動した後、再度印刷してみてください。

## ▶▶▶ 重要

- Windows をご使用の場合：  
パソコンを再起動する場合、シャットダウンではなく再起動を選んでください。



## 用紙がうまく送られない／「用紙なし」のエラーが発生する



**チェック1** 指定したカセット、後トレイに用紙がセットされているか確認してください

➔ [用紙をセットする](#)

**チェック2** 次のことに注意して用紙をセットしてください

- 用紙を複数枚セットするときは、用紙の端をそろえてからセットしてください。
- 用紙を複数枚セットするときは、最大積載枚数を超えないようにしてください。  
ただし用紙の種類やご使用の環境（高温・多湿や低温・低湿の場合）によっては、正常に紙送りできない場合があります。この場合は、セットする枚数を最大積載枚数の半分以下に減らしてください。
- 印刷の向きに関わらず縦向きにセットしてください（往復はがきを除く）。
- 後トレイに用紙をセットするときは、印刷したい面を表にして、左右の用紙ガイドを用紙の両端に合わせてください。  
➔ [用紙をセットする](#)
- カセットには普通紙のみセットできます。
- カセットに用紙をセットするときは、印刷したい面を裏にして、左右の用紙ガイドと手前の用紙ガイドを用紙の端に合わせてください。  
➔ [用紙をセットする](#)

**チェック3** 厚い用紙や反りのある用紙などを使用していないか確認してください

➔ [使用できない用紙について](#)

**チェック4** はがきや封筒をセットする場合は、次のことに注意してください

- はがき、往復はがきが反っていると、最大積載枚数以内の枚数をセットしていても、うまく送られないことがあります。  
はがき、往復はがきは、郵便番号欄が下にくるように後トレイにセットしてください。
- 封筒に印刷するときは「[後トレイに封筒をセットする](#)」を参照し、印刷前に準備をしてください。  
準備ができたなら、プリンターに縦置きでセットしてください。横置きにすると、正しく送られません。

**チェック5** セットした用紙と、用紙の種類やサイズの設定が合っているか確認してください

**チェック6** 後トレイに異物が入っていないか確認してください

紙片が入っている場合は、「[用紙が詰まったときの対処方法](#)」を参照してください。

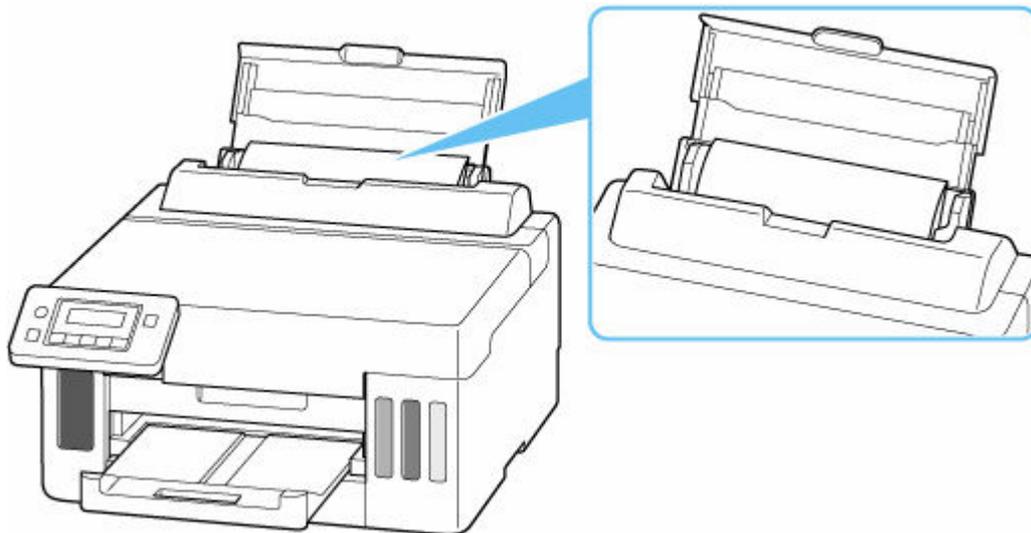
後トレイから異物を取り除いてください。

後トレイの奥に異物が入っている場合は、以下の手順に従って取り除いてください。

1. 本体の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜く

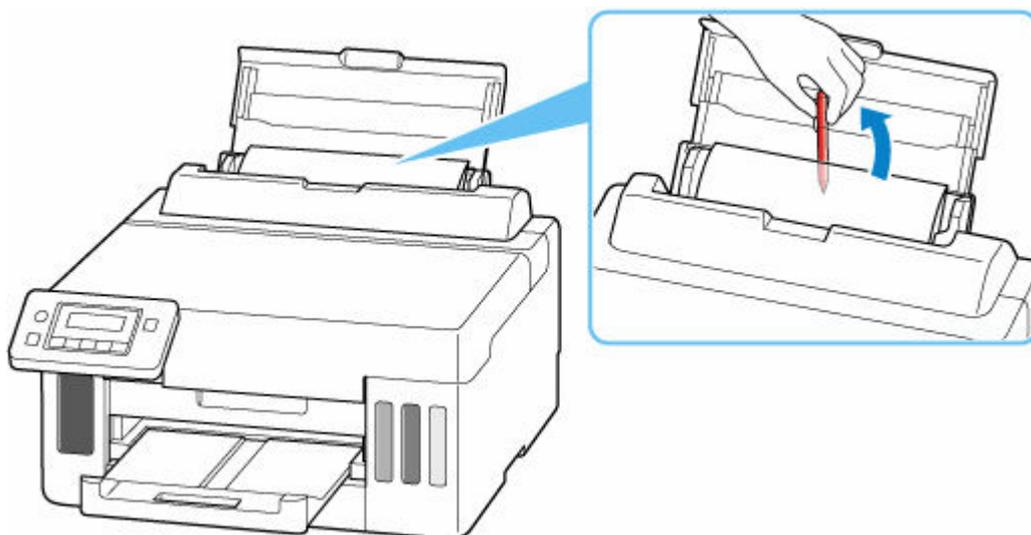
## 2. A4 の用紙 1 枚を二つ折りにし、後トレイに横向きに挿し込む

異物を取り除く際に後トレイの中央にある部品に直接手が触れないよう、用紙を挿し込みます。



## 3. 用紙を挿し込んだまま、手で異物を取り除く

挿し込んだ用紙と後トレイの間に手を入れて、異物を取り除きます。



## 4. 手順 2 で挿し込んだ二つ折りの用紙を取り除く

### 重要

- 異物を確認するときや取り除くときは、プリンターを逆さにしたり、傾けたりしないでください。インクが漏れるおそれがあります。

### チェック 7 給紙ローラーのクリーニングを行ってください

➔ [給紙ローラーをクリーニングする](#)

### 参考

- 給紙ローラーのクリーニングは給紙ローラーが磨耗しますので、必要なときのみ行ってください。

## チェック8 カセットから用紙が複数枚排紙されるときは、カセットの内部を清掃してください

カセットの内部の清掃については、以下を参照してください。

- ➔ カセットの内部を清掃する

## チェック9 搬送ユニットと背面カバーは正しく取り付けられていますか

搬送ユニットと背面カバーの位置については、「[背面](#)」を参照してください。

上記の対処を行っても解決しない場合は、キヤノンホームページから修理のお申し込み、もしくはキヤノンお客様相談センターに修理をご依頼ください。

詳しくは、『設置・基本操作マニュアル』の「修理に関するご案内」を参照してください。

### 重要

- インクが漏れる恐れがあるため、プリンターを運ぶときは水平を保ってください。
- 修理でプリンターを移送するときは、「[修理に出すときは](#)」を参照してください。



## 印刷（コピー）結果に満足できない

---



白いすじが入る、線がずれる／ゆがむ、色むらがあるなど、思ったような印刷結果が得られないときは、まず用紙や印刷品質の設定を確認してください。

**チェック1** セットされている用紙のサイズや種類が、設定と合っているか確認してください

設定と異なるサイズや種類の用紙をセットしていると、正しい結果が得られません。

例えば、写真やイラストを印刷したときにカラーの発色がよくない場合があります。

また、設定と異なる種類の用紙をセットしていると、印刷面がこすれる場合があります。

用紙や印刷品質の設定を確認する方法は、ご使用の機器によって異なります。

- **パソコンから印刷する場合：**

プリンタードライバーの設定を確認してください。

➡ かんたんな設定で印刷を行う

- **スマートフォン／タブレットの Canon PRINT Inkjet/SELPHY から印刷する場合：**

Canon PRINT Inkjet/SELPHY の設定を確認してください。

➡ スマホでかんたん写真プリント

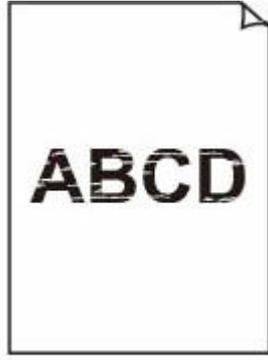
**チェック2** チェック1 のリストを参照して、適切な印刷品質が選ばれていることを確認してください

用紙の種類や印刷するデータに応じた印刷品質を選んでください。インクのにじみや色むらが気になる場合は、画質を優先する設定にして印刷してみてください。

**チェック3** それでも解決しない場合は、症状にあったイラストをクリックしてください



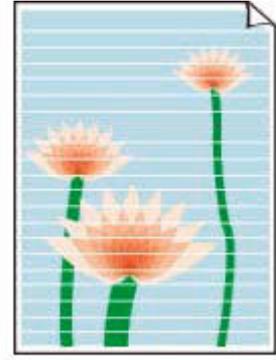
インクが出ない



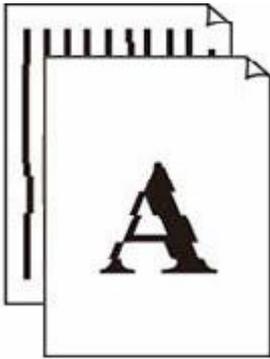
印刷がかすれる



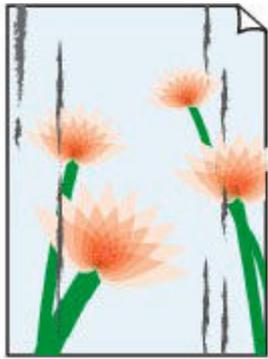
違う色になる



白いすじが入る



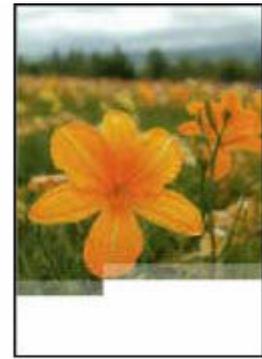
線がずれる／ゆがむ



印刷面が汚れる／こすれる

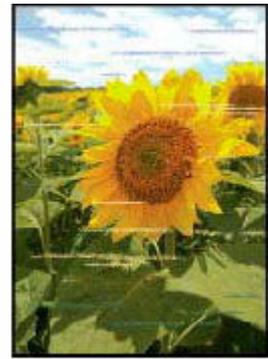
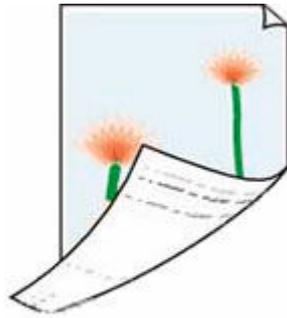


インクがにじむ／用紙が反る



画像が欠ける／最後まで印刷できない

	Tokyo	London
Jan.	12,000	10,500
Feb.	11,500	10,800
Mar.	13,800	12,800
Apr.	12,000	10,500
May.	11,500	10,800
June	13,800	12,800

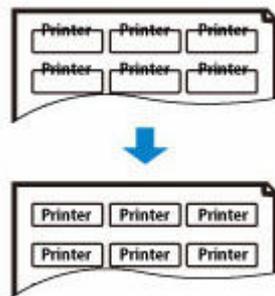


罫線が欠けるまたは  
印刷されない  
(Windows)

用紙の裏面が汚れる

色むらがある

色すじがある



印刷したバーコード  
が認識されない

印刷位置がずれる

## モノクロで印刷される

### ▶▶▶ 参考

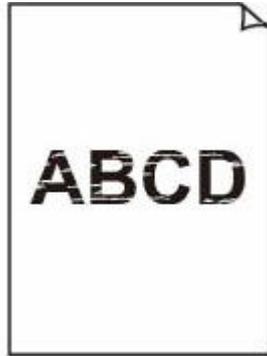
- 本ウェブページは、機種をまたがる共通ページです。お使いのプリンターの仕様によっては、記載の一部（スキャナー／コピーなど）が該当しないことがあります。ご了承ください。  
ご使用のプリンターが搭載している機能については、「[仕様](#)」でご確認いただけます。



## インクが出ない／印刷がかすれる／違う色になる／白いすじが入る



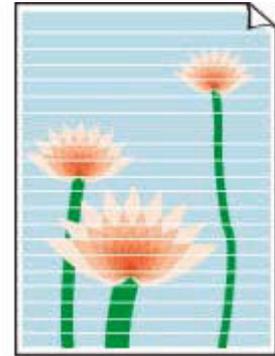
インクが出ない



印刷がかすれる



違う色になる



白いすじが入る



### 参考

- 白紙のまま排紙される、黒が印刷されない、黒が薄い、青っぽい、赤っぽい、青味が強い、赤味が強い場合も、本ウェブページを参照してください。

#### チェック1 用紙や印刷品質を確認してください

➡ [印刷（コピー）結果に満足できない](#)

#### チェック2 ノズルチェックパターンを印刷し、必要に応じてプリントヘッドのクリーニングなどを行ってください

以下の手順にしたがって、ノズルチェックパターンを印刷し、インクが正常に出ているか確認してください。

##### 【ステップ1】 ノズルチェックパターンを印刷する

ノズルチェックパターンを印刷して、正しく印刷されているか確認します。

- プリンターから行う
  - ➡ [ノズルチェックパターンを印刷する](#)
- パソコンから行う
  - Windows をご使用の場合：
    - ➡ ノズルチェックパターンを印刷する
  - macOS をご使用の場合：
    - ➡ ノズルチェックパターンを印刷する

正しく印刷されていない場合は、次のステップに進みます。

##### 【ステップ2】 プリントヘッドをクリーニングする

プリントヘッドをクリーニングしてからノズルチェックパターンを印刷し、効果を確認します。

- プリンターから行う
  - ➡ [プリントヘッドをクリーニングする](#)
- パソコンから行う

- **Windows** をご使用の場合 :

- ➡ [プリントヘッドをクリーニングする](#)

- **macOS** をご使用の場合 :

- ➡ [プリントヘッドをクリーニングする](#)

それでも改善されない場合は、次のステップに進みます。

### [[ステップ 3] 再度プリントヘッドをクリーニングする

再度プリントヘッドをクリーニングしてからノズルチェックパターンを印刷し、効果を確認します。

改善されない場合は、次のステップに進みます。

### [[ステップ 4] プリントヘッドを強カクリーニングする

プリントヘッドを強カクリーニングしてからノズルチェックパターンを印刷し、効果を確認します。

- プリンターから行う

- ➡ [プリントヘッドを強カクリーニングする](#)

- パソコンから行う

- **Windows** をご使用の場合 :

- ➡ [プリントヘッドを強カクリーニングする](#)

- **macOS** をご使用の場合 :

- ➡ [プリントヘッドを強カクリーニングする](#)

改善されない場合は、電源を切ってから電源プラグを抜かずに 24 時間以上経過したあとに、次のステップに進みます。

### [[ステップ 5] 再度プリントヘッドを強カクリーニングする

再度プリントヘッドを強カクリーニングしてからノズルチェックパターンを印刷し、効果を確認します。

ノズルチェックパターンの印刷、プリントヘッドのクリーニング、強カクリーニングについては「[印刷にかすれやむらがあるときには](#)」を参照してください。

### チェック 3 片面にのみ印刷可能な用紙を使用している場合は、用紙の表と裏を間違えてセットしていないか確認してください

表と裏を間違えると、かすれたり、正しく印刷されないことがあるので注意してください。

後トレイから印刷するときは印刷面を表に、カセットから印刷するときは印刷面を裏にしてセットしてください。

用紙の印刷面については、ご使用の用紙に付属の取扱説明書を参照してください。

### チェック 4 それでもインクが出ないときは

- ➡ [インクシステムリフレッシュをするには](#)

### ▶▶▶ 参考

- チューブ内にある程度の空気が入ることがありますが、故障ではありません。ノズルチェックパターンが正しく印刷されれば問題ありません。



## モノクロで印刷される

---



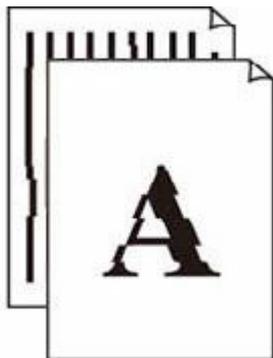
プリンターが使用するインクの設定が [ブラックのみ] になっていると、パソコンなどからの印刷物がモノクロで印刷されます。

カラーで印刷されるようにするには、セットアップボタンを 1 回または 2 回押して [セットアップメニュー] 画面を表示させ、[本体設定] → [その他の本体設定] を選び、[使用するインクを制御] を [全色(標準)] に設定してください。

### ▶▶▶ 参考

- プリンターの操作パネルから印刷した場合は、プリンターが使用するインクの設定に関わらずカラーで印刷されます。

## 線がずれる／ゆがむ



### 参考

- 字がよれる／ひずむ／ゆがむ場合も、本ウェブページを参照してください。

#### チェック1 用紙や印刷品質を確認してください

➔ [印刷（コピー）結果に満足できない](#)

#### チェック2 プリントヘッドの位置調整を行ってください

線がずれる／ゆがむなど、印刷結果に均一感が見られないときには、プリントヘッド位置を調整してください。

➔ [プリントヘッド位置を調整する](#)

### 参考

- プリントヘッド位置調整を行ってもなお、印刷結果が思わしくない場合は、パソコンから手動プリントヘッド位置調整を行ってください。

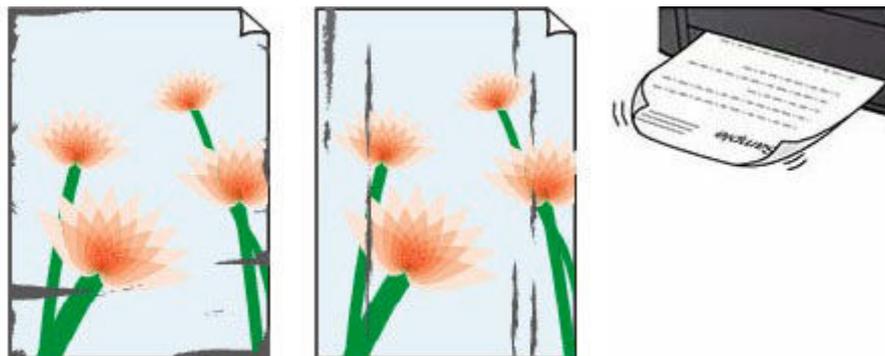
#### － Windows をご使用の場合：

➔ [手動でプリントヘッドの位置を調整する](#)

#### チェック3 印刷設定で品位を上げて印刷してください

印刷品質の設定を上げると、印刷結果が改善される場合があります。

## 印刷面が汚れる／こすれる／インクがにじむ／用紙が反る



### チェック1 用紙や印刷品質を確認してください

➔ [印刷（コピー）結果に満足できない](#)

### チェック2 適切な用紙を使用しているか確認してください

ご使用の用紙が目的の印刷に適した用紙か確認してください。写真や色の濃い絵など、インクを大量に使用する印刷には、キヤノン写真用紙・光沢 ゴールドなどの写真専用紙を使用することをお勧めします。

➔ [使用できる用紙について](#)

### チェック3 反りのある用紙は、反りを直してから使用してください

キヤノン写真用紙・絹目調をご使用の場合は、用紙が反っていてもそのまま1枚ずつセットして使用してください。丸めると用紙の表面にひび割れが発生し、印刷品質が低下する場合があります。

なお、長期間ご使用にならない用紙は、用紙が入っていたパッケージに入れて水平に保管することをお勧めします。

#### ● 普通紙の場合：

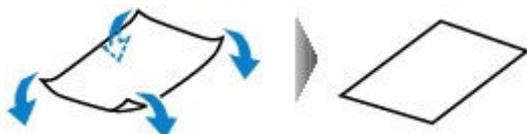
用紙の裏表を逆にしてセットしてください。

#### ● はがき、封筒などその他の用紙の場合：

用紙の四隅が3 mm (0.1 in.) (A) 以上反っている場合、用紙が汚れたり、うまく送られなかったりするおそれがあります。以下の手順で反りを修正してから使用してください



1. 下の図のように、対角線上の端を、反りと逆方向に丸める

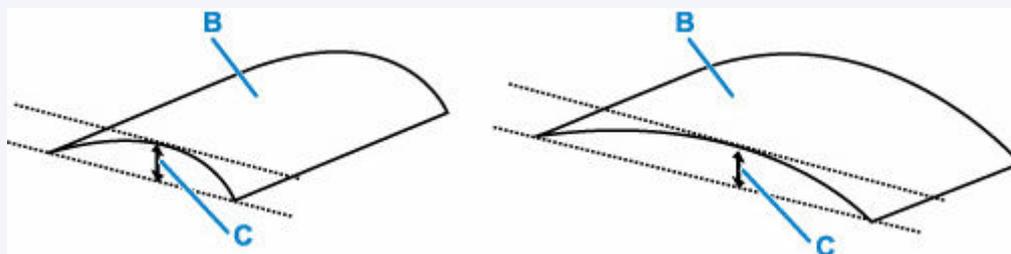


## 2. 印刷する用紙が、平らになっていることを確認する

反りを修正した用紙は、1枚ずつセットして印刷することをお勧めします。

### 参考

- ご使用の用紙によっては、反りのない用紙を使用しているにもかかわらず、用紙が汚れたり、うまく送られなかったりすることがあります。その場合は、印刷する前にあらかじめ3 mm (0.1 in.) (C) 程度反りをつけてから印刷してみてください。印刷の結果が改善される場合があります。



(B) 印刷面

反りをつけた用紙は、1枚ずつセットして印刷することをお勧めします。

### チェック4 用紙のこすれを改善する設定にしてみてください

用紙のこすれを改善する設定にすると、プリントヘッドと紙の間隔が広がります。用紙の種類を正しく設定していても印刷面がこすれる場合は、プリンターの操作パネルかパソコンで用紙のこすれを改善する設定にしてください。

用紙のこすれを改善する設定にすると、印刷速度が遅くなる場合があります。

\* 印刷後は用紙のこすれを改善する設定を解除してください。設定を解除しないと、次回以降の印刷でもこの設定が有効になります。

セットアップボタンを押して [本体設定]、[印刷設定] を順に選び、[用紙のこすれ改善] を [する] に設定してください。

➔ [プリンターの操作パネルで設定を変更する](#)

### チェック5 印刷の明るさを暗く設定している場合は、明るさの設定を明るくしてもう一度印刷してみてください

普通紙に明るさの設定を暗くして印刷すると、インクを吸収しすぎて用紙が波打つことがあり、印刷面がこすれる原因になります。

- パソコンから印刷する場合 (Windows)  
明るさの設定は、プリンタードライバーで確認できます。  
➔ 明るさを調整する

### チェック6 給紙ローラーが汚れていないか確認してください

給紙ローラーのクリーニングを行ってください。

➔ [給紙ローラーをクリーニングする](#)

### 参考

- 給紙ローラーのクリーニングは給紙ローラーが磨耗しますので、必要なときのみ行ってください。

### チェック7 プリンター内部が汚れていないか確認してください

両面印刷などを行うと、プリンターの内側にインクが付いて用紙が汚れる場合があります。

インクふき取りクリーニングを行って、プリンター内部をお手入れしてください。

➡ [インクふき取りクリーニングを行う](#)

## ▶▶▶ 参考

- 内部の汚れを防ぐために、用紙サイズを正しく設定してください。

### チェック8 インク乾燥待ち時間を長く設定してみてください

印刷面が乾きやすくなり、汚れやこすれを防ぎます。

#### • Windows をご使用の場合 :

Canon IJ Printer Assistant Tool (キャノン・アイジェイ・プリンター・アシスタント・ツール) でインク乾燥待ち時間の設定を行ってください。

➡ [プリンターの設定を変更する](#)

#### • macOS をご使用の場合 :

リモート UI から、インク乾燥待ち時間の設定を行ってください。

➡ [メンテナンスのためにリモート UI を開く](#)

## 本体に関するトラブル

---

- ▶ 電源が入らない
- ▶ 電源が自動的に切れてしまう
- ▶ USB 接続トラブル
- ▶ プリンターのネットワークや端末機器との接続を切り替える



## 電源が入らない

---



**チェック1** 電源ボタンを押してみてください

➔ [電源について](#)

**チェック2** プリンターと電源コードがしっかりと接続されているかを確認し、電源を入れ直してください

**チェック3** 電源プラグをコンセントから抜き、2分以上たってから、電源プラグをコンセントにつないでプリンターの電源を入れ直してください

それでも回復しない場合は、キヤノンホームページから修理のお申し込み、もしくはキヤノンお客様相談センターに修理をご依頼ください。

詳しくは、『設置・基本操作マニュアル』の「修理に関するご案内」を参照してください。



## 電源が自動的に切れてしまう



**チェック** 自動的に電源を切る設定になっている場合は、設定を解除してください  
自動的に電源を切る設定になっていると、設定した時間に応じてプリンターの電源は自動的に切れます。

1. プリンターの電源が入っていることを確認する
2. セットアップボタンを押して ◀▶ ボタンで [ECO 設定] を選び、OK ボタンを押す  
➔ [液晶モニター画面と操作パネルの使いかた](#)
3. ◀▶ ボタンで [省電力設定] を選び、OK ボタンを押す
4. ◀▶ ボタンで [自動電源オフ] を選び、OK ボタンを押す
5. ◀▶ ボタンで [しない] を選び、OK ボタンを押す  
自動的に電源を切る設定が解除されます。

### ▶▶▶ 参考

- リモート UI のスケジュール管理を使用して、指定した時刻にプリンターの電源を ON にしたり、OFF にしたりできます。



## USB 接続トラブル

### A

パソコンと USB 接続したプリンターが認識されない場合は、以下の項目を確認してください。

#### ➡ [USB 接続が認識されない](#)

USB 接続が認識されているにもかかわらず、以下の現象が発生する場合があります。

- 印刷（スキャン）速度が遅い
- Hi-Speed USB として動作しない
- [さらに高速で実行できるデバイス] などの警告文が画面に表示される（Windows）

上記の場合は、以下の項目を確認してください。

#### ➡ [USB 接続が正常に動作しない](#)

### 参考

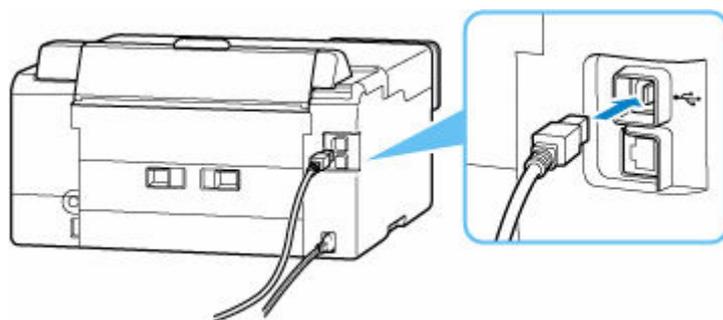
- Hi-Speed USB に対応していない環境では、Full-Speed または Low-Speed での接続となります。この場合、プリンターは正常に動作しますが、通信速度の違いから印刷（スキャン）速度が遅くなる場合があります。

## USB 接続が認識されない

**チェック1** プリンターの電源が入っているか確認してください

**チェック2** プリンターとパソコンから USB ケーブルを抜き、もう一度接続してください

USB ケーブル接続部は、下の図のようにプリンターの背面にあります。



### 重要

- 「Type-B」コネクタの向きを確認し、プリンターに接続してください。詳細は USB ケーブルに付属の取扱説明書を参照してください。

**チェック3** [プリンターのプロパティ] 画面の [ポート] シートで [双方向サポートを有効にする] にチェックマークが付いているか確認してください（Windows）

付いていない場合はチェックマークを付けて、双方向通信を行ってください。

- ➡ プリンタードライバーの設定画面の開きかた

## USB 接続が正常に動作しない

**チェック** ご使用の環境が Hi-Speed USB に対応しているか、次の点を確認してください

- パソコンの USB ケーブル接続部は、Hi-Speed USB に対応していますか。
- USB ケーブルと USB ハブは、Hi-Speed USB に対応していますか。

USB ケーブルは、かならず Hi-Speed USB 認証ケーブルをご使用ください。また、長さ 3 m (10 ft) 以内のものをお勧めします。

- ご使用のパソコンで、Hi-Speed USB ドライバーが正しく動作していますか。

最新の Hi-Speed USB 対応 USB ドライバーが正しく動作しているか確認して、必要に応じてアップデートをインストールしてください。

### ▶▶▶ 重要

- それぞれの操作については、ご使用のパソコン、USB ケーブル、USB ハブのメーカーにご確認ください。



## 日本語以外の言語が表示されている

---



次の手順で、日本語の設定に戻してください。

1. セットアップボタンを 1 回または 2 回押して [セットアップメニュー] 画面を表示する
2. ▶ ボタンを 1 回押し、OK ボタンを押す
3. ▶ ボタンを 3 回押し、OK ボタンを押す
4. ◀▶ ボタンで [日本語] を選び、OK ボタンを押す

日本語が表示されます。

## インストール／ダウンロードに関するトラブル

---

- ▶ MP ドライバー（プリンタードライバー）がインストールできない（Windows）
- ▶ ネットワーク環境で MP ドライバー（プリンタードライバー）をアップデートする（Windows）
- ▶ プリンター使用状況の送信を停止したい



## MP ドライバー（プリンタードライバー）がインストールできない （Windows）



MP ドライバー（プリンタードライバー）が正しくインストールできなかった場合、Windows Update がすべて適用されていることを確認してください。Windows Update がすべて適用されていない場合は、すべての Windows Update を適用させてください。

Windows Update の確認ができれば、以下の操作を行なってドライバーをインストールしてください。

### 1. MP ドライバー（プリンタードライバー）をアンインストールするための画面を開く

**Windows 11 をご使用の場合：**

[設定] から [アプリ] を選びます。

[アプリと機能] を選びます。

**Windows 10 をご使用の場合：**

[設定] から [アプリ] を選びます。

**Windows 8.1/Windows 7 をご使用の場合：**

[コントロールパネル] から [プログラムと機能] を選びます。

### 2. 一覧に「Canon XXX series MP Drivers」または「Canon XXX series Printer Driver」がないか確認する

「XXX」には、プリンターの機種名が入ります。

### 3. 一覧に名前が見つかった場合はアンインストールする

見つからなかった場合は次の手順へ進みます。

### 4. パソコンを再起動する

再起動後、最新のドライバーをインストールします。

#### ▶▶▶ 重要

- Windows をご使用の場合：  
パソコンを再起動する場合、シャットダウンではなく再起動を選んでください。



## ネットワーク環境で MP ドライバー（プリンタードライバー）をアップデートする（Windows）

---



あらかじめ新しいバージョンの MP ドライバー（プリンタードライバー）をダウンロードしてください。最新のドライバーを入手するには、キヤノンのホームページにあるソフトウェアダウンロードのページから、お使いの機種ドライバーをダウンロードします。

ダウンロードが完了したら、新しいバージョンのドライバーを所定のインストール手順に従って上書きインストールしてください。

### ▶▶▶ 参考

- プリンターに設定済みのネットワーク設定は変更されませんので、そのままプリンターをネットワーク接続で使用できます。

## エラー表示／メッセージについて

---

- ▶ 4桁の英数字が表示されている
- ▶ トラブルが発生したときは
- ▶ メッセージが表示されている

## 4桁の英数字が表示されている

---

プリンターの液晶モニターやパソコンの画面にメッセージが表示されることがあります。

エラーやメッセージによっては、4桁の英数字が表示されます。4桁の英数字は、サポート番号（エラー識別番号）です。

各サポート番号の詳細については、「[エラーのサポート番号一覧](#)」を参照してください。

## トラブルが発生したときは

印刷中に用紙がなくなる、または紙づまりなどのトラブルが発生すると、自動的にトラブルの対処方法を示すメッセージが表示されます。トラブルの内容によっては、サポート番号（エラー識別番号）も表示されます。

表示された対処方法に従って操作してください。

### パソコンにサポート番号とメッセージが表示される例（Windows）：

Canon [model] series - [model]

サポート番号: 1000

印刷時に設定された用紙がセットされていません。  
用紙の種類: 普通紙  
用紙サイズ: A4  
給紙方法: 後トレイ

別の設定で印刷したい場合は[印刷中止]をクリックし、印刷を中止してください。  
その後、プリンターのプロパティから上記の設定を確認して、印刷をやり直してください。

1. 後トレイに用紙をセットしてください。

2. プリンターのOKボタンを押してください。

解決しない場合は

印刷中止

### プリンターの液晶モニターにサポート番号とメッセージが表示される例：

後トレイに用紙ありません。  
後トレイに用紙をセ 1000

サポート番号が表示されるトラブルの対処方法については、「[エラーのサポート番号一覧](#)」を参照してください。

サポート番号が表示されないトラブルの対処方法については、「[メッセージが表示されている](#)」を参照してください。

## メッセージが表示されている

ここでは、一部のメッセージについて説明します。

プリンターの液晶モニターにメッセージが表示されている場合は、以下を参照してください。

### ➡ [プリンターの液晶モニターにメッセージが表示されている](#)

パソコンの画面にメッセージが表示されている場合は、以下を参照してください。

- ➡ [自動両面印刷に関するエラーメッセージが表示されている](#)
- ➡ [電源プラグの抜き差しに関するエラーメッセージが表示されている \(Windows\)](#)
- ➡ [「書き込みエラー／出力エラー」または「通信エラー」 \(Windows\)](#)
- ➡ [その他のエラーメッセージ \(Windows\)](#)

## プリンターの液晶モニターにメッセージが表示されている

メッセージを確認し、対処方法に従って操作してください。

### • サーバーに接続できません やり直してください

通信が正しく行われなかった、または通信中に何らかのトラブルが発生したため、サーバーにアクセスできませんでした。

プリンターの OK ボタンを押してエラーを解除し、しばらく待ってから操作をやり直してください。

## 自動両面印刷に関するエラーメッセージが表示されている

**チェック** 「自動両面印刷でうまく印刷できない」を参照し、対処してください

## 電源プラグの抜き差しに関するエラーメッセージが表示されている (Windows)

プリンターの電源が入った状態で、電源プラグが抜かれた可能性があります。

メッセージの内容を確認し、画面の [OK] をクリックしてください。

印刷が開始されます。

正しい電源プラグの抜きかたについては、「[電源プラグを抜く](#)」を参照してください。

## 「書き込みエラー／出力エラー」または「通信エラー」 (Windows)

**チェック 1** 電源ランプが消えている場合は、電源コードが接続されていることを確認し、電源ボタンを押してください

電源ランプが点滅している間は、プリンターが初期動作中です。点滅から点灯に変わるまでお待ちください。

**チェック 2** プリンターとパソコンが通信できる状態か確認してください

USB 接続 (USB ケーブル) でプリンターをご使用の場合は、プリンターの USB ケーブル接続部とパソコンが USB ケーブルでしっかり接続されていることを確認してください。USB ケーブルでしっかり接続されている場合は、次のことを確認してください。

- USB ハブなどの中継器を使用している場合は、それらを外してプリンターとパソコンを直接接続してから印刷してみてください。正常に印刷される場合は、USB ハブなどの中継器に問題があります。取り外した機器の販売元にお問い合わせください。
- USB ケーブルに不具合があることも考えられます。別の USB ケーブルに交換し、再度印刷してみてください。

ネットワーク接続でプリンターをご使用の場合は、ネットワークの設定が正しくされているか確認してください。

**チェック3** プリンタードライバーが正しくインストールされていることを確認してください

「不要になったプリンタードライバーを削除する」に記載されている手順に従ってプリンタードライバーを削除したあと、こちらのページからプリンタードライバーを再インストールしてください。

**チェック4** USB 接続 (USB ケーブル) でプリンターをご使用の場合は、パソコンでデバイスの状態を確認してください

以下の手順に従って、パソコンでデバイスの状態を確認してください。

1. [コントロールパネル] → [ハードウェアとサウンド] → [デバイスマネージャー] の順に選ぶ

#### ▶▶▶ 参考

- [ユーザー アカウント制御] 画面が表示された場合は、[続行] を選びます。

2. [USB 印刷サポートのプロパティ] を開く

[ユニバーサル シリアル バス コントローラー]、[USB 印刷サポート] の順にダブルクリックします。

#### ▶▶▶ 参考

- [USB 印刷サポートのプロパティ] が表示されない場合は、プリンターとパソコンが接続されていることを確認してください。

➡ **チェック2** [プリンターとパソコンが通信できる状態か確認してください](#)

3. [全般] タブをクリックして、デバイスの異常が表示されているか確認する

デバイスの異常が表示されている場合は、Windows のヘルプを参照してトラブルを解決してください。

## そのほかのエラーメッセージ (Windows)

**チェック** プリンター状態の確認画面以外でエラーメッセージが表示された場合は、次の点を確認してください

- [ディスク容量不足のため、正常にスプールできませんでした。]  
不要なファイルを削除してディスクの空き容量を増やしてください。
- [メモリー不足のため、正常にスプールできませんでした。]  
起動中のほかのアプリケーションソフトを終了して空きメモリーを増やしてください。

それでも印刷できない場合は、パソコンを再起動してもう一度印刷してみてください。

- [プリンタードライバーが読み込めませんでした。]

「不要になったプリンタードライバーを削除する」に記載されている手順に従ってプリンタードライバーを削除したあと、こちらのページからプリンタードライバーを再インストールしてください。

- [「アプリケーションソフト名」 - 「文書名」を印刷できませんでした。]

現在印刷中の文書の印刷が終わったら、もう一度印刷してみてください。

## 修理に出すときは

修理でプリンターを移送するときの方法を説明します。

### 重要

- インクタンク内のインクを抜くことはできません。
- インクタンクのタンクキャップがしっかり差し込まれていることを確認してください。タンクキャップが浮いている場合は、タンクキャップを正しく差し込んでください。
- プリントヘッドは取り付けた状態で、プリンターの電源ボタンを押して電源をお切りください。プリントヘッドの乾燥を防ぐため自動的にキャップをして保護します。
- プリントヘッドは外さないでください。インクが漏れるおそれがあります。
- プリンター内部がインクで汚れている場合は、水で濡らして固く絞った柔らかい布で清掃してください。
- プリンターを移送するときは、インクが漏れないように本体を袋に入れてください。
- 丈夫な箱にプリンターの底面が下になるように入れ、保護材を十分につめて梱包し、プリンターが安全に移送されるようにしてください。
- プリンターを傾けないように注意してください。プリンターを傾けると、インクが漏れるおそれがあります。
- 運送業者に輸送を依頼するときは、プリンターの底面を下にした状態で、「精密機器」および「天地無用」を指定してください。



- プリンター梱包後の箱を、傾けたり、立てたり、逆さにしたりしないでください。インクが漏れる恐れがあります。

## インクバルブが閉まっているか確認する

### 1. 電源ランプが消えていることを確認して、電源プラグをコンセントから抜く

電源が入っている場合、電源ボタンを押して電源を切ります。

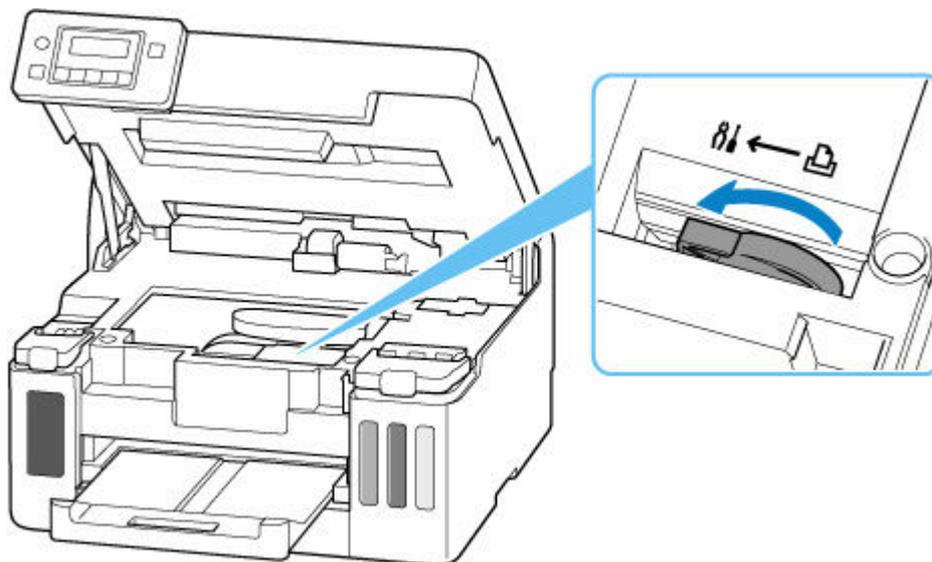
### 重要

- 電源ランプが点灯／点滅しているときは、電源プラグをコンセントから抜かないでください。プリンターの不良や故障の原因になり、印刷できなくなることがあります。

### 2. トップカバーを開く

### 3. インクバルブを閉める

インクバルブレバーをしっかりと左側に倒して、インクバルブを閉めます。



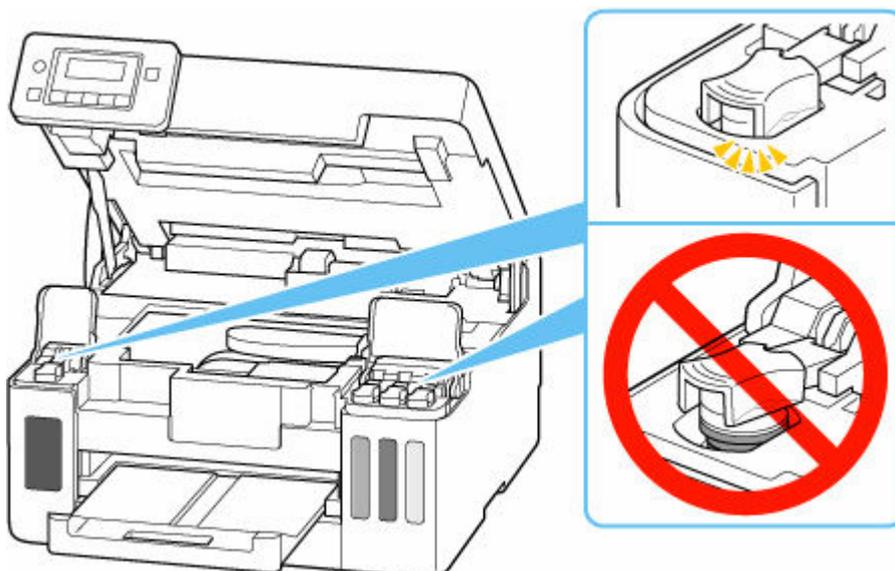
#### 重要

- インクバルブを閉めずに梱包すると、インクが漏れるおそれがあります。かならずインクバルブを閉めてから梱包してください。

#### 参考

- すでにインクバルブレバーが左側に倒れていてインクバルブが閉めてある場合は、そのままにしてください。

### 4. タンクキャップがきちんと閉じられていることを確認する

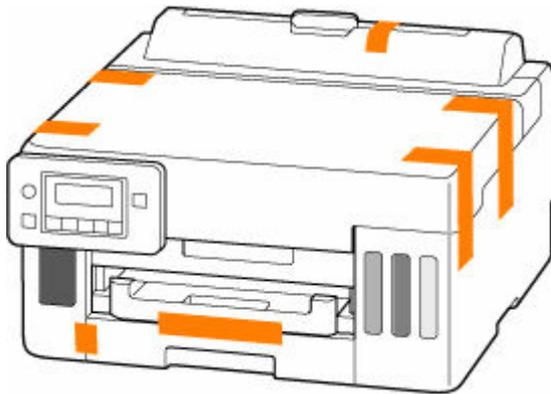


### 5. トップカバーをゆっくり閉じる

プリンターを梱包するへ進みます。

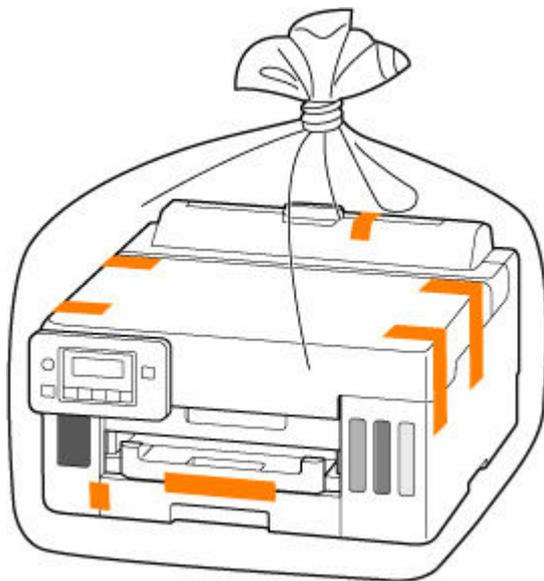
## プリンターを梱包する

1. 排紙トレイを収納する
2. 用紙サポートを収納し閉じる
3. 接続ケーブルや電源コードを取り外す
4. 各カバー類が開かないように、テープを貼って固定する



### 5. プリンターを袋に入れる

インクが漏れないように、袋の口を固く結ぶかテープなどで密封してください。

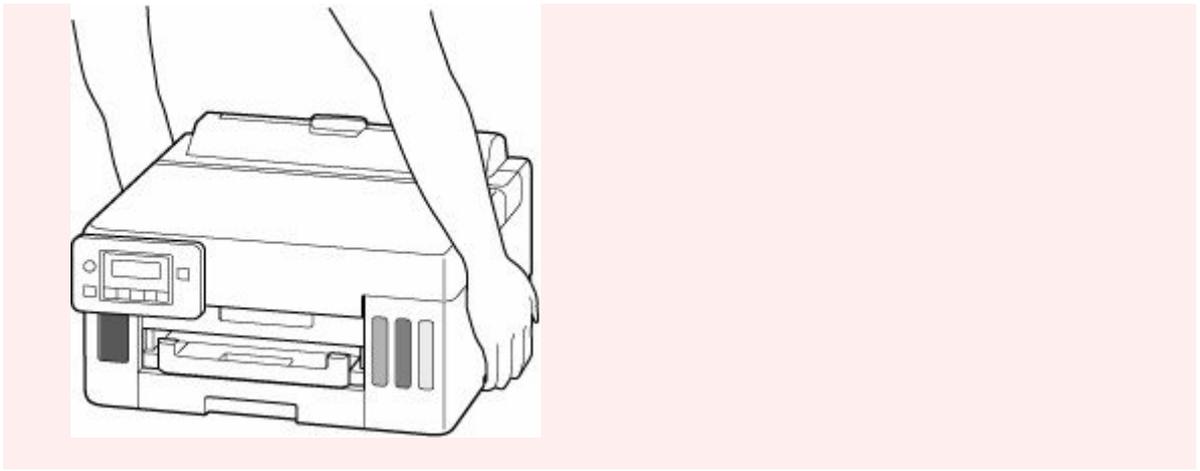


### 6. プリンターを箱に入れる

プリンターと箱の隙間に保護材をはさんで、プリンターが動かないように固定してください。

#### 重要

- プリンターは下図のように持って運んでください。カセットに手を掛けると、カセットが抜ける場合があります。



## エラーのサポート番号一覧 (GX5030)

エラーが発生したときに、プリンターの液晶モニターとパソコンにサポート番号が表示されます。

「サポート番号」とはエラー識別番号で、エラーメッセージとともに表示されます。

エラーが発生したときはサポート番号を確認し、それぞれの対処方法に従って操作してください。

### 表示されるサポート番号

#### • 1000～1ZZZ

[1000](#) [1003](#) [1070](#) [1200](#) 1215 1262 1300 1303 1304 1309 1310 1313  
1369 136A [1401](#) 1403 1405 140B 1434 147C 147D [1496](#) 15A1 15A2  
1643 [1723](#) [1724](#) [1725](#) [1726](#) [1727](#) 1871 [1890](#)

#### • 2000～2ZZZ

[2110](#) [2113](#) [2114](#) 2120 2123 21F0 [2200](#) 2500

#### • 3000～3ZZZ

[3252](#) 3413 3440 3441 3442 3443 3444 3445 3446 3447

#### • 4000～4ZZZ

[4103](#) 4104 495A

#### • 5000～5ZZZ

[5100](#) [5200](#) 5207 5400 5700 5C02 5C30

#### • 6000～6ZZZ

6000 6001 6004 6500 6700 6701 6800 6801 6830 6831 6832 6833  
6900 6901 6902 6910 6920 6921 6930 6931 6932 6933 6940 6941  
6942 6943 6944 6945 6946 6A80 6A81 6A83 6D01

#### • 7000～7ZZZ

7500 7600 7700 7800

#### • A000～ZZZZ

B506 B508 B509 C000

## ▶▶ 参考

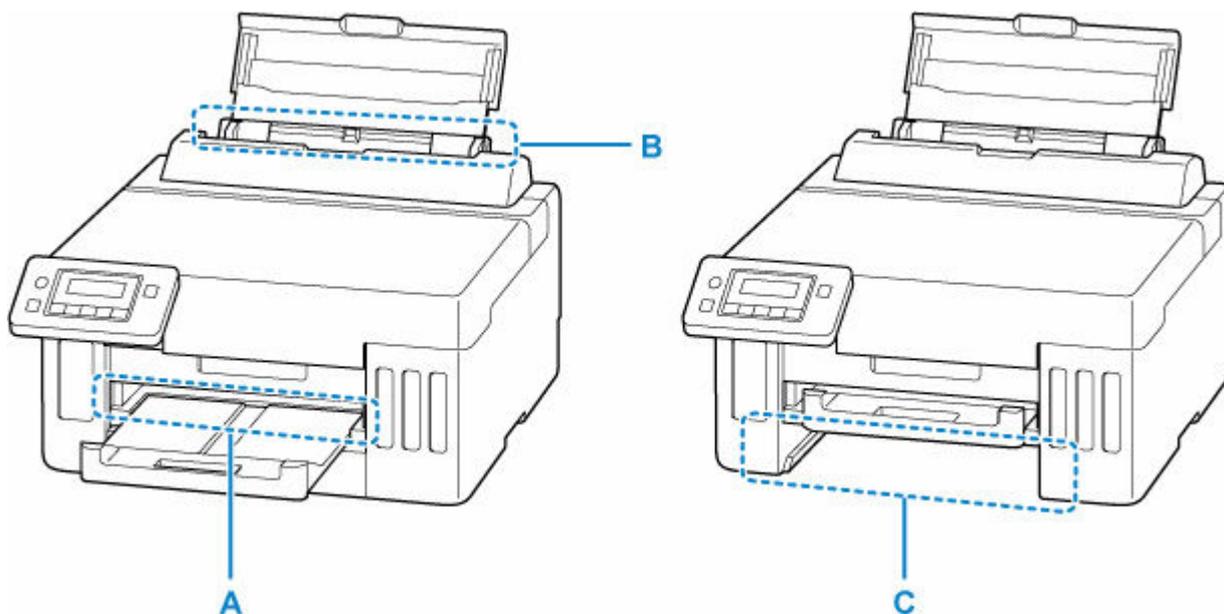
- 紙づまりの対処方法については、「[用紙がつまったときの対処方法](#)」を参照してください。
- 紙づまりしていないのに（エラーのサポート番号が表示されていないのに）正常に給紙されない場合は、「[正常に給紙されないときの対処方法](#)」を参照してください。

## 用紙がつまったときの対処方法

印刷中に用紙がつまったとき（エラーのサポート番号 1300、1303、1304、1313 が表示されているとき）は、以下の順序で対処してください。

### 参考

- 紙づまりしていないのに（エラーのサポート番号が表示されていないのに）正常に給紙されない場合は、「正常に給紙されないときの対処方法」を参照してください。



### 重要

- 排紙口や給紙口を確認するときや、つまった用紙を取り除くときは、プリンターを逆さにしたり、傾けたりしないでください。インクが漏れる恐れがあります。

**チェック 1** L判、KG、はがきなど、小さいサイズの内紙に印刷しようとしたか

➡ 小さい用紙がつまったときの対処方法

**チェック 2** つまった用紙が、排紙口 (A) から見えますか

➡ [排紙口からつまっている用紙を取り除く](#)

**チェック 3** つまった用紙が、後トレイの給紙口 (B) から見えますか

つまっていない用紙を後トレイから取り除き、後トレイの給紙口を確認してください。

➡ [後トレイの給紙口からつまっている用紙を取り除く](#)

**チェック 4** つまった用紙が、カセットの給紙口 (C) から見えますか

排紙トレイを収納したあと、カセットを取り外し、カセットの給紙口を確認してください。

➡ [カセットの給紙口からつまっている用紙を取り除く](#)

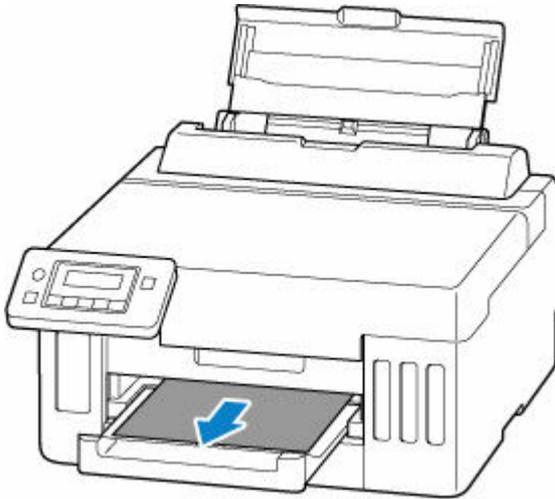
**チェック 5** つまった用紙が、排紙口や給紙口から見えない場合

➡ [内部につまっている用紙を取り除く](#)

## 排紙口からつまっている用紙を取り除く

### 1. つまっている用紙を両手でしっかりとつかみ、ゆっくりと引き抜く

紙が破れないように、ゆっくりと引き抜いてください。



#### 参考

- 用紙を引き抜けない場合は、無理に引っ張らず、プリンターの電源を入れ直してみてください。用紙が自動的に排出されることがあります。  
プリンターのストップボタンを押して印刷を中止したあと、プリンターの電源を切ってください。
- 用紙を引き抜けなかった場合や破れてしまった場合は、プリンターのトップカバーを開け、内部につまっている用紙を取り除いてください。  
➔ [内部につまっている用紙を取り除く](#)

### 2. プリンターの OK ボタンを押す

印刷が再開されます。つまっていたページが印刷されない場合は、印刷をやり直してください。

手順 1 で電源を入れ直した場合は、プリンターに送信されていた印刷データは消去されていますので、印刷をやり直してください。

#### 参考

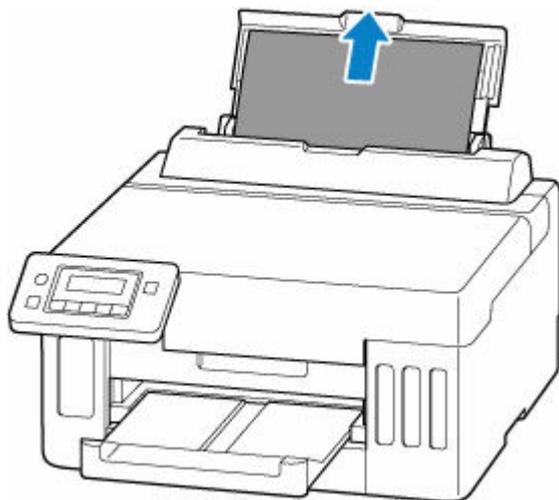
- 用紙をセットし直す場合は、用紙が印刷に適していること、用紙を正しくセットしていることを確認してください。
- 写真やグラフィックを含む原稿の印刷は A5 サイズ以外の用紙に印刷することをお勧めします。A5 サイズの用紙に印刷すると、用紙が反って排紙できない原因になることがあります。

上記の対処を行っても解決しない場合は、プリンターの内部に紙片が残っている可能性があります。「[内部につまっている用紙を取り除く](#)」を参照してください。

## 後トレイの給紙口からつまっている用紙を取り除く

### 1. つまっている用紙を両手でしっかりとつかみ、ゆっくりと引き抜く

紙が破れないように、ゆっくりと引き抜いてください。



### 参考

- 用紙を引き抜けなかった場合や破れてしまった場合は、以下のページを参考に搬送ユニットを取り外したあと、後トレイの給紙口から用紙を引き抜いてください。

➡ [つまっている用紙を背面から取り除く](#)

## 2. 後トレイに用紙をセットする

- ➡ [後トレイに写真用紙やはがき、普通紙をセットする](#)
- ➡ [後トレイに封筒をセットする](#)

### 参考

- 用紙が印刷に適していること、用紙を正しくセットしていることを確認してください。
- 写真やグラフィックを含む原稿の印刷は A5 サイズ以外の用紙に印刷することをお勧めします。A5 サイズの用紙に印刷すると、用紙が反って排紙できない原因になることがあります。

## 3. プリンターの OK ボタンを押す

印刷が再開されます。つまっていたページが印刷されない場合は、印刷をやり直してください。

上記の対処を行っても解決しない場合は、プリンターの内部に紙片が残っている可能性があります。「[内部につまっている用紙を取り除く](#)」を参照してください。

## カセットの給紙口からつまっている用紙を取り除く

### 1. つまっている用紙を両手でしっかりとつかみ、ゆっくりと引き抜く

紙が破れないように、ゆっくりと引き抜いてください。



### ▶▶▶ 参考

- 用紙を引き抜けなかった場合や破れてしまった場合は、プリンターの背面カバーを取り外し、背面から用紙を取り除いてください。

➡ [つまっている用紙を背面から取り除く](#)

## 2. カセットに用紙をセットする

➡ [カセットに普通紙をセットする](#)

### ▶▶▶ 参考

- カセットにセットできる用紙は、A4、レター、A5、または B5 の普通紙です。

## 3. 排紙トレイを引き出す

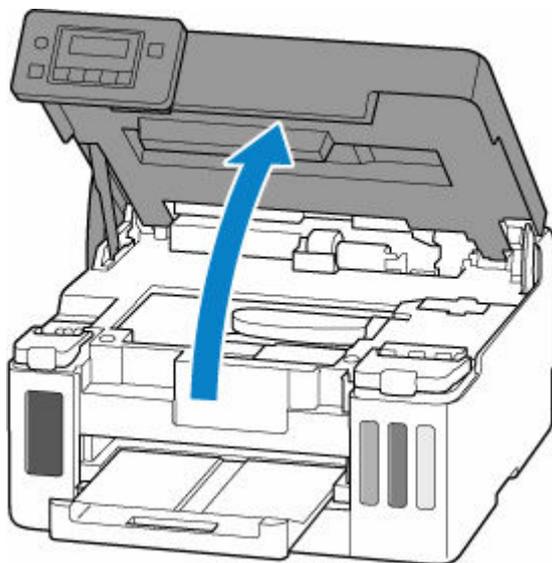
## 4. プリンターの OK ボタンを押す

印刷が再開されます。つまっていたページが印刷されない場合は、印刷をやり直してください。

上記の対処を行っても解決しない場合は、プリンターの内部に紙片が残っている可能性があります。「[内部につまっている用紙を取り除く](#)」を参照してください。

## 内部につまっている用紙を取り除く

1. プリンターのストップボタンを押す
2. プリンターの電源を切り、電源プラグをコンセントから抜く
3. トップカバーを開く



### 重要

- 透明のフィルム (A)、白い帯状の部品 (B)、チューブ (C) に触れないでください。

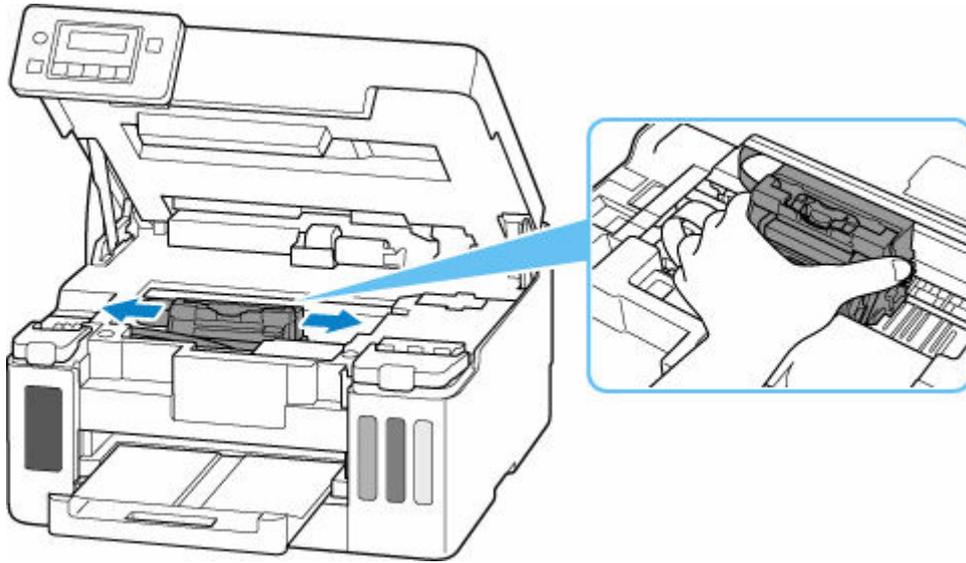


用紙や手が触れて部品が汚れたり傷ついたりすると、故障の原因になります。

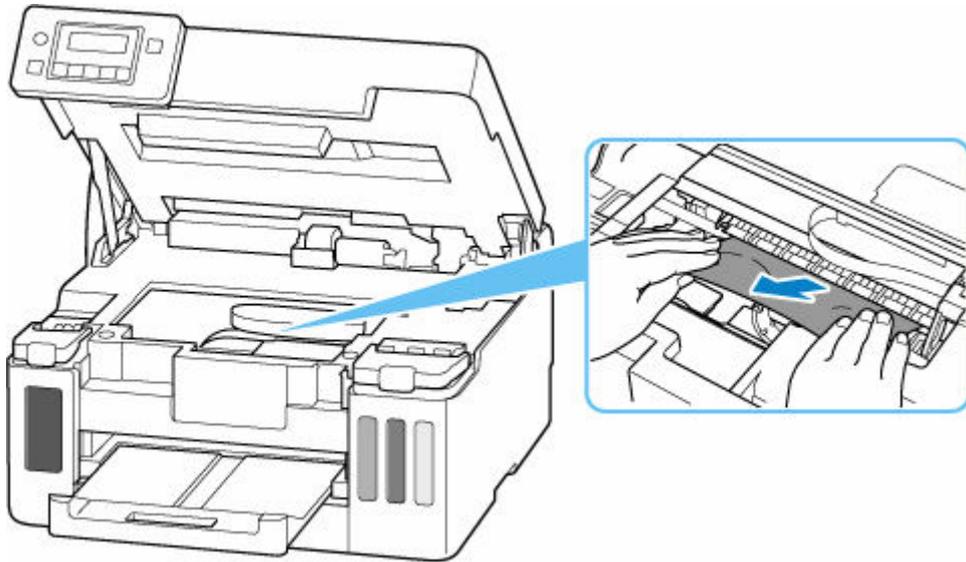
#### 4. プrintヘッドホルダーの下につまっている用紙がないか確認する

プリントヘッドホルダーの下につまっている用紙があるときは、プリントヘッドホルダーを動かしやすい方向（右端または左端）へ動かして、用紙を取り除きやすくしてください。

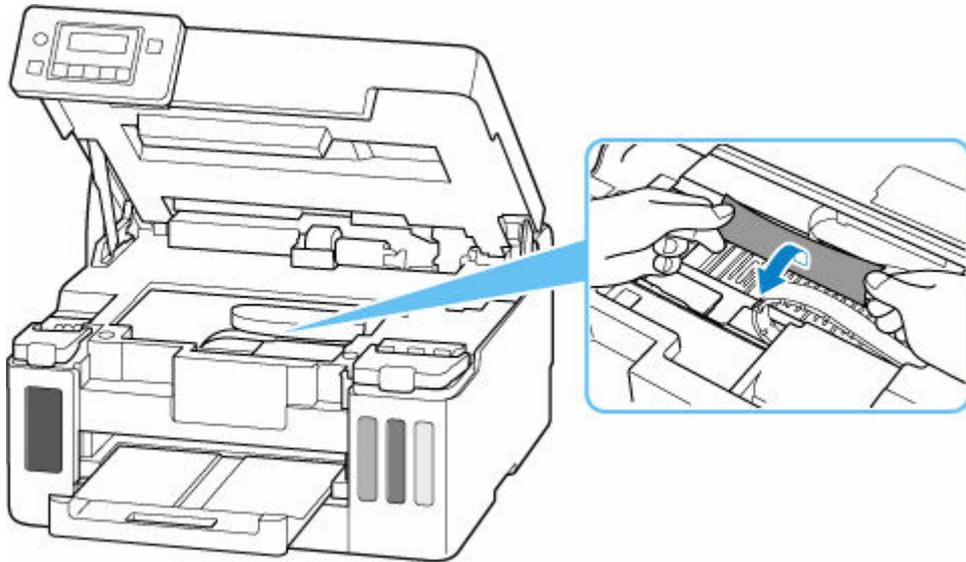
プリントヘッドホルダーを動かすときは、プリントヘッドホルダーの上部をしっかりとつかみ、右端または左端に、ゆっくりとスライドさせてください。



**5. つまっている用紙を両手でしっかりとつかむ**

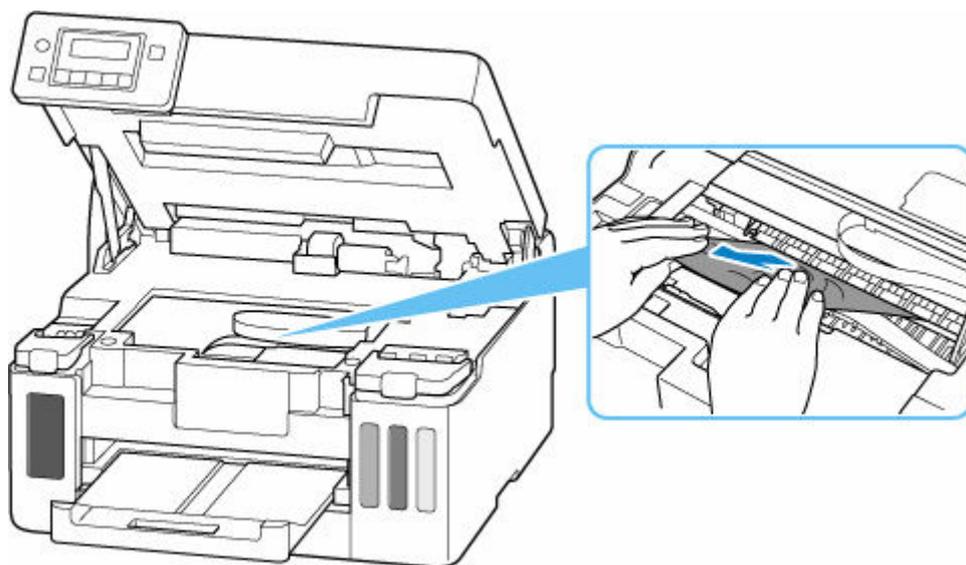


用紙が丸まっている場合は、用紙を引き出してから、端をつかんでください。



**6. つまっている紙が破れないように、ゆっくりと引き抜く**

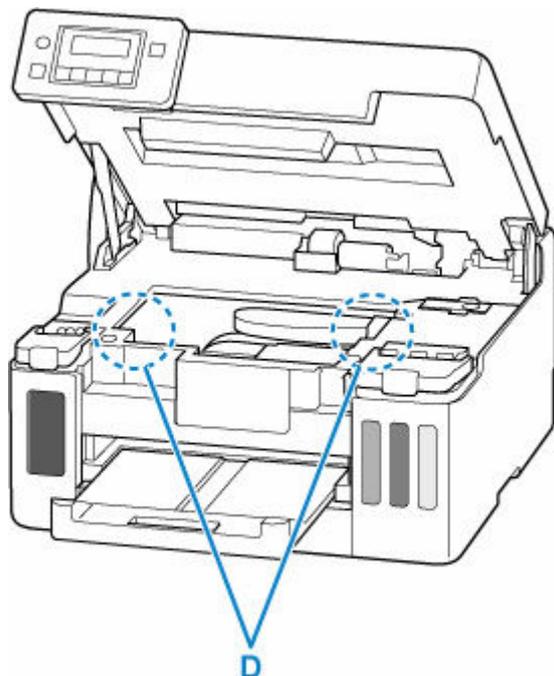
斜め 45 度くらいの上から、ゆっくりと用紙を引き抜いてください。



## 7. つまっていた用紙がすべて取り除かれたことを確認する

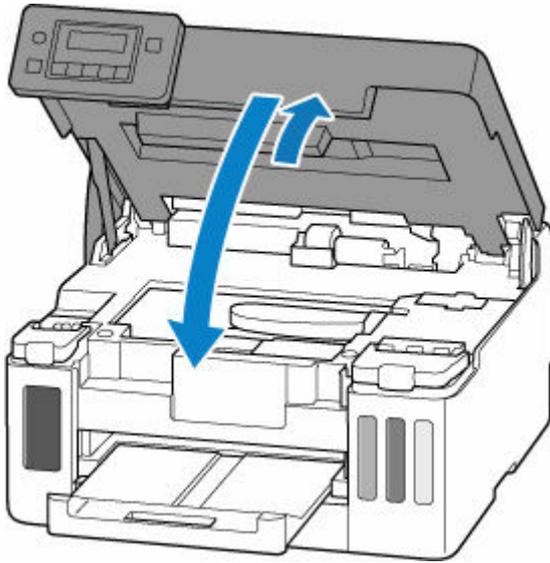
引き抜いた用紙が破れている、または欠けている場合は、プリンターの内部に紙片が残っている可能性があります。次のことを確認し、紙片がある場合は取り除いてください。

- プリントヘッドホルダーの下に紙片が残っていないか
- 小さな紙片が残っていないか
- プリンター内部の左側／右側の空間（D）に紙片が残っていないか



## 8. トップカバーを閉じる

トップカバーはいったん持ち上げて、ゆっくりと下ろします。



## 9. 電源プラグをコンセントに差し、プリンターの電源を入れる

## 10. 用紙をセットする

- ➡ [後トレイに写真用紙やはがき、普通紙をセットする](#)
- ➡ [後トレイに封筒をセットする](#)
- ➡ [カセットに普通紙をセットする](#)

### ▶▶▶ 参考

- 用紙が印刷に適していること、用紙を正しくセットしていることを確認してください。
- 写真やグラフィックを含む原稿の印刷は A5 サイズ以外の用紙に印刷することをお勧めします。A5 サイズの用紙に印刷すると、用紙が反って排紙できない原因になることがあります。

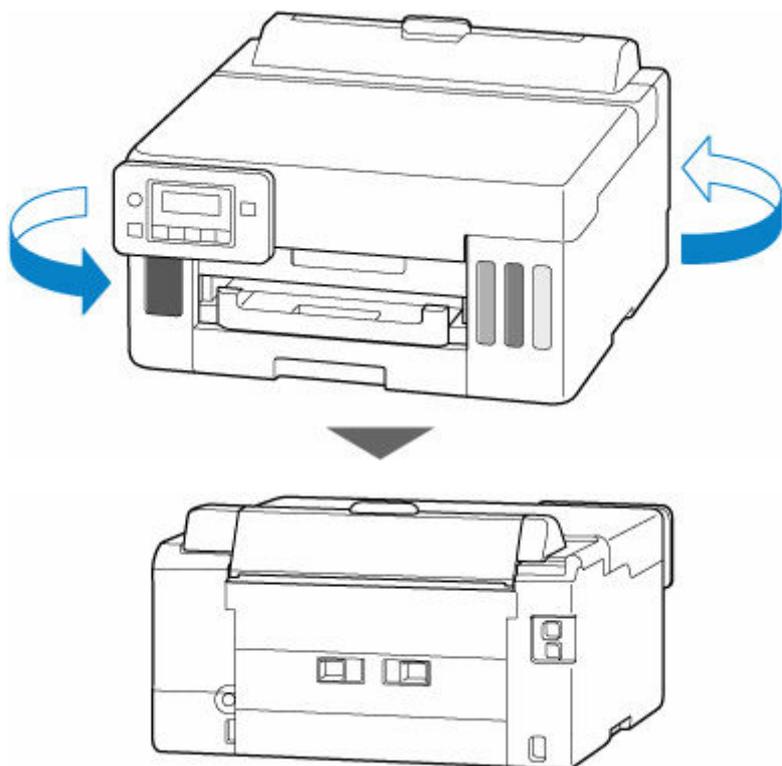
## 11. 印刷をやり直す

プリンターに送信されていた印刷データは消去されていますので、印刷をやり直してください。

上記の対処を行っても解決しない場合は、「[つまっている用紙を背面から取り除く](#)」を参照してください。

## つまっている用紙を背面から取り除く

1. プリンターのストップボタンを押す
2. プリンターの電源を切り、電源プラグをコンセントから抜く
3. 後トレイと排紙トレイを収納する
4. プリンターの背面が手前にくるように、プリンターの向きを変える

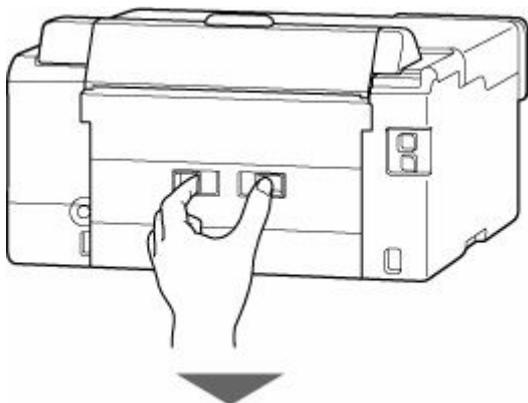


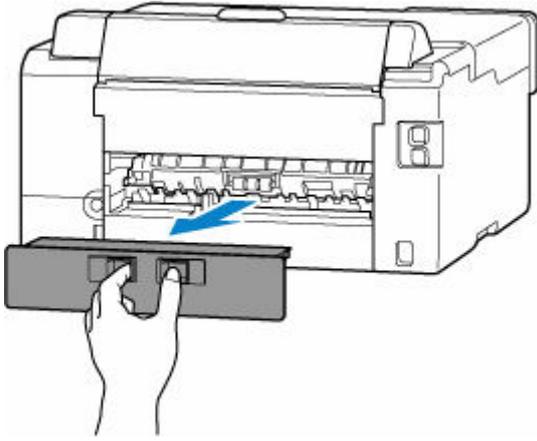
### 重要

- プリンターの向きを変えるときに、プリンターを逆さにしたり、傾けたりしないでください。インクが漏れる恐れがあります。

## 5. 背面カバーを取り外す

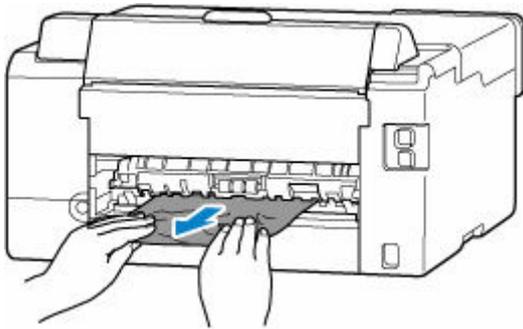
背面カバーを手前に引き出してください。





## 6. つまっている用紙を両手でしっかりとつかみ、ゆっくりと引き抜く

用紙が丸まっている場合は、用紙を引き出してから、端をつかんでください。



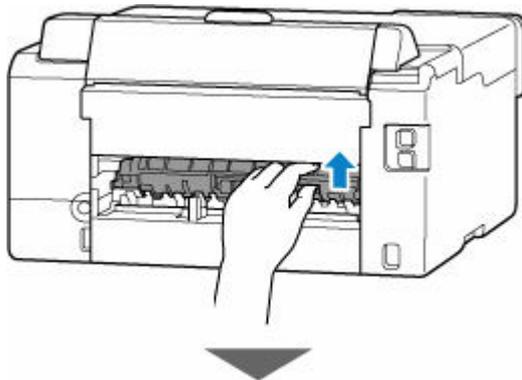
### ▶▶▶ 参考

- プリンターの内部の部品には触れないでください。

つまっている用紙を取り除けない場合は、以下の手順で搬送ユニットを取り外してから、用紙を取り除いてください。

### 1. 搬送ユニットを取り外す

搬送ユニットはいったん持ち上げてから引き出します。





2. つまっている用紙をゆっくり引っ張る



▶▶▶ 参考

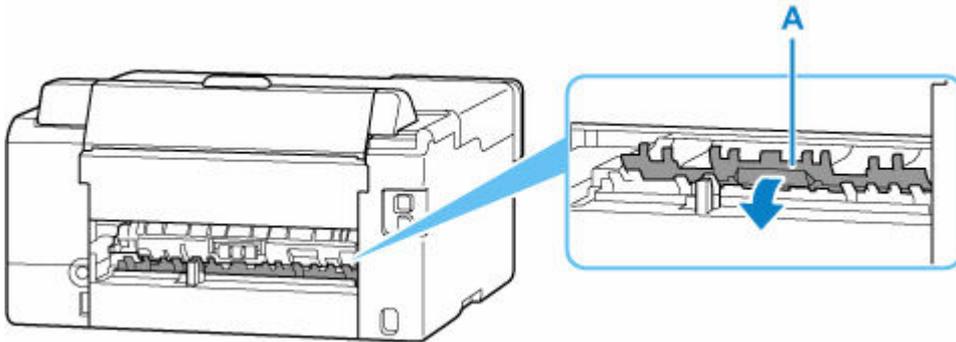
- プリンターの内部の部品には触れないでください。

3. つまっていた用紙がすべて取り除かれたことを確認する

4. 部品（A）が立ち上がっている場合は、手前に倒す

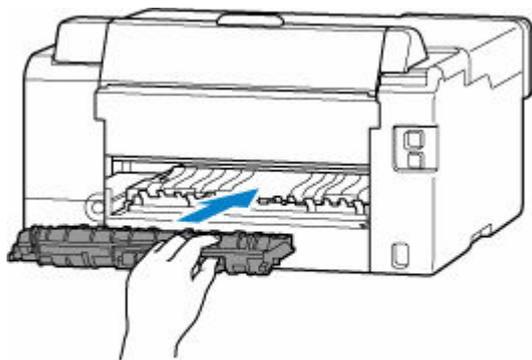
▶▶▶ 重要

- 部品（A）を立てたまま搬送ユニットを取り付けると、故障の原因になります。



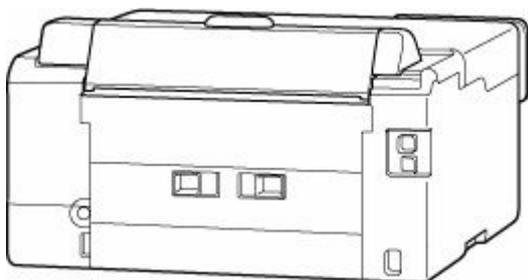
5. 搬送ユニットを取り付ける

搬送ユニットをゆっくりと奥まで差し込んだあと、下ろします。



## 7. 背面カバーを取り付ける

背面カバーをしっかりと押し込んでください。



## 8. 電源プラグをコンセントに差し、プリンターの電源を入れる

## 9. 用紙をセットする

➡ [後トレイに写真用紙やはがき、普通紙をセットする](#)

- ➔ [後トレイに封筒をセットする](#)
- ➔ [カセットに普通紙をセットする](#)

### ▶▶▶ 参考

- 用紙が印刷に適していること、用紙を正しくセットしていることを確認してください。
- 写真やグラフィックを含む原稿の印刷は A5 サイズ以外の用紙に印刷することをお勧めします。A5 サイズの用紙に印刷すると、用紙が反って排紙できない原因になることがあります。

## 10. 印刷をやり直す

プリンターに送信されていた印刷データは消去されていますので、印刷をやり直してください。

### ▶▶▶ 参考

- 1300 エラーが再発した場合は、再度、後トレイの給紙口を確認してください。後トレイの奥に異物が入っていた場合は、「正常に給紙されないときの対処方法」の **チェック3** を参照し、対処してください。

上記の対処を行っても解決しない場合は、キヤノンホームページから修理のお申し込み、もしくはキヤノンお客様相談センターに修理をご依頼ください。

詳しくは、『設置・基本操作マニュアル』の「修理に関するご案内」を参照してください。

### ▶▶▶ 重要

- インクが漏れる恐れがあるため、プリンターを運ぶときは水平を保ってください。
- 修理でプリンターを移送するときは、「[修理に出すときは](#)」を参照してください。

## 原因

以下の原因が考えられます。

- 後トレイに用紙がない
- 後トレイに用紙が正しくセットされていない

## 対処方法

後トレイに用紙を正しくセットしてください。

- ➔ [後トレイに写真用紙やはがき、普通紙をセットする](#)
- ➔ [後トレイに封筒をセットする](#)

後トレイに用紙をセットしたあと、プリンターの液晶モニターに表示されているメッセージに従って操作してください。

## 原因

以下の原因が考えられます。

- カセットに用紙がない
- カセットに用紙が正しくセットされていない

## 対処方法

カセットに用紙を正しくセットしてください。

➡ [カセットに普通紙をセットする](#)

カセットに用紙をセットしたあと、プリンターの液晶モニターに表示されているメッセージに従って操作してください。

## 参考

- 搬送ユニットが正しく取り付けられていないと、このエラーが発生することがあります。以下のページを参考に、搬送ユニットの状態を確認してください。  
➡ [つまっている用紙を背面から取り除く](#)

### 原因

給紙ローラーが汚れているため、給紙できません。

### 対処方法

プリンターのストップボタンを押して印刷を中止してください。

その後、後トレイの給紙ローラーのクリーニングを実行してください。

➡ [給紙ローラーをクリーニングする](#)

### 原因

トップカバーが開いています。

### 対処方法

トップカバーを閉じ、しばらくお待ちください。

インクの補充などをしたあとは、トップカバーを確実に閉じてください。

## 原因

プリントヘッドが故障している可能性があります。

## 対処方法

プリンターの電源をいったん切り、電源を入れ直してください。

それでも解決しない場合は、キヤノンホームページから修理のお申し込み、もしくはキヤノンお客様相談センターに修理をご依頼ください。

詳しくは、『設置・基本操作マニュアル』の「修理に関するご案内」を参照してください。

### ▶▶▶ 重要

- インクが漏れる恐れがあるため、プリンターを運ぶときは水平を保ってください。
- 修理でプリンターを移送するときは、「[修理に出すときは](#)」を参照してください。

## 原因

メンテナンスカートリッジが認識できません。

メンテナンスカートリッジが正しく取り付けられていないか、プリンターがサポートできないメンテナンスカートリッジが取り付けられています。

## 対処方法

プリンターの電源を切ってから、メンテナンスカートリッジをいったん取り外し、正しく取り付け直してください。

メンテナンスカートリッジの取り外しと取り付けの手順は、「[メンテナンスカートリッジを交換する](#)」を参照してください。

## 原因

メンテナンスカートリッジが取り付けられていません。

## 対処方法

プリンターの電源を切ってから、メンテナンスカートリッジを取り付けてください。

メンテナンスカートリッジを取り付ける手順は、「[メンテナンスカートリッジを交換する](#)」を参照してください。

## 原因

現在取り付けられているメンテナンスカートリッジは使用できません。

このプリンターでは、他のプリンターに装着したことがあるメンテナンスカートリッジを使用できません。

## 対処方法

プリンターの電源を切ってから、新しいメンテナンスカートリッジと交換してください。

➡ [メンテナンスカートリッジを交換する](#)

## 原因

メンテナンスカートリッジが認識できません。

メンテナンスカートリッジが正しく取り付けられていないか、プリンターがサポートできないメンテナンスカートリッジが取り付けられています。

## 対処方法

プリンターの電源を切ってから、メンテナンスカートリッジをいったん取り外し、正しく取り付け直してください。

メンテナンスカートリッジの取り外しと取り付けの手順は、「[メンテナンスカートリッジを交換する](#)」を参照してください。

## 原因

メンテナンスカートリッジが満杯になりました。

## 対処方法

メンテナンスカートリッジを交換してください。

➡ [メンテナンスカートリッジを交換する](#)

お使いの環境により、メンテナンスカートリッジが満杯になる時期（状態）は異なります。

本エラーが発生した場合は、かならずメンテナンスカートリッジを交換してください。

## 原因

メンテナンスカートリッジが満杯に近づきました。

## 対処方法

メンテナンスカートリッジが満杯になると印刷ができなくなります。

プリンターの OK ボタンを押してエラーを解除したあと、新しいメンテナンスカートリッジを準備してください。

メンテナンスカートリッジについては、「[メンテナンスカートリッジを交換する](#)」を参照してください。

## 輸送用テープなどが残っています（1890）

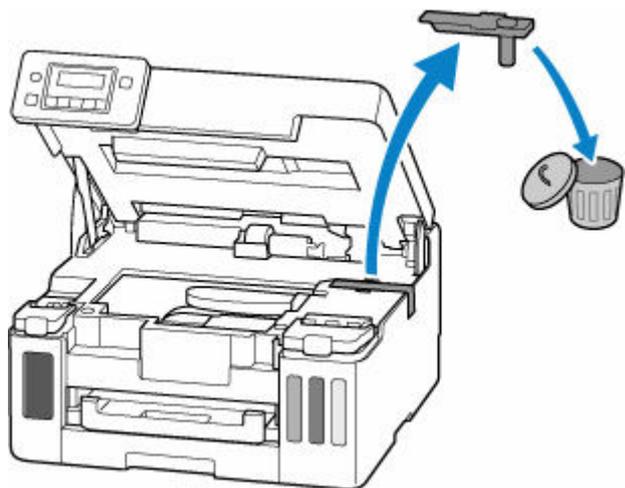
### 原因

プリントヘッドホルダーに固定部材やテープが取り付けられたままになっている可能性があります。

### 対処方法

トップカバーを開き、プリントヘッドホルダーに固定部材やテープが取り付けられたままになっていないか確認してください。

固定部材やテープが取り付けられたままになっている場合は、取り除いたあと、トップカバーを閉じてください。



はじめてプリンターをセットアップする場合は、こちらのページから製品名を選択し、セットアップの手順を参照してください。

## 原因

印刷時に指定した用紙設定が、プリンターに登録したカセットの用紙情報と異なります。

### 参考

- プリンタードライバーで指定する用紙設定と、プリンターに登録する用紙情報の適切な組み合わせについては、以下を参照してください。
  - ➔ プリンタードライバーやプリンター本体での用紙の設定（用紙の種類）（Windows）
  - ➔ プリンタードライバーやプリンター本体での用紙の設定（用紙のサイズ）（Windows）
- プリンターに用紙情報を登録する方法については、以下を参照してください。
  - ➔ [印刷時の用紙設定](#)

例えば、以下のように、印刷時に指定した用紙設定と、プリンターに登録したカセットの用紙情報が異なると、プリンターの液晶モニターにメッセージが表示されます。

- 印刷時にプリンタードライバーで指定した用紙設定：

用紙サイズ：A5

用紙種類：普通紙

- プリンターに登録したカセットの用紙情報：

用紙サイズ：A4

用紙種類：普通紙

印刷設定と違う用紙 2110  
[OK]で処理を選択

## 対処方法

プリンターの OK ボタンを押すと、以下の画面が表示されます。

処理を選択します  
用紙を交換して印刷 ▶

◀ ▶ ボタンで処理方法を選び、プリンターの OK ボタンを押してください。

### 参考

- 設定によっては、以下の処理方法が表示されない場合があります。

#### 現在の用紙で印刷

印刷時に指定した用紙設定のまま、印刷する場合に選びます。

例えば、印刷時に指定した用紙サイズが A5 で、カセットの用紙情報は A4 と登録していた場合に、この選択肢を選ぶと、カセットにセットされている A4 用紙に A5 設定のまま印刷します。

#### 用紙を交換して印刷

カセットの用紙を交換してから印刷する場合に選びます。

例えば、印刷時に指定した用紙サイズが A5 で、カセットの用紙情報は A4 と登録していた場合に、この選択肢を選ぶと、カセットの用紙を A5 に交換した後に印刷を開始します。

用紙を交換しカセットを取り付けると、カセットの用紙情報登録画面が表示されます。セットした用紙の用紙情報を登録してください。

### ▶▶▶ 参考

- プリンタードライバーで指定する用紙設定と、プリンターに登録する用紙情報の適切な組み合わせについては、以下を参照してください。
  - ➡ プリンタードライバーやプリンター本体での用紙の設定（用紙の種類）（Windows）
  - ➡ プリンタードライバーやプリンター本体での用紙の設定（用紙のサイズ）（Windows）

### 中止

印刷を中止します。

印刷時に指定した用紙設定を変更する場合に選びます。用紙設定を変更し、印刷をやり直してください。

### ▶▶▶ 参考

- 印刷ミスを防止するためのメッセージが表示されないようにすることもできます。表示されないようにした場合は、印刷時に指定した用紙設定とプリンターに登録したカセットの用紙情報が異なっても、そのまま印刷が始まります。
  - プリンタードライバーを使用せずに印刷する場合に、印刷ミスを防止するメッセージの表示／非表示を変更するには：
    - ➡ [給紙設定](#)
  - プリンタードライバーを使用して印刷する場合に、印刷ミスを防止するメッセージの表示／非表示を変更するには：
    - ➡ [ユーティリティ] シートの画面説明（Windows）
    - ➡ [プリンターの設定を変更する](#)（macOS）

## 原因

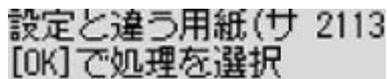
印刷時に指定した用紙設定が、プリンターに登録した後トレイおよびカセットのどちらの用紙情報とも異なります。

### 参考

- プリンタードライバーで指定する用紙設定と、プリンターに登録する用紙情報の適切な組み合わせについては、以下を参照してください。
  - ➔ プリンタードライバーやプリンター本体での用紙の設定（用紙の種類）（Windows）
  - ➔ プリンタードライバーやプリンター本体での用紙の設定（用紙のサイズ）（Windows）
- プリンターに用紙情報を登録する方法については、以下を参照してください。
  - ➔ [印刷時の用紙設定](#)

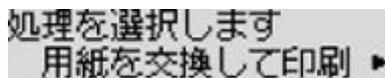
例えば、給紙口を自動選択する設定にしている場合に、以下のように、印刷時に指定した用紙設定が、プリンターに登録した後トレイおよびカセットのどちらの用紙情報とも異なると、プリンターの液晶モニターにメッセージが表示されます。

- 印刷時にプリンタードライバーで指定した用紙設定：  
用紙サイズ：A5  
用紙種類：普通紙
- プリンターに登録した後トレイおよびカセットの用紙情報：  
用紙サイズ：A4  
用紙種類：普通紙



## 対処方法

プリンターの OK ボタンを押すと、以下の画面が表示されます。



◀▶ ボタンで処理方法を選び、プリンターの OK ボタンを押してください。

### 参考

- 設定によっては、以下の処理方法が表示されない場合があります。

#### 現在の用紙で印刷

印刷時に指定した用紙設定のまま、印刷する場合に選びます。

例えば、印刷時に指定した用紙サイズが A5 で、後トレイおよびカセットの用紙情報は A4 と登録していた場合に、この選択肢を選ぶと、後トレイまたはカセットにセットされている A4 用紙に A5 設定のまま印刷します。

#### 用紙を交換して印刷

後トレイまたはカセットの用紙を交換してから印刷する場合に選びます。

例えば、印刷時に指定した用紙サイズが A5 で、後トレイおよびカセットの用紙情報は A4 と登録していた場合に、この選択肢を選ぶと、後トレイまたはカセットの用紙を A5 に交換した後に印刷を開始します。

用紙を交換すると、用紙情報登録画面が表示されます。セットした用紙の用紙情報を登録してください。

### ▶▶▶ 参考

- プリンタードライバーで指定する用紙設定と、プリンターに登録する用紙情報の適切な組み合わせについては、以下を参照してください。
  - ➡ プリンタードライバーやプリンター本体での用紙の設定（用紙の種類）（Windows）
  - ➡ プリンタードライバーやプリンター本体での用紙の設定（用紙のサイズ）（Windows）

### 中止

印刷を中止します。

印刷時に指定した用紙設定を変更する場合に選びます。用紙設定を変更し、印刷をやり直してください。

### ▶▶▶ 参考

- 印刷ミスを防止するためのメッセージが表示されないようにすることもできます。表示されないようにした場合は、印刷時に指定した用紙設定とプリンターに登録した後トレイまたはカセットの用紙情報が異なっても、そのまま印刷が始まります。
  - プリンタードライバーを使用せずに印刷する場合に、印刷ミスを防止するメッセージの表示／非表示を変更するには：
    - ➡ [給紙設定](#)
  - プリンタードライバーを使用して印刷する場合に、印刷ミスを防止するメッセージの表示／非表示を変更するには：
    - ➡ [ユーティリティ] シートの画面説明（Windows）
    - ➡ [プリンターの設定を変更する](#)（macOS）

## 原因

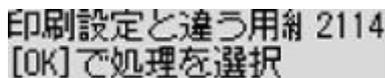
印刷時に指定した用紙設定が、プリンターに登録した後トレイの用紙情報と異なります。

### 参考

- プリンタードライバーで指定する用紙設定と、プリンターに登録する用紙情報の適切な組み合わせについては、以下を参照してください。
  - ➔ プリンタードライバーやプリンター本体での用紙の設定（用紙の種類）（Windows）
  - ➔ プリンタードライバーやプリンター本体での用紙の設定（用紙のサイズ）（Windows）
- プリンターに用紙情報を登録する方法については、以下を参照してください。
  - ➔ [印刷時の用紙設定](#)

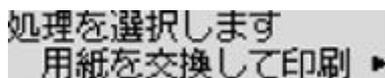
例えば、以下のように、印刷時に指定した用紙設定と、プリンターに登録した後トレイの用紙情報が異なると、プリンターの液晶モニターにメッセージが表示されます。

- 印刷時にプリンタードライバーで指定した用紙設定：  
用紙サイズ：A5  
用紙種類：普通紙
- プリンターに登録した後トレイの用紙情報：  
用紙サイズ：A4  
用紙種類：普通紙



## 対処方法

プリンターの OK ボタンを押すと、以下の画面が表示されます。



◀▶ ボタンで処理方法を選び、プリンターの OK ボタンを押してください。

### 参考

- 設定によっては、以下の処理方法が表示されない場合があります。

#### 現在の用紙で印刷

印刷時に指定した用紙設定のまま、印刷する場合に選びます。

例えば、印刷時に指定した用紙サイズが A5 で、後トレイの用紙情報は A4 と登録していた場合に、この選択肢を選ぶと、後トレイにセットされている A4 用紙に A5 設定のまま印刷します。

#### 用紙を交換して印刷

後トレイの用紙を交換してから印刷する場合に選びます。

例えば、印刷時に指定した用紙サイズが A5 で、後トレイの用紙情報は A4 と登録していた場合に、この選択肢を選ぶと、後トレイの用紙を A5 に交換した後に印刷を開始します。

用紙を交換すると、後トレイの用紙情報登録画面が表示されます。セットした用紙の用紙情報を登録してください。

### ▶▶▶ 参考

- プリンタードライバーで指定する用紙設定と、プリンターに登録する用紙情報の適切な組み合わせについては、以下を参照してください。
  - ➡ プリンタードライバーやプリンター本体での用紙の設定（用紙の種類）（Windows）
  - ➡ プリンタードライバーやプリンター本体での用紙の設定（用紙のサイズ）（Windows）

### 中止

印刷を中止します。

印刷時に指定した用紙設定を変更する場合に選びます。用紙設定を変更し、印刷をやり直してください。

### ▶▶▶ 参考

- 印刷ミスを防止するためのメッセージが表示されないようにすることもできます。表示されないようにした場合は、印刷時に指定した用紙設定とプリンターに登録した後トレイの用紙情報が異なっても、そのまま印刷が始まります。
  - プリンタードライバーを使用せずに印刷する場合に、印刷ミスを防止するメッセージの表示／非表示を変更するには：
    - ➡ [給紙設定](#)
  - プリンタードライバーを使用して印刷する場合に、印刷ミスを防止するメッセージの表示／非表示を変更するには：
    - ➡ [ユーティリティ] シートの画面説明（Windows）
    - ➡ [プリンターの設定を変更する](#)（macOS）

### 原因

内部の部品の交換時期が近付いています。

### 対処方法

プリンターの OK ボタンを押してエラーを解除してください。

お客様ご自身による部品の交換はできません。お早めにキヤノンホームページから修理のお申し込み、もしくはキヤノンお客様相談センターに修理をご依頼ください。

詳しくは、『設置・基本操作マニュアル』の「修理に関するご案内」を参照してください。

### ▶▶▶ 重要

- インクが漏れる恐れがあるため、プリンターを運ぶときは水平を保ってください。
- 修理でプリンターを移送するときは、「[修理に出すときは](#)」を参照してください。

### 原因

メンテナンスカートリッジが満杯に近づきました。

### 対処方法

メンテナンスカートリッジが満杯になると印刷ができなくなります。

プリンターの OK ボタンを押して、エラーを解除してください。

### 原因

現在の印刷設定では印刷できません。

### 対処方法

プリンターのストップボタンを押して印刷を中止してください。

印刷時に指定する印刷設定を変更し、印刷をやり直してください。

## 原因

プリンタートラブルが発生しました。

## 対処方法

印刷を中止したあと、プリンターの電源を切ってください。

続いて、以下のことを確認してください。

- プrintヘッドホルダーの固定部材やつまった用紙など、Printヘッドホルダーの動きを妨げているものがないか

Printヘッドホルダーの動きを妨げているものがあれば、取り除いてください。

### 重要

- Printヘッドホルダーの動きを妨げているものを取り除くときは、透明のフィルム (A)、白い帯状の部品 (B)、チューブ (C) に触れないよう、十分注意してください。



用紙や手が触れて部品が汚れたり傷ついたりすると、故障の原因になります。

最後に、プリンターの電源を入れ直してください。

それでも解決しない場合は、キヤノンホームページから修理のお申し込み、もしくはキヤノンお客様相談センターに修理をご依頼ください。

詳しくは、『設置・基本操作マニュアル』の「修理に関するご案内」を参照してください。

### 重要

- インクが漏れる恐れがあるため、プリンターを運ぶときは水平を保ってください。
- 修理でプリンターを移送するときは、「[修理に出すときは](#)」を参照してください。

## 原因

プリンタートラブルが発生しました。

## 対処方法

1. プリンターの電源を切り、電源プラグをコンセントから抜く
2. 約 10 分待ったあと、電源プラグをコンセントに差し、プリンターの電源を入れる
3. [インクシステムリフレッシュ] を実行する
  - ➡ プrintヘッドをクリーニングする (Windows)
  - ➡ [プリントヘッドをクリーニングする](#) (macOS)
  - ➡ インクシステムリフレッシュをするには (操作パネル)

上記の対処を行ってもこのエラーが再発する場合は、キヤノンホームページから修理のお申し込み、もしくはキヤノンお客様相談センターに修理をご依頼ください。

詳しくは、『設置・基本操作マニュアル』の「修理に関するご案内」を参照してください。

### 重要

- インクが漏れる恐れがあるため、プリンターを運ぶときは水平を保ってください。
- 修理でプリンターを移送するときは、「[修理に出すときは](#)」を参照してください。